

昭和五三年三月

埼玉県労働運動史年表 (戦後編Ⅱ)

(昭和三六年一昭和四五年)

埼玉県労働部労政課

李 え から き

です。 参考資料として、昭和三六年から昭和四五年まで(一九六一年から一九七○年まで)を対象として作成したもの この年表は、昭和四三年九月に刊行した「埼玉県労働運動史(戦後編Ⅰ)」に続く同「戦後編Ⅱ」の編さんの

せん。 内容は、年表形式の中で許す限り詳細を旨とすることに心掛けましたが、必ずしも十分といえるものでありま

を作成したいと考えておりますので、各位の御指摘、御指導を賜りたいと存じております。 今後、本文執筆期間中に、資料不備による誤謬、把握もれ等を訂正補完し、本冊刊行の際にはより完全なもの



埼玉

誤

頁	日付	誤	正
,	10	南埼玉	北苏公
	1.7		北萬飾
17	30-10.1	第5目自治労単一	第5回をとる
18	27	(38年1月27日)	(38年1月22日)
83	4	卷 議院議員選挙	重複を直す
100	21	日付の21	20
113	2/	1日付の21	1218 11:13
2		1 左の "	しゃをとりにする
123	2の最終行	(// 全国金属	
,	TO HOUSE	{ 左の3	{ " を 3 に する 3 を " に する
.500	1		
124	27の2行目	1,500%	500 %
126	7~10	日付の7~10	6~10
134	16	2,708%	2,738名

凡 例

地教徒労職労 略 労組組連組組 称 株有地教徒労職労 職業 組員働 式限労 会会協 連組組 組組 識 合 称 社社会合合会合合

1 総

 全
 組
 日
 全
 化
 紙

 全
 組
 本
 大
 方
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日 織日全日自全化紙合私評 学用連連 放 日 一 労 通 般 日本私鉄労働組合総連合会合成化学産業労働組合連合会全国紙ベルブ産業労働組合連合会全国自動車交通労働組合連合会全国自動車交通労働組合連合会全日本 教 職 員 組 合全 日本 医療労働組合連合会日本 裁維産業労働組合協議会日本裁維産業労働組合協議会日本裁維産業労働組合協議会日本 大 道 労 働 組 合全 国 金 属 労 働 組 合全 国 一 般 労 働 組 合合全 国 一 般 労 働 組 合合全 国 一 般 労 働 組 合合金 国 一 般 労 働 組 合

> 政全全全動国全全 駐

協林売逓車労労労 組組組

2

理研労、プラ協労、首高労)

水資

盟 (全日本労働総同盟) 系 ゼンセン同盟 全国 全 金 同 盟 全国 交 通 労 連 全国 交 通 労 連 全国 を 食品同盟 全国 会 品同盟 全国 会 労 組 社会保 券 選 全国 税 会 議 国 税

3 中立 労連(中立労働

国 品建機 セメ 労 総労 ルント 連 連 連 ロ連絡会議) 全日本電機機 全日本食品 全日本食品 がスン ス 労働組合連合会設 労働組合連合会設 労働組合連合会会 おりり 組合総連合会

保労 連 全 国 生 命 保 険 労 働 組 合 連 合 会

(5) 4 新 産 別(全国産業 全 全 国化 学 産 業 金属 労 働 労組 働組連 合合

I 全運 M F 損 1 損労 C保連

県内の組織 埼平埼秩埼埼県

埼玉県 労働組合協議会埼玉県化学産業労働組合協議会埼玉県化学産業労働組合協議会埼玉県化学産業労働組合協議会埼玉県 建設 労働組合協議会埼玉県 建設 労働組合協議会 埼ヂ埼秩埼崎同埼

次

目

昭 昭 昭 昭 昭 昭 四 Ξ \equiv Ξ 四 四 四 七 \equiv 0 九 八 六 五. 四 年 年 年 年 年 年 年 年 年 77 61 45 25 93 137 121 107

7 他 準 閩閩質内勧委委 中 央 委 員 会 中 央 委 員 会 報 行 委 員 会 最低質金 質閱 質上げ闘争 奉 季 (質 上 げ) 関 争 開 争争争金告会会

昭和三六年(一九六一年)

昭和三六年(一九六一年)

6	
Z	

- Ma					曜	3			和			3		6			年		(1	9	6 1	年)						
12 ** 13	- SANS	11	10	.0	"	"		11	9		7 2 8	"	6	5	-		5	4	3		4	2 1 5 7		31	"	30	1 . 27		THE REAL PROPERTY.
全金第二回拡大中央委員会賃上げ、五、〇〇〇円以上(可能なかぎり大幅一律)と決定、これにより全国金属明和ランマー支部区交促進で地労委にあっ旋申請(二月一四日、団交開催で解決)	**行進	務員	「日韓会談」反対埼玉県連絡会議結成		全国金属和光金属支部、不当労働行為の救済申立(団変促進、支配介入排除)その後組合は解散消滅	労連、高仁会病院労	退職者二名に七五、○○○円支給、住宅は四月三○日に明渡すことで解決)	京紙工貨(春日部市)解雇反対同盟、	従業員、労組を結成	防	〈会(於大宮市桜木小) 開か	県議団、県当局に対し三六年度当初予算に	COH+ an	宮病院労組、一律三、〇〇〇円のベ・ア等	碧件二 (西熊谷) 栗原	律五、CCC円以上	県医療労働組合連合会結成大会(於県労働会館)、県	一般合同労	旅院従組、ベ・ア要求等で		芝加・東京の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の	一松川事件」県内上映運動、二五地区二万七千名	年四月二六日自主和解、解決金の支払いと親睦会の設立)	同労組観世音センター支部、地労委に不当労働行為教済申立(解雇取消、支	全国金属リーダー機械支部解雇他二項目で地労委にあっ旋申請(二月八日労使主張対立で打切り)	県中小労連中央委員会(於県労働会館)	労県職	により七月五日あっ旋打切り)	4 作 物
12 11	8	9	4	8		11.			7		11		6		5		"		4			2		1	29 :	1 21			月日
ソ連、金星ロケット打上げ		自動車労組九団体で全国組織結成	つ条約出	総評・全労・町監則・中	に対する日本政府の見解一	文部省「ILOへの日教組の申立	では共闘の態度」との回答を決定	対闘争は拒否するが、個々の問題	全労常幹、総評申入れの「合	員長暗殺計画事前に発覚	東松山の少年による日教組	上旬の行動」を決定	総評幹事会「春閩二月中旬~三	団入党	日教組主流派四十人、社会党に集	間スト(20日には無期限スト)	貝島炭鉱労組合理化反対で二四		総評、最質闘争討論集会(於国	合い申入れ	ILO問題、合理化問題などで話	総評、全労、新産別、中立労連に	The state of the s	1	日教祖第一一次、日高教第七次	郵政省、全馬二六名の処分発表	大 多	よる運動方針こと、してヒ頁目	内外悄

30 B	3				ı	昭	CH	1	和	. 4		3	P	6		à	年		(1	9	6 1	年)) III) 🖽) 🖽) 💹	2		2
"	1	11		28	27	"		26	"	25	11	22		"	21	"		"		"	20	19	17		n	ji =	// 16	// 16 15	16 15 14	w 16 15 14	16 15 14
埼玉旅客自動車労組平和自動車支部三九名は、労働協約完全履行を要求してストライキに入ると同時にスト権確立(一六日まで春闘ビラ交流)	労組、埼玉地本	県競走労組、三月一二日、ストライキ実施を県に通告	撤回と支配介入排除を求めて不当労働行為救済申立を行う。(三八年一月二五日、一部救済命令)	全国金属埼玉地本、侗狭山ブラスチック工業所及び㈱山本製作所の各支部組合結成に伴う不利益取扱	全金生研建設支部及び埼化協日研化学労組賃上げ要求でストライキ	全金上島支部、一律五、五〇〇円の賃上げほか四項目の要求提出	郷(国労夫宮)を選出	県労評、第九回臨時大会を浦和県労働会館で開催、新議長に海老島茂(埼教組)、事務局長に野村敏	県教委、第一回教頭任用試験を実施	埼教組、埼大文理学部教室で、教育を守る父母、県民集会を開催	埼化協日研化学労組、賃上げ要求で四八時間スト	県競走労組(金子清子委員長)、賃上げ三〇〇円(日額)等要求し、県庁前広場で総決起大会	支配介入排除等の不当労働行為救済申立(三七年一一月七日取下げ)	入間郡毛呂山町の、中小労連・医労協傘下毛呂病院労組、病院を相手に不利益取扱排除、団交促進、	県労評瀬谷議長ら県当局を訪ね、国鉄、国電の混雑緩和対策を提案	昭電秩父工場で臨時工の中から二〇人の採用募集のところ一二八名が応募	决》《 BE 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10	全自交埼玉地本戸田交通労組分会、労働条件の変更取消等で地労委へ斡旋申請(三月一三日自主解	一二日一部敷済命令出る)	全国金属リーダー機械支部、不当労働行為救済申立(解雇取消、団交促進、支配介入排除)(一二月	全金第二回地本委員会、春闢統一闘争を具体化、二億円のスト資金準備	秩文地方労組連絡会議(略称秩文地連)設立、初代会長に石原正(秩父セメント)選出	日赤小川病院労組賃上ば問題で時限スト実施	The state of the s	第三回労働問題講演会(県主催)に東京大学大河内一男教授招く	回労働問題講演会(県主催)に東京大学大河内一男教授招く選出	回労働問題講演会(県主催)に東京大学大河内一男教授招く選出 選出	回労働問題講演会(県主催)に東京大学大河内一男教授招く選出 選出 の労働問題講演会、県労働会館で開催、新年度運動方針、役員決定、新議長に海老島茂(埼と貧乏をなくする全国大行進参加についての実行委員会(県春闢共闢委主催)	回労働問題講演会(県主催)に東京大学大河内一男教授招く選出と貧乏をなくする全国大行進参加についての実行委員会(県春闢共闘委主催)評第九回定期大会、県労働会館で開催、新年度運動方針、役員決定、新議長に海老島茂(埼評、春闢推進地区代表者会議	労働問題講演会(県主催)に東京大学大河内一男教授招く第九回定期大会、県労働会館で開催、新年度運動方針、役員決定、新議長に海老島茂(埼第九回定期大会、県労働会館で開催、新年度運動方針、役員決定、新議長に海老島茂(埼第九回定期大会、県労働会館で開催、新年度運動方針、役員決定、新議長に海老島茂(埼東・野田の田の一名の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の	労働問題講演会(県主催)に東京大学大河内一男教授招く第九回定期大会、県労働会館で開催、新年度運動方針、役員決定、新議長に海老島茂(埼箕乏をなくする全国大行進参加についての実行委員会(県春闢共闢委主催)、春闢推進地区代表者会議
II.	3 . 1	No. in				27		71		25	24			23				21			20					-11	"	" 17	" 17 16	" II 17 16 -	" 17 16 ·
五千円以上の賃上げ要求提出	総評全国金属労組、全国一斉に、	THE PERSON NAMED IN	田上田公司が出日 田 日出	OR COMPANIES SERVEDO	一大田子子の中人子田田大田田	炭労、石炭政策転換要求一斉スト	大小 日本の日本日日の日本日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	宇部興炭労、合理化反対で無期限	大会	春闘を勝利させる青年労働者決起	総評、全日農と中央労農会議結成	で五〇〇カ所)	保障拡充·春闘総決起大会(全国	物価値上げ反対・大幅賃上げ社会	る事で話し合い	時間労働の法制化を共通目標とす	合で、当面週休二日制と、週四十	労働四団体共闘懇談会、第一回	護」と改称	対平和と民主々義を守る国民会	安保改定阻止国民会議を「安保	建設を可決)	(三月一三日村議会ミサイル道路	支援オルグ団入島、右翼と乱闘		反対關	※サイル試射場反対闘要求提出	共闘委代表、池田首相要求提出	回春闘共闘委員会開く 共闘委代表、池田首相 要求提出	ミサイル試射場反対隔要求提出 要求提出	の存別共同委員会 回春開共闘委員会 要求提出 要求提出

- 3 -

実施 宇主任との間でモミ合い をおは一五〇円(現行最 年後六時より秩父地区	実施	13 大倉電気秩父工場労組、ベ・アー、七〇〇円の回答を不満とし、二四時間	労主催の「昭電臨時労組不当弾圧抗議大会」を産業会館ホールで開催	昭電臨時工組合員三名、暴行容疑で秩父署に逮捕される。同組合これに抗	12 民社党県連大会開催、西尾委員長出席、今年度運動方針審議	県 労 尉 、 単 産 、 地 区 労 教 宣 部 長 会 議	戸田交通労組、	一日韓会談」粉砕中央決起集会(県労廚動員)	1 「日韓大災一分やコモモ己馬 かくよう平力	低二五〇円)引き上げる、ほか)	10 県競走労組の賃上げ交渉妥結(初任給三月一日から一日につき一三〇円、	和 昭電秩父工場の本工採用試験実施	9 野口奥業㈱(与野市)賃上げで地労委へあっ旋申請(三月一一日労側	となり、組合員による暴行事件発生	後九時四〇分ごろ正門において、臨時工労組員と守衛及び工場総務課長、人事主任との間でモッ合い	3 昭和電工臨時労組、三月九日の本工員採用試験に反対、受験者入門阻止の	6 解決)	「人桜ヶ丘女子高等学校(深谷市)、教組との賃上げ等で地労委へ	" 県春闘共闘委スタート、議長に海老島茂、事務局長に野村敏郷決定	2 九州建材平方営業所東洋開発興業で、労組員と非組合員の間で傷害事件発生	行為教済申立(三七年三月三〇日一部教済命令出る)	7 全金明和製作所支部(川口市)組合結成に伴う不利益取扱い撤回、	1 野口工業与野工場労組、連日、部分時限ストに突入	" 埼高教桜ヶ岡女子高分会(深谷市、組合員二四名)七、	1 県労評、鉄道運賃値上げ反対ビラまき行動	年 6 大宮市職員の賃上げ要求妥結(平均一、六八八円プラス一律五〇〇円アップ)	二カ所で決起集会、一、七〇〇名参加	4 県公務員共闘会議、総評の春闘第一次統一行動に合わせて、浦和玉蔵院で	くに、中立労組へ呼びかけ、春闘共闘委員会を三月八日に発足させることを決定	" 県労評、労働会館で役員改選後、初の常任幹事会を開き、役員の職務分担と当面	陳情	
		スト実施	DATE LABORATE	時より秩父地		川瀬央三龍老島辺(草義	名結	-			一五〇円	THE PARTY NAMED IN	のあっ旋拒否により打切り)		人事主任との間でモミ合い	のピケ予定のところ、本日午		(三月一六日自	THANKS IN TOTAL	光生	大田 市田 中田 日本			〇〇〇円の賃上げ要求等でスト権確立	教師といるとはみればけか	プ		浦和玉蔵院で総決起大会を開く。県内一	いを決定	の運動方針決定、	3 .	

- 4 -

年

月

日

県

内

主

要

労

働

情

勢

月

日

内

外

情

勢

	20	19	"			18			"			16		11	"	15
次統一行動の二波を四月五日~七	民間中立部会合同戦術会議、第二	全自交、全国一斉二時間時限スト	全逓、三〇〇局で一時間職場大会	スト宣言発表	起大会を文京公会堂で開催、共同	春闘共闘委、主催の春闘中央総決	十六日二十四時間スト決定	一日午前十時まで時限スト、四月	私鉄総連第五回中央委で三月三十	十時まで職場大会	拠点五十九箇所で始業時から午前	全電通、合理化問題の交渉決裂、	表。如果是是是是是是是是	防衛庁、治安行動基準の骨子を発	全日赤、四十八時間ストに突入	動労九拠点で一〇割休暇闘争

	Т			Т	1377			- 100			.,	_	0			-			-	o i io		Aug V	-						
	_	_	_	_	昭	6	43	禾	ц	EX.	- 5	3	6		ð	4	Ē.	- 1	(1	9 6	1	年)	8	11					年
	2			4						1200			100		75%													3	月
11	7	2	II.	1	11	11	"	11.		31	11.	11	30	11	29	"	"	"	28	11	"	27	26	"	"	25		24	日
春闘第四波統一行動、各単組実力行使、全国金属埼玉地本傘下五三支部、電機労連傘下組合などもスー、七〇〇円で解決)	1	総評全国金属埼玉地本婦人部大会	川越乗用自動車㈱、全自交同支部との経営人事問題で地労委にあっ旋申請(六月一七日自主解決)	昭和三六年度地労委委員発令	自治労、埼玉県本部草加市職分会結成	与野市職組結成	自治労、埼玉県本部川口市職分会結成	電々公社、全電通三・一六闘争に対し、参加者全員に処分出す	三二支部が決行の日本を見るというのは、大きのは、大きのは、大きのは、大きのは、大きのは、大きのは、大きのは、大き	春闘第三波統一ストのため、県内の全国金属、全自交など実力行使、(全国金属統一二四時間スト、	総同盟、埼玉交通運輸労組第二回定期大会(於埼玉県自動車会館)	越谷市役所職員四〇名、職員組合結成大会を開く(於越谷小学校)	総評傘下の県内各労組、春闘統一行動でスト実施	「日韓会談」反対、日朝友好集会	物価値上げ反対、春闘埼玉県民総決起大会を大宮小学校で開催(四〇組合二、〇〇〇名参加)	埼高教飯塚、鈴木両教諭、大宮ろう学校事件で起訴される	武蔵カントリー労組賃上げ四、〇〇〇円、外五項目の要求提出	横浜ゴム労組賃上げ要求二四時間スト	県医労連傘下各組合職場大会(賃上げ要求貫徹のため)	県労評など三・三一スト支援ビラまき(県南一○か所駅頭)	全国金属共闢連絡会議発足	物価値上げ反対総決起大会	埼高教飯塚中執、住居侵入の疑いで大宮署に逮捕される	九州建材労組員ハンスト、組合員衰弱により入院	東武交通労組第六五回臨時大会、春日部市体育館で開催、六一賃闘方針きめる	埼高教、大宮ろう学校事件の寮母待遇改善要求貫徹、不当弾圧粉砕総決起大会(於県庁前広場)	起大会「な川」というのではいるのだめ、「マンニース・ダイルニスラ	全国金属春聞第二波一二時半から各支部一斉決起大会、最賃行動デー、各支部闘争宣言、労農共闘決	県 内 主 要 労 働 情 勢
E	3		4 . 1									3	1			"		28		"		27		25			3 24		月日
上げ回答(鉄鍋労連第二波スト中鉄鋼大手各社、二、五〇〇円の賃	全石油スト	初	昭和三六年度予算成立(一兆九、	現る五十山田田世州東西から作用	明朝を日本日 日本日 日本日 日本日	電車の場合を以中央部を三川三十	· 山田等市下根をがは用めまり時日	一般の二十四四四次の日本	か日本日の一日川の東西町大田川	中央総決起大会(於日比谷)	八、参加人員四十三万五千)春闘	のみ実力行使(参加組合八百十	春闘第二次統一行動日、民間単産		丰	「安保改定阻止国民会議」は「安		公労協、公労委の仲裁裁定をのみ	%の仲裁裁定を提示	公労委、三公社五現業の労使に10		裁有	五法案を国会に提出	政府、「LO八七号条約批准承認	関東ゴム共闘スト	、全自交、全印総	三·二四統一行動、東京地評七単	を指令	内外情勢

76				-	昭	Ų.	PI	和	1)	3	0	6		0.	年		C	1 9	6	1 9	(-)	THE STATE OF						
24 " 22		//	21		20		"	11.	"		19	18	17	//	11.			16	14	//	12		11		10	9	//	4 . 7	
			300		20					200	10	10							***				-		10	-		10.	
全国金属離台社支部(浦和市)団交促進で地労委へあっ旋申請(五月二七日団交開催で解決)物価値上げ反対、生活を守る埼玉集会(県労評主催)メーデー前夜祭、県内各地区で開催	で解決)	日栄化学工業蕨工場労組、賃上げで地労委にあっ旋申請(四月二六日定昇含む七〇〇~一、五〇〇円	県医労連傘下の一○組合、三時間から二四時間の第四波ストライキ実施(統一行動による)	次) 日日日日日中日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	全国金属上島製作所支部(桶川町)、組合活動で地労委にあっ旋申請(五月二日組合活動保障等で解	(三七年二月一日、一部教済命令) 1 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	全自交戸田交通支部、会社の不当労働行為救済(不利益取扱撤回、支配介入排除)を地労委に申立	社会福祉法人埼玉県済生会、同川口済生病院従組との賃上げ問題で、斡旋申請(七月一一日打切り)	全国金属日本信号支部、無期限スト実施	申立を行う(一一月二五日、不利益取扱い、原職復帰の一部教済命令)	全自交埼玉地本、東洋開発與業九州建材の組合結成に対する暴力行為等についての不当労働行為救済	県医労連傘下一○組合、賃上げ要求、病院間の格差是正を要求して、第三波ストライキ実施	県蚕糸労連傘下三組合(昭栄、片倉石原、筑波)で四時間スト	全自交埼玉、東武交通、武蔵カントリークラブ等、賃上げ要求でスト実施	私鉄スト、本県で東武のみ参加	選出におっていることがある。これのはずとしている。	約改正により商後、略称県労会議と改称(全官公加盟)、新年度議長に増古清之(秩父セメント)を	県民間産業労組会議(略称・民労会議・議長増古清之)浦和、自治会館にて第四回定期大会開催、規	全金埼玉地本春闘未解決支部への追上げ集中統一行動を指令	くろがね自動車労組(上尾市)賃上げで地労委にあっ旋申請(五月二日自主解決)	比企建設労組定期大会	交涉 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	全電通・社党県議団、「三・一六熊谷分会闘争に警官動入は不当」と電々公社通信部長に抗議の集団	負長ら八名が停職処分受ける。これは「一本日」によっては、「一日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	全逓の行った三月一八日の合理化反対闘争に対し、郵政省四五三名の処分発表、本県関係で地区は委	全自交傘下一三支部、二四時間ストにより県内一八〇台のタクシー止まる	社会党県連、埼玉会館で日中国交回復県民決起集会	全国金属新電元工業支部賃上げで地労委にあっ旋申請(四月二○日取下げ)	上参加 日本 日日 日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日
25 "	22			21		20	"	19	17				16			"			12	11		9			"		4 7		5
春闘第三次統一行動を関第三次統一行動を関第三次統一行動を表表している。 をはない おいまい おいまい おいまい かんしゅう おいまい かんしゅう かんしゅ かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅ しゅんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅ しゅんしゅう かんしゅ しゅんしゅ しゅんしゅ しゅんしゅ しゅんしゅ しゅんしゅ しゅんしゅん しゅんしゅん しゅん		識	国会への参加要請を全会一致で決	琉球立法院、沖縄人民代表の日本	ムード批判)	日経連第一四回定期総会(賃上げ	炭労無期限スト	駐米大使ライシャワー赴任	日炭高松スト	中、終日は中小八三組合)	ト、京浜はじめ大手十社妥結スト	裂、一四六組合一斉二四時間ス	私鉄全国スト(経協統一交涉決	に成功(ガガーリン少佐操縦)	ソ連、世界最初の人間衛星打上げ	鉄鋼、電機労連、炭労スト	懇談会設置	休二日四〇時間労働促進労働組合	総評、全労、新産別、中立労連週	紙パ、日港建労スト	一二時間スト	合化住友化学無期限スト、全自交	対声明	に際して国内法便乗改悪に断固反	総評など四団体、ILO条約批准	輌、化学同盟スト	炭労、鉄鋼、全鉱、電機労連、車	全造船、全港湾スト	止指令 (四日))

							昭	H 1(-10	1 3	和	D		3	6		0	É	F		(1	9 6	1年	F)	3 1						年
2	41.50	-	5		*	30	23	29) 21	"	11	11	28		11.) No	11	"	27	26		11.		"		25	16	//	"	4 24	月日
県医労連傘下八単組(川口工業病院職組、川口済生会労組、高仁会労組、西熊谷病院労組、毛呂病院		ウンド、参加約三〇団体一三、〇〇〇名、スローガンは①労働者の団結で大幅質上げ、②時間短縮、	メーデー県中央	□地区——着日帝市立 林 南第	TABLE REPERSONS	メーデー前夜祭、次の各地で開催草加(一か所)坂戸、毛呂山地区―毛呂山公民館、行田―市中央ト	員一一三名中八八名》 (1) 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	弥生工業労組(大里郡寄居町)結成準備会(五月一日結成大会、小川地区一般合同労組に加盟、従業	の賃上げ等で解決)	玉	州建材労組団交、会社側は組合員の退職届	大宮地区労メーデー前夜祭、大宮小学校で開催、参加者約三、〇〇〇名	浦和地区労メーデー実行委、前夜祭を埼玉会館で開催、参加者約八〇〇名		中小労連、飯能ゴルフ労組、不当労働行為救済(組合役員の解雇取消、配転取消、支配介入排除)申	成立)。	全自交埼玉地本、羽生観光増田自動車支部、解雇取消、不利益取扱撤回、支配介入排除を求めて不当	県労評、日韓会談反対闘争へ動員	県医労連、戦術会議開く。五月八日に傘下一一組合の二四時間スト実施を決定	日本信号労組賃上げ、二、五〇〇円で妥結		川口工業病院、浦和保養院の二労組(両組合合せて一一六人)は、賃上げ、その他の諸要求で、五月		全自交埼玉地本、地労委に正和交通支部の解雇取消、支配介入排除を求める不当労働行為救済を申立		春闘第三波統一行動、埼教組、公務員組合及び全自交などの民間組合で職場大会やストなど実施、本		風三和鋳	和保養院労組スト予	川口工業病院労組スト予告	県内主要労働情勢
11.			5																								2	8	7 2	4	月日
全労系は別に一七カ所でメーデー	交回復平和をかちとろう一	所二百八万二千人が参加「日中日	13	SKOLN SERVICES			2000	のないとなるないはなっている	11日本日本中 11日本	MAN HEATHERS	日本の 大田 10mm 大田 10mm	STANDARD STANDARD	現代を経代におけるがあること	福地心理研究成二次(日本大川	SALES OF SALES	Marketo-vistorial	THE PERSON LANGUAGE	TO SECURITY OF THE PARTY OF THE	SECTION SECTIO	大のないないののであることの	THE RESIDENCE OF THE PARTY OF T	は と と と と と と と と は は と と と と と と と と と	N. S.	THE PARTY NAMED IN COLUMN TWO IS NOT THE PARTY N			· 第月五十 在目名外務方表 7	中間形別で且国夏帯浴や己てき	公务員共選起力了更	全自交第八支二十四寺間太	内外情勢

4						F	昭			和			3		6			年		(9	6]	L 年	=)							
1																		b	8	8											6
20	20	110		"	18	16	"	"	11	"		13	"	12	11		11	9	8	5	"	"		4	"		11		3		
国鉄職能大宮工場労組大会	本庄女子高争議、スト態勢解く	全自交浦和自動車支部、賃上げ要求等で無期限ストに入る。会社もロックアウトで対抗	より六月一二日打切り)	川口市、長岡精機労組(全国金属傘下)団交促進のあっ旋を地労委に申請(使用者側のあっ旋拒否に	全国金属埼玉地本、翼下四六支部の春闘状況発表、妥結三七支部の平均三、一五九円	本庄女子高校生徒会、組合支持の決議文を塩原校長に手渡す	本庄女子高教組、ユシ協定等の団交決裂し、一五日以降のスト態勢をかためる	九州建材争議解決(退職金支給)	ILO条約国内法改悪反対公務員共闘総決起大会(於浦和玉蔵院)	東京ゴルフ場、金子栄一副委員長、鈴木静夫二名に対する解雇事件発生	告訴 The American Control of the Cont	埼高教沖松信夫委員長、山下楠一副委員長、国、県及び県警田村警備部長を、名誉乗損で浦和地裁に	埼玉県生産性協議会、埼玉銀行大宮支店三階ホールで定期総会開く	飯能ゴルフクラブ労組、賃上げ他一項目で地労委にあっ旋申請(二七日使側のあっ旋拒否により打切り)	川越市教組定期総会で、霞ヶ関校荻野未校長を委員長に決定	ーダー機械、本庄女子高など刑事事件発生に伴う対策を協議。	県労評、第一回刑事事件対策委員会開催、春闘に前後して、昭電臨労、大宮ろう学校、増田観光、リ	埼教組文教部長会議、学力テスト拒否、指導主事対策等決める	県競走労組(金子清子委員長)、県に対し夏季手当一か月分を要求して団交開始	武蔵カントリー賃上げ争議妥結	病院争議第一回あっ旋会(地労委)	全司法臨時中央委員会(於県労働会館)	組合員七名を取り調べ	川口警察署、リーダー機械川口工場の争議をめぐる暴力行為事件で、全金埼玉地本オルグ依田博之ら	本庄女子高職員労組、ユニオンショップ制など、五項目を要求して学校側と交渉に入る	書手交	川越地区メーデー実行委代表、メーデー決議の団交促進について、毛呂病院及び地労委に対し、決議	賃上げ要求)	狭山の東京ゴルフ労組(栗山英光委員長六〇名)、午前六時から七二時間スト(一律三、〇〇〇円の	あっ旋申講(埼玉熊公	労組、浦和保養院労組、鴻巣済生会病院労組、熊谷慈恵病院労組)賃上げ他、三項について、地労委
27		"	B + 00		22	25		20	"		i	18		"	17	16			15		11		14		13		9	8	5	4	5
全労、政暴法修正成立望むとの声	経済闘争中心、社会党支持打出す	日教組三六年度運動方針案発表、	大会(於日比谷)	法改惡反対、最質制確立中央決起	反対、ILO条約即時批准、国内	春闘第五次統一行動、総評政暴法	(安保一周年統一行動)	安保反対第一次統一行動中央集会	韓国、張勉内閣総辞職	衆行動による阻止を発表	始、総評幹事会、政暴法反対の大	衆議員法務委、政暴法の審議開	検挙	沖縄復帰要求デモで琉大生二四名	全沖労働組合連合会結成	韓国で軍事クーデター	決議	九日統一行動を確認、政暴法反対	安保反対国民会議代表者会議、一	定	ケネディ米大統領ベトナム派兵決	受諾でスト収拾	全日赤、臨時大会で中労委斡旋案	を自民・民社両党が国会に提出	政治的暴力行為防止法(政暴法)	職等二二名処分	全農林、農業基本法反対デモで停	春闘第四次統一行動	米、人間衛星打上げに成功	全自交第九波二四時間スト	アイク訪日中止を発表

No.						昭	CH	-	和	E IN	,	3		6		8.	年		(1 9	6	1 4	F)	131		Ī				
21 1	18	"	17	"	16	"	"	"	15	"	×	13 ~ 14		"	"	13	12	9	000	11	*	"	8	"	"	7	4	6	"	6
WELL	秩父地区労、第一五回定期大会	秩文市学校現業労組結成	キャノン電子労組、第二四回定期大会、組合長玉村文男選出	池田首相渡米反対、政暴法反対県民集会(於浦和)	中小企業退職金共済法施行二周年記念埼玉県大会を浦和市、県職員クラブで開催	川越地労協、東京ゴルフ争議に対し労組支援を決議	浦和工業労組、夏季一時金問題で地労委にあっ旋申請、同二一日取下げ	埼玉地方公務員共闘(埼教組、埼高教、自治労県連)、夏季手当交渉妥結	浦和工業労組夏季一時金で地労委にあっ旋申請(六月二一日取下げ)	社会党県連、来年の参議院選挙に前県労評議長瀬谷英行を推せん決定	「革新政党の伸長を期す」と補足修正して可決	母 埼教組第二○回定期大会開催される(於浦和市埼玉会館)、労組と政党との関係をめぐって論議集中	対象 - Indiana -	郵政省、四月七日の合理化反対闘争の責任者一、二○○名処分、埼玉では、地区委員長ら五名が処分	浦和自動車、第二組合、警官隊待機の中で、四週間ぶりに就労。第一組合にはロックアウト解除せず	昭電臨時工労組を守る会を秩父地区労が中心になり結成	安立タクシー会社(浦和)争議解決する(歩合給廃止問題等)	県労会議、夏季一時金要求妥結状況を発表(最高八〇、〇〇〇円)	一五日九六時間、一九日七二時間)	昭和電工労組賃上げで、四波にわたってストライキ(八日四八時間、十日一二〇時間へ製造部門、	の団変に応じることで解決)	全自交埼玉地本、秩父乗用自動車労組分会、団交促進で地労委へあっ旋申請(六月一九日上部団体と	社会保険大宮病院、夏季手当問題でスト予告	政暴法粉砕熊谷地区集会	県労会議オルグ会議	全労働埼玉職安支部第四回定期大会(於県労働会館)	砕国会請願デモ	朝霞基地返還要求並びに政暴法反対第二回県民大会(於川口市錦町公園)七~八日にかけて政暴法粉	県労評、新島闘争支援行動で現地へ五名派遣	日本ビストン労組、組合一五周年記念式典、新宿コマ劇場で開催、同日、日ビス組合歌制定
														30		"	26	22		19			19	9	18			17	15	
内 外 群 田												San	はもはつなくさんなおお一切大様	池田首相一行帰国	日米経済委員会を設置	日経連・日商など日米財界を結ぶ	労働省「労働白書」を発表	池田・ケネディ共同声明	ディ大統領と会談	池田首相渡米出発、二〇日にケネ	再開大会	持問題で紛糾、休会、七月二一日	日教組二十三回定期大会、政党支	スト回避	私鉄大手十二組合、年間臨給妥結	会工作品的	米反対·政暴法粉砕中央総決起大	安保反対第三次統一行動、池田渡	昭和電工九六時間全面スト	ア・エロア債務返済覚書に調印

						200	昭		y)		和	(0)		3	6)	1	白	E		(1	9 6	1	年)		9					
	4		"			3	//	2	11	. "	7 9	6	31	6	~31		30	28	"	27	26	"	"	25	"	"	"	23	3 22	5 20	i a
	埼玉労働組合協議会(埼労協)第五回定期大会を大宮国鉄八重垣寮で開催委員長に石原正(秩父セメ	捕さる(のも釈放)	粉碎、国	くおりまし	年)申(『371年 1377名 / リジョョ・ン 全一を目見で お今回では、加月前(TV月一大日)使月老便の起これを終されています。	労且(県分拝後下)重ヒザ引頭で也分長へらっ定申青(六)」して、恵月香川	政暴法反対国会請願行動駅頭ビラまき(県労評など)	埼玉公労協結成(議長瀬谷英行(国労)、国労、全逓、全電通、動力車、全専売、全農林が参加)	政爆法反対国会請願行動(県下一五か所)	会結成		小川町の三笠電気労組(小川地区一般合同労組傘下)賃金引上げで地労委へあっ旋申請(六月二七日	町職分会結成	全自交、川越乗用各支部スト	平和自動車、足立交通の二労組歩合給問題で二四時間スト	(三七年一二月一七日一部救済命令出る)	中小労連東京ゴルフ労組、組合員の解雇取消、団交促進、支配介入排除を求めて地労委に不当労働行	埼玉労働金庫総会(於川口市西体育館、理事改選、理事長斉藤鉄郎)及び一○周年記念式典を挙行		秩父セメント労組定期大会兼設立一五周年記念式典	県労評青年部第七回定期大会	埼玉県公務員共闘、ILO条約国内法改悪反対総決起大会を浦和ほか県内各地で開催	社会党県連執行委、党勢拡大のために、労組内支持者の入党と職場支部の結成の方針を決定	県労評常任幹事会、政暴法反対闘争と松川裁判の闘争の両方針について協議決定	田中商事所沢工場で、組合結成の委員長らを解雇(二六日解雇撤回)	埼玉県建設労連定期大会(於小川町二葉)	寄居町、ナショナルクラウン労組結成大会	東電労組埼玉支部第六回定期大会(於自治会館)	地をなくす会結成、「基地レポート」五、	朝霞基地返還要求県民大会(於朝霞駅前・北足立南部地区労主催、一〇四団体一、五〇〇名参加)	河主2010年 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
10		8	S S S S S S S S S S S S S S S S S S S	7				6			3		2	6													31		5 30	-	2
	と決定、国会閉会	参院本会議、政暴法案を継続審議	確認、連日国会請願デモ	安保国民会議、池田内閣の打倒を	響官隊と衝突	不 日乡田原 名共一多会	変で国会青頭、各也で真会、デモ	安保国民会議第三波統一行動、徹	統一行動昼夜国会デモ七万人	政暴法衆院通過、安保共闘第二次	農業基本法、防衛二法改正案成立	動員、国会前に二万人	安保国民会議、政暴法粉砕で緊急	政暴法粉砕民間労組決起大会	5 M	見出すなるスーケモー		明新政治のできたの大学の			N STATE OF STREET	White Park Barrell		では、	COLUMN TOWN		政暴法粉砕公労協央起大会			明発表	1 / 1

	2		
L,	6	-	-
	I,	12	12 -

7							昭	7	A I	禾	0	3.		3	6		ħ	年	3		(1	9 6	1	年)	JIR					6	
"	4	"	"	3	3	2	"	1	11.	//	30	29	"	"	"	27	30	//	"	"	26		25	24		11	23	11	22	21	22
全自交羽生観光増田自動車支部、退職金制度確立問題で地労委にあっ旋申請(七月一二日退職時の	全国金属三和マリエーブル支部委員長他三名の解雇事件発生	埼玉県労働運動史(戦前編)編さん計画を協議(県労政課)	本庄女子高教組村山委員長拘置理由開示公判開かれる	都論を休暇如	長、大言う)台交手中の台で女所とて地	3.2		本庄女子高事件で、埼高教、本庄地区労などが抗議集会とデモ行進(於本庄市内)	大宮ろう学校事件初公判、法廷前で抗議集会		全日通埼玉支部、夏季手当要求でスト	県下六病院争議に対し、地労委にあっ旋案を示す	本庄女子高、明日二八日より無期限スト及び同盟休校をきめる。	日栄化学工業巌工場労組、夏季一時金問題で地労委にあっ旋申請(七月三日一・〇五か月分支給で解決)		東京電力労組埼玉支部大会(三日間)	THE RESERVE AND THE PERSON OF	全国金属平和軌工支部(岡部町)夏季一時金問題で地労委にあっ旋に申請(七月一日、日給の四七日	県労評、政暴法反対青年部討論集会	全自交、浦和自動車闘争総決起大会(於浦和)	本庄女子高生徒会、村山委員長の釈放を要求して、臨時生徒会開く	A Section of Section 2		塩原興道本庄女子高校長負傷事件を調査中の埼玉県警、組合の村山初委員長を傷害容疑で逮捕			負傷事件	浦和工業労組、夏季一時金で、再び地労委にあっ旋申請(二六日一人平均三万円支給等で解決)	田中無線労組、夏季一時金問題でスト	全自交埼玉地本、浦和自動車争議につき二六日に同情スト実施、この他歩合給反対集会を行うこと失定	10000000000000000000000000000000000000
		17	10	5				7)
員長に鈴木凊)	間	国労第二十一回大会(山口)	波全国	全日通労組賃上げ要求提出	反対焦	ーSEに総計ナ州技	間ストラ日二絵平工州西	九炭労、合理化交対で全山	200日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	THE PERSON NAMED IN			はないのでする 一大田の中の日本	THE PERSON NAMED IN	THE RESERVE OF THE PARTY OF THE	THE PERSON NAMED IN COLUMN 1	STATE OF THE PARTY														P 9 1

# 20 19 # 18 17 15 14 # 19 9 # 11 10 9 # 東京精機オルゴール、夏季手当 大室木工(熊谷市)解雇反対で大室木工(熊谷市)解雇反対で大室木工(熊谷市)解雇反対で	4						昭	9	1	和			93	3	6		0	年		(1 9	6	1 4	手)	m						
27名に交し、今日、大きで第二、27万2とで1952との退陣を要求 12名に大きで、大田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の田の	w 20	19		<i>n n</i>		"	18		17	15	14	"	13		11	"		11	10	9	"	"	"	8	"	7	"	"	11	6	7.4
21 20 " 21 22 22 21 " 20 " 1	国金属日向工業支部(川口市)団交促進で地労委にあっ旋を申請(七月二七日、八月一日に団日韓会談」反対第二次全県統一行動	父乗用労組(全自交)職場大会で午後六時から二時間、二二台(二七台中)がストッ	いを命ず	和地裁、浦和自動車(会社)に対し、全自交支部員に対する六月一三日から同二五日までの賃二次池田内閣成立、本県選出福永健司労働大臣となる	っ旋案担否で打切り)	属三和マリエーブル支部(川口市)夏季一時金で地労委にあっ旋申請(七月三一日使用者側	執行委員会、本庄女子高事件を契機に、生徒会活動の援助などきめ	0	和地裁、第二民事部、浦和自動車の労務提供拒否に対し、その間の賃金支払の仮処分を決定、	定期大会(於県労働	県労会議第三回幹事会	一三回中央委員会	(労使主張対立で、八月四日打切	西熊谷病院、浦和保養院及び毛呂病院はあっ	の夏季手当あっ旋(地労委)で鴻巣済生会、埼玉慈恵病院受諾、川口済生会、川口工業病院、	について根本的修正要求をきめ	員全員出席団変のあっ旋案で解決)	東京精機オルゴール支部(川口市)団交促進で地労委へあっ旋申請(七月一七日、	須メリヤス工業労組、夏季一時金で地労委へあっ旋申請(七月一七日使側	次大会開かれる(於県労働	関東地評連絡協議会結成		(県労評、社会党、共産党、地区労、民主諸団	本庄女子高事件と、政暴法粉砕のため、県内七	韓会談粉砕、第一次全県統	対県交渉の夏季手当妥結	(本庄女子高)釈放される。生徒会では理事長の退陣	(熊谷市)解雇反対で一日ス	ス	会社があっ旋に応ぜずあっ旋打切り	著本系に対し一年につきプ系語しとすることで角形
														31	30		-11		25 5 31		23	22		21	11		20		"		1

— 13 —

ト反対を中心に当面の方針決定	24	24 埼玉県職組定期大会、二六日まで(於県労働会館)革新政党と提携の線打ち出す、県職部会と改称地労委、長岡精機(川口市)に対し不当介入排除の命令出す	B	392
電労連第八回大会	23	23 県労会議幹事会	B	
会満額獲得、綿紡一〇社スト		22		
全繊、賃金要求統一スト、	17	20 埼玉県連輪労働組合協議会第八回定期大会(於県労働会館傘下組合一〇、組合員二、三一八名)		
諾		19 全繊争譲、東邦レースなど三社妥結		
とする、時短調停案提示、労使受		18 大室木工(熊谷)解雇反対で無期限スト突入		
公労委、国労に四週六時間を目	16	九日間スト継続		昭
二、〇〇〇円で妥結)		17 全鐵埼玉支部傘下、平仙レースなど六組合賃上げ問題で無期限スト突入、日清紡川越では二五日まで		CH
会長意見書三、五〇〇円十一		# 県教委、動評で埼教連に中止できないと回答		
繊統一スト突入、25日中労委藤林		15 浦和自動車争議妥結、一八日から就労きまる		雨
二次回答(16日拒否回答、		一律二、五〇〇円引上げ等で解決)		
綿紡大手十社、二、七〇〇円の第	15	東邦レース㈱など三社(平仙レース、飯能繊維工業)賃上げ問題で地労委へあっ旋申請(八月一九日	100	,
直し声明)		" 埼教組、県内各支部代表者を集め、動評、学テ反対闘争の戦術会議開く	0	-
平和論で激論、一四日総評など建		10 川口済生会病院労組スト予告(二一日より)	10	37
カ国八国際団体一万名参加、反共		地労委に申立(三七年二月一日、不当労働行為成立の根拠に乏しく棄却)		6
第七回原水爆禁止世界大会	9	9 飯能地区一般合同労組文化新聞支部、支配介入排除、不利益取扱撤回を求めて、不当労働行為救済を		
月一日実施)		県衛生部長、東武中央病院紛争で組合に解決案を示す	7	7
引上げと諸手当増額を勧告へ		8 慈恵病院賃上げ争議地労委へあっ旋で解決		年
人事院、公務員給与平均七·	11	7~12 第七回原水爆禁止世界大会埼玉平和大行進		£
仙台高裁で松川事件無罪判	8	とを決定		(
渉に入る		7 安保破棄県民会議と県原水協、一〇日に朝霞駅前で「原水爆禁止と朝霞基地返還要求大会」を開くこ		1 9
全繊各部会、賃上げ問題で自	5	# 春日部市のタンス職人で労組結成(組合員七五名、岡田嘉一組合長)		6
月一日妥結)		6 総同盟県連、単産代表者会議(於群馬県水上)開く(七日まで)		1 4
炭労、杵島日炭高松支援スト(九	"	5 東武中央病院債権者会議		F)
労働者同志会解散	"	4 松川事件無罪要求秩父地区求集会(於秩父)		-
を討議)		日打切り)の日日日日のことのでは、日日日日の日本の日本の日本の大人の一日の大人の金の公司の日		
会館、政治闘争と経済闘争の関連		3 全国金属上島製作所支部、夏季手当で地労委へあっ旋申請(使用者側のあっ旋案拒否により八月二三		
総評第十七回定期大会(厚生	2	/ 大宮ろう学校事件、第三回公判		t
大阪で釜ヶ崎騒動発生	8	東武中央病院、労組が運営管理をすると院長に通告、全面事務管理に入る	8	
		31 豊国産業労組(加須市)夏季手当要水で二四時間スト		
- 日本の日本の日本の日本の		30 地労委、レース三社、綿紡二社の争議(賃上げ)で難航	7	

							昭	0	ı	l II	和	Ů.		3	6	¥.	ā	自	F		(1	9 6	1	年)	Tri						年
"	100	25	9 2		27	11	"	27	"		11		n.	25		- 11	24	21 5 23	22	100	W	22	"	21	81.	"	"	11	"	7 20	月日
埼高教「勤評にかんする公開質問状」に県下二六校長からの回答を発表	自主利解	木労組 (川越)、	第一〇回定期大个	本ノッや「美賀半谷夏の男やブで近くだけいでは、このでは、	-、無尾削夾要找表为大宁生一个川丁一一万万一	埼教連、県教委に対し、勤評効果について五項目の公開質問状を提出(八月一○日まで回答要求)	東電労組、埼玉支部再開大会(二日間)	東武中央病院の賃金未払いなどで、県衛生部が実態調査(組合の要請による)	蘇紡績労組、賃上げで地労委へあっ旋申請(八月四日、労使主張対立のため打切り)	旋案拒否	東	《方の努力で解決》	全自交埼玉地本、秩父乗用車倒との団交の正常化を求めて、地労委にあっ旋申請(八月一日正常団交	事件無罪要求埼玉県大会		東武病院(大和町新倉)労組、給料の未払問題などで、県の行政指導による解決を求めて副知事、衛	加須メリヤス、夏季手当でスト(二六日まで)	松川事件無罪判決要求埼玉県統一行動デーとして、カンバ街頭宣伝、署名活動を全県各地で行う	県立大宮商工会館落成式		日教組大会(於東京北区公会堂)第二日目。社党支持の本部提案に対し「政党支持の自由」「社共両	浦和玉蔵院) 二五〇名参加	埼高教入間支部、豊岡実業飯能高所沢高の三高校長と統一交渉、三項目の覚書取り交す	秩父自動車侚、団交促進で地労委へあっ旋申請	しとして棄却))組合員の不利益取扱撤回、団交促進、支配介	越谷紡織労組、夏季一時金問題で地労委へあっ旋申請(労使主張対立のため八月四日あっ旋打切り)	浦和地裁執行吏、浦和自動車財の賃金不払い命令違反で差押え	桜ヶ丘女子高授業料不払い運動始まる	行うことで解決)	県 内 主 要 労 働 情 勢
ar				01				19																							月日
SECURE NI KEEP	社会では やくさんの人の国際を行	の日本社 100mm 100m	出るとなるとないはあるは	THE RESERVE AND DESCRIPTION OF THE PERSON NAMED IN				III TOPPOST TOPPOST IN THE	日の田川日日、小井田田大九英	Secretary Toron									MONEY CANDRAG												内外情勢

一反対埼玉連絡会議幹事」 一反対埼玉連絡会議幹事」 一反対埼玉連絡会議幹事 大会(於大宮市国鉄職員 大会、海上 大会(於大宮市国鉄職員 大会、海上 大会 大会、海上 大会 大会 大会 大会 大会 大会 大会 大会 大会 大会 大会 大会 大会	王連絡会議幹事八組合を決定 大宮市国鉄職員集会所) 大宮市国鉄市国、東京では指定高校一一校、指定小学校三〇校が全校会会会会会会が第五回自治労単一化に基づく組織再編成、自治労県本部 川勝原でもめる。五日妥結 大宮市国鉄市中央大会、市和など県内で一一か所 市村募平理事長の退陣要求 村務・支配介入排除の不当労働行為教済申立(三七年八月一七日 、於川越市中央決定大会」へ県労評が動員 「八〇名)が労組結成、委員長に山田好子、副委員長に山崎 、於川越市中央決定所) 、大会終了後 、於川越市中央公民館) 、次川越市中央公民館) 、次川越市中央公民館) 、次川越市中央公民館) 、次川越市中央公民館) 、次川越市中央公民館) 、次日、大会終了後 、次日、大会、大会終了後 、次日、大会、大会終了後 、次日、大会、大会終了後 、次日、大会、大会、大会、大会、大会、大会、大会、大会、大会、大会、大会、大会、大会、
---	--

	_		-		-	_	昭	-		100	和	13		3	6		1	白	F	-	(1	9 6	1	年))						4
17		1	6 1	5 1	14	13	100	11	0	-	1	2 9	10		6	5	11	2	9	8月		31		27	7 11	26	11	"	71	8 • 25	1
総同盟県連、第一七回年次大会(於浦和市自治会館)、会長に江部賢一選出	○○円の春闘臨時徴収と労働時間短縮闘争の新運動方針を決定	総壽全国金属塔玉地本、第六回定期大会(於浦和市立高)大幅賃上げと政暴法粉砕のスト権確立、一	ケ関校長は、五項	かをきは つ)) ディー という できれり込む (所が高ほか)	助平 1	埼高教、勤評の提出拒否をはかる実力行吏本制に入る(県下公立笥交ぶ入予会で交長で歩)	申立(昭和三七年一一月七日取下げ)	熊谷地区一般合同労組、大室木工支部、組合員二名の解雇取消を求めて地労委に、不当労働行為救済		て、地労変に不当労働行為の救済申立(昭和三六年一二月二五日自主和解、夏季一時金支給、解雇取)解雇取消、不利益取扱撤回、支配介入排除団交促進等を求		政暴法粉砕、炭労合理化反対大行進と大会(於川口)	東武中央病院争議解決	動評と学力テストに反対する県中央集会(於埼玉会館)	県、北浦和に労働会館建設の方針決定	松本産業労組一五周年記念行事	埼教組、学力テスト反対、動評拒否、第三回戦術会議(於武蔵野荘)	川口高仁会病院労組賃上げ要求でスト通告	埼化協第四回定期大会、会長に長島隆選出(於横浜ゴム)	部教済命令を出す)	全国金属山本製作所労組、支配介入排除で、地労委に不当労働行為救済申立て(三八年一月二五日一	とろうなど	繊維労連、県支部第一四回大会、(於熊谷、陣屋中央公民館)大会スローガン、繊維労働者の統一と	川口済生会病院スト回避、八か月ぶりに争議解決、賃上げ月額三、〇〇〇円ほか	秩父地区勤評反対、平和と民主主義を守る総決起集会	川越地労協、小児マヒ対策などで市長に要求書提出	埼玉労金住宅預金貸付制度設定	県下二三市教育長会識で勤評問題を協議(於大宮商工会館)	全繊同盟傘下組合、賃上げ三、五〇〇円で妥結、スト解除	9 日 妻 学 領 国 勢
1	15		14		"	,		9			7	6	"		5		"		1				"		30			"		8 25	月日
散発更校で二十四年間へ	三地労組、第二組合との差別寺裏	要望書を提出	炭労、総評、政府に石炭政策変更	石炭政策転換闘争を確認	炭労、三十一回臨時大会で政府	そ分に一一日	十八時間スト指令	全日通、19日二十四時間、	の支援闘争)	(6日から山形東根病院閉鎖反対	全日通一八日以降の争議行為予告	総評社会党員協議会結成	公務員共闘 秋嗣方針決定	実力行使決定	全駐労、中間で一〇月~一一月の	1 +)	非司盟諸国首脳会議へ於マオグラ		公務員共聞、丘、つつつ門の賃上		DESCRIPTION OF STREET	一	ソ重変起検耳閉路長	ケジュール決定		推進、大学理工科系增員計画)	の確立一を政府に要望	経団連、日経連「技術教育振興報	否闘争(全国一八万人参加)	全日自労第二次統一行動、	内外情

						昭			和	12 %		3		6			年		(1 9	6	1 4	F)							
// // H	22	"	21	20 \$ 22	20 5 29	20		#	11	18	15	12		"	11	8	7	4	2	4	31	110	11 1	1	11	10 月	"	"	31	10 29
日栄化学工業㈱年末手当で地労委へあっ旋申請(一一月三○日一・五か月プラス五○○円で妥結)		全国金属武蔵精工支部(狭山市)年末手当要求で交渉進まず、残業拒否、半日スト	全駐労所沢支部年末手当問題で午後五時から二四時間スト	埼教組第一一次県教育研究集会(於県立川越女子高)	炭労政転闘争で、炭労オルグの県内受入れ	武蔵精工(浦和市)解雇をめぐって半日スト	FU)	医療法人高仁会従組(川口市)出勤停止排除年末手当要求のあっ旋申請を地労委に提出(同二七日取	大倉電気年末手当要求でスト	県労評婦人部賃金討論集会	朝日自動車争議(川口市)解決、ベア五、〇〇〇円の要求に対し一、三五五円で妥結	全電通電報中継機械化の闘い最終段階、無期限時間外労働拒否に突入	任意的學術學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學	県労評第一○回定期大会(於大宮市東中学講堂)新年度役員に、海老島議長、野村事務局長らの再	県労会議、結成五周年記念祝賀式(於浦和自治会館)	高校新課程第二次研究協議会、埼高教組合員六○名が中止説得のなか、混乱なく開講	県労会議第七回幹事会	連、一五周年レセプショ	蕨市の学力テスト採点問題で市教組との交渉妥結	ろ、大量解雇の事態発生(月末)を告げられる	所沢	大宮市職組、現業職員の特別手当交渉で妥結	日本電建浦和で賃上げ要求二四時間スト	員の任期二年となる	日ビ労組、企業内組合を脱皮し、産業別に支部制にし、組合長は執行委員長に改称、専門部増設。役	自治労埼玉県本部県職組東松山支部結成	東京日通朝日自動車、賃上げスト、一一月一五日まで	政暴法粉砕県民大会(於浦和玉蔵院)	総同盟埼玉化学大会	日本フォトメカニカル(福岡町)の従業員(一九三名)労組結成
26	25	24	22		21		20		15	"		13		12		6		2		11 1				"	"		31			10
炭労第二次上京団、デモ大会、陳	総評保育所要求婦人大会(於自治	総評、第一回春闘共闘委発足	全駐労第二波二十四時間スト	足、共闘宣言を発表	総評、中立労連春闘共闘委員会発	回答	鉄鋼大手、年末一時金五万六千円	禁会議結成、松下正寿議長)	核兵器禁止平和建設国民会議(核	住宅公団労組三六時間スト	F THE RESIDENCE OF THE PARTY OF	合化労連総合六社で一時金要求ス	結で合意	池田・朴会談、日韓会談の早期妥	具体的方針決定	総評幹事会、春闘方針協議、13日	催(於箱根)	第一回日米貿易経済合同委員会開	代表者会議(12月に全国集会決定)	ILO条約批准促進四団体懇談会	SECTION OF PERSONS	日本 - 中の日本 - 中国の日本	〇名処分	国労のダイヤ改正反対闘争で三六	三池労組に三一名解雇通知	動	安保共鬪政暴法粉砕第九次統一行	などソ連大使館に抗議(31日)	ン爆弾)、これに対し日本原水協	ソ連、超大型核実験(五〇メガト

10 10 11 11 10 11 11 11 11 11 11 11 11 1
大行進東日本Bコース代表者一行(二二六名)県庁に到着 (1) (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4

70							昭			禾	П			3	6			年	1	((1 9	9 6	1	年)	191						
11	"	15	14	13	"	12		"	11	11	9	"	4	"	8	in the	11	7	25	"	"	"	-11		6	"	5	11.	"	4	12
全国金属武蔵精工支部、一時金問題でスト中、工場閉鎖、全員解雇事件発生	埼玉県議会、ビクターオート特別対策委員会設置をきめる	ビクターオート労組、中央陳情団を編成、三〇〇名が国会陳情を行う	ビクメーオート解雇事件で佐藤副知事、労働大臣及び内閣官房副長官を訪問陳情を行う	社会保険大宮病院従組、年末手当で一時間スト、一五日も実施	県労会議第八回幹事会	秩父捺染、年末手当でスト	〇〇門で解決)	鐘八織物労組(武蔵町)年末一時金問題で地労委にあっ旋申請(一二月一四日、一・四か月プラス三	ビクターオート、大量解雇に反対して時限スト	全国金属和光金属支部、中労委へ不当労働行為再審申立	県地公労、年末総決起大会で八〇〇名が参加(於浦和玉蔵院)	川口済生会病院従組、年末一時金等で地労委にあっ旋申請、(一二月一五日取下げ)	2) 日本日本大学、東日東日、東京大学、中華大学、中華大学、中華大学、日本中本人	東洋ゴム化学工業労組、年末手当で地労委へあっ旋申請、(一二月一四日、あっ旋案拒否により打切	社会保険大宮病院、年末手当で一時間スト	解決)ー・ー・スピスルスの国際には、日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	越谷紡織労組、年末手当で地労委へあっ旋申請(一二月一三日、基本給プラス家族手当の一・八か月で	県公務員共闘、年末手当で対県交渉	あっ旋拒否で打切り)	飯能地区一般合同労組文化新聞支部、団交促進で地労委へあっ旋を申請(一二月二八日、使用者側の	明光電器労組、年末手当でスト	全自交、浦和自動車㈱幹部五名を暴行、傷害の疑いで告訴	ビクターオート労働問題対策協議会を県に設置	申し入れ	安保廃棄県民会議、年末一時金の現物支給など、労基法一八条違反のないよう埼玉労働基準局に指導	くろがね自動車、狭山プラスチック、松栄印刷、特殊印刷等年末手当でスト	安保廃棄県民会議主催、日韓会談粉砕、中国国連加盟促進、県民年末総決起大会(於浦和玉蔵院)	日本信号労組、年末一時金五六、二〇〇円で妥結	第一食品、解雇をめぐってもめる	埼玉県信用保証協会、年末手当でもめる	県労評婦人部定期大会
	18	17	"		"		15		14	"		12	"			7			6		"		,,		5			4		12 2	
委に提出	ビクターオート解雇問題日米合同	私鉄大手、協約闘争妥結	高校全入予算要求大会	に陳情	ビクターオート労組、関係各大臣	闘要求書提出	春嗣共闘委、池田首相と懇談、春	ビクターオート問題で陳情	埼玉県副知事、労相、総務長官に	読売テレビ全面無期限スト	労会館)	総評、臨時労働者全国集会(於国	米軍ジェット機福岡市に墜落	支給を各県に通達	一三・五日分(約五、二〇〇円)	労働省、失対労務者の年末手当、	雇問題を討議	クターオート、三、八五〇名の解	中央駐留軍離職者対策協議会、ビ	要求、五、〇〇〇円内定	鉄鋼労連代表者会議、春の賃上げ	総決起大会 (日比谷野外音楽堂)	総評·中立労連、年末闘争労働者	綱を発表	全労常執一九六二年度運動方針要	定、国労は一日五、九六〇円決定	円プラス四%賃上げ統一要求決	公労協戦術会議、一率五、○○○	保に入港	米空母レインジ	なり団交再開、一五日解決)

0.1	3	//	OR #	"	昭 "	11	The state of the s	和 12 · 1	"	30	29	3 "	6	"	28	年 "		(1	9 6		年)	25	910	11	11	24	11 . 22	
全織同盟埼玉県支部第三回協議会(於浦和労働会館)	末手当で対県交渉妥結	ビクターオート労組、大量解雇発生の予測で佐藤副知事に陳情	埼玉労金、中小企業退職金共済事業団の代理業務取扱開始	富士重工、年末手当で三時間スト		全国金属武蔵精工支部、年末手当問題で無期限ストに突入	一日まで)	埼教組第七五回中央委(於熊谷)次期中央委に第二次学テ総括案を提示決定、又、社会党推せん選挙	浜田精機、山本製作所、年末手当で半日スト	県公務員共闘、年末手当で対県交渉	埼教組、県教委と事務職員給与表について交渉妥結	県人事委、県職員の給与改訂勧告、二、〇一九円の引上げ	月一〇日解雇止むなしとして棄却	加須市の中小労連、豊国産業労組、解雇、出勤停止取消、不利益取扱撤回、支配介入排除で地労委に	集団脱退	全国金属埼玉地本春闘幹部学校開講(於大宮国鉄八重垣寮)	平仙レース労組、五周年記念大会	東洋時計工業労組、年末手当で地労委へあっ旋申請(一二月九日、一人平均二か月分支給で解決)	全国基金賃上げで半日スト	社会保険大宮病院スト予告	浦和地検熊谷支部、本庄女子高事件の村山委員長を起訴	地労委、東洋開発(九州建材)の不当労働行為に敦済命令、和光金属は却下		埼化協、日本クロス東京工場労組、支配介入排除を求めて地労委へ不当労働行為救済申立(三七年五	浜田精機、年末手当で半日スト		全駐労朝霞支部及び所沢支部本日午前五時から二四時間ストに入る	
al En		1																		"	000	29	28			11		100
滞貨一五万通(九日三四○万通と全逓、増員要求で超動拒否闘争、	11 11日本作人の日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	炭労大手一三土胡杖手当で無胡艮			前子の方子で変化反映画を10mg	Control of the last of the las			1日の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本	かには異なれるの間のない	100円でおりませんのでは、100円の	THE PARTY OF THE P	日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日		No. of the last of		りのの配面なったりののの	新古なしの出古人等様とす		児童扶養手当公布	Þ	東京放送スト、新潟放送無期限	原研スト	(於九段会館)	石炭政策転換調争	総評第十八回臨時大会、春聞方	情闘争	3 4 3

昭	和	3 6	年	(1961年)	
					12 # 月
					// // // // // // // // // // // // //
					昭昭自自和和英
					昭和三六年六月末の労働組合は、一、〇〇七組合、一五二、四六七名昭和三六年の労働争議は、発生件数一五一件、総参加人員四六、五〇三名自治労埼玉県本部和光市職分会結成
					平の男本
					末 働 部 部 の 争 和 行 労 議 光 田
					働は市市組、職職会発分分
					生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生生
					○ 五 ○ 五
					一七代、
					合、参加
					五人
					四六、一
					名三
					名
		20.1			

立 本 一 当 本 へ 非	● で、地労委へあっ旋申請(一二月二八日、 一月一八日取下げ) 一月一八日取下げ) 一月一八日取下げ) 一時話ピクターオート労組及び埼玉労組合代表と で、地労委へあっ旋申請(一二月二八日、 一時まで労使のあっ旋を行うも妥結せず 一時まで労使のあっ旋を行うも妥結せず
---------------	---

昭和三七年(一九六二年)

- 84 -

春闘共闘委、三月二〇日から四月	22	全国金属川口軽量型鋼支部、解雇取消を求めて、地労委に不当労働行為救済を申立(三八年八月二八	11.	
修正、社会主義理論委員会設置		春閩埼玉共闘委員会発足	"	
-		国金	"	
社党第二十一回大会、「構改論争	20	総評全金中道建設支部、社名変更に反対して出荷阻止	26	
(七名)	233	間組労組、南副委員長行方不明のところ本日帰る	25	
(八名)、山形 (一〇四名)、福島	D.	幹部	24	
学テ闘争で処分発表、大阪府教組	"	間組大宮工場に労組結成(全国金属に加盟)	22	昭
	12	埼化協春聞闘論集会、賃上げ要求平均四、三〇八円、妥結平均二、六三二円	21	-
陸上自衛隊改編により八個師団発	18	20 全国金属上島製作所支部半日スト	5	0
Cambination Constitution of the Party	25	川口軽量		矛
慶応大学労組、賃上げで八時間ス	17	ビクターオート解雇事件、中労委のあっ旋をうけ、妥結	"	П
		ター、署名運動を展開		8
全自交第二十三回中央委で五、〇	"	全国金属埼玉地本、地域最低賃金闘争の方針を指示、要求を地域商工会議所、経営団体へ提出。ポス	18	0
ストロコリー		選における社会党候補支持をめぐって紛糾二十数名の中央委員が採決を保留、流会		3
理に反対して二四時間スト、全鉱		埼教組第七六回臨時中央委員会(於大宮小)与野西中問題(学テ問題)に質問集中、第一号議案参院	11.	7
三菱鉱連、妙法鉱山二八九名の整	11	請(一月二五日組合側のあっ旋拒否によ		1
総評、全労、日経連に反論	"	東洋開発興業㈱、全自交埼玉地本に関し、不当労働行為命令確定後の事後処理について地労委にあっ	"	
と賃金問題」発表		くろがね小形自動車梯、企業閉鎖を組合に通告	11.	3
日経連、「景気調整下の日本経済	16	七年四		F
同声明	Œ	同盟埼玉交通運輸労組、埼	17	2
国主義は日中人民共同の敵」の共		埼玉県農民組合結成大会(県労評農対部指導)	16	(1
社党訪中団長鈴木茂三郎、「米帝	13		"	9 6
社会党書記長批判		県労評、春闘方針を発表	12	2
「構造改革論は改良主義」と江田	1	県労会譲第九回幹事会	11	年)
総評太田議長、向坂逸郎と連名で	11	ビクターオート労組人員整理問題で中労委へあっ旋申請	9	
労政部長の昇任決定				B
日経連、新事務局長に五十嵐昭夫	8	武蔵精工㈱工場閉鎖に伴う解雇事件で地労委へあっ旋を申請(二月二二日、組合側のあっ旋案拒否で	6	
間、十八日四十八時間スト)		表による継続協議		
雇 (全駐労佐世保は13日二十四時		同盟埼交運労	5	
米軍、駐留軍従業員四六八名の解	1 . 4	高教新教育課程伝達講習会問題、不参加	1 4	
内外情勢	月日	界	F	年
The same of the sa				T.

年二九六二年

				_						_	_						_	-	_	_	_									
型	_					昭	(3)	2.0	和	1)		3	7		3	年		((1 9	6	2 4	手)	250						
13 12	11	10	9	7		11	11		6	11		5	"	4	3	3 . 2	28	27	"	"	"	26	11		11	23	22	"	"	20
県労評が農村調査(加須市旧三俣地区で)	官公労連絡会議結成代表者会議	県労、秩父地方連絡会議代表者会議	日本電子工機労組、会社の団交態度を不満として、午前八時から午後五時まで職場放棄	行田市職組、団交要求で市庁舎に座り込み	済申立(三八年二月一八日、関与和解、正当な組合活動の尊重)	刊工業新聞社労組北関東支	県地方公務員労組共闘会議、給与表で県と交渉	合せる(出席組合一七組合、二回目は二六日)	全県下金属産業労組、第一回懇談会、世話人は日本車輌、東芝、全金とし今後系統的に会議開催申し	全金地本、各経営者への要望書発送	円の賃上げ等要求提出	日本梱包、全自運傘下の第二組合、沖野清委員長の解雇を通告、直ちに団交、解雇撤回と七、〇〇〇	県下地区労青年婦人部春闘研究会	ビクターオート離職者同盟結成	国労失宮被服工場分会、早朝職場大会	埼玉ダイハツモータース労組結成	日本ピール川口工場労組、年末手当でスト	入間基地ミサイル持込み反対請願行動(県民会議、狭山・川越両地区労共催)	秩父地連労組代表者会議	県労農会議代表、六〇〇名が、全国農業者総決起大会(於日比谷野外音楽堂)に参加	進を求めて、地労困	全国金属上島製作所支部、会社に賃上げ一律五、五〇〇〇円ほか三項目の要求提出	大室木工不当労働行為事件に棄却命令		川口市、高仁会病院従組、県医労連の統一要求で、最賃一〇、〇〇〇円、賃上げ一律五、五〇〇円の	大宮市民会議、春闘第一次総決起大会(於桜木中)	県労会議、評議員会	県労評、物価値上げ反対署名運動地域集会	全国金属、春闘一斉統一要求日、全県下金属労組へ呼びかける(二八日まで第一波宣伝行動)	県労評、幹事会と単産委員長会議で、第五回定期大会を来月二五日開催と決定
II.		8		6			3		"		3		"		28		27				î	26	24	250	23			22	2	2
ILO理事会、日本にかんする結 松竹労組二四時間スト	会館)	化労協春闘中央決起集会(於電通	核実験反対」問題で激論	原水協全国理事会「いかなる国の	坂) 1000000000000000000000000000000000000	国最賃統一行動、国会請願(三宅	春闢第二次統一行動中央集会、全	争で四八時間スト	炭労大手八社退職手当、じん肺闘	会(於焼津)	原水協、ビキニ被災八周年全国集	手当で二四時間スト	日本ビール、キリンビール、期末	党支持派と容共派対立で流会	日高教、第十三回特別大会、社会	准を政府に申し入れ	ILO四団体、八七号条約早期批	申し入れ	二〇〇〇円の最低賃金とするよう	、〇〇〇円、石炭については一、	質	中央労農総決起大会(於日比谷)		NH.	国際自由労連、池田首相あて、I	新) 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以	日委員長ら七名地公法違反で起	岩教組に六四名の処分発表(二六	求提出	鉄鋼労連、賃上げ五、〇〇〇円要

-in					昭		-0	禾	n o	6 1	1 3	3	7			年	*	E 3	(1 !	9 6	2	年)		In					
18 17	7 16	"	11	15		11.	14	13 5 24		12	71	9	6	"		5	4	11		3	2 1		31	30		28	1 • 27		1
県労評青年部春闘討論集会 県労会議第一一回幹事会	労評「日韓会診	労組第二回団交で二〇〇円アップ要求	全金地本「埼玉県下の金属労働者から一万円以下の低賃金をなくす闘い」を指示	県地公労、給与改訂問題で県庁前で総決起大会ののち第四回団交、県庁廊下に坐り込み(一六日まで)	1	全自交川越乗用支部、あっ旋による協定の遵守で地労委にあっ旋申請(三月二日使用者側のあっ旋案	部入間基地ミサイル持込反対闘争、持込み反対で対県申し入れ	炭労政転闘争で炭労オルグ県内	世で取下げ)	中小労連、東京ゴルフ労組、団交促進を求めて地労委に不当労働行為救済申立(三七年一二月二六日	八日、一年間教育研究所で、道徳教育の研修命令、島田教諭には市立図書館に配転命令	与野市教委、学テ闘争の青木島田両教諭に、担任解除の業務命令を出す。なお、青木教諭には、五月	全国金属、間組組合幹部三名の行方不明事件落着	全金地本第二回春闘委員会(特別オルグ二名決定)	不当労働行為救済申立を地労委へ(三七年一〇月二五日本人の救済意志放棄による取下げ)	川口市全国金属明和製作所支部高橋富美子、明和製作所を相手に、解雇取消と支配介入排除を求める	日刊工業新聞北関東支社労組、支社長の退陣を要求して決起大会を川口市錦町公園で開催	県労会議第一○回幹事会	労働行為救済申立(三七年九月一八日一部救済命令)	中小労連小川地区一般合同労組等、岸野木工所(小川町)の組合員解雇取消を求めて、地労委に不当	文化新聞不当労働行為事件に棄却命令出る、同日戸田交通不当労働行為事件に一部教済命令	の車のエンジンキー取り上げを行う)	川越乗用自動車㈱、同社労組委員長萩原博の違法行為を追及して、懲戒解雇処分(組合員八名が乗務	県労評春闘幹部討論集会	の罷免を要求	日刊工業新聞労組北関東支部(川口市栄町)結成、翌二九日組合中央執行委員長、鈴木皓夫ら、県労	埼教連県内主要駅で高校全員入学の署名運動を展開	日、自主和解、解雇手当と示談金の支払い)	りますが、自然の
20		18		16		8	2 4		71		30		"		29			28		26	25		24			1 23			<i>)</i>
時間外職場大会など	結成大会(於東京芝増上寺)	全国教職員団体連合会(全教連)	和一人日日人日日日日	春闘共闘委、労相に最賃制で	がヤマ」と談話	太田総評議長「春闘は四月十日頃	ケネディ米司法長官来日	分返上	全逓に三一名の処分発表、全逓処	政局長に堀秀夫発令(労働省)	新労働事務次官に、富樫総一、	(ジュネーブ)	米・英・ソニ国核実験停止会議決裂	円に修正	電労連、定昇要求額を三、七〇〇		全国自動車)の結成大会(於東京	全国自動車産業労組連合会(略称	〇日第一波統一行動」と決定	春闘共闘委常任委員会、「二月二	第一回日米教育文化会議(東京)		三菱美唄労組、ノルマ引上げ反対	四月上旬ヤマ場とする旨決定	記長会談、三月二〇日を基点とし	春闘共闘委、主要単産委員長、	定	上旬をヤマ場とする闘争方針を決	17 夕 帽 專

71					晖	1	p c	和	1)		3	7		7	年		((1 !	9 6	2 :	年)	30						
" 5	"	4	.11	11	3	2	"	4		11	31	11	30	11.	11.		11	"		28	11	11.	11.	27	"	26	"	25	3 24
社会保険大宮病院で、半日スト通告	日本電子工機㈱(川越市)労組書記長傷害事件で逮捕され、川越地労協、被逮捕者の支援きめる		高仁会病院従組、県知事及び地労委会長に争議行為予告を行う	埼玉労働金庫本店、浦和に建設きまる			競走労組の賃上げ要求一四〇円アップで妥結	本庄市職組、ベースアップで妥結	闘となり、沖野委員長ら七名及び第一組合一名が負傷	日本梱包㈱(朝霞)で、第二組合(全自運傘下)と会社で団交中第一組合員三〇名がなぐり込み、乱	国労春闘時限スト、県労評、県内主要駅(大宮・南浦和駅等)に五、〇〇〇名動員のビケ	高仁会従組第二回団交(賃上げ交渉)で進展なし	県地公労共闘会議、対県交渉妥結	ミサイル基地反対協議会、県議会に陳情	与野市の東京加工紙労組、賃上げ問題で地労委にあっ旋申請(四月一二日、自主解決)	立、打切り)	大宮市の全国金属富士写真光機支部、賃上げ問題で地労委にあっ旋申請(四月一三日、労使の主張対	東武労組、早朝時限スト、全国金属二四時間スト春闘埼玉中央集会開催(春闘第四次統一行動で)	97	紛争中の日本電子第二組合沖野委員長ら三重県鈴鹿へオートバイ部品輸送中、三時間の時限ストを行	横浜ゴム労組上尾支部、午前八時五分より、全面七二時間ストに突入	大宮市、松栄印刷労組、賃上げ問題で地労委にあっ旋申請(三月三〇日自主解決)	県競走労組の交渉不調、本日の戸田競艇中止となる	ナイキ持込反対の県民会議代表三、〇〇〇名、開会中の県議会に集団陳情展開	県医労連、赤心堂(川越)高仁会(川口)二病院のスト予告	県地公労共闘会議、県と交渉	秩父繊維産業従連定期大会	 時間組機械部、大宮工場労組大会	ビクターオート㈱の特別手当妥結
0	5 6 2		11 11	0		4 . 2							31				"			30		29						3	
際スト、一旦		間スト	全巷弯五巷(小樽など)で四八寺	指令	力行使(三時間スト)につき統一	公労協闘争宣言発表、一〇日の実		おいている 100mm 10mm 10mm 10mm 10mm 10mm 10mm 10	世間 夏天八松子(旧茶食)二大山山	以外打工大學工工的教育工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工	17 中国の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	二六八億円の大型化)	昭和三七年度予算成立(二兆四、	妥結)	日三鉱連各山で支援二四時間スト	スト(四月二日一四時間スト、三	三井田川、合理化で一時間五〇分	力行使、列車運行混乱)	時より二時間の時限スト、31日実	国労年度末手当交涉難航(午後九	七日ごろ第四波スト準備決定	総評主流単産委員長会議、四月一	A CONTRACTOR NAMED OF THE OWNER, OWNE	会、半日スト、神戸新聞無期限ス	ト、公労協時間内くいこみ職場大	盟二四時間スト、私鉄一時間ス	全国金属、全造船、紙パ、化学同	春闢第四次統一行動、炭労、合化	を要求して統一行動

						В	召	I		和	Ö		3	1	7	Ÿ	4	年		(1	9 6	2	年)	16	1			1	3	-
24	23	"	9	. (2)	22	1	11		"	"	"	20	19	1	"	18	"	17	"	16	"	1	"	15	"	"	4	"	14	
	県、労働部新設の意向固める	ビクターオート財別鎖へ組合も事情承認	增玉県生産性盲上研究討論集会	THE STATE OF THE S	埼玉芳動金車労組、時間外労動官至関争こ入る		全国金属フォトメカニカル支部(福岡町)賃金その他、一三項目の要求交渉進まず、本日より半日ス	紛争中の日本電子工機財内に、総同盟傘下の第二組合結成される	㈱所沢工場閉鎖決定	総評、全国金属労組埼玉地本、賃上げ要求で統一行動一九単組参加	埼高教、寮母支援対策会議をつくる	草加タクシー時限スト	県労会議幹事会、後任議長に大槻敬吉の推せん決める	で開催、県労評、狭山、川越、飯能の各地区労他二、〇〇〇名が参加、終了後デモ	主催によるジョンソン	羽生地区労、定期総会、	局長に阿部玄喜選出	埼玉県生産性協議会労働側、企画実践委員会創立総会(於大宮・県商工会館)会長に平野初夫、事務	県労評が今年の賃上げ要求状況発表	熊谷地区労、市議、市三役の報酬引上げ問題に関し公聴会の開催要求	県地公労共闘会議、県側と交渉、初任給一割引き上げで妥結	行田市職労、市の昇給案に不満で拒否実力闘争に入る		春闘第四波春闘共闘主催三・一五埼玉総決起大会(最賃制確立、物価値上げ反対、入間基地ミサイル	全金上島製作所支部スト通告、午後二時一五分より一時間スト突入	No-transposed and the section of the	日本電子工機労組、午後から半日スト(団交不誠意を理由として)以降二〇日、二八日と時限スト	全金地本春聞討論集会	全金上島製作所支部、東京本社の幹部会議に、従業員送迎バスで押しかける	100 日本 1
"			"	27		26	25		m.			20		19					11	16	"		"		12			3		- 4
全中電労車、本上なみの合子に集		秋し全国二丘港で二四 寺間スト	告湾共闘会議、 告弯労動去なご要	福永労相、仲裁裁定は尊重と談話	定	公労協戦術委、仲裁申請の方針決	板付基地撤去九州大会	で三〇日、第一次統一行動決定	安保国民会議、日韓会談反対など	印総連半日スト	自交、二時間スト、全国金属、	春闢第三次統一行動、全自運、全	(於日比谷野外音楽堂)	総同盟、要求貫徹中央総決起集会	上旬と決定)	時限スト、私鉄独自のストは四月	限スト、三月下旬~四月上旬全面	体的戦術決定、(二五~二八日時	私鉄総連第四回中央委、静間の具	争これ	米原潜中縄こ入巷	対決起大会)	日韓会談再開(4日こ日韓会談区	〇分時限スト決定	公労協戦術会議、三月一八日こ		〇日半日スト、二八日、二四時間	全国金属、第五回中央委、三月二	社の自由委員会の勧告を承認	1

- 29 -

경기						昭	(7)	8 8	禾	0	× 1	7	3	7		T	年		3	(1 !	6	2 :	年)	В						
5	4月	"	30	"	71	27		11	"		26	M.	11.	"	24		23	"	"	"	21	20	"	19	18	17	"	"	11	4 . 16
短縮、③最質制の確立、④平和をかちとろう	民主社会主義青年連合埼玉県支部が発足(民社党系)会長古角利夫(本部)	自主和解ー和解金支払い優先的採用)	川口市中道建設労組、解雇取消し、団交促進で、地労委に不当労働行為救済の申立、同年一〇月四日	埼教組上尾支部、学力テストスト処分に対し撤回要求の集会	大日本フォトメカニカル工場、組合の連続ストに対抗、本日よりロックアウトに入る	中	決	飯能市、新電元工業㈱、賃上げ問題で地労委にあっ旋申請(五月一八日固定給一二・三%の増額で解	全国金属上島製作所支部、県に団交あっ旋を要望	案拒否で打切り)	埼玉県民間医労連、高仁会従組、賃上げ問題等で地労委にあっ旋申請(五月二六日使用者側のあっ旋	川口市ヤマトボーリング労組、賃上げ問題で地労委へあっ旋申請(五月二日労使主張対立で打切り)	本セメント埼玉工場労組へ日	起大会を工場内広	高仁会病院、賃上げ他一二項目要求で二四時間スト入る	働行為救済申立で(三八年一二月二八日に自主和解解雇無効の協定成立)	全金上島製作所支部、不利益取扱撤回、解雇取消、団交促進支配介入排除を求めて、地労委に不当労	加須市役所職組(自治労県本部傘下)設立	全官公埼玉県連絡協議会結成、議長に全特定の山崎藤市選出	県労評、第三回労基法点検委員会で基準局に申し入れ	浦和地検、日本梱包暴力事件で、日本梱包運搬労組(第一組合)組合員七名を起訴	日本梱包暴力事件、抗議大会を東上線大和町駅前で開催、参加者三〇〇名、会社及び警察に抗議デモ	県労評、「日韓会談」反対、朝鮮の平和的統一支持集会	埼教組、不当処分撤回中央総決起大会を開き、後、県教委交渉	上島製作所、新労との交渉で、賃上げ三、七〇〇円等三項目妥結	山口病院(川越市)労組結成	県教委、与野西中に二教員を発令、これに対し組合は、与野公園で抗議集会を開く	全国金属上島製作所支部団交促進のあっ旋を地労委に申請、(五月二六日団交事項の明示等で解決)	高仁会病院(戸田・川口)賃上げ問題で全日スト実施	上島製作所に第二組合できる(組合員約四〇名、組合長土田雄弘)
图#	28	100	19		AD: 0.00	"	15		26	E	'n	25	0	24	4	01		23						"		11		4 21		
の日」として祖国復帰県民総決起沖縄で講和条約発効十周年「屈辱	全自交第七波スト	中地航貨選出	(於青山日本青年館)初代議長に	同盟組合会議(同盟会議)結成	合(一四〇万人)、全日本労働総	全労・総同盟・新全官公の二五組	意識の高揚を強調)	する要望書を提出(愛国心、国防	防衛庁、次官会議に学校教育に関	声明	は学問思想の自由をおかすと反対	日本学術会議、大学管理制度改革	入全協) 結成	高校全員入学問題全国協議会(全	五月一〇日妥結(五月三日まで)	ップ、二六日船主側ロックアウト	スト主要四九港で延六三三隻スト	海員組合、四八時間制要求で停船	化三八年一月二二日妥結)	合による強行就労、闘争長期深刻	ト、会社側ロックアウト、第二組	二組合結成、第一組合無期限ス	制反対で重要部分スト(二三日第	合化、新日窒水俣労組、安定賃金	全面ストールは「日本の日本	全造船三菱・石川島・川崎・浦賀	を含む一、八一九名に処分通告	国労の三・三一ストに免職三六名	日重点工場二四時間ス	スト 一八日紙パ二四時間スト

							明	3	2p	2	和	1, 1	1		3	17	7	7	3	年		(1	9	6 2	年)	R					年
15	W.	"	. 4	11	14	"	1:	3 /	. ,	"	//		"	12	11	"	71.	"		10) "		9	8			ue y	7 - 11	. (4 5	月日
ト、六時妥結、スト解除	自治労埼玉県本部羽生市職分会結成(二一〇名、小倉照司委員長)	川口高仁会兼院役組、午後一時から五時の半日スト	初邦医学系系 互	发且吉艾	解雇される	埼教連、海老島委員長ら四○名、学テ処分問題で県教委に集団交渉	ラント村閉鎖	7 7	日 対る送今治賞三回知	芝運労且第三司臣明大宗へ令甫中労助会官/ ・ 1 107 二 リニ(トドリヌ) ことえお鬼 第一派フト	会病院、質上デを二月二〇日に悪食、二うな犬狼、第一皮、一号頭、ゴーニュード・	に抗議交渉	学テ闘争に対し、停職一か月四名、滅給場一か月三名、成与二名の処子答長、	東武労組二四時間スト、国際興業一四時までスト	第三三回埼玉中央メーデー実行委員会発足。	の埼玉繊維工業労組、賃上げ問題で地労委にあっ旋申請(四月二四日自主解決)	組、与野西中	日本電子工機		春闘第六次統一行動第三波、私鉄ストで県下の東武、国際興業全面ストに入る、県下六○万名が足止	西中校長、学テ闘争の二教	着閩時限スト中、支部幹部解雇	上島製作所、全金支部組合に口	一時間スト	のあっ族で八月一	クアウト、五月八日組合から地労委にあっ旋申請、六月一四日打切り、七月一○日再申請、前後	国金屋が日本フォトメカニカル支部、賃上げ要求に端を発して、争議発生、	陽、 で1 で、十一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	記学経早朝二時間スト	国金属武藏精工支	武交通労組、東上支部時限	県 内 主 要 労 働 情 勢
	1	9~	17					15	14	06		1	4		13		12								1012	11	4 10		4 5		2	月日
日寺間スト、宣幾芳恵等系之十 日前第二波二		菱四八時	春闘第七次統一行動、全鉱住友無	指令中小一九組合はスト続行	着かは水で、P T 受料 フト中山	祖合これをうけて必苦、ストロト		中労委、私鉄大手一二社に、二、	日本婦人会議結成	裁定)	にカ%(一、四九〇円の賃上げを	立労受仲表委員会 三 左 社 王 現 業	以分类中发表引 三、上、上、上、上、上、上、上、上、上、上、上、上、上、上、上、上、上、上、上	易攻撃(三寺間)	・九電労、本吉の石つ	11.14	春闢共闘委常任委第七次統一行動	民間航空史上はじめての半日スト	造船二四時間スト、一日日航労組	パ全国金属、全港湾、全自運、全	スト、一二組合二四時間スト、年	立、東芝、松下、明電舎)三六時間	Acres 1	三〇組合生産部門無期限スト、一	小一二六組合二四時間スト、合化	一スト)、私鉄大手(一二社)、中	春闘第六次統一行動、〈第三波統	指令)	国労全国代表者会議(一〇日の三	ト、東証・大証スト	二時間スト、紙パ、全自運二四時	内外情勢

m						昭		00	和		0 1	3		7			年	9 11		1 9	6	2 4	年)		TYA.					
19 "	//	17	18	16	11	15	13	11.	12	11.	"	9		W.		8	" 2	n	6	5	"	"	6 . 1	"	30	".	29	27	26	5 26 5 27
総同盟埼玉化学東洋ゴム化学工業支部夏季一時金で地労委にあっ旋申請(六月二九日、労使主張対立埼玉新聞労組、年間臨時給で地労委にあっ旋申請(六月二八日、労使主張対立で打切り)	上島製作所専務等一五日の協定につき県に異議申立	日給月給制度で了承解決)	全国金属三和マリエーブル支部、月給廃止反対他一項目の件、地労委にあっ旋を申請、(六月二七日、	埼玉新聞労組、臨時大会夏季手当スト権を確立	上島争議ピケで再び混乱、労働部長ら現地で仲介二〇日まで平和協定結ぶ	公労共闘夏季手当で対県交渉妥結	上島争議ピケ問題で混乱し、県が仲介一五日まで平和協定を結ぶ	熊谷地区労婦人部、市当局並びに市議会に対し、公共保育所の設置を請願	全金地本第一四回執行委員会で上島支部のピケ動員決定	上島争議につき、上島製作所、一一日子定の交渉打切り通告	埼教組、浦和地裁に対して、青木、島田問題で、損害賠償、 慰謝料請求の訴訟	全電通埼玉遠隔地採用に反対、通信部長に対し集団交渉	埼教組、県人事委に学テ闘争、懲戒処分取消しの審査請求	全労働埼玉支部第三回定期大会(於労働会館)	済を求めて地労委に申立て。(同年七月二七日、自主和解解決金の支払い、委員長の依頼退職)	全自運労組日本梱包支部、解雇取消、不利益取扱撤回、団変促進、支配介入排除で、不当労働行為教	政暴法粉砕、朝霞基地返還要求大会	を行う(一二月二六日、会社の行為正当として申立楽却)	全自交埼玉地本、川越栗用争議で解雇取消、団交促進を求めて、地労委に不当労働行為救済の申立て	入間地区ミサイル持込み反対県民集会(於浦和市玉蔵院)	核実験・ミサイル持込み反対埼玉青学共闘決起大会	与野市下落合小の先生一一名が埼教組を集団脱退	朝霞町日本梱包組合員ら七名、暴力事件で起訴中のところ、浦和地裁で初公判	高仁会団交決裂(賃上げ問題)	上島争議本日初団交	県競走労組定期大会(於大宮県商工会館)	東電労組埼玉支部、第七回定期大会(於大宮県商工会館)	埼労協第一六回定期大会 2000年1000年100日 1000年100日 1000年100日 1000年100日 1000日 100	上島争議について、地労委あっ旋案提示	埼高教第一一回定期大会(於市立浦和高校)
11.	20	おくは	19		100		15	M	13	81	11	M	8	23	5	2		6	30		29		25	"	22	"		19	5 18	
の答申案作成(一九日「大学の自中教審、大学の管理運営について	総評物価値上げ反対統一行動	〇、〇〇〇円回答	鉄鋼大手各社、夏季手当で手取五	最高裁で勝訴)	の限界めぐり法延へ70年6月23日	市バスの終日実力行使(説得ピケ	札幌市労連夏季手当要求で市電、	処分の、(埼玉で五名該当)	全逓の春間に対し、一、二〇〇名	三日ブーマ政府成立)	ラオス三派連合政府樹立協定(二	館	全駐労定期大会、十日まで全逓会	逓夏季手当妥結	公務員共闢、第一次統一行動、全	全労、参院選の具体的方針決定	(大手、手取八〇、〇〇〇円)	鉄鋼労連、夏季一時金要求提出	憲法を守るキリスト者の会結成	間」廃刊を決定	総評第五回評議員会、雑誌「新週	率五、〇〇〇円要求を決定	公務員共闘拡大共闘で、新賃金一	大映労組、夏季手当でスト	全金同盟第十二回定期大会(浦和)	東宝労組夏季手当でスト	民主主義を守る国民大集会	安保反対、日韓会談反対、平和と	全駐労第五回中央委	幸隆) 日月日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日

_							В	召	7	100	和	0		3		7	9	3	年		(1	9 6	2	年)							白
"	25	5 1		24	2	3	"	11	11.	- 11	2	2 /	e. 1	v 9	2	0 16	;	14	1 13	4	12	2 11	9	"	, 1		3		7	6	5	J
埼玉労金第一二回通常総会、監事改選	県労評、常幹、政暴法反対、松川勝利の闘争方針きめる	当会は23音服末の	、充一車持丁功、子之形一下後書には、「「別」のインインを	全国金属上島製作所支部、会社の上島社長と第二組合の土田委員長を、簒奪その也の牛で鳴巣等等署	ナイキ配置反対要求対界交渉(県労評ほか)	はてけらくけいでは、トイスと	県労評、小児マヒ問題で対県交渉		全国金属労組埼玉地本第七回臨時大会(上島製作所、フォートミックス、武蔵精工、中道建設、軽量	熊谷合同労組、大室木工支部幹部へ執行猶予の判決(傷害容疑で)	大会(於浦和自治会館)二三	見た国には、公司コーローに対して、	名種官文 こことうと 111 7 1	まか司の常国象紙(分達員二九名)不洗により撰業不能、全員に解雇通告 失乏被推送且重なが可なななが	旧計)	須市の豊国産業加須工場、組合の三	立し打切り)の中では、中国の日本の日本の一日の日本の一日の日本の一日の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本	中	議第五回定期大会、新年度役員、議長に大槻敬吉選出		邦	本電子争議、賃上げ二、五〇〇円で一応の妥結	日本クロス東京工場争議妥結		文は、と、「「」」」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」	デオフォトメ	のは、放射者により打切り	日、東月音川のあっ屋三流には	本クコス東京工場コツクアク、立工庁分目書文、同人していました。	会社解放、全員解電	Total Control of the	界 内 主 要 労 働 惰 勢
		"			3	"	-	111	18		15		13	"	10			9	11	7	3					5			29	- 200		月日
盟且合連絡会義吉及	国際組織(IFTU、ITS)	全鉱、全逓、炭労など一一単産、	一失対打切り反対対策委員会」設置	りについての構想」に対し、	さん 一分大川	労働省の「失対事業の全面	ロック・アウト)	月一〇日富山支部脱退により混乱	紙バ異国人絹労組無期限スト(六	和協定調印	紙バ労連国策バルブ、二年間	職務給実施を承認)	承認(六月二四日八幡製鉄労組	鉄鋼労連、職務給是正を基本的に	新産業都市建設促進法公布	秋季八万円)	闘争方針決定 (要求夏季五万円、	私鉄総連第六回中央委、年間臨哈	第四〇通常国会別会	日ソ漁業交歩妥吉	常磐線三河島駅事故	守ろう一	参議完選挙を券ら及ぎ戸印版芸と	加(労働省調べ)「核実験又対・	九ヵ所、二、〇八二、七五九名参	第三十三回メーデー、全国で九五	STORES OF SEC.	MARKS ENTS	総評運動方針案、基本構想を発表	集会デモ	15	内外情

भा						9	昭	CP	ż	和			3	2	7.		7:	年		(1 9	6	2 年	声)	Ы						
4	3	11	2	-11	11	8 . 1	7月	30	"	28	8 27 • {	"	92	235	26		"	24	21	19	17	"	"	14	13	12	11 5 12	16	11	"	7 10
で第八回の職権あっ旋の結っ旋により、あっ旋案提示	励制度発足(四月一日にさかのぼって適用)	(於熊谷市公民館)	国民平和行進団、北陸コー	用保証協会職員労組二時間スト	際観光労組結成	光鋳造工場閉鎖につき団交	自治労埼玉県本部富士見市職分会結成	埼玉県信用保証協会職組二時間ストールのプログログログログログログログログログログログログログログログログログログログ	全日自労埼玉県本部、県の雇用奨励金制度に反対し失対打切り反対闘争委員会を発足(三〇日スタート)	沖電気工業労組本庄支部組合事務所開所式	原水爆禁止、国民平和大行進、県内行進(神保原―大宮―朝霞―川越―所沢)	埼玉県信用保証協会職組二時間ストールのイントールのイ	で妥結)には、日本の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の	加盟、解雇予告手当、退職金の要求闘争に入る(八月三日話し合い、総額一〇〇、〇〇〇円の支払い	川口市の光鋳造倒産により二五日従業員一九名を突然解雇、従業員一三名で組合を結成、全国金属に	(三八年一○月二日、その一部について救済命令、不利益差額の支払い)	全国金属日本電子工機支部、解雇取消し、不利益取扱撤回、支配介入排除の不当労働行為救済を地労	県労秩父地連青年婦人部集会(秩父地区)	自治労川越支部結成大会	埼玉県信用保証協会職員労組出張拒否等の闘争に入る	自治労県本部中央委員会(於大宮文化会館)	秩父市、小中学校の宿日直手当引上げ交渉物別れとなる	サイル持込反対講演会(於東	埼玉県信用保証協会職員労組、臨時大会でスト権確立	一五回委員会	秩父地区労、市有地、武山鉱区の払下げに反対し、重要財産指定をはかることとを決定	国一斉学力	川越市教組臨時大会	埼玉県地公労共闘会議五、〇〇〇円ベア要求	全日通埼玉支部第一一回定期大会(於浦和県労働会館、渋野要委員長)	帝国製紙退職金等全部支払
5 3	3		8 - 16		"	8			28				24		23	ELL.	21		18		17		16		14		13		"	7	
総評「組織方針」(行動綱領)案	東京所聞労且全邪配云いつスト		公務員共闘、人事院動員すわり込	ンスホテル)	総同盟五〇周年記念式典(芝ブリ	全駐労八月六日第一波のスト指令	本国西班鲁中村三河西大衛 (+1)	名処分発表	都職労に税務特務手当闘争で一一	〇円で妥結、スト中止	炭労中央六社期末手当二四、五〇	ト、スト反復(8月27日妥結)		(体制)	組	Andrea	憲法調査会公聴会、名古屋で学生		池田改造内閣成立、大橋武夫労相	201			公務員共闘、第三次統一行動(一		第十一回自民党大会、池田勇人総	カニ、一七七円と決定	閣議生産者米価を一五〇キロ当た	組学テ反対闘争激化	小・中学校一斉学力テスト、日教		

					H	召	1	G	1 末	n	8	9	3	7			年			(1	9 6	2	年)		H						年
20 20	10	9	7	- 1		5	11	5	4	"	11.	3		2 3	7	"	30	a.i	29	11.	34	28		"	26	22	21	11	6 . 20	1	月日
四日解決一、〇〇〇円アップ、ロックアウト解除等)	金大日	日本鐶管ライトスチール労組、夏季一時金で地労委にあっ旋申請(七月二六日自主解決)	高教。自復隊の集団入隊(高校生対象)に対し全面拒否するよ	の東洋コム労組、夏季手当要求で回答に不満二匹時	司で舌動 事件の第二組合 車音像 書の 暴いて 退捐される	で見聞事件の写「日合全的事子」を表示し	信用保証協会職員労組給与改訂等で要求書提出	埼教連、学力テスト中止要請のため、県教育局に集団交渉 秩父では学力テスト反対大会	高仁会(川口市)従組、団交促進外一項目で地労委にあっ旋申請(七月九日取下げ)	帝国製紙工場閉鎖問題解決	秩父地区労協武山鉱区払下げ反対街頭活動	上島製作所職権あっ旋、	いては継続審議とし、次期中央委で審議決定になる。委員長に海老島茂		員選挙、投票日 当選 上原正吉 自民現	全駐労埼玉地本臨時大会(労働条件改善要求でスト権確立)	上島争議、職権あっ旋開始(本日事情聴取を行う)		埼玉新聞労組、年間臨給について、地労委に調停を申請(七月一二日解決、二か月分ブラス一、五〇	全金各支部上島暴行事件で各支部抗議集会	○○円、立上り資金支給、負傷者への見舞金、就労等)	上島争議、地労委は職権あっ旋を決定(不当解雇他五項目)八月一四日解決(賃上げ定昇込み一、七	方針を決定	埼高教組、第九○回中央委員会(於浦和市武蔵野荘)、基本給の一律五、○○○円引上げなどの闘争	上島争議で、全金本部吉田中執ら、暴力排除で対県陳情	上島争議、県労政課あっ旋で団交再開、桶川工場寮で暴力事件、第一組合員八名負傷	上島争議第一組合待避所問題で衝突三名負傷	日本梱包事件第二回公判(於浦和地裁)	上島第二組合スト	で打切り)	県内主要労働情勢
10	"		7			-	5		4		2				7				"		28		11.		110	25			6 21		月日
生活と権利、民主教育を守る中央	東水労大会(社共対立で解散決定)	ILO条約批准で集団交渉	総評労働省に、失対打切り反対、	東京は清水谷公園	国一斉集会(人事院勧告に対処)	②彩夏 → B	公务員共開、自二欠充一丁功、全		全駐労、体系問題で第二次大衆動	入れ	鉄鋼労連、不況問題で連盟へ申し	無所属一二(うち創価学会九)	社四、同志二、共産三、諸派○、	党別は、自民六九、社会三七、民	第六回参議院議員選挙、当選者政	CHARLES IN CHARLES OF		預金規制を申し入れ	全国労金協会、蔵相、労相に社内		社会党、地方税引上げで、「税金	会 ····································	原潜寄港反対全国統一行動中央集		九	郵政労組結成大会	に採択)	四〇時間の勧告を仮採決(二六日	ILO総会、本会議、労働時間週	治を守る会」結成)	内外情勢

昭 和 3 7 年 (1962年)	昭 和 1 3 7 年 (1962年)
9 10 26 25 21 " " 20 17 16 15 " 15 " 14 13 " 12 " 11 " " 10 7 " " 3	30 28 27 26 " 25 " 22 20 " 19 18 17 " 14 13 12 11 " 10 9 8 6 " 5
打切りとなる) おおいま 19 19 19 19 19 19 19 1	株父祭染労働組合定期大会 というで、日本フォトメカニカル工業組合(福岡町)の、賃上げ要求あっ旋申請に対し、一律一、○○○○のあっ旋来共正○○円)を全金武蔵料工労組賃金補賃等話し合いは打ち切られる 地労委、大日本フォトメカニカル工業組合(福岡町)の、賃上げ要求あっ旋申請に対し、一律一、○○○のあっ旋来提示 原水爆弊に、耐電基地全面返還要求大会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
29 28 19 17 14 13 12 10 5 4 3 2	8 • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
全日自労、解放同盟失対打切り反 全日自労、解放同盟失対打切り反 対の共闘会議結成(一二日に労和 と交渉) 日教組代表者会議、秋闘方針決定 米の地対空ミサイル横浜から陸揚 が 時のスト突入指令 全電通、市外電話料金制度に反対 と電通、市外電話料金制度に反対 と電通、市外電話料金制度に反対 し二十四日以降、時間外労働拒否 日韓会談粉砕ナイキ持込反対中央 全日通質闘妥結(十月以降二、五 全日通質闘妥結(十月以降二、五 全日通質闘妥結(十月以降二、五 全日通質闘妥結(十月以降二、五 全日通質闘妥結(十月以降二、五 全日通質闘妥結(十月以降二、五 全日通質闘妥結(十月以降二、五 全日通質」の引上が決定)スト中止 総評、秋闘当面の行動方針決定 合化水俣闘争に国際石油労連支援 カンバ 日教組第六十回中央委(二十九日 まで東京) 日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日	全駐労、懸案問題で二四時間スト 全財労、懸案問題で二四時間スト 全財労、大会(ソ連の核 第八回原水禁世界大会(ソ連の核 第八回原水禁世界大会(ソ連の核 第八回原水禁世界大会(ソ連の核 第八回原水禁世界大会(全藏同盟第十七回定期大会(十日 まで琴平) 総評、統一行動で大臣交渉 公務員労働者五千円賃上げ・IL 0条約批准・国内法改悪反対・失 対打切り反対中央総決起大会(於 日比谷) 日出谷) 日出谷) 日出谷) 日治労第十回定期大会(六 一一三円引上げ勧告 全国一般合同労組、第八回定期大 会(十六日まで於松山) 自治労第十回定期大会(於文京公 会堂、原水禁、政党問題など討 表堂、原水禁、政党問題など討 表達な代表者人事院物告などで大 橋労相に要望

9・27
入間軍事基地反対、生活を守る県民総決起大会(於浦和市玉蔵院) 東武通運労組(森日部市)質上げ他一項目で地労委にあっ旋申請(一〇月三日取下げ) 東武通運労組(森日部市)質上げ問題で地労委にあっ旋申請(一〇月三日取下げ) 東武通運労組(森日部市)質上げ他一項目で地労委にあっ旋申請(一〇月九日、日給三〇円、六%増額で解 大宮ろう学校事件公判(浦和地裁)で埼高教、飯塚中戦に無罪の判決 自治労埼玉県本部第六回定期大会(於県衛生会館)開催、一律五、〇〇〇円の質上げ、社会保障制度 の確立などの新運動方針を決定 を交地区労務第三回青年婦人部定期大会 (大宮市職方との新運動方針を決定 (全田軽線労働組合結成大会(全職傘下) 最労解、政委法粉砕、炭労支援、後沿道悼県民集会 是野鮮、政委法粉砕、炭労支援、後沿道悼県民集会 是野野、政委法粉砕、炭労支援、後沿道悼県民集会 是野野、政委法粉砕、炭労支援、後沿道悼県民集会 全電通秋年闘争の中心目標「一人一要水の闘い」を決定、職場闘争の徹底強化をはかる 県労解政委法別本会 日東級財定期大会 日東級財定期大会 日東級財定期大会 全電道秋年闘争の中心目標「一人一要水の闘い」を決定、職場闘争の徹底強化をはかる 県野部、東部の東部に、大田をは、大田では、大田では、大田では、大田では、大田では、大田では、大田では、大田で

年

月

日

県

内

主

要

労

働

情

勢

月 H

内

外

悄

勢

会(於日本橋公会堂)	II.	(三八年五月一五日、職員の適格欠如で棄却命令出る)	"B"	B
一致	nen	五か月プラス一律一五、〇〇〇円の要求きめる)	"	11
(雇用・		私鉄総連、中小バス三八組合スト予告、本県では西武バス該当	7	-
太田	"	山口自転車退職希望者募集発表	11	
(於日比谷)	-	全駐労第三次四八時間スト(賃金体系改定反対)	5	
たたかう組合の中央総	25	セピアン履㈱労組結成	3	11
すわり込み	36	日本電建内動社員労組、解雇反対他で午前九時から午後四時までスト		
炭労、	24	2 埼玉県労働組合評議会第一一回定期大会(於県衛生会館)、執行部三役一名追加のほか再任	131	
時間		全国一斉高校学力テスト、本県では一六校で実施、全般的に平穏に実施される	30	
起大会(於神宮外苑)、		埼玉生協第八回通常総代会(於川口市日本産業労働学院)	"	711
総評	23	全織同盟、埼玉県支部第四回協議会(於浦和市自治会館)	"	
鎖声明	8	熊谷地区労協第三回定期大会(於福祉センター)	11	
ケネディ	"	与野地区労協議会定期大会	28	
五日四八時間スト)		八年三月二三日、一部教済命令―支配介入認める)		
スト(31日七二		飯能地区一般合同労組文化新聞社支部、支配介入排除で地労委へ、不当労働行為の救済の申立て(三	"	
全駐労、	22	旭タクシー労組結成大会	25	
撤去、		埼高教第九三回中央委、学力テストにあくまで反対をきめる(於武蔵野荘)	n	
米軍主要基地二三ヵ所周辺	21	埼玉新聞労組賃上げ要求で地労委にあっ旋申請(一一月八日労使主張対立により打切り)	"	
新日本婦人の会結成	7/	全日自労秩父分会失対打切り反対中央動員参加	24	
値上げを認可		る合化脱退案否決される。新役員執行委員長に萩原二郎を選出		11
運輸省、	19	民主化同盟勢力拡大の中で注目の昭和電工労組秩父支部第六回定期大会開催され、民同派の提案によ	23	
足12月5日は		全駐労関東地区二四時間スト(賃金体系改定反対のため)	22	_
池田首相の「	"	力の拡張をきめる。新執行委員長に関谷正一(片倉熊谷)選出		
全駐労所沢支部二四時間スト		日本繊維産業労組埼玉支部第一五回定期大会(於熊谷市県福祉センター)、明年八月を目標に大幅勢	"	
(地方組織化方針討議)	11 1 ~	秩父地区整理労組代表者会議	11.	
総評地方オル	~ 11	埼玉県労働組合協議会一五周年記念大会、全労書記長和田春生氏の記念講演あり(於大宮商工会館)	11	
中教審、	"	県繊維労連第一五回大会(於熊谷福祉センター)	21	
長を選出		合化労連東京合同労組日研化学支部定期大会	20	
民社党第五回定期大会、西村書記	"	自治労県本部再開大会(於北浦和県労働会館)、選挙闘争方針、資金は任意カンバに修正	19	
日に二四時		県労評、政暴法粉砕全国統一行動に中央動員(二六日と三〇日も)	"	
全駐労、	10 • 15	埼玉県福祉センター(熊谷市)開館	17	10

- 39 -

_	-4	A	ñ	í.	_	
	77	2	v	м		

						1	昭		64	1 15	和	10 1	n	3	*	7		7	年	F	(1 9	6 2	2 年	(=)							
"		, 2	24	23	"	. "	, 2	22 2	21	20	19	17 \{ 19	"	17		"	16	6	14	1 "	13	3 //	12	2 8		8	8 1	8 5 9		8	11	
秋爻市学校現業労組定期大会	総教学通年才一時金粉一要本(二・五か月)	で用る原質用フタ目を 1	左秦企貳福寺大会県をい	秩父地区労、秩父困民党事件を扱った劇「野火」を公寅	飯能地区労春闘討論集会	全金将電元支部年末一時金で一二時間スト	愈消末多的月支 育系成	で 日子	25古	件で時限スト) 妥結	埼教組、第一二次県教研(於本庄)記念講演、梅根悟「教育権と学習権」	自治研全国集会報告集会(於浦和武蔵野荘)	大宮地区労協委員会(於国鉄八重垣寮)	狭山地区労春闘討論集会	昭電長主化同志会一合化労連と決別声明」	日栄化学、時限スト(年末一時金)		第三衆関党組質上けて講停申請(一二月三日、地労委の調停案(一、六〇〇円増額等)を労使受け入	否に入る	な労共闘、県当局と団交		理研ビストン労組定期大公 ニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	〇名	高製浴の申立てを地労委に出す	業労組の石井雄一は日本シンプリシティペターンス		お工売に盟会議経成準備会、 界同盟会議移行小委員会(於県職員クラブ) (組織構成、活動分野、規)	が温を見るのでは、「「」というない。	日韓会談反対、原濬ボラリス寄港反対、物価値上げ反対、失対事業打切り反対埼玉県民総決起大会	2組(無所属)結成	
ai oi	"			,		4.	20					19		17		//	12		11		8			"	4	"		2	11		11	-
〇〇〇円坳額要求	国労、一〇月以降賃金、六六、	会(於大阪、二、五〇〇名)	「三」の以 利のための日本円利力	アジアの平印のころの	課長一〇四名に勇退勧告)	会社再建案拒否(二一日会社側部	日東化学労組、大量首切りを含	共同声明)	賃金調査で会第二四日労働四	重な問注で台湾二日日	5	総評幹部、来日のルーサ	集会(於芝公園)	日教組、大学管理制度法制	いて二七日より四八時間スト	全駐労、賃金体系問題で五日に続	炭労政策転換要求で労働省交渉	社大七、社会一、人民一)	第六回琉球立法院選挙(自由一七	会堂)炭労支援、春闘方針決定	総評第二〇回臨時大会(於品)		八七号条約の未批准に「失望」を	由委員	池田首相欧州七カ国訪問出発	第一回春日共開委正式発足	年労働者総決起大会	炭労首切り反対・日韓会談	炭労古河企反スト	安全運転闘争	動労、運転安保対策で超	The state of the s

191						昭	¢.	2 2	和	1)	3		7		X	年		(1 9	6	2 4	手)	Die						3
8 " "	82		11.	7	"	6	"	"	27.5	5	ar	"	"	4 5 11	11	3	2	11.	12	"	11	30	29	W.	28	"	27	71.	26	11 25
秩父市役所用務員現業労組解散 上島製作所、臨時工全員四五名に解雇通告、争議再発のおそれ	っ旋申請	三四〇円、一般工三三〇円の額について了承(明年一月一日実施)	埼玉労働基準局、県自動車整備振興会加入の四八二業者の、業者間協定に基く最低賃金を整備工一日	埼玉労金労組、年末手当の件で時間外労働拒否に入る	全金富士重工支部臨時大会で年末手当妥結決定	埼玉県信用保証協会職組臨時大公を開きスト方針を決定	積水化学年末手当要求七五、〇〇〇円で四時間スト	浦和地裁、川越乗用事件の求刑公判で四被告に実刑求刑	全駐労、所沢、ジョンソン両支部府中拠点ストに参加	日本ビール労組、中労委のあっ旋案受諾	日、地労委のあっ旋(組合解散、脱退を慫慂する言動をとらない)により解決)	大宮製鉄浦和製作所支部(総同盟埼玉金属)組合承認外二項目で、地労委にあっ旋申請(一二月二六	日本酸素年末一時金の件で二時間ストルールールールールールールールールールールールールールールールールールールー	高校全入教育国民大行動(第一次)に埼教組、自動車八台四〇〇名参加(八日まで)	全金新電元工業支部スト解除、年末手当解決(要求額六八、六〇〇円、妥結額五〇、九六二円)	埼玉新聞労組、賃上げ問題調停案で妥結	全金地本第一回春鬭討論集会	全金新電元工業支部年末手当で四八時間部分スト	日本ビール川口工場支部スト実施(定年三か年延長、退職金の件)、仕入部門(二二名)無期限スト	全金新電元支部検査課で四八時間、部分スト	新潟鉄工労組年末手当の件で午後四時以降出張拒否に入る	全金大宮鋳物支部年末手当三九、〇〇〇円妥結	全金富士重工業大宮製作所支部二二時間スト実施	全金新電元支部年末手当で電子部門八時間の部分スト	全金富士重工業大宮製作所支部時間外労働拒否(年末一時金の件)	全国秋季年末闘争、埼玉県大会(於埼玉会館)	全金新電元支部八時間の部分スト(整流器課、第二製造事務室)	全駐労埼玉地本、本部指令に基きスト延期通告	全金新電元支部四時間の部分スト(検査課)	埼玉県春闘共闘委員会、中立組合を含め統一の前進を協議
II II	12		116	"		30	"	29			"	"		28		211		w		27	"	"			25	23		22		11 20
ための国民大会(於広島)	政労協第五次統一行動	成大会(於仙台)	新国鉄労働組合連合(新国労)結	鉄鋼中小スト	州、北海道、常磐)	総評産炭地拠点本部を設置(於九	炭労全山二四時間スト	大阪放送ストニーニーニー	見	産、労働各省大臣と石炭対策で会	社会、民社両党代表、大蔵、通	総評、ゼネスト対策で戦術委設置	会(於名古屋)	新紙パ産業労働組合連絡会結成大	一二社二四時間スト	公務員第六次統一行動、炭労大手	大会(於芝公園)	秋關第二波統一行動、中央総決起	批判決議、河上—成田体制)	社党二十二回大会へ江田ビジョン	私鉄中小、二四時間スト	日航労組年末要求でスト	など決定	会館)秋闘、春闘、高校全入運動	総評第二十一回臨時大会(於九段	炭労第四次政転動員第二陣	設定、民間労組統一行動	総評、一二月一四日にゼネストを	解除声明	米国大統領、キューバの海上封鎖

10	
42	_

17						昭	(0 1	7	和	0		3	7	1	Y	4	F	17	(1	9 6	2	年)	13	0				
25	"	"	"		21	20		19	"		18	16	11.	"	15	"	.11	-11	14	11	12		11	13	11	110	110	n	12 10
開成学園教諭、服部雄二郎、学校の行った解雇を不当としてその取消を求め、地労委に不当労働行為	堀田繊維興業労組結成大会	全金上島支部時間内(一時間)職場大会	二宮製作所、中川機器一時金問題で争議発生	してあっ旋打切る)	上島製作所(桶川町)組合事務所の移転の件で地労委にあっ旋申請(一二月二六日、自主交渉を希望	県同盟会議結成準備会、第五回幹事会(於浦和県労働会館)	っ旋打切り)	全金上島製作所支部、年末手当、人員整理で県地労委へあっ旋申請(一二月二六日、労使主張対立あ	秩父セメント労組年末一時金六二、〇〇〇円で妥結		県公務員共闘、年末手当の件で、県当局と第七回目の交渉。庁内に座り込む。(二・二か月分プラス	全金地本第二回春日討論集会	県公務員共闘、年末手当の件で県当局と交渉	自治労県職川口分会定期大会	高校全入埼玉協議会結成(会長梅根悟)所沢、東松山、小川、行田に全入組織結成される	埼玉県同盟会議結成準備小委員会(規約草案、財政を討議)	全金上島臨時工解雇問題で、県労評、県当局に申入れる	公務員共闘第七次川口地区総決起集会(於川口市役所前)	総評第四次統一行動、川越地方総決起大会	埼玉労働金庫労組妥結(年末一時金)	大村鋳造工業㈱労組結成	あっ旋案で解決)	にあっ旋申請(一二月一七	積水化学(年末一時金)妥結(二・〇〇五か月+四、九〇〇円 W四〇、四四〇円)		上島製作所㈱臨時工四五名を解雇	昭電労組年末一時金(一・四五か月プラス一、〇〇〇円)妥結	全駐労、調達庁との話し合つく(賃金体系改訂問題)	埼玉県信用保証協会職員労組出張、時間外労働拒否に入る
24 2	21	on :	20		18							"		14		13		12		11			8		6		5	"	4
全労賃上げと時短を柱とする六三	総評第六次統一行動		炭労、年末手当、二四、五〇〇円	£0000000000000000000000000000000000000	総評第五次統一行動で国会請顧	行使、公務員共闘第七次統一行動	争非番者大会、全逓九四局で実力	国		全自交四時間スト、	六四山二四時間スト、全鉱一社重	全日自労一日職場放棄、炭労中	起大会(於日比谷)	総評、第四次統一行動、中央総	省前)	全鉱原口委員長ら八名、雇用安定	と語る	太田総評議長、春間は公労協中心	衛隊法違反で起訴)	恵庭事件発生 (三八年三月七日	ŧ	決起大会(於芝公園)国会請願	秋季年末闘争第三次統一行動		全駐労スト(九日二、一〇〇円		春闘共闘委、春闘前段の闘争計	高校全入中央大行動	全駐労関東地区一時間スト

	昭	和	3	7	年	(1 9	6 2 4	年)							
														12	
											28	27	26	25	
	N V								昭和	昭和	全会	全金	全会	六	の数
									三七年	三七年	富士立	武蔵特	上島、	一県春岡	済申立
									工,月十	一の労働	化、市	全金武蔵精工闘争終結	地労	六三県春闘共闘委員会発足	一てを
									木現在	剛争議	果京高	平終結	安あっい	安員会	115 (
									の労働	は、発	数で和		旋不調	発足	二八年
									組合は	生件教	全金富士文化、東京高裁で和解成立		全金上島、地労委あっ旋不調打切り		七月三
									-	00					日、太
									昭和三七年六月末現在の労働組合は、一、〇九九、組合一六七、	昭和三七年の労働争議は、発生件教一〇〇件、総参加人員三六、					の救済申立てを行う(三八年七月三日、本人の依願退職により和解成立取り下げ)
									八、組入	心参加!					心願 退
									ロー六	A 員三 主					喉によっ
	760														り和解
									四三九名	四五七名					成立取
															り下げ
															Ü
				-		4			-					10	
								30				28		12 24	
				MIR	424	を決定	九五九	政府	共同	部解	して	三井	への	総評	年遲
						定	〇億円	臨時関	共同声明	雇発表	宮川睦	鉱山、	の展望を決定	、石炭	動方針
							の三八	議で一		、炭光	男組合	三池争	決定	政策転	年運動方針案発表
							年度圣战投融资	般会計		ん総	長ら一	議の憲		換闘争	21
THE PARTY OF							九九○億円の三八年度予算政府案五○○億円、財政投融資一兆一、	政府臨時閣議で一般会計二兆八、		部解雇発表、炭労、総評、反対の	して宮川睦男組合長ら一〇名の幹	一井鉱山、三池争議の責任追及と		総評、石炭政策転換闘争等の春闘	
							/ 案 、	V,		対の	幹	及と		香閩	
				- 43											

昭和三八年(一九六三年)

附和三八年二九六三年)

4						昭	8	(F) III	和	1)	3	8	×	-	年	9	(1	9	6 3	年)	13	137					年
12	11.	11	11	7	4	rie:	2	9.00	2 . 2 . 3	30	28	27	"	26	24	"	23	72	22		20 5 23	"	20	17	"	16	14	1 12	月日
秩父地区労協青婦部労働講座討議	会、埼労協との代表者	別オル	サンウェーブ工業戸田工場労組、臨時大会を開き、総評全国金属に加盟をきめる	秩父捺染労組、年休問題で争議発生	東松山地区労協第八回定期大会(於東松山市役所)	旋拒否により打切り)	桶川町上島製作所、再び組合事務所の移転を求めて、地労委にあっ旋申請(二月二八日、労組のあっ	与野の各地区でも開催)	埼玉春闘共闘委主催、春闘討論集会(於大宮市国鉄八重垣寮、これにならない後日、川越・春日部・	自治労関東五県職共闘会議(於県職員クラブ)	豊国産業新労組、全繊同盟加入決定	全金埼玉地本第三回春闕討論集会	県労評、婦人部定期大会		盟会議準備会(於大宮県商工会館)	蒲和地検、川越乗用事件判決に不満、東京高裁に控訴	日韓会談粉砕、生活と権利を守る県民集会(於浦和玉蔵院)その他、川口・朝霞地区でも決起集会	に不当労働行為救済申立(三八年一二月二八日、会社は解雇取消、未払い賃金を支払うことで自主和解)	全国金属上島製作所支部臨時工解雇問題で解雇取消、不利益取扱撤回、支配介入排除を求めて地労委	他、川越、飯能、朝霞、所沢地区においてもそれぞれ総決起集会	日韓会談粉砕、原潜(ボラリス)寄港反対、生活と権利を守る大宮市民集会(於大宮小講堂)その	日韓会談粉砕、ボラリス寄港反対第六次統一行動を県内五コースで実施、本日より四日間	上尾市長選で県内四人目の革新市長(斉藤一布)誕生	赤心堂病院(川越市)酔っ払い運転をしたとして、労組委員長らを就業規則違反で処分	埼高教、中央委員会、春闘方針について協議(於浦和自動車会館)	川越乗用車労働争議にかかる窃盗容疑事件(浦和地裁公判で被告四名全員無罪判決)	県教委、県教育長に、峯岸政之助任命	自治労埼玉県本部中央委員会(於大宮文化会館)	県 内 主 要 労 働 情 勢
28	24		23		21		18			17		"		16			11		10			11		10		6		1 4	月日
私鉄総連、二月八日以降スト予告	スト権奪還労働基本権確立中央討	員整理問題妥結	日東化学労組、会社再建案のみ人	次統一行動実施	安保国民会議、日韓会談粉砕第六	治省干渉だと抗	自治労・総評、千葉県土曜半数休		問題」に太田総評議長、滝田全労	日経連の「日本経済の展望と賃金	経協に提出	私鉄総連賃上げ五、〇〇〇円要求	定	春闘共闘委、二・一五統一行動決	定	日韓会談粉砕第六次統一行動を設	安保反対国民会議、一月二一日に	明二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	全労瀧田議長、日韓会談に賛成表	(於諏訪)	対し、安保闘争規模の戦いを宣言	総評岩井事務局長、日韓会談に反	次統一行動日を二月一五日と決定	春闘共闘委、第二回戦術委で第一	中国を批判	ソ連、ブラウダ紙で平和共存強調	五日と設定指令	公労協、春闘第一次スト、二月一	内外情勢

19					昭			和	1. /		3		8			年		(1	9 6	3	年)							年
"	2	11	"	3	"	29		11	"	28	27	"	26	"	25	"	10.4	//		21	20	18	17	16	"	"	2 15	月日
川口地区労定期大会開く	全金サンウェーブ支部青年行動隊結成のため、会社施設の利用を申し入れ、会社これを拒否、組合は	埼玉同盟会議結成準備会(於浦和県労働会館)	ビキニデー埼玉大集会(於埼玉会館)	春闘第二次統一行動実施、浦和市玉蔵院にて起決大会	与野地区労春闘討論集会	越谷地区労春闘決起集会	市民共關会議主催)	「日韓会談」反対、地域最賃制確立、春闘勝利、与野市民決起大会(安保破棄と民主主義を守る与野	川越地区労春闘決起大会(於川越連けい寺)	県労評、松川裁判無罪要求大行進打合会	能谷市職組春閩決起大会	狭山、熊谷両地区労、春闘決起集会	飯能一般合同労組市原ポンプ支部、賃金分割払い抗議の職場集会	秩父地区労協、秩父捺染の年休問題を労働問題協議会において、取上げることを要求	県繊五社、ベ・アー斉要求し、集団交渉に入る	全金地本第七回金属懇談会	して解決)	新座町、サンケン電気労組、団交促進のあっ旋を地労委に申請(二月二七日、速かに団交促進を決定		高校全入、清掃改善、消費者米価等物価値上げ反対、「日韓会談」反対、県民婦人集会(於浦和県労	「日韓会談」反対、原潜「ボラリス」寄港反対第七次統一行動(県労評など中央集会に動員)	税制改革埼玉県民大会(於農林会館)	与野地区労(於鬼怒川)、埼化協(於労働会館)それぞれ春聞賃金討論集会	日韓会談粉砕、生活と権利を守る朝霞地区大集会	全逓深谷支部、時間外職場大会、ほか公労協実力行使	全国金属傘下組合、一斉に賃上げ要求提出	春闘第一次統一行動(中央では日比谷集会が行われる)県下では埼高教など職場集会	県 内 主 要 労 働 情 勢
25		20		19		16					15		14		11.1	3	9) 8	3 6	5			2 1		"		1 • 29	月日
総評第二十二回臨時大会(於品川	動中央	安保国民会議、日韓会談反対第七	げで妥結	都労連、平均二、六〇〇円の賃上	争声明)	三井鉱山三山の閉山発表(三鉱連	六千名、六〇九カ所で実力行使	スト、政労協など一七単産八	ば、国労一一拠点で	金」要求、	春闘共闘第一次統一行動「ヨーロ		公労協、対政府要求、闘争宣言発	TY THE TY THE TY	会、賃金共司調査セ		央記大会(於日比谷)清願デモ	七届町ヒド	・一五スト指令	政労協二時間時限スト	事業改革案に対する要求申し入れ	委員長ら、大橋労相に政府の失対		革スト規制法撤廃など申し入れ	滝田全労議長、蔵相労相に税制改	相に春闢統一要求を手交	春嗣共闘委代表太田、岩井ら池田	内外情勢

- 46 -

3・4 大変型に対する。 第一 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
2・山文店開業 本工・プラ組(全金)臨時大会を開き、処分撤回要求を決議、スト権確立 利工県本部代表者会議(於農林会館) 特工県本部代表者会議(於農林会館) 特工県本部代表者会議(於農林会館) 特工県本部代表者会議(於農林会館) 特工県本部代表者会議(於農林会館) 特工学谷工場臨時工三二名による、サンケイ深谷労組結成 (大里都) 職組分裂、合金支部組合三役の懲戒処分決定(業務命令違反) 本工・ブラ組(全金)臨時大会を開き、処分撤回要求を決議、スト権確立 組、配転問題で臨時大会 組(大里都) 職組分裂、三九名中二六名が組合を脱退(一八日自治労脱退) 大工・ブ労組(全金) 臨時大会を開き、処分撤回要求を決議、スト権確立 組(大里都) 職組分裂、三九名中二六名が組合を脱退(一八日自治労脱退) 大工・工学約組、食企が膨重主交渉により解決) 力田取り下げ) 工工学第4、食上げ要求で半日スト、年3、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、

-	-	_	
	3 18	Q	
	- 4	10	

昭 和 3 8 年 (1963年)	昭 和 3 8 年 (1963年) 年
17 " 16 14 " 13 " 12 " " " 10 " 9 8 7 " 5 4 " " " 3 2 1	4 3 5 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
17 " 16 14 " 13 " 12 " " " 10 " 9 8 7 " 5 4 " " " 3 2 1	" " 1 31 30 " 28 " " " " 26 " 25 24 " " " " 23 " 22 " 19
佐藤金属工業梯、賃上げ問題で、地労委にあっ旋を申請(労働者側あっ旋条拒否により四月六日打切り) 山口自転車事業、不振により自然体業状態となる 出口自転車事業、不振により自然体業状態となる 第三周盟、浦和玉蔵院境内で、賃上げ、物価値下げ総決起集会 埼玉周盟、浦和玉蔵院境内で、賃上げ、物価値下げ総決起集会 埼玉周盟、浦和玉蔵院境内で、賃上げ、物価値下げ総決起集会 埼玉周盟、浦和玉蔵院境内で、賃上げ、物価値下げ総決起集会 海東京加工紙、無期限ストに入る 全国金属第電元工業支部、設計管理二課二四時間スト、検査課七二時間スト 全国金属第二元二四時間スト 全国金属新電元土時間の部分スト(本部指令にもとづきスト中止賃上げ二、二〇一円で妥結) 東京電力労組各分会で時間外職場大会開く 全国金属新電元七一時間の部分スト(本部指令にもとづきスト中止賃上げ二、二〇一円で妥結 東京電力が組各分会で時間外職場大会開く 全国金属新電元七一時間の部分スト(本部指令にもとづきスト中止賃上げ二、二〇一円で妥結 東京電力が組各分会で時間外職場大会開く 全国金属新市の一四時間ストで、・アと夏季手当交渉不調による) 東京労組資経が、地労委の非会員会 「原理で地労委にあっ旋車請(四月一八日自主解決) 集選会議員選挙、一八日結果発表(革新系議員、県議七名、市町村長、大宮、与野の二名、議員五四 東談会議員選挙、一八日結果発表(革新系議員、県議七名、市町村長、大宮、与野の二名、議員五四 各当選)	
4 9 8 6 5 4 5~2 1 " 31 29 28 " 26 24 1 "	23~20 18 " " 15 14 11 9 " 8 7
展、全港湾二四時間スト、私鉄北 海道九社時限スト (二三日) 全造 船、全鉱大手半日スト、八単産八 万一千名参加 私鉄中央統一集団交渉グループニ とを湾横浜八八時間スト、全国会 を建保時限スト 全種深横浜八八時間スト、全国会 全種深地数、八時間スト、全国会 全種深地数、八時間スト、全国会 全種流地数、八時間スト、全国会 を対して当該工 を対して時限スト を対して時限スト を対して時限スト を対して、に、、全国会 を対して、、、、、、全国会 を対して、、、、、、、、全国会 を対して、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	全通に二・一五闘争で五、八四八名の処分 全電通に八、六三九名の大量処分 全電通に八、六三九名の大量処分 全電通に八、六三九名の大量処分 全電通に八、六三九名の大量処分 全電通に八、六三九名の大量処分 日本学術会議、米原潜寄港についての安全性の科学的検討を公表す で、二七日科学者の反対声明) 全国一律の最質制確立中央集会 (於日比谷) 春闘共闘第三次統一行動全港湾二四時間ストなど一四単産七万三千名実刀行使(公労協は中止) 全通、最高裁判決に反対「判決の変更要求し1LOに訴えてたたか う」と声明 には第六次(二日~五日》第七次 (七日~一〇日)統一行動を港湾二 には第六次(二日~五日)第七次 (七日~一〇日)統一行動を決定 を超路工の時間スト、全角総連中小 二四時間スト、全角総連時限スト (七日~一〇日)統一行動を決定

- 49 -

ット機板付に配属(一五日福岡県		2 全労働埼玉支部第三回定期大会(於県福祉センター)	-10
水爆積載可能米軍F一〇五Dジェ	11	21 埼玉新聞労組、夏季一時金、年休の件で地労委にあっ旋申請(七月一日、労使主張対立し打切り)	
第八回働く婦人の中央集会	12	二五日も)	
ならず		16 日韓会談粉砕、原子力潜水艦ボラリス寄港反対、第一〇次統一行動横須賀集会に各労組動員(一九日	
合化労連との合併討議、化学労連		14 第一回労働問題懇話会(公労使各側代表)を開き、最賃制につき意見交換(於大宮商工会館)	
化学同盟中央委(於私鉄会館)、	8	済申立で(三九年一月二八日、解雇を不当として解雇取消、一部救済命令を出す)	
施を決定		8 飯能地区一般合同労組文化新聞支部は、解雇撤回、団交拒否排除の件で、県地労委へ不当労働行為教	
め二〇日及び六月上旬統一行動実		6 埼玉県生産性協議会移動相談会を熊谷市内県福祉センターで開催	昭
日教組、ILO条約即時批准のた	7	6 • 4 埼玉同盟会議準備小委員会(於東電浦和荘)	(#
出発		意見の一致をみる	181
与論島—東京、沖縄大行進鹿児島	11	31 地方労働問題懇話会設置につき、世話人会(県労評、県労会議、県経協代表)を開き、設置につき、	和
改憲反対署名を決定		29 東電労組埼玉支部第八回定期大会(於県自治会館)	010
動の盛り上げ、二、〇〇〇万人の		27 埼教組上尾支部、県人事委に対して、不当人事撤回、不利益審査請求	
護憲連合、一一月をヤマに護憲運	"	" 総同盟、埼玉金属労組第一五回年次大会(於大宮県商工会館)	3
く要望		26 埼玉県経営者協会定期総会開かる(於大宮市内)	A
会でのILO条約案件の成立を強		25 埼玉労働金庫第一三回通常総会(於自治会館)	8
池田首相、原衆院副議長に、本国	6	24 県同盟会議結成準備会第一一回幹事会(於自治会館)	
OO用) REEL LANGE	222	" 埼玉新聞労組、夏季一時金要求で、地労委にあっ旋申請、労使対立のため七月一日打切り	B:
全織、化織部会争議妥結(二、六	M.	21 県生産性協議会定期総会開く(於埼玉銀行本店会議室)	年
2 BREAK BEAR		に審議不能で休会	*
加「核実験反対・平和憲法を守ろ	0 - 25	21~22 埼教組、第二二回定期大会(於熊谷福祉センター)、運動方針小委と予算関係小委に別れ審議 時間的	(
一カ所、一七五万二、〇〇〇人参		20 春闘第九次統一行動。安保反対県民会議主催により、浦和市内の玉蔵院で決起大会	1 9
第三十四回メーデー、全国で九二	5	19~20 埼高教第一二回定期大会(委員長山下楠一以下三役再任、於浦和市立高)	6
市町村長・議員統一選挙	"	を要求して知事と交渉	3 4
春闘共闘委、春闘の総括検討	30	" 毛呂病院内に米軍機墜落事件発生。数日後、県労評、県民会議、社共両党代表等が抗議と被害者救済	F)
沖縄復帰県民総決起大会(二万人)	28	16 赤心堂病院の賃上げ問題妥結、スト予告撤回	199
九電部分スト	w	15 全金リーダー支部の解雇無効原職復帰の救済命令(会社側不服として、中労委へ申立て)	
全鉱三菱住友で加重部分スト、全	27	11 埼玉新聞労組、賃上げ他二項目で地労委に調停申請(六月四日、労組調停案拒否により打切案)	
春闘第九次統一行動	23 25	電通に提示する	
表出日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	T.	10 電々公社県南改式(大宮・第二浦和、第二川口)に対し、大量の強制配転、臨時作業員の解雇案、全	
社党など独自の原水禁大会開催発	4 22	埼高教第一回文教	
島、向島二四時間スト	10	5・4 赤心堂病院労組、スト予告―賃金増額で一六日以降問題解決まで	

						昭	1 6	R.	C 13	和	0		3	8		1	年			1 9	6	3 年	=) [R					年
"		5	"	4月	/	"	//-	"	"	30	29	11	28			-11		26	11	25	"	23	"	11	20	"	19	4 . 18	月日
狭山で女子高校生、中田善枝さん誘かい殺人事件発生	時間短縮、③最質制確立、④完全雇用、⑤核実験反対、⑥平和憲法を守ろう	第三四回メーデー。県内一八か所約三三、五○○名参加し盛大に開催スローガン、①大幅賃上げ、②	婦連発足、議長に中村清	自治労埼玉県本部館ヶ島町聯組結成	ラヴ科プ里基件 を多寸部	失之行義と当起	村長及び議会議員選挙	草加地区メーデー前夜祭(於草加駅前)	飯能地区メーデー前夜祭(於市公会堂)	東松山地区メーデー前夜祭(於デーゼル体育館)	熊谷地区メーデー前夜祭	越生、毛呂山地区メーデー前夜祭	大宮地区メーデー前夜祭(於大宮商工会館)		打切り。さらに五月一一日、労組の調停申請による調停を行うも、調停案を労組の拒否により六月四	埼玉新聞労組、賃上げほか二項目で地労委にあっ旋申請するも、労使主張対立のため五月六日あっ旋	(九月一三日解雇不当として、一部救済命令)	全国金属日本電子工機支部、解雇取消と支配介入排除を要求して、地労委に不当労働行為救済申立	全国金属共和真空工業支部、賃上げ要求で地労委にあっ旋申請(四月三〇日取下げ)	比企西部地区労(小川地区労)、メーデー第一回実行委員会開く	エーザイ労組二四時間スト。会社スト期間中のロックアウト通告	昭電秩父労組結成一五周年記念行事、総評議長太田薫記念講演	「日韓会談」粉砕・「ボラリス」寄港反対埼玉中央集会(於浦和)	組時間外休日勤務拒否	昭栄労組八時間スト。	総同盟日本電子工機支部二四時間スト	埼繊連争議あっ旋案提示される。労組拒否、直ちに、争議行為通告	東電労組二四時間スト(五名)	県 内 主 要 労 働 情 勢
		20	172	0~	15		"			13	RE.	"		11			11		7/	11		"		1	0		11	4 9	月日
、西日本二四時間、日立造船	限スト、大証スト、松竹		知事・議員	時間五〇分スト	春闘共闘第八次統一行動、炭労抗	額)	公労委仲裁(基本給の六・五%増	ト、大阪二匹時間ス	電機労連(早川、沖を	(八幡・富士な		全林野に停職など二、七七五名に	蘭二四時間スト	北電労組無期限事務スト、日鋼室	比谷)	全都青年総決起	春闘勝利日韓会談反対・革新都政	万人参加)	500	組	1	3	で寺長スト 会自多二プ地区	国寺司スト、寛七沙彩一名	三波、各三四時間スト指令)	ト通告(二二日第一波、二五日第	全繊地繊部会、賃上げで一九日ス	鉄鋼労連一三日に二四時間スト	内外情勢

9 三池旁党、会社俱	IV.	27 富岡機械会社側がら職員・工員の賃金体系について、あっ旋申請(九月一四日、解決)
	De sel	昭電秩父労組「合化労連脱退提案書」を常任委員会で可決
11	200	埼玉県高校全員入学協議会、県に対して高校
		○ 2日 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
400.00	6	月一四日、諸手当の日給繰入れ等で解決)
Colonia Colonia	5	17 総同盟、埼玉金属労組富岡機械支部から、夏季一時金差額、追給に
		15~17 松川判決即時確定要求大行進(本庄―熊谷―東松山―大宮―
		14 明治乳業(戸田町)残業協定問題にからみ解雇事件発生
1	7	地で地区母親大会
	31	和 11 第八回埼玉母親大会(於大宮)、前後して、川口、大宮、与野、浦和、朝霞、熊谷、深谷、本庄の各
20	29	支援体制強める
		・ 全電通の県南改式統一闘争で、八・一○職場大会を開催、拠点分会川口・浦和・大宮に対する全県の
	N. Control	3 坂戸町ライト製作所(未組織)賃上げ問題で争議発生―(東京都内角田製作所との関係による)―
- 11	"	延期)
		8 県同盟会議結成準備会緊急幹事会(埼労協など県同盟会議結成に不参加のため、一二日の結成大会を
	28	8
	22	6~8 全逓埼玉地区第一三回定期大会(於飯能市公会堂)
11		年 県同盟会議結成準備会は、埼労協三役と県同盟会議結成参加問題について懇談(於大宮商工会館)
	es	8・4 埼労協労組代表者会議、県同盟会議結成への参加は組織事情から見送ることを決定
	21	30~31 日本高等学校教職員会、浦和の自治会館で同会文教部会長会議
	24	19 30 県同盟会議結成準備会、埼労協と県同盟参加問題について懇談(於埼労協事務所)
-11	"	6 29 地労委、浦和市の埼玉工業に対し、あっ旋案を提示(八月一日労使共同案を受諾回答退職金問題)
	1000	3 26
18	10	23 全日通埼玉支部第一二回定期大会(於浦和県労働会館、渋野要委員長)
		" 埼玉県同盟会議結成準備組織代表者会議(於自治会館)
11/	17	22 埼玉県地公労共闘、五、〇〇〇円ベ・アなどの要求を県に提出
		20~21 第二回自治研県集会(自治労県本部主催、於本庄市若泉ホテル)
11	71	16~19 白鳥事件釈放とやり直し裁判要求弾圧反対大行進(本庄―川口間)
	1900	15 全電通、県南改式労働条件確定で全県下統一闘争を決定
10	6 • 16	14 自治労県職部会第一八回委員会(於神川村)
	B	7・3~22 第九回原水禁大会問題で県労評、社共の三者会談行われる

13	"	10	9 10	9		111	8	7	11	11	5	"	4	11	21	7 . 3	6月	***	29	20	M	28	27	"	"	26	25		6 22	月日
労組(川越市)、夏季一時金問題につき、	全繊同盟、秩父織物工場の労働者に全繊加入の呼びかけを行う	埼玉県同盟会議結成準備会(於自治会館)	全農林、埼玉県本部定期大会(於浦和県労働会館)	総同盟、埼交運労組、上松輪送労組(草加市)夏季一時金の件であっ旋申請(七月一六日自主解決)	活動に入る	全繊同盟県支部、秩父地方への組合組織拡大のため、県労会議大槻議長(日清紡支部長)秩父へ出張	東洋時計あっ旋案につき、労使双方とも受諾。午後から就労	埼労協第一七回定期大会(於浦和県労働会館、石原正(秩セ)委員長)	全繊同盟埼玉工業労組、退職金問題で地労委にあっ旋申請(八月一日、月額の二六日分で解決)	東洋時計労組夏季一時金問題で正午から無期限スト突入	埼玉県同盟会議結成組織財政小委員会(於自治会館)	県労評など日韓会談反対第一二次統一行動に中央動員	労働学院草加工業会館に於いて開講(二六日まで)	埼玉新聞労組夏季一時金の件で地労委へ調停申請(七月一六日、一・四か月分支給で解決)	を確認する)	県教委主催の「教育研修会は不当」と埼高教不参加きめる(五日問題提起、反対の報告認めること等	坂戸市役所職組結成	五、八六一円支給であっ旋成立解決)	総同盟、埼玉金属労組東洋時計工業支部、夏季一時金で、地労委にあっ旋申請(七月八日、平均二	給の四九日分支給で解決)	富岡機械労組(総同盟、埼玉金属労組傘下)夏季一時金で地労委にあっ旋申請(七月一〇日、基本日	埼高教、県経営者協会に、定時制高校卒業生の就職に差別なきよう申入れを行う	最賃審議会、埼玉横編メリヤス最賃決定(三三〇円)(於労働基準局)	埼玉県同盟会議結成準備組織代表者会議(於県自治会館)	小・中学校の学力テスト完全実施	県労働教育福祉審議会(於県衛生会館)	県労評など日韓会談粉砕、「ボラリス」寄港反対、反動法案粉砕第一一次統一行動に中央動員	賃上げ、定員増、ILO八七号条約批准、文部教研と学テ反対闘争、組合財政の確立等の方針決める)	埼教組第二二回定期大会(再開大会、於県熊谷福祉センター青木、島田問題現場復帰の線で努力、大幅	県 内 主 要 労 働 情 勢
10		5				3		"			6		28		23				20		18		15		11			5 13	20	月日
日教組、学テ実力阻止せず、中止	退職募集に八六名応募	合化新日窒、会社の七五〇名希望	+)	(四日炭労大手一○社二四時間ス	一割引下げとボーナス中止を提案	三鉱連に会社側、六月以降賃金の	を要望」の勧告採択	IL〇理事会、「今国会での批准	予告	一〇組合、一二日以降、争議行為	私鉄総連、年間臨給問題で、大手	る法案」決定	閣議「電話自動化・退職者に対す	提出(夏六万円冬八万円)	私鉄総連、経協に年間臨給要求書	デモーーニーニースースースースースースースースースースースースースースースースース	ILO条約批准を決議、国会請願	日比谷)一万人、原潜寄港反対、	春闘第十次統一行動中央集会(於	の核実験にも反対」線打出す。	総評、原水協問題で「如何なる国	結	東京電力、定昇二、六五〇円で妥	長にILO批准審議促進を要望	清瀬衆議院議長、佐々木議運委員	議結成	教科書、国家統制法案粉砕推進会	日教組・出版労協など三六団体、	民大集会五〇〇〇人)	内外情勢

- 52 -

昭 和 3 8 年 (1963年)

310						昭	10		和		,	3	10	8		8	年	ž.	-	1 9	6	3 4	E	79						
						rici .			71			.0		0	-	-	7			1 3	0	0 11	F-2				_			
	00	01	20	19	18	17	16	15		14	12	11		11			10	9		7	C		327		10	90	00		00	9
H	44	21	20	20	10	1.4	16	13		14	14			11	100	203	10	3		7	6		"		*	29	28 5 29		28	27
全日自労組合員三○名、失対法改正の件で対県交渉集会となる	埼教組、埼高教の一○月二二日闘争戦術転換により、午後の授業打切りは、午後四時以降の要求貫徹	県主催、労働問題懇話会(第二回)、「安定賃金」について意見交換(於商工会館)	埼化協第六回定期大会、議長(=会長)に渡辺吉郎(日研)選出	埼教連、行田で第一三次教研集会	中退金加入促進会議(於行田商工会館にて三〇名出席)	日本電子(会社側)も地労委命令を不服として再審査申立	日本電子(組合側)不当労働行為事件(配転問題)にかかわる地労委命令を不服として中労委へ再審申立	埼教組、定数法、ILO、教科書問題で第六次統一行動、各教組、各連協毎に決起集会	二五、〇〇〇円、慰労金一〇、〇〇〇円)	川口市新生衣料㈱解雇者より解雇手当外一項目について、あっ旋申請(一〇月一八日解決、解雇手当	第七回朝霞地区労大会	埼化協、事務所を県労評内に移転。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	に、スト解除して、日本の日本の日本の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の	全日通賃上げ五、二五〇円要求でスト突入、午前九時五〇分、二、五八〇円の会社回答で妥結。直ち	組織再編要綱により離脱	槻敬吉(全繊)議長、従来の県労会議が発展的解消、なおこの際、埼労協、羽生地区労、秩父地連は	埼玉県労働総同盟組合会議(県同盟会議)の結成大会(於県商工会館)、県労会議第六回定期大会大	全電通支部プロック体制確立―第一回組織強化討論集会	四時間ストー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	吉本製作所労組(全国金属傘下)では、五、〇〇〇円ベ・ア就業禁止(三名)撤回、その他の件で二	熊谷地区労第四回定期大会(於熊谷物産陳列館)	申請(一〇月一八日、一人平均二、八〇〇円の引上げで解決)	東武通運労組では①賃上げ五、〇〇〇円、②初任給二、〇〇〇円値上げの件につき、地労委へあっ旋	について決定	埼教組第二五回臨時大会、(於熊谷福祉センター)一○月二二日午後の授業打ち切り、半日休暇闘争	総同盟県連第一九回年次大会(於自治会館江部賢一会長(埼玉金属))	自治劳埼玉県本部第七回定期大会(於北浦和労働会館)三八組合八、七九一名、与野市職加入	にあっ旋申請、(調整事項=組合承認で一〇月七日解決)	総同盟埼交運熊谷支部篭原自動車分会は会社の組合結成、支配介入排除、(組合承認)につき地労委	埼教組青年部第一三回定期大会(於浦和労金会館)
	18		"		15		12			11		10		8			7		"		5		"	"			2	25		
など決定、委員長に鈴木清、書記	国労第二十三回大会(於別府)反	いて「総評の態度」を発表	総評、中央最賃審議会の答申につ	(於日比谷)	政府主催第一回全国戦没者追悼式	議開催に合意、共同声明	総評、インドネシア労働代表と会	方針を決定、秋闘のスト権確立	賃上げと反合理化闘争中心の運動	私鉄大会(一三日まで小郡)大幅	ブ(五月実施)勧告	人事院、公務員給与六・七%アッ	ボイコットし、分裂のまま閉会	原水禁世界大会、社会党・総評が	し入れ	務上傷害とするよう大橋労相に申	会議、通勤途上の災害を、	調印	米英ソ三国部分的核実験停止条約	会	原水協分裂(六日に社党独自の集	を開催、人事院に一千人坐り込む	総決	第九回原水禁世界大会(於広島)		一日以降無期限超勤拒否に入るも	全逓、暫定手当一部改訂問題で、		を広島大会で貫くと、基本方針を	にも反対し完全禁止をはかる事」

	昭 和 3 8 年 (1963年)	年
27 25 21	9 8 20 " 18 17 15 15 14 " 14 " 13 12 9 8 7 4 3 1 31 " 30 1 16 8	月日
は、県地労委命令にもとづき、該当者四名に賃金支払を履行 は、県地労委命令にもとづき、該当者四名に賃金支払を履行 は、県地労委命令にもとづき、該当者四名に賃金支払を履行 は一〇・一以降の宿直拒否」関争に対し業務命令を出す。これに対し当該校分に、場が評、第一二回定期大会、二六日まで(於県衛生会館)出席代議員等二○○名(議長に海老島 茂(全通)を選出) ・一以降の宿直拒否」関争に対し業務命令を出す。これに対し当該校分にもとづき、該当者四名に賃金支払を履行	県主催、使用者労働者問題研究会(於本庄商工会議所出席者三〇名) 県経営者協会、県内企業の初任給調査の結果発表、中卒男子一〇、〇二六円 県経営者協会、県内企業の初任給調査の結果発表、中卒男子一〇、〇二六円 県経営者協会、県内企業の初任給調査の結果発表、中卒男子一〇、〇二六円 県経営者協会、県内企業の初任給調査の結果発表、中卒男子一〇、〇二六円 県経営者協会、県内企業の初任給調査の結果発表、中卒男子一〇、〇二六円 県経営者協会、県内企業の初任給調査の結果発表、中卒男子一〇、〇二六円 県経営者協会、県内企業の初任給調査の結果発表、中卒男子一〇、〇二六円 県経営者協会、県内企業の初任給調査の結果発表、中卒男子一〇、小野田昭(富 原潜客港阻止横額賀大集会、県労評の県内各労組動員 原潜客港阻止横額賀大集会、県労評の県内各労組動員 原潜客港阻止横額賀大集会、県内服会議結成不参加を再度きめる) 場が出て、被告八名に実刑求刑(浦和地裁) 大会電通臨時作業員の解雇阻止、大宮六名に実刑求刑(浦和地裁) 大会電通臨時作業員の解雇阻止、大宮六名の要員増、女子遠隔者の地元へ配転等の交渉妥結する と電通の暴力事件公判で、被告八名に実刑求刑(浦和地裁) 社会電通、第二十一〇日大宮商工会館で 自治労県職部会第一九回委員会(於県職員クラブ) 全国金属埼玉地方本部第九回定期大会(於熊谷県福祉センター)、出席者約二〇〇名、小野田昭(富 全国金属埼玉地方本部第九回定期大会(於熊谷県福祉センター)、出席者約二〇〇名、小野田昭(富 全国金属埼玉地方本部第九回定期大会(於熊谷県福祉センター)、出席者約二〇〇名、小野田昭(富 全国金属埼玉地方本部第九回定期大会(於熊祿長本の間い強まる 埼玉県会務員労働者決定等の家において開催(主催県生産性協議会、出席者一〇〇 埼玉県子の教育・税金部が、株文都野上町青年の家において開催(主催県生産性協議会、出席者一〇〇 埼玉県子の教育・税金部で、株文都野上町青年の家において開催(主催県生産性協議会、出席者一〇〇 埼玉県子の教育・税金部で、株文都野上町青年の家において開催(主催県生産性協議会、出席者一〇〇 第二県子の教育・税金部で、株文都野上町青年の家において開催(主催県生産性協議会、出席者一〇〇 第二県子の教育・税金部で、大田で、大田で、大田で、大田で、大田で、大田で、大田で、大田で、大田で、大田	県 内 主 要 労 働 情 勢
8 4 1 51 29 7 26	6 29~25 24 19 18 16 15 14 12 10	月日
経済協力開発機構(OECD)理 事会、日本加盟を承認 事会、日本加盟を承認 号条約未批准を非難	元本文相、小中教員を五ヵ年で七 方五千名に減らすと言明(於岡山) 万五千名に減らすと言明(於岡山) 万五千名に減らすと言明(於岡山) 大田総評議長、「物価騰貴に対する総許の見解」発表(於高松)、 を表した。 の設置を提唱(一○月一○日結成 総会) 公務員共闘、賃上げ問題で第二次 (二二日~二四日)第三次(八月 二日~六日)行動計画を決定して 通達 を発表) を表す、大統領バイアメリカン政 が強化(一九日東証株価開所以来 の暴落) 国労東京地本三日の品川駅裸事件 で抗議集会 企務員共闘第二次統一行動中央総 総評第二十三回大会(於文京公会 総評第二十三回大会(於文京公会 総評第二十三回大会(於文京公会 総評第二十三回大会(於文京公会 を事務局長辞任し再任	内外情勢

						昭	50	1 8	和		y .	3	P	8		Ti.	年		(1 9	6	3 4	F)	511						
	26		24	"	23		19		17		16	"	15	14		13	10	9 { 13	11		7	11	6	5		12		30		11 .
〇〇円(二八、〇八三円平均)で受諾し解決	玉新	あっ旋などの内容で円満解決	金属解	聞委員会発足	行、四時間スト(三九年一月二	不当労働行為救済申立てを行う(三	飯能地区一般合同労組、浅見商店(飯能市)労組では、事業所閉鎖取消、原職復帰、団交促進を主内	で、一時金のみ妥結	県地公労共闘、第五回目の団交で県側回答を不満として座り込みに入るも、引き続き行われた交渉	給」確認	埼教連、教育局総務課長交渉で「赴任旅費の完全支給、新採用者にも交通費、日当、移転料等の支	平春開討	埼玉新聞労組、年末一時金要求の件で部分スト実施	県地方職業安定審議会、新卒者の県内就職促進のための「労務充足対策」を答申	〇名、県庁へ動員(対県交渉)	土地本、朝霞、			県主催の労働文化祭(九日まで三日間)(於春日部市体育館)	以降のスト通告	埼玉新聞労組では、組合大会を開いて、地労委調停案の拒否回答を行うと共に会社側に対し、一四日	朝日金属(熊谷市)従業員一六名に対し、無断欠勤(二日)を理由に懲戒解雇通告	鉄工労組、年	年末一時金問題につき、地労委は	九年一月二一日六〇、〇〇〇円(一人平均)で妥結、二三日工場再開	飯能地区一般合同労組、浅見商店労組、年末一時金で無期限スト、一二月七日からロックアウト、三	部)議長、野崎正美(持田商工)、副議長、斎藤増之助(社川口市議)、事務局長)	産別埼玉地区協議会結成(於	和市教委と、埼	埼玉新聞労組年末一時金の件で調停申請
	23		21		20	19		15		14		"			11		10			8	4			10 1		28		25		9 23
総同盟、第十八回定期大会(二五	秋閩第一次統一行動実施	告	私鉄総連、労働協約改訂で争議予	人民支援、国際労働組合会議」	ハノイで世界労連主催「ベトナム	国労、賃上げ等十項目の要求提出	韓国朴大統領当選	第四十四回臨時国会招集	協共闘委春闘方針発表	総評幹事会、春闘方針確認、公労	会に対し「政府介入」として反対	総評、労働省の新設した賃金研究	時間ストを決定	当回答に不満、一〇月二三日に二	全駐労、施設庁の賃上げ、退職手	全面無期限スト	住鉱連、合理化反対で一番方から	員全国代表者会議	議、中央地方最賃審議会、労働委	総評「スト権奪還」地方代表者会	総評、秋闘共闘委発足	日妥結)	に、四九時間のストを決定(一一	全日通、一一日二四時間、一二日	を立てたいとの態度を決定	創価学会、次期総選挙に、候補者	求提出	全電通、新賃金五、〇〇〇円の要	訟を勝ちぬく大行進出発(於岡山)	最質制確立、社会保障拡充朝日訴

						J	昭	Q		7	和	1)		3		8		B	年		(1 9	6	3 4	F)	101						年
TR S	27		"	"		10	26	25	24	. 21	. "				16 5 17	16	15	"	13	7	11	10月	30	29	"	27	0 . 81	26	"	"	10 25	月日
職金一〇万円支給で解決)	戸田交通運転車労組解雇撤回(二名)につき、地労委へあっ旋申請(一二月一二日、一名の解雇承認	企業庁職員組合」	初代報行委員去中沙元良 国 委員長名文	自会展出に自由する音子角、生命は、人に合うのであるを見る中で、小野の真真名目の展出に自由する音子角	国区属山口自云車支部和解	全国金属新電元労組でも一二時間スト実施		田精機労組時限スト	思製作所争譲の暴力事件の戸被告は奉行雅子半沙(花禾耳ま)	部員総選挙投票日	フシコ第分系名フー国会目最一日プロ目ン・レン・	且手杖一寺金問題で四八	末手当三か月一律一○、○○○円のハガキ陳情を行うことを決定	地公労共闘会議、全員三短(昇給の三か月短縮)一律七、〇〇〇円賃上げ、通勤手当の実費支給、年		昭電秩父労組分裂し、第二組合(昭電労働組合合化非加盟秩父支部)結成発足大会	年末一時金で地労委のあっ旋、調停不調、数回の時限	本	上島製作所(桶川町)の会社更生法適用申請につき県側の協力方の陳情あり、	埼玉新聞労組年末一時金の件につき、地労委へあっ旋申請(一一月二六日労使主張対立打切り)	に西川裕夫任命	秩父地区同盟第四回定期大会		全日自労組合員約二〇名、失対法改正、その他で対県交渉	埼玉生協第九回通常総代会(於浦和県労働会館)	全織同盟埼玉県支部第五回協議会(於浦和県労働会館)		埼教連組合員(四、四○九名)、県人事委に、警備員の設置及び宿日直の廃止措置要求(県人事委求	化を決定		労働教育福祉審議会(於県農林会館)	卵 内 主 要 分 值 们 粤
- 一	23	3 11						2	1		19	16		12	2	8			4			9		"		29	2	28	3	21	L M)
出発		通政所 中国の大	ず、コヨ つこ		三日の間に、二四時間	回答を要求、同	沙田 三世 三世 名い	是戦争台曽頂ニ	日期	万	公安委員	総評、秋闘中央決起大会	祭却)	松川事件、全員無罪確立	脱退を決定	爱		の一本化を実現するため、	同盟会議、明年秋を目標に	一行重	佐佐	10	議会に同制度について部間	中小企業	紡一	ルハイト	トン大行進	人程差別抗	フモン	: ~	新一	THE P

12 全駐労第一波全面二四時	公労協第一次統	全自交第四波	原研労組時限スト	を認めぬ	東京地裁被爆者へ	〃 動労、ラッシュ時四時間	扇方針を確定	販別を国	″ 公労協、一〇日の第一次紛 の闘争戦術指令	 4 動労、安全運転など、順	2 岩井事務局長労災予防セ	3 私鉄総連、八日から改札	2 全林野に約二万名の処分	12・1 全逓、特定局局舎問題で超勤	28 全労、総同盟、全官公代表者会議 統一委を正式発足、組織拡大を協	22 米、ケネディ大統領暗殺され
						*										
B																

ii si	取	3 (3)	2 8 3	和) 1	3	8	8	年	-	(1 !	9 6	3 年) 11				u l	年月
THE RE OR M. IS								3 1	1 10	21	II.	N			23	34. 1	10	400	B
		· 在新教工教育以中的专业的基础的工作的 中央 化二甲基基甲基基甲基甲基基甲基基甲基基甲基基甲基基甲基基甲基甲基甲基基甲基基甲基甲基	STREET ST	日本の通常の1977 関係大会会的なで、最後を関するの指導的等等でもも共享会は開発技力と「指力・財産を大くの場合として、中央日間であれているとの人も	日本のののでは、1人ののでは、1人のでは、1日のでは、	BARRIES OF SERVICE OF	京都教育教育教育 (新聞) 開発 (以来な体に正安報の資本報報をご回報回れを与えな、 用令力表言元	の では、 できない できない できない できない できない できない できない できない	株式では大きないでは、できないでは、10mmのでは、10		の地域の一般をは、100mmのであり、「は、170mmのでの大きない」、「は、100mmので、100mmのでは、100mmのであった。 「は、170mmのでは、10	原展の世代日 - 南北田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田		の特別用一時の研究は、お見代明に発送しても地方が、事業可信頼取得、原業資金、数交別最初生活、 とのできばいませんとある。 これでは、これでは、または、日本のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	TI III III III III III III	次数据的特殊规则是2000年7 以入外的1、 管理社会数据为15年中的中心的影响 (11人) 16年日	(昭和三八年六月末の労働組合は、一、一四八組合、一八一、七三四名)	(昭和三八年の労働争議は、発生件教九○件、総参加人員三六、九八三名)	県 内 主 要 労 働 情 勢
19 18 14	"	13	"	11		10	"	"	""	9	6		1			8 "		10 23	月日
ILO理事会、日本実情調査調停委員会設置を決定 総評、春闘基本方針を発表 総評、春闘基本方針を発表	然一と回答然一と回答	参議院、三池事故で石炭が	円の支出など緊急対策決定	に災害特別対策委員設置法総評緊急幹事会、三池蘭目	現地の死者四五二名と発表	務欠官に心急対策を指示、	国労動労、当局の責任追及	国鉄鶴見事故発生(死者一	と「見地対策委員会一設置 総評、炭労、三池労組、同	生死者(四五八人)	フランス公務員労働者ゼネ	東京高裁、朝日訴訟一審判	日新政府樹立)	定請願中央集会(東京宗平均	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	動力車、賃金要求提出	共闘宣言と「賃金白書」発	衆議院解散	内外情製

昭和三九年(一九六四年)

昭和	3	8	8 年	£ (1963年	F)			年
									月
									日
	5 6 6 1					7 110			
								5 1	
								39	
								11	県
								23	
									内
								- 1	主
								3	
								A T	要
								1	206
								4	労
								57	働
								23	Carac
								-	情
									勢
.01						11		12	月
	31 26 "	21	19	17	15	"	a a ng		
Mark Will P	げ日 全 教	に国	逓き国	方で国	牟立の春	日術時公	ス二全	金凸	2 9
	米面粉	対鉄し加島	に解労	對半 決 日 定 以 全	世の生闘を命共	恭貨実協 労 力第	時労間、	於印刷	内
	替え、一般情	分三	の一に処名一	上国委	の健委全康へ	組二行二時一使次	ス賃	版稿	外
	で任 遺法公	日の動	分を二合いの	美 力 行	国を台 討守理 論り化	成 ス 万全元 た 七 元	全主	万組全	
	0	五事.	三実	使組を部で含め	集、反会	七千通)、一型重点的休暇 到動、動力車	交職 二十	一 和	情
	-	632		42.39(- 10H	CHOIGH	10 to 322 a	1875 - 1875	勢
		31 26 / 教科書無償措置注 で会通紛争妥結	31 26 // 教科書無償措置法 を通紛争妥結 で会 配置替えで会 で 会 正 教 を 正 教 を 正 教 を 正 教 を 正 教 を 正 教 を 正 教 を 正 教 を 正 教 を 正 教 を 正 教 を 正 教 を 正 教 を 正 教 を 正 教 を で 会 正 教 を す で 会 正 教 を す で 会 正 教 を す で 会 正 教 を す で 会 正 教 を す で 会 正 教 を す で 会 正 教 を す で 会 正 教 を す で 会 正 教 を す で 会 正 教 を す で 会 正 教 を す で 会 正 教 を す で 会 正 教 を す で 会 正 教 を す で 会 正 教 を す で 会 正 教 を す で 会 正 か ま で 会 正 教 を す で 会 正 か ま さ で 会 正 か ま で 会 正 か ま で 会 正 か ま で 会 正 か ま で 会 正 か ま で 会 正 か ま で 会 正 か ま で 会 正 か ま で 会 正 か ま で 会 正 か ま で 会 正 か ま で 会 正 か ま で 会 正 か ま で 会 正 か ま で 会 正 か ま で 会 正 か ま で 会 正 か ま で 会 正 か ま で ま さ で 会 正 か ま で 会 こ で 会 正 か ま で 会 正 か ま で ま さ で 会 正 か ま で 会 正 か ま で ま さ で 会 正 か ま で 会 正 か ま さ で 会 正 か ま で 会 正 か ま で 会 正 か ま で 会 こ で 会 こ か ま で 会 こ か ま で 会 こ か ま で ま さ で 会 こ か ま で ま さ で ま さ で 会 こ か ま さ で ま さ で ま さ で ま さ で 会 こ さ さ で ま さ で ま さ で ま さ で ま さ で ま さ さ さ さ	31 26 # 21 19 国务财务に一三日 企工部分争妥结 管件米阿政府、在日本的人工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工	31 26 # 21 19 17 国労、全国委員長 を	31 26 ル 21 19 17 15 を	31 26 # 21 19 17 15 # 25	31 26 # 21 19 17 15 " 二金融	12 13 12 12 13 12 12 13 12 12

																													-8.7
199					昭		13	和	1		1	3	9			年		((1 !	9 6	4	年)	46	501					年
								2																				1	月
11 "	11		10	"	8	5	2	1	29	11	28	27	n	11	24	11	11	23	22	21	20	19	18	17	16	14		9	日
文化新聞社、地労委の一部救済命令を不服として、中労委へ再審申立 「草加地区皮革業にかかわる最賃業者間協定、四五〇円引上げ決定(四月実施)全国でも最高級	豊国産業労使団交(不承認休暇問題)	により三月二三日打切り)	全交運同盟、埼交運大宮自動車侚労組勤務ダイヤ改訂の件で地労委へあっ旋申請(使用者あっ旋拒否	全国金属地本第二回春闘委員会(最質制署名連動きめる)	秩父印刷合同労組結成大会	春闘を勝ち抜く埼玉労働者、大学習集会(於大宮商工会館)	与野地区労賃金討論集会(於群馬県水上)(三日まで)	幸手町農業協同組合職員組合設立	マメトラ農機労働組合結成大会(於桶川市)	浅見商店不当労働行為救済申立事件、関与和解で取下げ	文化新聞(飯能市)不当労働行為事件に対し、地労委から一部救済の命令出る	埼玉県経営者協会新年懇談会(於大宮)	埼水労第四次質闘妥結	大宮地区、労働組合代表者懇談会(於県商工会館)浦和労政事務所主催	自治労県職部会第二〇回委員会(於労働会館)	全金地本春鬪拠点支部会議	豊国産業加須工場労組(旧労)年末一時金解決	戸田橋自動車学校従業員組合結成大会	飯能地区一般合同労組、浅見商店の年末一時金争議解決二・二三か月分(平均六一、三七五円)	戸田自動車教習所労組結成(五〇名)	県生産性協議会新年懇談会(於埼銀ホール)森戸辰男氏の特別講演(参加者一二〇名)	全国金属地本第二回春闘討論集会	「埼玉県連合教育研究会」発足(埼教組は反対)	埼玉県労働学院(四二期)開講(於県福祉センター、受講者八六名)	全電通県内支部統一要求書を通信部長に提出	戸田自動車教習所、検査員(一名)指導員(三名)の解任事件発生(のち二二日に再任)	の中央委員退場	埼教組、第八七回中央委(於春日部中学校図書館)、青木、島田問題をめぐって、北足立連協各支部	県 内 主 要 労 働 情 勢
		"		30			28		25		23				20		19				18	17		15			9	1 8	月日
し五、〇〇〇円の賃上げの他、大私鉄総連、私鉄経協と日乗協に対	のための日本大会(於東京)	憲法擁護・核武装阻止平和と軍縮	Management of the Parket of th	南ベトナムで第二次軍事クーデタ	針決定	円~六、〇〇〇円の賃上げ闘争方	新産別、職種別に、三、〇〇〇	を含む二四名の処分発表、全逓返上	全逓に年末闘争に対する免職二名	いの方向決定	春闘共闘委、戦術委三月段階の闘	下に抑える必要を力説	は、賃上げは定昇(四~五%)以	賃金問題」を発表、前田専務理事	日経連、「岐路に立つ日本経済と	六日も)	F一〇五水爆機反対横田集会(二	〇%の賃上げ)(「賃金白書」)	見解を確認発表(最低一五%~二	年度春闘に対する基本態度の統一	同盟会議、組織代表者会議で、本	政労協、春関第二回決起集会	回教育研究集会(一八日まで岡山)	日教組、第一三回、日高教第一〇	港反対集会)	日にF一〇五戦闘機配備、原潜寄	米軍F一〇五D横田に配備(二六	パナマ事件 (一〇日対米断交)	内外情勢

昭 和 3 9 年 (1964年)	昭 和 3 9 年 (1964年) 年
3	1,3 1 2 2 F
31 29 " 27 " 25 23 19 " 18 " 17 16 " 14 12 " 11 10 8 6 5 " 4 2	2 " 29 " " 28 27 26 " 25 " 23 " " 22 " 21 " " " 20 18 16 15 15 15 13 5 16
地区労主催奉嗣討論集会(於秩父、大宮市工会館、時間短縮を護題) 大宮自助車的、勤務ダイヤ改訂に件う第三回あっ旋会 、県労爵者共済生活協問組合(略称指玉労済)、創立総会、県労爵奉下五〇団体一〇、〇〇名の加入目標としてスタート(於浦和労金本店)議長に海老島茂、県労爵者共済生活協問組合(略称指玉労済)、創立総会、県労爵奉下五〇団体一〇、〇〇名の加入目標としてスタート(於浦和労金本店)議長に海老島茂、県党政市・大宮自助車的、勤務ダイヤ改訂に件う第三回あっ旋会 集合地区労奉嗣討論集会 社会保険大宮病院従組、賃上げ要求で二七日から争議行為にはいると、県に通告 社会保険大宮病院従組、賃上げ要求で二七日から争議行為にはいると、県に通告 全駐労埼玉地本、二七日から解展問題で争議行為にはいると、県に通告 全駐労埼玉地本、二七日から解展問題で争議行為にはいると、県に通告 全駐労埼玉地本、二七日から解展問題で争議行為にはいると、県に通告 全駐労埼玉地本、二七日から解展問題で争議行為にはいると、県に通告 社会保険大宮病院従組、賃上げ要求で二七日から争議行為にはいると、県に通告 大宮自動車的おっ旋案に対し、組合側受話、会社側、拒否のため、あっ旋は打切り、その後自主交渉 大宮自動車的あっ旋案に対し、組合側受話、会社側、拒否のため、あっ旋は打切り、その後自主交渉 大宮自動車的あっ旋案に対し、組合側受話、会社側、拒否のため、あっ旋は打切り、その後自主交渉 大宮自動車的あっ旋案に対し、組合側受話、会社側、拒否のため、あっ旋は打切り、その後自主交渉 大宮自動車的あっ旋案に対し、銀行部には、県本部 埼玉県 小田 一日 自主交渉 八田 一日 自主交渉 八田 三 新 一 八 三 五 六名 スト 参加 (全国金属は一 斉 半 日 大 ・ 私鉄 一 八 三 五 六名 スト 参加 (全国金属は一 斉 半 日 大 ・ 私鉄 一 八 三 五 六名 スト 参加 (全国金属は一 斉 半 日 大 ・ 私鉄 一 八 三 五 六名 スト 参加 (全国金属は一 斉 半 日 大 ・ 私鉄 一 八 三 五 六名 スト 参加 (全国金属は一 斉 半 日 大 ・ 私鉄 一 八 三 五 六名 スト 参加 (全国金属は一 斉 半 日 大 ・ 私	全日通合理化反対抗議大会 (新工年本新教制企業別鎮(負債六一、四七〇、八八〇円)で全従業負六七名の解福通告 埼玉毛本新教制企業別鎮(負債六一、四七〇、八八〇円)で全従業負六七名の解福通告 埼玉毛本新教制企業別鎮(負債六一、四七〇、八八〇円)で全従業負六七名の解福通告 埼玉毛本新教制企業別鎮(負債六一、四七〇、八八〇円)で全従業負六七名の解福通告 埼玉毛本新教制企業別鎮(負債六一、四七〇、八八〇円)で全従業負六七名の解福通告 埼玉毛本新教制企業別鎮(負債六一、四七〇、八八〇円)で全従業員六七名の解福通告 埼玉毛本新教制企業別鎮(負債六一、四七〇、八八〇円)で全従業員六七名の解福通告 上高製作所争議州(東京) (三月二五日解決四月3支給等) (三月二五日解決四月3支給第1金)(三月二五日解決四月3支給第1金)(三月二五日解決四月3支給等) (三月二五日解決四月3支給等) (三月二五日解決四月3支給等) (三月二五日解決四月3支給第1金)(三月二五日解決四月3支給第1金)(三月二五日解決四月3支給第1金)(三月二五日解決四月3支給第1金)(三月二五日日第1金)(三月二五日日日日第1金)(三月1金)(
2	2 1 月 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
とする共闘開催について協議、統一一行動を行う方針決定、その方針を社、共同党と国民会議を中心を社、共同党と国民会議に申し入れる、社会党第二三回答、国民会議に申し入れる、社会党第二三回大会(人事問題では授業料不徴収を意味し新力。 一种最質制の要求書提出 最高裁「憲法にいう義務教育の無償は授業料不徴収を意味し教育の無償は授業料不徴収を意味し教育の無償は授業料不徴収を意味し教育の無償は授業料不徴収を意味し教育の無償は授業料不徴収を意味し教育の無償は授業料不徴収を意味し教育の無償は授業料不徴収を意味し教育の無償は授業料不徴収を意味し教育の無償は授業料不徴収を意味し教育の無償は授業料不徴収を意味し教育の無償は授業料不徴収を意味し教育の無償は授業料不徴収を意味し教育の無償は授業料不徴収を意味し教育の無償は授業料不徴収を意味し教育の無償は授業料で負担させても違憲でな公労協共闘会議、初の統一行動に公労協議、三月下旬から五月上旬に波公労協会務員共闘会議、初の統一行動、労春闘共闘会議、初の統一行動に公労協公務員共闘決起大会(於芝公房の公司、	手一四社の中央統一交渉、バス大手一四社の中央統一交渉、バス大利・

F						昭	CY	-	和	I		3		9		0	年		(1 9	6	4 3	年)	E						
"	9	7	6	6	31	30 \(\) 31	11	11	30	29	24	23	ev.	18	16	15	Ho.	is in	14	10	0	2			5 1	11	11	30	3 . 26	
共益社不渡り、全金組合員自主生産――――――――――――――――――――――――――――――――――――	であ	社党埼玉県連大会	政策協定を討議	地域同盟会議結成準備会、県内一三地区に「地域同盟」結成を決定	全繼同盟埼玉県支部第六回協議会(於日清紡績川越工場)		全国金属三豊製作支部和解	総評盃争奪、囲碁、将棋、卓球大会(県労評)	憲法を守る埼玉県民連合結成	東電労組埼玉支部第九回定期大会(於県自治会館)	総同盟埼玉金属労組第一六回年次大会(於浦和自治会館)	埼玉労金第一四回通常総会(役員総改選、柿沼専務勇退、専務に真鍋常務、常務沼田正光)	で解決)	東京ゴルフ労組(狭山市)団交拒否排除、団交促進の件であっ旋申請、(六月六日団交開始すること	県労評、春闘べ・アで中間総括として、平均三、二〇〇円と発表	全電通埼玉森勝治を知事選候補に推薦(第四九回支部委員会)	地公労共闘、対県交渉で一斉三か月短縮で妥結	行為救済申請て(一〇月三〇日、自主和解成立―配転取消、解決金の支払い、任意退職)	全自運大都生コン労組、支配介入排除、配転取消、不利益取扱い、現職復帰を主内容とする不当労働	秩文繊維従連記念大会 111111111111111111111111111111111111	る旨、会社側に届けあり、一一日協定書作成し同日申請取り下げ)	全自交北都交通労組臨時契約者解雇の件につき、あっ旋申請(九日本人から同月八日付で任意退職す	約即時批准、社会保障制度確立、核兵器禁止、完全軍縮、平和憲法擁護など	四地区、三八、三九八名が参加、中心スローガンは、大幅賃上げ、最賃制確立、時間短縮、ILO条	第三五回メーデー(雨天)県中央メーデーは浦和市営グランドに一二、〇〇〇名参加、全県下では二	大宮中央病院労組賃上げその他の労働条件の改善要求で、争議行為の予告、五月八日妥結	帝国レンガ久喜工場労組退職手当の件で地労委にあっ旋申請	浦和など各地域でメーデー前夜祭		申し渡す。このは、日本のは、日本のは、日本のは、日本ののでは、日本のでは
E	5	11		"		4			"			3		"			2	"	4		"	31	30		28	"	"			3 27
日韓会談粉砕、日中国交回復、安拒否	全港湾全国四〇港で二四時間荷役	東交合理化反対時限スト		公労協四・一七半日ゼネスト宣言	支持声明	社会党、公労協の四・一七ストに	トを決定)	(一七日始発から正午まで半日ス	私鉄総連大手中央統一交渉を断念	日スト	六組合スト、全国金属半日から一	春闢第三次統一行動、合化労連二	大会(於日比谷)	同盟会議、賃上げ闘争中央総決起	針決定	堂)要求貫徹へ長期闘争態勢の方	総評第二五回臨時大会(於久保講	日本、IMF八条国に移行	化学同盟、無期限半日ストに入る	大闘争に集中せよと緊急指令	社会党、春瞬と日韓会談阻止の二	日経新聞労組時限スト	私鉄長野八社労組半日スト	二割休暇闘争を決定	日教組、四月一七日に全組合員の	公務員共闘時間内職場大会	全日自労一万人動員労働省に陳情	国金属、全鉱、全造船半日スト	スト実施、民放三社時限スト、全	全駐労、人員整理問題で二四時間

Т				П															П								,	P
20	19		17		"		16	"		"	15	11		14	13	"	11	"	"		10	6	5		"	3	1	月日
● ● ● ● ● ● ● ● ●	働く婦人の埼玉集会	は、常任執行委で共闘戦術の再検討を要望等)	公労協半日ストについて、共産党のスト回避呼びかけで、全国的に問題発生(全国金属埼玉 地本で	三書記長に無罪判決	電子	申請取下げ)	総同盟埼玉金属ヤマトボーリング労組、賃上げであっ旋申請(二一日自主交渉で解決、二一日あっ旋	自民党県連、公労協ストに対し、県内五駅で反対演説予定、県警は全警官に待機命令	、激励行動をとることに決定	、戦術会議で、準備指令	スト(一七日)に対し	闘委戦術会議で一七		ール労組第二回あっ	本部四、	二回定期大会(於労金ホール	会議、賃上げの妥結状況発表―	全国金属春闘統一二四時間スト、中央動員	大宮中央病院労組賃上げその他の労働条件の改善要求で争議行為予告		盟埼玉化学帝国レンガ支部、退職金問	熊谷病院労組賃上げ及び最賃引上げその他の件で争議行為予告	埼玉支部第一六回大会(於県福祉センター)	終了後デモ行進	県同盟主催による賃上げ、物価値下げ総決起大会(於浦和市玉蔵院境内)(一、五〇〇名参加)集会	金属	通埼	県 内 主 要 労 働 情 勢
7	26		"	"	25		11.		"	23		19		18		17		16		13		12		10			3	月日
以失く一人も且合う台巻いった	化学同盟タイヤ共闘	昇別) で妥結	朝日新聞賃上げ四、一三七円(定	公労協第七次統一行動	春闘共闘委、春闘宣言を発表	交支援一割減車闘争	横浜交通労、市交通合理化反対東	大会(於日比谷)	都労連、交通局合理化反対総決起	東交、始発から八時までスト	決起大会(於日比谷)	社党総評主催、日韓会談粉砕緊急	の国会請願デモ	日韓会談粉砕·日中国交回復実現	勝利統一総決起集会(於日比谷)	マスコミ共闘・金融共闘・春闘・	起大会(於日比谷)国会請願デモ	交通共闘、ゼネスト宣言中央総決	還統一行動中央集会	ILO八七号条約批准・スト権奪	動員労働省にすわりこみ	公労協第六次統一行動、各家族会	大阪市労連も四割休暇闘争	都労連、賃上げで五割休暇闘争、	スト態勢をとることを決定	員長会議で四月一○日以降、常に	春陽共陽委、春闕三役主要単産委	内外情勢
	全駐労第二波闘争で一二○時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など	全駐労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など スト、最質制確立統一行動 働く婦人の埼玉集会 26 化学同盟タイヤ共闘、無期限時	・ 「「「「「「「「「「「「」」」」」」」」、「「「」」」」、「「」」」」、「「」」」」、「「」」」」、「」」」、「」」」、「」」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」 ・ 全駐労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 全駐労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など を駐労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など スト、最賃制確立統一行動 ・ 大学同盟タイヤ共闘、無期限時は、常任執行委で共闘戦術の再検討を要望等)	会駐労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 会駐労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 会駐労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 会駐労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 会駐労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 会駐労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 会駐労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 会財の特工を表していて、共産党のスト回避呼びかけで、全国的に問題発生(全国金属埼玉地本で 別日新聞賃上げ四、一三七円(三書記長に無罪判決 (公共の一人) 日本は、常任執行委で共闘戦術の再検討を要望等) は、常任執行委で共闘戦術の再検討を要望等) は、常任執行委で共闘戦術の再検討を要望等) (公学協学日ストについて、共産党のスト回避呼びかけで、全国的に問題発生(全国金属埼玉地本で 別日新聞賃上げ四、一三七円(全駐労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 26 化学同盟タイヤ共闘、無期限時は、常任執行委で共闘戦術の再検討を要望等) 27 公共の一人も見合う合義から、日本に対して、共産党のスト回避呼びかけで、全国的に問題発生(全国金属埼玉地本で 別日新聞賃上げ四、一三七円(公共の) 27 公共の一人も見合う合義から、日本に対して、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、	日本電子工機争議、傷害事件について、浦和地裁川越支部被告、全国金属日本電子工機支部、落合慶 25 春闘共闘委、春闘主闘を要望等) (公労協学日ストについて、共産党のスト回避呼びかけで、全国的に問題発生(全国金属埼玉地本で 11 朝日新聞賃上げ四、一三七円(公労協学日ストについて、共産党のスト回避呼びかけで、全国的に問題発生(全国金属埼玉地本で 11 朝日新聞賃上げ四、一三七円(公労協等工波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 26 化学同盟タイヤ共闘、無期限時働く婦人の埼玉集会 27 公共、一八九里台)台巻から大	中諸取下げ) 中諸取下げ) 中諸取下げ) 中諸取下げ) 中諸取下げ) 中諸取下げ) 中諸取下げ) 中諸取下げ) ・ 公共の一人の場合といって、神和地裁川越支部被告、全国金属日本電子工機支部、落合慶 25 春闢共闘委、春闘主旨を発表 25 春闢共闘委、春闘主旨を発表 25 春闢共闘委、春闘主旨を発表 26 保学同盟タイヤ共闘、無期限時 26 保護の持続を表する 26 保学同盟タイヤ共闘、無期限時 26 保護の持続を表する 26 保学同盟タイヤ共闘、無期限時 26 保護の持続を表する 26 保護の持続を表する 26 保護の対象 26 保護の対	総同盟埼玉金属ヤマトボーリング労組、賃上げであっ旋申請(二一日自主交渉で解決、二一日あっ旋 が 横浜交通労、市交通合理化反対 中請取下げ) と野労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 全国金属日本電子工機支部、落合慶 で支援一割減車闘争 を駐労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 全国金属 玉地 本で 明日新聞賃上げ四、一三七円 (公第64年)の埼玉集会 を財労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 全国金属埼玉 地 本で 明日新聞賃上げ四、一三七円 (公第4人の埼玉集会 26 保学同盟タイヤ共闘、無期限時 6年 11 日本・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・	自民党県連、公労協ストに対し、県内五駅で反対演説予定、県警は全警官に待機命令 と転労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 全国金属日本電子工機争議、傷害事件について、浦和地裁川越支部被告、全国金属日本電子工機支部、落合慶 三書記長に無罪判決 公労協学日ストについて、浦和地裁川越支部被告、全国金属日本電子工機支部、落合慶 三書記長に無罪判決 公労協学日ストについて、東産党のスト回避呼びかけで、全国的に問題発生(全国金属埼玉 地 本 で は、常任執行委で共闘戦術の再検討を要望等) は、常任執行委で共闘戦術の再検討を要望等) は、常任執行委で共闘戦術の再検討を要望等) なり、が、高工地本所沢支部など 全国金属 日本電子工機支部、落合慶 25 春闘共闘委、春闘宣言を発表 25 日本電子工機争議、傷害事件について、浦和地裁川越支部被告、全国金属埼玉 地 本 で 期日新聞賃上げ四、一三七円(公労協外人の埼玉集会 26 化学同盟タイヤ共闘、無期限時 47 日本・大会・「六日本・大会・「八日本・大会・「六日本・大会・「八日本・大会・「八日本・大会・「六日本・大会・「八日本・大会・大会・「八日本・大会・「八日本・大会・大会・大会・大会・「八日本・大会・大会・大会・大会・大会・大会・大会・大会・大会・大会・大会・大会・大会・	は、常任執行委で共闘戦術の再検討を要望等) 全駐労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 全財の第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 全財の第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 全財の第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 全財の第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 全財の第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 会財の第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 会財の第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 会財の第二波闘・大会(於日比谷)・一覧・は、第二などの対象決	特教組、戦術会議で、準備指令について一部変更し、四月一七日当日最低職場集会、国会議員に対す 。	公労協スト(一七日)に対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協スト(一七日)に対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協スト(一七日)に対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協スト(一七日)に対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協スト(一七日)に対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協スト(一七日)に対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協スト(一七日)に対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協スト(一七日)に対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協スト(一七日)に対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協等日本について、共産党のスト回避呼びかけで、全国的に問題発生(全国金属埼玉地本で は、常任教行委で共闘戦術の再検討を要望等) 企駐労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 全駐労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 全駐労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 全駐労第二波闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 全財の第二次闘争で一二〇時間長期ストに突入、埼玉地本所沢支部など 全財の第二次記録を対策となることに決定 本で大会(於日比谷) 本会に対す 本会に対して、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協等工が続った。 本で大会(於日比谷) 本会に対して、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協等工が続った。 本で大会(於日比谷) 本会に対して、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協等工が続った。 本で大会に対して、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協等工が続った。 本会に対して、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協等工が続った。 本で大会に対して、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協等工が続った。 本ので、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協等工が続った。 本ので、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協等工が続いる。 本で大会に対して、対策を対策と表に対する。 本で大会に対して、対策を対策と表に対策と表に対する。 本で大会に対する。 本で大会に対する。 本で大会に対する。 本で大会に対する。 本で、対策を対する。 本述を表に対する。 本述	県春闘共闘委戦術会議で一七日の公労協半日ストへ一〇、〇〇〇名動員協議、社党も応援 公労協スト(一七日)に対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 る験情、激励行動をとることに決定 日本電子工機争議、傷害事件について一部変更し、四月一七日当日最低職場集会、国会議員に対す る陳情、激励行動をとることに決定 日本電子工機争議、傷害事件について、浦和地裁川越支部被告、全国金属日本電子工機支部、落合慶中請取下げ) で会に於日比谷) 公労協半日ストについて、東内五駅で反対演説予定、県警は全警官に待機命令 を計る第二次闘争で、準備指令について、浦和地裁川越支部被告、全国金属日本電子工機支部、落合慶中請取下げ) な労協半日ストについて、浦和地裁川越支部被告、全国金属日本電子工機支部、落合慶上げ四、一三七円の公労協半日ストについて、浦和地裁川越支部被告、全国金属日本電子工機支部、落合慶で表層、関手を表表の一個のの事権対を要望等) は、常任執行委で共闘戦術の再検討を要望等) は、常任執行委で共闘戦術の再検討を要望等) は、常任執行委で共闘戦術の再検討を要望等) な手の場合となることに決定 日本電子工機支部、落合慶に執行の大き、全国の関手を表表を表表を表別の時玉集会 全社労・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	して終結 して終結 して終結 して終結 して終結 して終結 して終結 して終結	福野段ボール労組第二回あっ旋会において、会社から既に協定到達した旨報告あり、よって自主解決 して終結 して終結 して終結 して終結 して終結 して終結 して終結 して終結	自治労県本部四、一七ストで県春闘共闘委に戦術再検討申入れ 自治労県本部四、一七ストで県春闘共闘委に戦術再検討申入れ 自治労県本部四、一七ストで県春闘共闘委に戦術再検討申入れ 自民党県連、公労協スト(一七日)に対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協スト(一七日)に対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協スト(一七日)に対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 会陳情、激励行動をとることに決定 自民党県連、公労協ストに対し、県内五駅で反対演説予定、県警は全警官に待機命令 総同盟埼玉金属ヤマトボーリング労組、賃上げであっ旋申請(二一日当日最低職場集会、国会議員に対す を財務の時工集会 (於日比谷) 本で大会(於日比谷) 中請取下げ) 日本電子工機争議、傷害事件について、浦和地裁川越支部被告、全国金属日本電子工機支部、落合慶 三書記長に無罪判決 公労協学ロストについて、共産党のスト回避呼びかけで、全国的に問題発生(全国金属埼玉 地本では、常任執行委で共闘戦術の再検討を要望等) 日本電子工機・一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、	時利統一総決起集会(於日比谷) 自治労県本部四、一七ストで県春闘共闘委に戦術再検討申入れ 自治労県本部四、一七ストで県春闘共闘委に戦術再検討申入れ 自院党県連、公労協ストに対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協スト(一七日)に対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協スト(一七日)に対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 を財務組、戦術会議で、準備指令について一部変更し、四月一七日当日最低職場集会、国会議員に対す も民党県連、公労協ストに対し、県内五駅で反対演説予定、県警は全警官に待機命令 自民党県連、公労協ストに対し、県内五駅で反対演説予定、県警は全警官に待機命令 自民党県連、公労協ストに対し、県内五駅で反対演説予定、県警は全警官に待機命令 自民党県連、公労協ストに対し、県内五駅で反対演説予定、県警は全警官に待機命令 は、常任執行委で共闘戦術の再検討を要望等) 日本電子工機争議、傷害事件について、浦和地裁川越支部被告、全国金属日本電子工機支部、落合慶 主書記長に無罪判決 公労協半日ストについて、非和地裁川越支部被告、全国金属日本電子工機支部、落合慶 を建労第二回定期大会(於日比谷) 東交、始発から八時までスト 公労協半日ストについて、浦和地裁川越支部被告、全国金属日本電子工機支部、落合慶 を支援一割減事闘争 を支援一割減事闘争 を対策が上間返れていま、 が表に、合権の会議の の国会請願デモ が表に、会社から既に協定到達した旨報告あり、よって自主解決 が表に、当にと、 が表に、当にして、 が表に、当にして、 が表に、一行国を談粉砕栗 を支援一割減事闘争 を支援一割減事闘争 を支援一割減事闘争 を支援一割減事闘争 を支援一割減事闘争 を支援一部でいた。 が表に、ここと、、 が表に、 が表に、 がおまた、 が表に、 が、表に、 が表に、 が表に、 が表に、 が表に、 が表に、 が表に、 が表に、 が表に、 が、表に、 を、表に、 が、、 が、表に、 が、表に、 が、表に、 が、表に、 が、表に、 が、表に、 が、表に、 が、表に、 が、表に、 が、表に、 が、まに、 が、まに、 が、まに、 が、まに、 が、本に、 が、、、 が、、 が、、 の、、 の、、 の、、 の、、 の	は、常任執行委で共闘戦術の再検討を要望等) 日本電子工機争議、傷害事件について、浦和地裁川越支部被告、全国金属日本電子工機支部、落合慶三書記長に無罪判決 の労協率日ストについて、浦和地裁川越支部被告、全国金属日本電子工機支部、落合慶三書記長に無罪判決 の労協率とあることに対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 日民党県連、公労協ストに対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 日民党県連、公労協ストに対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 日民党県連、公労協ストに対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 日民党県連、公労協ストに対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 日民党県連、公労協ストに対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 日民党県連、公労協ストに対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 日民党県連、公労協ストに対し、関方五駅で反対演説予定、県警は全警官に待機命令総行委で共闘戦権の再検討をあることに決定 日本電子工機争議、傷害事件について、浦和地裁川越支部被告、全国金属日本電子工機支部、落合慶三書記長に無罪判決 公労協学七次対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 中諸取下げ) 日本電子工機争議、傷害事件について、浦和地裁川越支部被告、全国金属日本電子工機支部、落合慶三書記長に無罪判決 公労協学七次統一行動会議券中諸収入の埼玉集会 全証労第二が関係の再検討を要望等) 日本電子工機支部、落合慶三を発表 「大会(於日比谷)国会諸顧デを登録が開発を、日本電子工機支部、落合慶三を発表・春間宣言を発表 「大会(於日比谷)国会諸顧デを登録が開発を、日本電子工機支部、落合慶三次間等で、非関戦所の再検討を要望等) 「大会(於日比谷)国会諸顧デを登録を対して、対策を対して対策を表記されて対策を表記されて対策を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を	全国金属春嗣統一二四時間スト、中央動員 と国金属春嗣統一二四時間スト、中央動員 と国金属春嗣統一二四時間スト、中央動員 と国金属春嗣統一二四時間スト、中央動員 と国金属春嗣統一二四時間スト、中央動員 と国金属春嗣統一二四時間スト、中央動員 と国金属春嗣統一二四時間スト、中央動員 と国金属春嗣統一二四時間スト、中央動員 と国金属春嗣統一二四時間スト、中央動員 と国金属春嗣統一の大会において、会社から既に協定到達した旨報告あり、よって自主解決 と「大会(於日比谷)国会諸顧デモ、大会(於日比谷)国会諸顧デモ、大会(於日比名)国会諸顧デモ、大会(於日比名)国会諸顧デモ、大会(於日比名)国会諸顧デモ、大会(於日比名)国会諸顧デモ、大会(於日比名)国会諸顧デモ、大会(於日比名)国会諸顧デモ、大会(於日比名)国会諸顧デモ、大会(於日比名)国会諸顧デモ、大会(於日上名)国会諸顧デモ、大会(於日比名)国会諸顧デモ、大会(於日比名)国会諸顧デモ、大会(於日北名)国会諸顧デモ、大会(於日北名)国会諸の大会、大会(於日北名)国会諸の大会、大会(於日北名)国会諸の大会、大会(於日北名)国会諸の大会、大会(於日北名)国会諸の大会、大会(於日北名)国会諸の大会、大会(於日北名)国会諸の大会、大会(於日北名)国会諸の大会、大会(於日北名)国会諸の大会、大会(於日北名)国会諸の大会、大会(於日北名)国会諸の大会、大会(於日北名)国会諸の大会、大会(於日北名)国会諸の大会、大会(於日北名)国会諸の大会、大会(於日北名)国会諸の大会、大会(於日北名)国会諸の大会、大会(於日北名)国会諸の大会、大会、大会(於日北名)国会諸の大会、大会(於日北名)国会諸の大会、大会、大会、大会、大会、大会、大会、大会、大会、大会、大会、大会、大会、大	大宮中央病院労組賞上げその他の労働条件の改善要求で争議行為予告 全国金属春願統一二四時間スト、中央動員 時本労第二回定期大会(於労金ホール)、県労廃と市和地区労に加盟 特本労第二回定期大会(於労金ホール)、県労廃と市和地区労に加盟 自治労県本部四、一七ストで県春嗣共闘委に戦術再検討申入れ 自治労県本部四、一七ストで県春嗣共闘委に戦術再検討申入れ 自治労県本部四、一七ストで県泰武の英会において、会社から既に協定到達した旨報告あり、よって自主解決 公労協スト(一七日)に対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協スト(一七日)に対し、関方正順で反対演説予定、県警は全警官に待機命令 自民党県連、公労協ストに対し、県内五順で反対演説予定、県警は全警官に待機命令 自民党県連、公労協ストに対し、県内五順で反対演説予定、県警は全警官に待機命令 自民党県連、公労協ストに対し、県内五順で反対演説予定、県警は全警官に待機命令 自民党県連、公労協ストに対し、県内五順で反対演説予定、県警は全警官に待機命令 自民党県連、公労協ストに対し、県内五順で反対演説予定、県警は全警官に待機命令 自民党県連、公労協ストに対し、県内五順で反対演説予定、県警は全警官に待機命令 自株政党通労、市交通合理化反対総決 中請取下げ) 日本電子工機争議、傷害事件について、浦和地裁川総支部放告、全国金属埼玉地本で が表別に設定する発表 「本書記長に無罪判決 公労協第十日ストに対し、県内五順で反対演説予定、県警は全警官に待機命令 自禁の事業、傷害事件について、浦和地裁川総支部放告、全国金属埼玉・地本で が表別に設定する発表 「本書記長に無罪判決 公労協第十日ストに対し、東京近、社社合) を表別、交通会議員に対す が表別に設定する発表 「本書記長に無罪判決 公労協第十日ストに対し、県内五順で表別の事業の事業、各員領確立統一行動 を表別の事業の事業、各員領で表別の事業の事業、会員領で表別の事業の事業、会員領権立統一行動 を表別の事業の事業、会員領権立統一行動 などの事業の事業の事業、会員権立統一行動 などの事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の	大宮中央病院労組賞上げその他の労働条件の改善要求で争議行為予告 全国金属を賦析二四時間スト、中央動員 場所が完新二回定期大会(於労金ホール)、県労辟と浦和地区労に加盟 して終結 の異合業が、第二回定期大会(於労金ホール)、県労辟と浦和地区労に加盟 して終結 して終結 して終結 して終結 して終結 して終結 して終わた の異合業が、第二回定期大会(於労金ホール)、県労辟と浦和地区労に加盟 して終結 して終結 して終結 して終わた の異合業が、第二回定期大会(於労金ホール)、県労辟と浦和地区労に加盟 して終結 して終結 して終わた して終わた の異合業が、単備指令について一部変更し、四月一七日当日最低職場集会、国会議員に対す を通共闘、な労協スト(一七日)に対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 公労協スト(一七日)に対し、県内五駅で反対演説予定、県警は全警官に待機命令 総同盟埼玉金属ヤマトボーリング労組、賃上げであっ旋中部(二) 四月一七日当日最低職場集会、国会議員に対す を対して終結 の国会諸願デモ して終結 して終結 の国会諸原デモ を選が、一一日の公労協学日ストへ一〇、〇〇名動員協議、社党も応援 次起大会(於日比谷)国会諸願デモ は大会の(が日比谷) 国会諸願デモ を対し、関係会議で、準備指令について、浦和地区労に加盟 中常政・日中国交回復実 県を闘共闘委権(日韓会談粉砕・日中国交回復実 県を闘共闘委権(日韓会談粉砕・日中国交回復実 県を闘共闘を改善が、かず、大会(於日比谷)国会議嗣デモ を対し、関係の主権に、日韓会談粉砕脈・日中国交回復実 県を闘共闘委権(日本会談粉砕脈・日中国交回復実 リー本電子工機争議、傷害事件について、浦和地裁川越支部被告、全国金属日本電子工機支部、落合慶 を支援一割減車闘争を支援一割減車闘争を支援一割減車闘争と大会(於日比谷) は、第二年におより、「大会、「大会」、「大会」、「大会」、「大会」、「大会」、「大会」、「大会」、	総同盟埼玉化学帝国レンガ支部、退職金問題で地労委にあっ旋申請(七月一一日、自主交渉により解決に、20円1 県同盟会議、貸上げの妥結状況発表」、ア平均は三、五〇〇円1 県市町段ボール労組第二回あっ旋会において、会社から既に協定到達した旨報告あり、よって自主解決 して終結 と国金属を開統112四時間スト、中央動員 上で終末。後上げの妥結状況発表」、ア平均は三、五〇〇円1 県市野段ボール労組第二回あっ旋会において、会社から既に協定到達した旨報告あり、よって自主解決 して終結 して終結 して終結 して終結 して終結 の関係会議で、準備指令について、浦和地収別に協定到達した旨報告あり、よって自主解決 と対金の大きに決定 自民党県連、公労協スト(一七日)に対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 と対し、外部の子の表表。「一七日の公労協半日ストへ一〇、〇〇〇名動員協議、社党も応援 が教組、戦術会議で、準備指令について、浦和地収別に協定到達した旨報告あり、よって自主解決 と大会(於日比谷)国会諸顧デモスストを、「一七日」に対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導 を対象組、戦術会議で、準備指令について、浦和地収別に対するの提申請(二一日自主交渉で解決、二一日あっ旋 ・変を援・刑がする。とに決定 自民党県連、公労協ストについて、浦和地収別が記予定、県警は全警官に待機命令 ・総所理・を関・を対し、県内五駅で反対演説予定、県警は全警官に待機命令 ・経院単口ストに対し、東方五駅で反対演説予定、県警は全警官に待機命令 ・経院単口ストに対し、東方五駅で反対演説予定、県警は全警官に待機命令 ・経代部子と、公園会諸顧デモストを会談粉砕・日中国交回復実 ・大会(於日比谷)国会諸顧デモストを会談を表示と、との主義の主催、日韓会談粉砕・日中国交回復実 ・大会(於日比谷)国会諸顧デモストを、大会(於日比谷)国会諸顧デモストに会談が表示と、との法とに決定であった。 ・経代が子をでよりに対し、東方五駅で反対総決を対策指導 ・なが、の事は表示を表表となることに決定 ・大会(於日比谷) ・本会、於日比谷) ・本会、於日比谷) ・変を表表の表に表示を表表を表示を表示を表表を表示を表示を表示を表表を表示を表表を表示を表表を表表	西熊谷病院労組賞上げ及び最質引上げその他の件で争議行為予告 ところに、度で高及等・〇川平高は、技 の特別学に無難判決 の場で乗り、関上げであっ旋会において、会社から既に協定到達した旨報告あり、よって自主解決 と言中央病院労組賞上げ及び最質引上げその他の件で争議行為予告 と正参結 と関連対大会(於分金ホール)、県分解と流和地区労に加盟 と言とに決定 と所が第二回定期大会(於分金ホール)、県分解と流和地区労に加盟 と言と、教経、教経、教経、教経、教経、教経、教経、教経、教経、教経、教経、教経、教経、	機能の場所を設定していて、大阪市労産との他の労働条件の改善要求で争議行為予告 「国の長端に参加を対し、関方のとの対し、関方のとの対し、関方のとの対し、関方のとの対し、関方のとの対し、関方のととととに決定 自治分県本部四、一七ストで県参嗣共闘委に戦命再検討申入れ 「国の金融、後上げの妥給状況発表」ペア平均は三、五○○○円一県国盟会議、食上げの妥給状況発表」ペア平均は三、五○○○円一県国盟会議、食上げの妥給状況発表」ペア平均は三、五○○○円一県国盟会議、食上での妥給状況発表」ペア平均は三、五○○○円一県国盟会議、食上での妥給状況発表」ペア平均は三、五○○○四十県国盟会議、食上での妥給状況発表」ペア平均は三、五○○四十県国盟会議、食上での妥給状況発表・ペアーは、自主交渉で解決、二一日の公労協等・日中国交回復実にの対し、関方で、公司の会が紹介・日韓会談粉砕・日中国交回復実にの対し、関介表に、立て対し、対策を打ち出す県教委は安全対策指導、公労協ストに一七日)に対し、関方を経済の国会計順デモレス終出、戦術会議で、準備指令について一部変更し、四月一七日当日最低戦場集会、国会議員に対する、第分連、交通法額、で支援と関係を経済と、対策が連ら四間を関係と対し、対策を対し、関方に対し、対策を対域、対策を対し、対策を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を対域を	解子を記す。 (全国金属地本春開バス動員、(抗議と激励の各支部巡回) 全国金属地本春開バス動員、(抗議と激励の各支部巡回)(一、五〇〇名参加)集会 終了後デモ行進 終了後デモ行進 終了後デモ行進 終了後アモ行進 東西職谷病院労組賞上げ及び最貴引上げその他の件で争議行為予告 全国金属を顕統テニロ定期大会(於明本にウンガラ部、退職金問題で地労委にあっ旋申請(七月一一日、自主交渉により解 とることを決定 自治労県本部四、一七ストで県季闘共闘を破る所持申入れ 自治労県本部四、一七日の公労協半日スト、中央動員 自治労県本部四、一七日の公労協半日スト、一〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	全国金属地本を胸入へ動員、(抗議と激励の各支部巡回) 全国金属地本党が上げその他の労働条件の改善要水で争議行為子告 ・ と、と、大会(於日北谷) 国会諸原デキーと、大会(於日北谷) 国会諸原デキーとの特別の特別を記して、共産党のストに対し、関方正原で反対演説子定、県野校とおことを決定 ・ 日間型会議、登上げ、物価値下げ総決起大会(於浦和市玉蔵院境内)(一、五〇〇名参加)集会 を国金属や研院労組賞上げ及び最質引上げその他の労働条件の改善要水で争議行為子告 ・ と、「と、「と、「と、「と、「、、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

昭 和 3 9 年 (1964年)

						昭	CN	1	利	1		4	3	9		*	年	1	-	(1 !	9 6	4 :	年)	77						年
"	- CO - EM	7	14	29	d'il	28		27		26	11	24		22	21	11	15	19	12	17	•		16	九一旦	15 \ 19	13	12	12 \ \ 13	6 10	月日
合化労連東京合同労組、日研化学支部、夏季一時金で六月二九日から時間外労働拒否のところ、無期	員にロックアウト)	一柳鉄工武蔵工場労組、夏季一時金等で波状ストに突入(一〇日、会社ロックアウト、八月一一日全	プで妥結)午前	全国金属池貝鉄工支部、夏季一時金で、三時から三〇日午前八時までスト、(七月四日五〇〇円アッ	役所会議室)	東松山地区労組協議会(小高恒三議長、一三単組四、五○○名)結成一○周年記念式典於、東松山市	三、〇〇〇円、無事故手当二、〇〇〇円支給で解決)	埼交運久喜タクシー労組夏季一時金であっ旋申請(七月六日、あっ旋の結果夏季手当一か月分プラス	六日三八、〇〇〇円で妥結)	総評北部一般統一労組、関東生コン労組(所沢市)夏季一時金で無期限スト(二八日スト解除、七月	埼高教県教育局交渉(事務職員の写真提出の件)	自治勞県職部会第二一回委員会(於浦和武蔵野荘)	し打切り)	全繊同盟東衣工業労組、配置転換取消他一項目で地労委にあっ旋申請、(八月一二日、労使主張対立	第四回労働問題懇話会(於川口友愛センター、議題は中小企業問題)	埼玉新聞労組賃上げ、夏季一時金であっ旋申請、(七月九日打切り、労使主張の対立による)	蔵院境内で八〇〇名参加、集会終了後デモ行進	憲法擁護県民連合主催により憲法改悪阻止、憲法調査会の答申案反対などで護憲県民集会。浦和市玉	月一八日あっ旋案により解決、賃金是正)	総同盟埼玉金属富岡機械工員、職員両労組一部臨時昇給の公正取扱いに関する件で、あっ旋申請(七	帰、出勤停止解除、バックベイで解決)	当労働行為救済の申立、二二日同件で、あっ旋申請(一○月三一日地労委の関与和解成立─現職復	東衣工業労組、組織に対する支配介入排除、組合結成に伴り組合長の配置転換排除を主内容とする不	大宮)	憲法改悪阻止、憲法調査会答申反対、平和と民主主義を守る国民大行進を行う(本庄―大宮、川越―	埼水労夏季手当、一・五五か月プラス職階別基準プラス一、○○○円で妥結	全労働埼玉支部第四回定期大会(於県商工会館)	埼教組第二三回定期大会(流会、於熊谷市福祉センター)	埼玉県知事選挙告示、自民党栗原浩、社会党森勝治、諸派小田俊与の三名立候補届出	県 内 主 要 労 働 情 勢
100	17				16		14		"	"		"		11		"		9		"	8	7			"	6	4 5			月日
鋼、造船、電機など一七単産、一	春關第五次四·一七統一行動、鉄	ト延期了承	公労協共闘委、全電通を最後にス	間賃金に近づけることなど合意。	池田・太田会談、公労協賃金を民	一半日スト	電機労連日立・東芝・富士など統	労連等一二単産が実力行使	春闘共闘委第四次統一行動、合化	公労協各労組スト突入指令	針通り実施を確認	春嗣共闘委四・一七ストを決定方	を批判	総評幹事会、共産党の四・八声明	発表	民社党、公労協ストは違法と見解	ント四八時間スト	合化労連二四時間スト、全国セメ	「四・八」声明発表	共産党、四・一七ストに反対の	紙パ労連二四時間スト	全石油統一時限スト	一〇日の二四時間ストは中止	二、三〇〇円(定昇別)を回答し	鉄鋼大手五社、鉄鋼労連に賃上げ	大証労組時限スト	マッカーサー死去	爸	保共闘再会全国統一行動(於日比	内外情勢

公分室 医印象会下 公公有条件	1	110		
スつかだく、智力するから	7	運)を選出		7
間スト		3 埼玉県運輸労組協議会第一一回定期大会(於川越市民会館)新役員に議長 中村新右衛門(東武通	23	
紙バ労連本州、三菱、	11	本庄女子高事件で起訴中の村山委員長に、罰金一〇、〇〇〇	3 22	
鐘紡、定年制廃止を発表	6	全農林労組埼玉県本部定期大会(於社会福祉婦人会館	2 18	
異炭労全鉱九州全面無期限	4	015		
を含む三九名に処分		8 •	5	
国労に青函連絡船闘争で解雇	2	1 羽生、行田地区同盟会結成(於行	29	
縮、平和憲法を守ろう」		原水爆禁止、県	25	阳
スローガン「核兵器禁止、		全国金属一柳鉄工労組、二四	23	
(労働組合課調)で前年を上回る		大宮ろう	3 22	p y
参加人員一、七五二、〇〇〇名、		全日通埼玉支部(渋	21	R
全国の集合箇所は一、〇四〇箇所			11.	a I
第三五回メーデー(全国的に雨天)	5	全国金属一柳鉄工労組組合大会(会社は一五日に組合にけん責処分)	11	
春闘共闘委五・一五行動を決定	30	一日、関与和解、解決金の支払いと任意退職)		The state of the s
散要求大行進、二七度線上集会		浦和市宮崎徹、東	14	3
沖縄祖国復帰県民総決起大会、	"	川越地方労組協	12	9
春闘四·二八統一行動	28	総同盟埼玉金属労組、	10	
期限スト			13	Q
炭労大手八社、全山	27	飯能地区	9	角
門でハンスト		〇、〇〇〇円で妥結、一二日間争議)		
沖縄祖国復帰協議会、	11	新産別、	8	19
時中止)		二、五〇〇円で要結)		(1
し、全面五日間スト(二二日一七		り 埼労協東京センター労組(川口市)、夏季一時金で一二時から半日スト(七日三〇、〇〇〇円プラス	6	9 6
全駐労、退職後の生活安定を要求	20	四一票)		4
〇円以下の回答拒否を決定)		埼	"	年)
合化労連第五回中央委(四、○○	"	川口地区同盟会議結成	5	Bi
第九回働く婦人の中央集会(分裂)	19	とは小数否決)		
韓国で日韓会談反対デモ	11	4	4	
二割休暇闘争		大宮地区同盟会議結成	211	
全自運二四時間実力行使、		与野地区同	11	
紙バ労連一八組合二四時間	4 17	200	7	
二〇万人参加		限ラーに努力(プロスト解的・一二、〇〇〇円均都)		

9					7	昭	CH		和			3	9	9		6	年		0	7 0	6	4 A	E)	THE REAL PROPERTY.						
	-	-	-		-	Ma	200	-	SAM				_		_	-	-10	_		1 0		10.17		-	_	-	_	_	200	10
18	"		17	11	16		15	14	7	11	11	31	30	26	25	23	21	19	18	16	15		11		8	7		6	10	9
			#(40)	10.00				-	-/*11	2000						-	-								l trimi			7		
原潜寄港阻止熊谷地区共闘会議主催による講演会(日本の平和と原子力潜水艦寄港阻止のたたかい)	起集会(於浦和市玉藏院境内)	発足、(四三六組合、一二三、二〇〇名)	県労評、電機労連を中心とする県春闘共闘委員会が労働金庫(本店)で開かれ、六五春闘共闘委員会	県労評物価値上げ反対決議大会	全国金属地本中小企業倒産反対闘争討論集会(於与野市)	盟埼玉県連を解散(於県農林会館)	日本労働総同盟埼玉地方同盟(埼玉同盟)結成、会長に、荒井弘泰(金属)を選任、同日午前中総同	埼高教第一二回県教研集会(於川越女子高)	埼教組第一四次県教研集会(於春日部市)	埼玉県食品労組協議会第二回定期大会(於浦和労働金庫本店)、新役員に議長平沢弘(雪印乳業)	与野西中の二教論、職場復帰実現	埼玉県教職員互助会発足(加入率七九%)	全金地本安保共闘再開を社共、県労評に申入れ	日中国交回復三千万署名をめざす埼玉県民集会	埼玉生協第一〇回通常総代会(於川口市友愛センター)	労金相互保障制度の規約、細則を理事会決定	埼北運輸労組(熊谷市)賃上げで地労委へあっ旋申請(一一月五日取下げ)	県内の労働協約締結状況六一・二%と県労政課発表	熊谷地区労協第五回定期大会(於県福祉センター)	県労評日中国交回復講演会	県同盟会議、各構成組織代表者会議(埼玉同盟結成のための規約、財政、人事など準備を完了)	出了08-大工表现自己的是自己的 (有天色)人自己,是是自己的人类,是自己的,是自己的	埼玉一般化学労組の第一二回年次大会(於埼玉労金本店)新役員に 議長 渡辺吉朗(日研)を選	で英緒	東武通運労組賃上げの件で、一〇月一九日午前零時から無期全面ストに突入するも同日正午自主交渉	県経営者協会総会(於大宮)	吧島照次(東武	三回定期大会(於自治会館)、三九年度議長に海老島	父地区劣第	㈱日本電子不渡り手形発行。倒産
"	7		3	0		29	"	23	22		19			11.			17	16		11.			12		5			3		6
東映労連、幹部解雇処分反対時限	福祉法	彦一	長に宝樹文	旨亦	評の体質改善を要求、匹・一七問		小中学校全国一斉学力テスト	ILO批准案流産	春鬪共闘委、春闘結果総括		京都で暴力処罰法反対デモ(学生	日成立)	行為処罰法改正案強行採決(二〇	自民党、参議院法務委員会で暴力	二割休暇、自治労統一行動	(於日比谷) 国会へ請願、日教組	ILO第二次統一中央総決起大会	新潟市を中心に大地震発生	一切拒否方針を決定	総評、社党、ILO問題で妥協案	比谷)	法改悪阻止中央総決起集会(於日	ILO八七号条約即時批准、国内	(一・三か月分)	国労・動労・全電通夏季手当妥結	令	合、一四日始発から、半日スト指	私鉄、年間臨給要求で大手一三組	争のエスカレーション)	米政府ホノルル会談(ベトナム戦

			-							_	-	_	_	_					_	9								*	
					昭	100	R. J	利	11	7	-	3	9		0	4	H		(1	9 6	4	年)							
																													12
																				26	ì	26	22	19	18	17	"		16
																		(昭和三九年六月末の労働組合は、一、一八五組合、一九三、二八八名)	(昭和三九年の労働争議は、発生件数九四件、総参加人員三二、五〇二名)	同盟構成組織代表者会議(於農林会館)		電電公社は全電通労組が一二日行なった抜き打ちストにつき、同労組の委員長ら三人の解雇含む処	地公労共闘年末一時金、賃上げ等の件で第三回対県交渉	新産別埼玉地協定期大会(於川口市並木公民館)	埼交運川口自動車学校労組年末一時金の件であっ旋申請(一二月二一日取下げ)	第六回県労働問題懇話会(於大宮市県立商工会館)(労働市場と中小企業)	埼高教組、年末手当、賃上げの件で職場大会	運営規定を制定	埼玉同盟地区同盟代表者会議を開催、(於川越労金)地区同盟会議を地区同盟と名称を変更し、統一
		_	-		-	-		_		-	-		-	-	-	_		-	-		-	分	_			-	-		-
	11		7		6		5		9	30	28			"	or i			26				25		22					8
降、賃金問題でスト実施)	-	の方針決定		決定	全駐労、第一回中央委、賃金方針	動開始	原潜寄港反対緊急抗議全国統一行	期昇給問題妥結	国労・新国労、仲裁配分及び七月	佐世保原潜寄港反対市民大会	政府寄港受諾を通告	(二八日野党反対声明)	に支障なし」 との統一見解発表	原子力委員会「米原潜寄港は安全	を鈴木官房長官に要望	値上げ反対、米原潜寄港反対など	全実施、消費者米価及び公共料金	Art	(000円)	〇円プラスアルファ、初任給一三	係賃金問題妥結(賃上げ二、五〇	0400	200	The same	月一三日九月実施決定)	は要求を全く無視」と声明(一〇	を勧告、公務員共闘会議は「人事院	七・九%(二、五九八円)引上げ	人事院、一般公務員の給与、平均
	降、賃金問題でスト実施)	11	man can come	11 7	11 7	11 7 6	11 7 6	5 原潜寄港反対緊急抗議全国統一 全日通第一三回中央委、賃金方 シアダル 第一回中央委、賃金方 が開始 かん では でき は でき でき かん でき かん でき かん でき	5 原潜寄港反対緊急抗議全国統一	9・1 関発・新国労、 期昇給問題妥結 期界給問題妥結 の方針決定 の方針決定 の方針決定	9 1 30 佐世保原潜客港 11 7 6 5 原潜客港反対緊 期昇給問題妥結 動開始 全駐労、第一回 全日通第一三回 を駐労、第一回 全日通第一三回	9 11 7 6 1 30 28 政府客港受諾を 11 7 6 動開始 21 2	9・1 30 28 0 (二八日野党反対声明) 9・1 30 佐世保原潜寄港反対市民大会 11 7 6 財界給問題妥結 期界給問題妥結 期界給問題妥結 期界給問題妥結 期界給問題妥結 動開始 か 1	9・1 28 (二八日野党反対声明) 9・1 国労・新国労、仲裁配分及び七月 期昇給問題妥結 (二八日野党反対声明) 5 原潜寄港反対寒急抗議全国統一行 数開始 全駐労、第一回中央委、賃金方針 決定 の方針決定 今日通第一三回中央委(二五日以 全日通第一三回中央委(二五日以 降、賃金問題でスト実施)	9・1 28 (二八日野党反対声明) 28 (二八日野党反対声明) 28 政府寄港受諾を通告 佐世保原潜寄港反対所受力委員会「米原潜寄港反対声明) 5 原潜寄港反対緊急抗議全国統一行 り開始 全駐労、第一回中央委、賃金方針 決定 の方針決定 の方針決定 の方針決定 の方針決定 の方針決定 の方針決定 の方針決定	9 1 30 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28	(直上げ反対、米原潜寄港反対などを鈴木官房長官に要望を鈴木官房長官に要望を鈴木官房長官に要望を鈴木官房長官に要望を鈴木官房長官に要望を鈴木官房長官に要望を鈴木官房長官に要望を砂木で大陸大型での大手を表して大きでは、一名の大学を表して、一名の大学を表して、一名の大学、第一回中央委、賃金方針、完全を出第一三回中央委、賃金方針、完全を出第一三回中央委、賃金方針、大会を出第一三回中央委、賃金方針、大会を出第一三回中央委、「金田第一三回中央委、「金田第一三回中央委、「金田第一三回中央委、「金田第一三回中央委」(二五日以降、賃金問題でスト実施)	・ 11 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28	(昭和三九年六月末の労働組合は、一、一八五組合、一九三、二八八名) 26 総評岩井事務局長、人事院制告完 28 変称 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	(昭和三九年六月末の労働組合は、一、一八五組合、一九三、二八八名) 26 総評岩井事務局長、人事院勧告完 28 原子力委員会「米原潜寄港反対市民大会 28 原子力委員会「米原潜寄港反対市民大会 28 原子力委員会「米原潜寄港反対市民大会 28 原子力委員会「米原潜寄港反対市民大会 11 国労・新国労、仲献配分及び七月 期升給問題妥結 東澤帝郡反対市民大会 11 国労・新国労、第一回中央委、賃金方針 決定 第7 の方針決定 の方針 からない できない できない できない できない できない できない できない でき	(昭和三九年六月末の労働組合は、一、一八五組合、一九三、二八八名) (昭和三九年六月末の労働組合は、一、一八五組合、一九三、二八八名) (昭和三九年六月末の労働組合は、一、一八五組合、一九三、二八八名) (昭和三九年六月末の労働組合は、一、一八五組合、一九三、二八八名) (昭和三九年六月末の労働組合は、一、一八五組合、一九三、二八八名) (四十二年) (四十二年)	26 同盟機成組織代表者会議(於農林会館) (昭和三九年の労働争職は、発生作数九四件、総参加人員三二、五〇二名) (昭和三九年六月末の労働組合は、一、一八五組合、一九三、二八八名) (昭和三九年六月末の労働組合は、一、一八五組合、一九三、二八八名) (昭和三九年六月末の労働組合は、一、一八五組合、一九三、二八八名) (昭和三九年六月末の労働組合は、一、一八五組合、一九三、二八八名) (昭和三九年六月末の労働組合は、一、一八五組合、一九三、二八八名) (昭和三九年六月末の労働組合は、一、一八五組合、一九三、二八八名) (昭和三九年六月末の労働組合は、一、一八五組合、一九三、二八八名) (昭和三九年六月末の労働組合は、一、一八五組合、一九三、二八八名) (昭和三九年次日) (昭和三十五年次日) (昭和三十五年次日)(昭和三十五年次日)(昭和三十五年次日)(昭和三十五年次日)(昭和三十五年次日)(昭和三十五年7日末年7日末年7日末年7日末年7日末年7日末年7日末年7日末年7日末年7日末	26 「電流公社は全電通労組が一二日行なった抜き打ちストにつき、同労組の委員長ら三人の解雇含む処分 大原 (京 (22 電電公社は全電通労組が1二日行なった抜き打ちストにつき、同労組の委員長6三人の解雇含む処分 25 全継所と報告と発表 電電公社は全電通労組が1二日行なった抜き打ちストにつき、同労組の委員長6三人の解雇含む処分 25 全継所と報告と発表 (党里権成組織代表者会議(於農林会館) (昭和三九年の労働組合は、一、一八五組合、一九三、二八八名) 26 総計二十年六月末の労働組合は、一、一八五組合、一九三、二八八名) 26 総計2十事務局長、人事院勤告と 全実施、消費者米値及び公共料金 (企工八日野党反対声明) 28 位世保原潜告港区対定之 全実施、消费者と原产者と安全 (二八日野党反対声明) 28 位世保原潜告港区安全 (二八日野党反対声明) 28 位世保原潜告港区安全 (二八日野党反対声明) 28 位世保原潜告港区安全 (二八日野党反対声明) 28 位世保原潜告港区安全 (二五日以 26 成日第二十年) 27 (11 全日通第一三回中央委、党全方針 決定 (11 全日通第一三回中央委、党全方針 大定 (11 全日通第一三回中央委、党全方針 大会 (11 全日通第一三回中央委、党全方針 (11 全日通第一三回中央委、党全方針 (11 全日通第一三回中央委、党全方針 (11 全日通第一三回中央委、党全方針 (11 全日通第一三回中央委、党全方針 (11 全日通第一三回中央委、第一回中央委、党全方針 (11 全日通第一三回中央委、第一回中央委、党全方針 (11 全日通第一三回中央委、第一回中央委、党全方針 (11 全日通第一三回中央委、第一回中央委、第一回中央委、第一回中央委、第一回中央委、第一回中央委、第一回中央委、第一回中央委、第一回中央委、第一回中央委、第一回中央委(二五日以 11 全日通第一日 (11 年) (11	26 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 2	11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	18 18 18 18 18 18 18 18	# 26 (1 9 6 4 年 年 2 19 18 18 18 2 2 2 19 18 18 18 2 2 2 19 18 18 18 2 2 2 19 18 18 2 2 2 19 18 18 2 2 2 19 18 18 2 2 2 19 18 18 2 2 2 19 18 2 2 2 19 18 2 2 2 2 19 18 2 2 2 2 19 18 2 2 2 2 19 18 2 2 2 2 2 19 18 2 2 2 2 2 19 18 2 2 2 2 2 2 2 19 18 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	17

						昭	3) p	13.	利	1)	- 1	3	9			年	2	((1 9	9 6	4	年)	in						年
15	01	11/2		14	. 11	1:	2		//	11		"	10	8		7	U	5	11.	12	"		29	28	26	W.	24	11 20		10 19	F
埼水労昇給年末手当二・四か月プラス一、五〇〇円で妥結	埼高教の九月一四日、九月二四日闘争に対し、県教委より「文書注意」	サンウェーブ㈱不渡り手形を発行、会社更生法申請(四億六千万円)	人平均四〇、〇〇〇円支給等のあっ旋案により、一二月二六日解決)	埼玉本庄自動	年末一時金の件で対界交渉		二二対成・ 同一二百名社が 夏男封妻の会名見	あり、司一二日会士は、東京也改二会土更上去り窗目申青ショー(()・	ブ工業㈱操業停止状態となる(資本金二八億円、従業員二、五〇〇名、県内	電々中央本部公社の賃金ゼロ回答に対し、全電通、非常事態宣言を発表、職場闘争強化を指令	二・五五か月分プラスアルファ)	年末一時金の件で一日から争議に突入した太平化学薬品労組は、地労委にあっ旋申請(一九日解決	大同コンクリート労組秩父支部では年末一時金の件でストに突入、同一四日には四八時間スト	西部八地区労主催による米原潜寄港反対埼玉西部総決起大会(於東上線川越市駅前)	五か月分支給を受諾し解決)	二日あっ旋打切り(年末一時金)となった埼玉新聞社労組では、七日調停申請(一八日調停案一・六	埼教組は県会開催中の自民、社会両党に対して、教員定員定額制の政令反対決議の請願陳情	第一三回勤労者美術展(於熊谷市県立福祉センター)	自治労県職部会第二二回委員会(於県職員クラブ)	県人事委員会では県知事及び県議長に対し、職員の給与を平均八・三%引き上げるよう勧告	秩父地連第五回定期大会(於商工会議所、児玉正市議長)	に議長大久保勇(帝国ヒューム)他七名選出)	蓮田地区労協結成大会(於同町下町公民館、参加組合帝国ヒューム管労組埼玉支部ほか七組合、役員	春日部地区公務員共闘会議結成大会及び同地区賃上げ年末手当要求決起集会(於春日部地方庁舎)	全金全国争議団オルグ来県	全国金属一柳鉄工、都労委へ不当労働行為の救済申立	埼玉新聞社労組年末一時金の件で、あっ旋申請(使用者のあっ旋案拒否により一二月二日打切り)	労金、ホープ預金賞付制度を設定	で一一月二六日解決)	全繊同盟松本繊商蕨工場労組定年制延長の件であっ旋申請(四〇年一月末を目途に継続協議すること	男女主要劣働情勢
	10	8	7		6	5		3	2		30									191	6~	14	10		9		6		5	7	月日
に反対する侵略	一三七団体、米のベ	綿闘二、八〇〇円で	1	実施 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	公務員共開、賃上ずで第四欠売	米、北ベトナム豪撃(北陽)	景と言	全裁帰倒(大反)質上ず二、八つ	トンキン湾事件発生	代表脱退)	第一〇回原水禁大会(ソ連総	国省と人事完ととり入み 第三次系一名重	会化学通力ら東流カス化成形	ム反戦平れ、春曜強化方針決	全電通、体質改善を主張、ベトナ	総評第二六回大会(於文京公人	東富士演習場で米兵農婦を射	認める	した党の指導が誤りだったことを		日に総決起大会、人事院交渉	務員共	自民党、池田勇人を総裁に選出	の日本経済)発表	経企庁「経済白書」(開放体制下	ベトナム人民支援決起集会	米のインドシナ軍事侵略反対	統制違反処分、交運共闘強化など	国労第二五回大会(於旭川)春聞	全日通五、八六八円の賃上げ要求	内外情勢

	7				3	11										12									1,0
" 8		7. 0.	6	A.		-37	3	1 30	0 1	29	OI.		27	*		26	21	25	24		23	50	21	**	1
京替 会(社	兵等	原潜寄	安保廃	党候補	米大統	第一回	円の賃	全重客	公円の	全電通	実、書	地熊造	全日本	労側反	最賃の	中央最	任を表	旭田首	第一八	はとら	太田総	働力不	関する	日本商	Total Wall
き 発 目 に		港阻止	棄神奈	圧勝	領選挙	労働者	上げ要	三丘可	質上げ	第三九	書記長に天池清次を決定	、会長	労働総	対	目安二	賃審議	明	相病気	回東京	ぬと四	評議長	足問題	経営者	工会議	中国東京の国内を関
	1	東大	川県		6	スポー	求決定	P. A.	要求決	回中央	天池清	代理、	同盟、		(業者問	会答申	THE SECOND	治療の	オリン	日市で	、来春	化	への提	所、「	RULL YES
		本会	民		1	1	of the last				400	market 1	Ulpasse.		IEII			1	100	1000					15
原潜等巷且上叉対集会(共産党・会(社党・総評系)		1本大集会	民代表者		ションソ	・ツ祭典	4	全面磨	定	委、七	次を決	副会長	初代会		協定	「業種		ため、	ピック	語る	闘は統		言」、	労働力	200
	S 0 15			v 8 7 01 6		v 8 7 01 6 3	11 11 · 8 7 01 6 · 3 2	11 v 8 7 01 6 3 2 3	11 v 8 7 01 6 3 2 31 3	11 v 8 7 01 6 3 2 31 30 41	11 × 8 7 01 6 3 2 31 30 11 29	11 8 7 01 6 3 2 31 30 11 29 11	11 8 7 01 6 3 2 31 30 1 29 41	11 8 7 01 6 3 2 31 30 1 29 11 27	11 8 7 01 6 3 2 31 30 1 29 01 27	11 8 7 01 6 3 2 31 30 1 29 1 27	11 8 7 01 6 3 2 31 30 1 29 01 27 26	11 × 8 7 01 6 3 2 31 30 1 29 11 27 26	11 8 7 0 6 3 2 31 30 29 27 26 25	11 8 7 01 6 3 2 31 30 1 29 11 27 26 25 24	11 8 7 01 6 3 2 31 30 1 29 1 27 26 25 24	11	11 8 7 0 6 3 2 31 30 1 29 1 27 26 25 24 23	11 × 8 7 01 6 3 2 31 30 1 29 1 27 26 25 24 23	11 × 8 7 0 6 3 2 31 30 29 27 26 25 24 23 **

t pr	昭和和	3 9	年	(1964年)	年月
				E REPRESENT	日
大阪 4 Th (4)				REBERRADIES.	
				TARBARA BELLA	
				ELECTION OF SERVICE	int
				PARTY SECTION	県
				Bernste a	内
				MEST STREET	主
				27352 721 3	- adia
				17711 1111 1	要
				THE REAL PROPERTY.	労
				The same	働
					情
				1 1 1	and the
					勢
				生	
8	W 10 10	10		21.9	月
7	7 6 5 3	1 30	26	21 9 5 • 25 23 " 22 22	日
ネッ第二社	金の変質を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を	賃 合 総 全 国	全日通	春 横原 げ 日 化 (於 五 次 務 員 と行動 と行動 と行動	N G
社会党第三波原 (二四日まで) (二四日まで) 東邦フルシチ	日交第二回 日交第二回 日交第二回 日交第一回 日本	間設定	通基本方	春岡拡大事政 横須賀、佐田 横須賀、佐田 横須賀、佐田 横須賀、佐田 村本二四時間 東港市二四時間 東港市二四時間 東港市二四時間 東港市二四時間 東港市二四時間 東港市二四時間	内
ネフーコスイギン体制) ネフーコスイギン体制) オフーコスイギン体制)	全自交第二二回定期大会 会自交第二二回定期大会 (沖縄官公労、政労協加盟) (沖縄官公労、政労協加盟) 公務員共闘、大蔵省、総理好公務員共闘総決起大会 り込み	賃月間設定など決定(於湯河原)、一千万総評、最賃制確立全	○円)○円)	春間拡大事務局会議、来春岡 横須賀、佐世保集会) に一四時間スト に一四時間スト に一四時間スト に一四時間スト に一四時間スト に一四時間スト に一四時間スト に一四時間スト	外
体 フン 間 間 間 間 間 間 間 間 間 間 間 間 間 間 間 間 間 間	歴	大定署工工全国工工全国工工全国工工全国工工	子妥結	在 一次 本 一次 統 本 一 本 一 一 次 統	情
ラ 開 一	理監針秋	賃月間設定など決定(於過河原)、一千万署名運動、最終解、最賃制確立全国代表者会議総解、最賃制確立全国代表者会議	○円) ○円) ○円) ○円)	を開拡大事務局会議、来春闘の展 横須賀、佐世保集会) (於日比谷)	勢
以幕 · 行	オー 決闘 定	· 最談 (次市)	五六	の一質会有所	

者に対し、年末の道大綱承認	理論委員会の	休暇闘争を実施	〇次統一行動の		で時限スト(二)	(日)	年間臨給妥結(一三八、		最質要求で労働省すわ		原水禁)発足を	原水爆禁止日本	代表者会議、来	る原水禁広島、	爆三県連絡会議		部分ロックア		闘委員会が賃金	認	委、全日本労働		いて懇談、一三	、首相と会見、	か月)	年末手当六七、五〇〇円		委員会発足	金二四時間スト	%引上げ
労働省、失対労務者に対し、年末	社党第二四回大会、理論委員会の	強化を指令、二割休暇闘争を実施	公務員共闘、第一○次統一行動の	二日指命スト)	日航労組年末手当で時限スト(二	〇〇〇円~一八五、〇〇〇円)	電労連、年間臨給豆	り込み	春闘共闘、最貧要求	決定	国民会議」(略称原水禁)発足を	年二月一日より「原水爆禁止日本	長崎実行委、全国代表者会議、来	などで結成している原水禁広島、	社会党、総評、被爆三県連絡会議	ウト	ノーウエスト航空、部分ロックア	白書発表	総評などの春闘共闘委員会が賃金	総同盟の加盟を承認	国際自由労連執行委、全日本労働	項目の要求書提出	労働政策全般について懇談、一三	総評中立労連代表、首相と会見、	で妥結(二・五二か月)	全日通、年末手当二	共産党第九回大会	春鬭民間単産共闘委員会発足	合化労連年末一時金二四時間スト	政府医療費九・五%引上げ
H #B	8		7	13	4	91	"		3					10	2		"		"		12			30		27	24 5 30	21	20	11
							21	0.																						
							*																							
													I												Ī					

昭 和 1 3 9 年 (1964年)	年
	月
	日
ONE STRUCTURE WILLIAM STRUCTURE	
	県
	内
	主
	als.
	要
	労
	344
	働
	惰
	勢
	3
01 10 11 1110	月
19 18 17 " 15 13 12 11 10 9	日
民主 選 を と 米 長 ス タ 月 日 従 銀 育 有 経 総 戸 産 連 運 運 産 産 産 産 産 産 産 産 産 産 産 産 産 産 産 産	1
義合 繼空 長浩下治 組地組行 権シ対長盟全·闘立 労同立佐	内
表を守る国民大会(於横浜) と一次の外基地九五か所閉鎖 を一次の外基地九五か所閉鎖 を一次の外基地九五か所閉鎖 を一次の外基地九五か所閉鎖 を一次の外基地九五か所閉鎖 を一次の外基地九五か所閉鎖 を一次の外基地九五か所閉鎖 を一次の外基地九五か所閉鎖 を一次の外基地九五か所閉鎖 を一次の外基地九五か所閉鎖 を一次の外基地九五か所閉鎖 を一次の外基地九五か所閉鎖 を一次の外基地九五か所閉鎖 を一次の外基地九五か所閉鎖 を一次の外基地九五か所閉鎖 を一次の外基地九五か所閉鎖 を一次の外基地九五か所閉鎖 を一次の外基地九五か所閉鎖 を一次の外基地九五か所閉鎖	外
展大会(A)、 (国際線) 一行動・ 一行動・ 一行動・ 一行動・ 一行動・ 一行動・ 一行動・ 一一行動・ 一一行動・ 一一行動・ 一一行動・ 一一行動・ 一一行動・ 一一行動・ 一一行動・ 一一行動・ 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	情
松平 北ク 所 、 て ス 島日 国保央 六日二言員 交全 藤	勢
慣和 海 関 書正 ト 銀 横 討入集 万本日発会 通国 第 第 道を 鎖 記式 ッ 行浜 論 港会 六 労 両 表 発 一	. 3

昭和四〇年(一九六五年)

昭 (和 和 3 9 年 (1964年)	年
	月
	日
	ret.
	県
	内
	主
	要
	35
	労
	働
	情
	11.9
	勢
12	月
12 12 12 15 16 18 17 14 12 11 28 18 18 18 17 14 12 11 28 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	日
億億を政 次 前 春 拾 全 東 全 電 電 通 美 全 東 全 電 電 通 連 子 ト ル 時 連 三 員 美 労 協 関 内 、	
乗当一九・五日分全電通で 東炭労期末手当で 会でで、 東炭労期末手当で 会でで、 を決定(一般会計 を決定(一般会計 を決定(一般会計 を決定(一般会計 を決定(一般会計 を決定(一般会計	内
融会議 定事 中 の	外
中事態宣言 中事態宣言 中事態宣言 中事態宣言 一次統一領人の大統一行動(都大、東交始発より午前 大東交始発より午前 大東交が発より午前 大東で西の一年度予算案 大東交が発えり午前	情
※ 水六、五八〇年度予算案	勢
太○案 一國 収 ス前都 会 也 府	- 7

-1/2					昭			禾	n I			4	0			年		10	(1 9	6	5	年)	br						
15 14	n u	13	12	"	11	11	25	8	6 5 10	"	6	2	4	30	28	25 \$ 26	-	W	25	24	21	20	19 5 21	"	17	N	16	3 . 14	ŠT.
期大会	自動車労連埼玉地方協議会結成(於浦和労金ホール、野沢初夫(全日産川口)を議長に選出)県春園共岡委各地区労共催による春闘総決起大会(於大宮市の桜木小学校、本庄、春日部、川越)	池貝鉄工、賃上げで三〇〇名決起大会	労連への賃上げ回答二、五〇〇円	埼玉同盟全国婦人の集い埼玉集会(於浦和労金ホール)	秩父地区労主催「日韓会談粉砕、ベトナム侵略反対」集会	全国金属埼玉地本、第一回金属青年まつり(於飯能天覧山、四、〇〇〇名参加)	済申立て(九月二二日棄却命令―団交再開)	自治労県本部、蔵市職員労組分会現業部会、同水道部会、団交拒否を不当労働行為として地労委に救	沖縄祖国復帰協オルグ県内受入れ(県労評)	日韓条約反対、ベトナム反戦集会(於飯能市久下稲荷、六〇〇名参加)	春闘化学共闘無期限ストに突入	県医労連西熊谷病院労組、賃上げの件で争議行為の予告	日教済埼玉県支部設立	春闘統一ストライキ(電機労連、化学同盟、全国金属参加)	春闘をかちぬく強歩行進(桶川・川越・春日部・蕨の四コース、終了後大宮で決起集会)	県労評春闘市民世論対策物価値上げ反対署名行動	たので同申請を取り下げ)	埼交運労組鴻巣自動車教習所支部は組合への支配介入排除の件で、あっ旋申請(同二九日円満解決し	労金建設業退職金共済組合との代理業務契約	幹部首切り撤回へ蕨市職臨時大会	自治労第一回うたごえ祭典(於蕨二中体育館)	草加地区同盟結成(於信用金庫草加支店)	第八回自治研県集会(自治労県本部主催於秩父武甲荘)	県地公労共闘一律七、〇〇〇円賃上げなどの統一要求書提出	総評・中立労連による春闘第二次統一行動で東武鉄道など時限スト		盟主催によ		スト権確立 100mmの 100mm 10
m 3	8		3		27			25	24	23	22		"		"	17		16		15		13		10				2 6	
お野宗三七回臨時大会(於久保講堂)、春闘方針ペトナム 反戦闘争	各方昇坑一時間五〇分スト	で三月一七日六時までスト決定	私鉄総連第三回中央委、春闘方針	民集会	日韓基本条約仮調印破棄・日韓会		原研労など一一	春闢第一次統一行動、政労協統一	憲法改悪阻止各界連絡会議結成	者総決起大会	北炭夕張でガス爆発(死者六一名)	を回答	郵政省初任給一、〇〇〇円引上げ	条約仮調印)	間(二〇日日韓	総評主婦の会、全国内職者大会		西日本新聞、解雇八名含む二五	全労組に呼びか	総評幹事会、米大使館へのベト		金融共闘春闘がんばろう大集	BILLINE	国会で「三矢作戦研究」、問題	ると回答	、基本給を一人平均五〇〇	電公社、全電通に対し、	佐藤・丁会談、日韓正常とで合意	当面の方針決定

in it					昭		9	7	和	0 1).	4	3			奔	1	1	(1	9 6	5	年)	-	19				2	年月
14 12 5 13	10	9		011		į,	8	113	11	5	3	2	1	28	3 2 5		7 2	5	"	1019	,	23	"	20	16		13	11	日
全国金属埼玉地本第一二回臨時大会(於上尾文化会館)春闢中心要求で無記名投票の結果全員一致で県労評、春闢市民世論対策ビラまき行動	県内就職率ふえる(県職安課新卒者の就職状況を発表)	秩父地区労総決起大会及び最賃学習会(青木講師)	担否により打切り)」と「日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	飯能一般名同労組飯能木材支部、賃上けの件で地労委にあっ族申請、(四月二七日使用者側のあっ族	オを打て、このこのでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	ルを巨容、六、〇〇〇円の意上が要核是山	攤琺瑯㈱東京工場(大宮)全金同支部に対し、希望退職、配置転換、労働時間の延長を申し入れ、組	県労働部四〇年度事業計画決定(中小企業労務改善集団のスタートなど)	蕨市職組幹部不当処分撤回闘争委代表広田市長と会見、撤回申入れを行う。市長これを拒否	自治労川越支部総決起大会	厳でのビラはり行動中の三名を県警が逮捕	灘琺瑯㈱東京工場(大宮)半数の人員整理案発表	一柳鉄工株、都労委にて第三回審問		会党界本部大会 板川委員長を再選	1199	職第一近当日和一名重写加明学言など にいる。 にしる。 にい。 にいる。 にい。	一支と国充一丁功程を長号平よど中央功利の大力を	、選委、制目訴訟と	東京耶希 4名田は『日光月前広場に、古耶希名真で古真だと糸二 ○○○名を集8 - 久久諸臣専 東京耶希 4名田は『日光月前広場に、古耶希名真で古真だと糸二 ○○○名を集8 - 久久諸臣専	行議員、戸後江寺に)行を所介で易こ、戸義具合員の戸書でごりご、〇〇〇石と暮ら「世子改司	教委、長勤	越地労協賃金討論集会	より、健保改悪・物価値上げ反対署名運動実施	県公労協賃金討論集会		蕨市職処分撤回で「市民の利益を守り、不当処分を撤回させる総決起大会」昼夜二回、三、四○○名	埼化協、春闘討論集会	県 内 主 要 労 働 情 勢
E.#		4			II.			3	2		"		21		"	2 . 1		30		"		10		29		23		1 • 22	月日
月一五日最大のヤマ場として闘う	にと見解発表	太田総評議長、春闘賃上げ一四	催(於日比谷)	原潜寄港阻止中央総決起大会」開	社党総評等主催「日韓会談粉砕、	出言明	日と言明、祝日法改正案を国会提		米原潜シードラゴン佐世保入		私鉄総連、私鉄経協に賃上げ要求	央集会(三日も)	原潜寄港反対・日韓会談反対の	一行動を行う」と共同声明	佐世保原潜阻止運動、社共が「	原水爆禁止国民会議(原水禁)結成	1」発足	労働四団体の「賃金共同セン	集会	日教組、教育予算要求国民大行動	労と動労共催)	第一回交通問題研究全国集会(国	げ幅は四%程度と語る(大阪で)	日経連前田専務理事、春闘での上	七日実力行使を確認	春闘共闘委、ILO、最賃で三月	クーデター)	サイゴンで反米デモ(二七日	内外情勢

100							积	3	9 3	7	п)		4	0		ò	年			(1 !	9 6	5	年)	157						
28	28 5 29		7	y 1	26	25	5-8:	24	23	22	11	21	"	10	7	8	×	W	0	111	"	20	18		"	28	17	10	15	5 . 13	- W-W
県護療連・社会党・県労評共催「アメリカのベトナム侵略に抗議し、日韓会談粉砕・米原潜寄港反対	埼高教第一六回定期大会(於浦商)委員長山下楠一(再)選出	教組、勤務討定をめぐる県人事委との争	2分月間裏名三当二・四カチッラグ一〇 CCCPの粉一要水	也公分夫國夏季手当二・四い月グラス一〇、〇〇日の第二章	一五〇名の人員整理計画)	国労では、岡田書記長(大宮)の不当逮捕に抗議するデモ行進を実施		全自運本所支部上尾分会、組合への不当干渉排除の件で地労委にあっ旋申請(同二五日合意に達し申	全国金属埼玉地本第三回春聞委員会(争議一五支部問題)	埼高教第一四回定期大会	大倉電気労組もスト	大同コンクリート労組、三、四五〇円の賃上げ要求で、五月一三日までの二三日間スト	県労評第九回常任幹事会(ベトナムカンパなど)	一、〇〇〇名抗議集会》	クアウト。全金組	石見守るなか、会社再建同盟、就労しようとして全金組合員約二○○名と対峙、	四	金剛製作所全国金属支部の幹部等五九名の指名解雇発表、第二組合結成、被解雇者の入門阻止、全金	退職金は規定通り支給で解決)	飯能地区一般合同労組浅見分会は、退職金完全支給の件で、地労委にあっ旋申請を行う、(六月九日	日自	埼玉同盟第一回評議員会(於自治会館)	東電労組埼玉支部第一〇回定期大会(於県自治会館)	働行為救済申立て Ballon	前月三〇日あっ旋を打切られた埼玉交通運輸労組、朝倉自動車㈱における組合員の解雇につき不当労	済命令—解雇不当)	労組	ザーバー参加山崎藤市議長(於大宮国鉄八重垣荘)	官公労組埼玉協議会結成、新国労大宮工場支部、全特定埼玉連協が参加、関東甲信越税務職員労組埼	全金池貝鉄工支部春闘決起大会(三〇〇名参加)	のあっ旋拒否により打切り)
14			"				"	13		12	10			"		7		"		25						6		3		4	
海目	四二名	三名を含む二三二名処分、国労は	動労へ三・一七ストに対する解雇	ト、車輌労連第一波半日スト	スト、紙パ第二波二~二四時間ス	住友〉中小二二組合第一波二時間	鉄鋼労連大手三社(八幡·富士·	私鉄大手一、二〇〇円賃上げ回答		次統一行動、	民放労連二九組合、時限スト		一会長に総評路線を示す書簡	太田議長、AFL・CIOの	全国統一行動決定	総評幹事会、一三日に民間共闘	の要請に非協力回	海員組合京浜支部、ベトナム向け	限スト	スト、二四時間スト	放労連時	部門無期限スト、全自交時限	全国金属半日スト、化学同	時間スト、紙パ二四時間ス	及び無期限スト、全造船機器	春闘最大規模のスト、合化二四	の法的地位の合意事項」仮調	日韓会談「漁業・請求な	ら午前七時まで	2715	比谷)

					200	-		43	St.		- 12	*					-			0.000	9.	T/							1160
13 11	8 9	9	3	110	21/10	<i>W</i>	5	11.	11.	30	"	28	11	26	23	22		11.	20	116		11	19	18	"	17	"	4 16	月日日
総同盟埼玉金属労組東洋時計支部(上尾市)賃上げ要求で地労委にあっ旋申請(五月二六日使用者側全織同盟埼玉県支部第七回定期協議会(於行田市行田繊維工業労組)	自治労県本部賃金権利組織討論集会(於浦和武蔵野荘)	護憲パレード(埼玉護憲連主催、県内ニコース)	秩父地区中小企業女子短期労働講座開講	社会保障⑤核兵器禁止、平和憲法を守ろう	グランドに一五、〇〇〇名参加、スローガン①大幅質上げ②時間短縮③最質制確立①物価値上げ反対	第三六回メーデー、晴天のもと県下二五地区、四三、二五七名が参加、県中央メーデーは浦和市総合	県労働部長に田浦達郎	メーデー前夜祭(於県内各地)	公労協の統一スト中止(県労評国労ストの支援体制)	私鉄総連賃上げ額三、〇〇〇円の第二次回答で妥結	ベトナム侵略反対県民大会	私鉄総連が始発から二四時間の全面ストに突入	全金池貝鉄工無期限スト、全金各支部三〇〇名動員	県労評事務局長野村敏郷招かれて北京メーデーに出発	公労協九組合中、国労を除く八組合が半日ストに突入	全国金属青婦部、埼大自治会など一一団体共催による埼玉青年総決起集会(於浦和市・玉蔵院境内)	全国金属拠点支部最大限ストを指示	県公務員共闘会議主催による総決起大会(於浦和市・玉蔵院境内一、〇〇〇名)	総評・中立労連による春闘第三次統一行動、県労評など中央動員	ナイギ・ホーク持込反対朝霞地域総決起集会	日一部教済命令出る)	し、四月三〇日あっ旋打切り、組合はさらに五月一七日不当労働行為救済申立てを行ない、八月二七	埼玉交通運輸労組、侚浅倉自動車運輸(川口市)の不当解雇を理由に、あっ旋申請(労使の主張対立	秩文繊維從連第六回定期大会(於織物厚生会館)	埼水労第三回定期大会(於労金ホール)	県労評最質制統一行動	灘琺瑯㈱、神戸地裁に会社更正法の適用申請	朝霞基地ミサイル持込反対抗議集会	県 内 主 要 労 働 情 勢
// OI + 10	30		29		"		26		"		25		21		"	18				17	16~	15		12	11	6		3 • 5	月日
同盟、賃金闘争総決起大会(於日要結しないと申合せ	民間共闘拡大会議、昨年以下では	日に半日スト実施を確定	春闘共闘第四回戦術委、四月二〇	表(七か年三兆円投資)	国鉄輸送力增強第三次長期計画発	書品出版明祖人是各人大田台	合化労連過石四社集団交渉成立覚	中央集会(二七日も)	ベトナム侵略反対、日韓会談粉砕	第三次統一行動日と設定	春闘共闘委、四月一五~二〇日を	年金会館)	働く婦人の中央集会(明大・厚生	宙遊泳)	ソ連ヴォスホーク二号打上げ(宇	東電二、六〇〇円の一次回答	限スト、全鉱二四時間スト	二五〇万名参加、一~二時間の時	条約批准と最賃制要求で二〇単産	春聞第二次統一実力行使、八七号	・一七ストの拠点発表	国労・動力・全逓など相次いで三	太会、陽争宣言発表	公労協第二次統一行動中央総決起	陸上自衛隊、沖縄で日米合同演習	農村労組働合全国連合会結成	上げ要求提出	鉄鋼八幡・富士五、〇〇〇円の賃	内外情勢

昭 和 4 0 年 (1965年)

					-	9000	6.5						44	-			-			700					_	_	-			
						昭		16:0	禾	0)		4	0		0	年	ž.		(1 !	9 6	5	年)	FIL						
8 4	31	30	28	29	25	5 19	17	7 16	5 11.		115	14	12	9 5 10	8	7	6	5			4	"		3	11		11.	7	6月	6 29 30
進開始	-	秩父鉄道労組(杉山茂委員長)第二二回定期大会(於熊谷県福祉センター)		被爆二〇周年原水爆禁止活動家討論集会及び県民集会(於大宮市)	原水禁埼玉大集会(於浦和市玉蔵院五〇〇名参加)	藤市職解雇事件第一回公平委員会審理	灣斑斑組	送支部(草	於武蔵野荘 粟屋	働行為の教済申立て(四二年一一月一四日一部教済命令)	所労組、会社	県労評、参院選挙で不当な干渉があったと県警に抗議	埼玉新聞労組、夏季一時金の件であっ旋申請(七月一五日取下げ)		第三回地区同盟代表者会議(於東電浦和莊)	灘琺瑯東京工場、一四名を指名解雇、八日より一○日間の臨時休業			選で越谷市職委員	義彦(自民)当選	参議院議員通常選挙参議院議員選挙埼玉地方区で、森勝治社会党、(全電通前埼玉地本委員長)土屋	埼高教教育研修集会家永教授招へい		全金同盟埼玉地方金属、マツダオート埼玉労組、夏季一時金の件であっ旋申請(七月八日、労使主張	平和と独立、生活と権利を守る労働者総決起大会、(於大宮市)太田総評議長来県		全国金属池貝鉄工労組員青島政吉、会社を相手に一般的な不利益取扱い(解雇取消)の件で、不当労	佐々木社会党委員長来県、栗原知事と歓談	全労働埼玉支部第五回定期天会	蘇市職臨時大会(給与、名札問題)
13	10	19-1			11		7			"			6	"				5					10 ·	30	11.		11	-	i i	III A III
紙パ労連大手統一スト	労働者スポーツ協会設立総会(於	力を人を表む		議スト、三二便欠	日航・日整二時間の抗議スト、全	など教援カンバ運動を提唱	総評幹事会、北ベトナムに医薬品	ム反戦一千万署名運動決定	のサ	日教組第二八回大会(於水戸)、	二日連立政権構想示唆	館)、新委員長に佐々木更三氏二	社党第二五回臨時大会(於九段会	太田議長にレーニン国際平和賞		縮、平和憲法	六五〇万名参加、スローガン「该	デー			本、炭労、一番方から二四時間ス		四時間スト、国労スト中止指令、	国労・動労・私鉄中小八八組合ニ	沖縄祖国復帰県民大会	役解電	日航役員四名解雇、全日空組合三	全自交半日スト	拒否)	間スト(中労委三、〇〇円動告

						昭	(3)	12	禾		¥	-	4	0		0.	年		((1 !	9 6	5	年)	閉						年
11	28	30	24	"	22	20	"	18	17		11	9	8	"			"		5	***	11	4	6 . 2		31	2-0	"	5 29	72	月
全労働埼玉支部第五回定期大会	灘琺瑯東京工場、七月七日を締切りとする、二五名の第二次整理案を組合に提示	案を拒否打切り)	日本テラソ労組(埼玉一般化学労組)夏季一時金の件で地労委にあっ旋申請(七月六日労使共あっ旋	全金共益社關争一周年支援集会(於川口市仲町公民館、二〇〇名参加)	「日韓」条約調印抗議集会(於埼大三〇〇名参加)	全自運埼玉地方本部結成(於大和町白子公民館、一九七名岸丘実委員長)	東武通運労組年間一時金の件で労働大臣に対し、争議行為通知	朝霞基地へのホーク特込み反対朝霞地域総決起集会(於朝霞駅前広場五〇〇名参加)	第八回県労働問題懇話会(於県立商工会館商工クラブ)	授業を放棄	越生工業高校(私立・越生町)、学校運営の合理化問題で副校長を除く教員、指導員並びに生徒等が	秩文地区労主催ベトナム侵略反対集会(於秩父公園広場、三八〇名参加)	地公労共闘給与引上げと夏季手当交渉で対県団交(一〇~一一日、一〇〇名のすわり込み行動)	全金地本、金剛支部など長期闘争一〇支部で争議支部共闘会議結成	一五名》	として中央本部バルチザン闘争の指令出す(県内の処分者、全電通二、七三九名、全逓六一名、国労	電々公社、国鉄、今次春間で違法争議をしたとして組合員を大量処分、全電通、史上最大の処分発令	名参加、大会終了後県庁までデモ行進)	県地公労共闘会議、要求貫徹総決起大会、(賃金確保、夏季手当など)(於浦和市玉蔵院境内五〇〇	朝日大陽両自動車工場、倒産により全員解雇	厳ビラはり事件の二名浦和地検が起訴	日本繊維労連、十字屋支部争議発生(会社倒産、組合が退職金手当支給と再建を要求)	全国金属新電元工業支部質上げ問題で地労委にあっ旋を申請(同七日取下げ)	対県民会議の再開をめざす」決起集会(於浦和市・玉蔵院境内)二、〇〇〇名参加	埼玉県実行委員会主催「ベトナム侵略反対・ドミニカ武力干渉反対・日韓会談粉砕安保破棄・安保反	後、埼玉労金相互基金制度の設立総会を行う)	埼玉労働金庫第一五回通常総会(於埼玉自治会館。欠員の新理事に川越支店長織田四郎を指名、終了		県民集会」(於浦和市・玉蔵院境内二、〇〇〇名参加)	日 果 内 主 要 労 働 情 勢
28	20.00			27		24		23			21				20			"	17	"		16		11				4 15		月日
私鉄大手を含む一八一組合二四時	〇日スト突入指令発出	決定、公労協関係各単産、四月三	一〇日、一五日第四次統一行動を	春闕共闘委、第八回戦術委、四月	連合」(ベ平連)初めてのデモ	「ベトナムに平和を市民文化団体	波二四時間スト	公労協八単産スト突入、紙バ第二	名処分	ト、全逓に三・一七ストで八八四	全造船函館、金指など四八時間ス	大会	全印刷四工場で二九分時間内職場	統一一時間スト、全電通半日スト	春關第三波統一行動、全駐労全国	呉・藤永田)一六時間全面スト	、造船総	全国セメント第一波統一、一二四	ワシントンでベトナム反戦デモ	全電通に八三名処分	大手四社全面無期限スト	電機労連二~二四時間スト、全鉱	起天会(於日比谷)	公労協、スト宣言発表、中央総決	一年後発効)	(六月一四日ILOに批准書寄託	認関係国内四法案一括強行採決	衆院ILO特別委で八七号条約承	%プラス三、〇〇〇円で妥結	内外情勢

	B.	態勢かためる(於川越	6	n
大証労組、賃上げ夏季手当合理化	"	県労評主催広島長崎原水禁世界大会へ代表団を送る報告大会(於大宮市桜木小学校)	4	
七、一九四名処分	0.00	五回臨時	"	O.
全林野に停職一六七人を含む二	11	北金属	3	
は国情にそわずと声明	MY	川口地区民商主催によるベトナム反戦・日韓反対自動車ベレード	"	
「教師の地位に関する勧告草案」	×	蕨ビ	2	10
文部省ILOコネスコから送付の	,11	全	30 10•	11
デモンニュニュー	ar	全駐労所沢支部、所沢兵たんと		
共闘」実現(安保以来最大の集会				T
人のアピールに応じて社共		上松輸送労組では、解	30	
ベトナム反戦国民行動デー、	9	全金金剛支部健保打切りを撤回させる	29	
決定		っ旋案提示	28	
・合理化反対共闘委員会一設置を		埼玉新聞労組を守る地域共闘会議浦和地区労決起集会(於浦和市玉蔵院境内二〇〇名参加)	27	
総評、中立労連と共同「弾圧反対	11	选》 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
責任者の辞職要求		同盟埼玉金属労組第一七回年次大会(於浦和、自治会館、新年度組合長に荒井弘泰(朝霞金属)を再	26	
房長官と会見、処分撤回と公企体		ON PE	25	
太田総評議長、小平労相、喬本官	8	豊(松本産	111	
すわり込みでありたる		立により一	24	
九名処分、全重処分区と、本土市		反対県民集会	23	
全種に解雇一一名を含い三、	7	補和) 選出		
五九二名処分		会館	23	
国労・助労ご解雇六名を含い一、	"	蕨市現業、水道両部会の不当労働行為事件に対し棄却命令出る	22	11
		横浜ゴム、一六〇名の希望退職募集	20	
万五、四三四名の大量処分、				
二名の解雇を	5	全織同盟太陽毛糸労組(川口市)賃上げで地労委にあっ旋申請(一○月八日一、五○○円増額等で解	11.	
特例法公布	¥	「平和と生活を守る所沢市民集会」(社共主催三五〇名参加)	"	
会解	//			
佐藤改造内閣成立	3	南プロック実行委員会主催による日韓条約批准阻止安保破棄等の大宮大集会開かれる(於日進公園、	20	
				-
共闘方針決定、恩評、三也ら亢義		19 全国金属埼玉地本第一三回定期大会(於浦和農林会館、執行委員長小野田昭(富士重工) 五五組合	18	
明、安全対策で全炭広・炭酸筋と			"	
炭労中間、山野が太操発で亢義旨	6	日草穿絲粉碎川湖大葉会	1	9

		H	昭		iā iā	和	(1)		4		0		O .	年	Ē.	(1 9	6	5 全	E)	W						年
<i>" "</i> 1	17 13	12 1	11 1		8 (8		11	6	71	"	5	3	2	9	"	"	28	27 \$ 28		24	21 23 26	21	19	8	8 • 5	月日
3和県労働会館)	衛玉一般化学産業労組川口化学労組、協約改訂で地労委にあっ旋申請(一○月八日自主解決すること)越谷市職選挙逮捕事件第一回公判	日韓条約反対、全国統一行動東京中央集会(於晴海ふ頭)埼玉から四、六〇〇名参加	全藏県支部質闘決起集会(於浦和玉蔵院)	全金「争議団組合激励と支援のタベ」(於与野東中、二〇〇名参加)	玉支部定期大会(於	THE PERSON NAMED IN	それぞれ一〇月上旬に解決	ところ九月六日より同二〇日の間に交	全繊同盟傘下埼玉紡績(川口)、越谷紡織(越谷)、東興紡績(狭山)、太陽毛糸(川口)の各労組、	自治労県職部会第二四回委員会(於県職員クラブ)	ホーク持込み反対朝霞地区決起大会(六〇〇名参加)	期大会(於大宮市国鉄	口通埼玉支部	第二回埼玉同盟評議会(於自治会館)	道労働組合連絡協議会結成準	浅倉自動車運輸会社従業員、伊藤茂雄の不当労働行為救済申立てにつき、地労委救済命令を出す	第八回埼玉青年学生平和友好祭	秩父鉄道労組「私鉄総連加盟準備委員会」設置	全農林労組埼玉県本部定期大会(於浦和市県社会福祉婦人会館)	排除を求めて、地労委に不当労働行為救済を申立て(一一月一三日自主和解一団交開催、賃金是正)	同盟埼玉一般化学産業労組、同大東プリント支部、大東プリント工業㈱の不利益取扱撤回、支配介入	健保打切りに抗議行動(全国金属争議団共闘)	労不当弾圧	厳市解雇事件第一回公平委員会審査	第一○回埼玉母親大会(於大宮市)	(埼高教第一一回オルグ講習会(七日まで)	県内主要労働情勢
6 1 1 20	31	27		25		23		22	100			H:				21		19		18		17		14		5 13	月日
省二三七名) 一井鉱山、山野鉱でガス爆	日産・プリンスの両自動車合併に	日教組宮之原委員長、太田構想に		潜ス	出発	岩井総評事務局長、ILO総会へ	二四時間スト	古河鉱業四鉱業所、合理化反対で	期限に日銀特別融資を発表)	緊急対策として山一に無制限、無	三菱などに決定(二八日田中蔵相	山一証券(赤字百億円)の再建を	構想を発表	専念するとの来年度運動方針の新	社会党にまかせ、経済闘争一本に	総評太田議長、総評は政治闘争は	面無期限ストニューニー	東京新聞労組、午前一〇時から全	政府・総評第一回定期会合	ILO、ドライヤー提案に基づく	惠統会	労働省主催、勤労者財産形成政策	%平均一、九七八円引上げ提示	公労委仲裁裁定、基準内六・二五	決	参院ILO特別委ILO案件を可	内外情勢

たる2中間・っと帰っ三つ1手を	16	// 同狭山大集会	"	
決定		用条約批准阻止とアメリカの北ベトナム侵略反対東部大集会(於北越谷駅構内)	"	
総評幹事会、秋季年末闘争方針を	29	12 日韓条約批准反対北部地区総決起大会(於熊谷市役所前)	12	
主催の大会)	7.16	" 埼教組臨時養成所反対行動	"	
八月九日まで、五日からは原水禁	10 - 10	渉で同解雇を一般解雇に切り替え解決した	102	
第一一回原水爆禁止大会(原水協	27	11 川口自動車交通労組では、懲戒解雇の取消しを求めて、県地労委へあっ旋申請を行ったが同日自主交	11	
社党四、無所属一)	8.12	10 全電通の一六万訴訟はじまる=第一陣は浦和大宮の四一〇名、浦和地裁に提訴	10	
三八、公明党二三、共産党九、民	k	再任 近 然外 的 日本	-BI	昭
東京都議選(社会党四五、自民党	23	(全金)、蓜島照次(東武)、竹村恵三(全農林)、事務局長野村敏郷(国労大宮)、竹村を除きはれも	101	
調印		9~10 県労評第一四回定期大会(於浦和市県労働会館)、新年度議長に海老島茂(教組)、副議長青木六郎	9	
ナム配船にともなり危険手当協定	4	9 一一月九日、日韓条約反対中央集会(於日比谷野外音楽堂)へ埼玉から五、○○○名参加	9	和
海員組合、海運八社との間にベト	"	4 与野「日韓」粉砕統一集会(於大和町公園、一、五〇〇名)	W	E I
月四日妥協発令)	21	(於秩父公園)		
の公益メンバーに反対決定(一〇		秩父地区労主催により日韓条約粉砕、ベトナム侵略反対、年末闘争をかちぬく秩父地区総決起集会	"	4
スト権奪還委、公務員制度審議会	15	8 教育長との交渉で、埼高教鈴木教諭の復職辞令でる〈四一年二月二四日に四月一日付けで命令〉	8	1
判断)		7 原潜寄港阻止第四次統一行動中央集会に県労評動員	7	0
員団体に加入、役員となれないと		院境内一、二〇〇名参加)	23	
請求を却下、(非職員は地方公務		〃 埼玉青年学生共闘会議主催による日韓条約批准阻止諸要求実現埼玉青年学生決起集会(於浦和市玉蔵	"	
教組の専従休暇不承認処分取消し		会(於大宮市桜木小学校々庭)	24	年
最高裁、和歌山教組事件判決で、	"	5 日韓条約粉砕原潜寄港阻止埼玉実行委主催による日韓条約批准阻止、ベトナム戦争反対県南総決起集	5	
への共同声明		# 埼玉新聞の解雇者二名職場復帰	"	(
シントン)で東南アジア援助体制	2	日韓条約粉砕一一・一中央集会(於明治公園)へ埼玉から一、五〇〇名県労評など動員	11	1 9
第四回日米貿易経済合同委(於ワ	11.	31 埼玉生協第一一回通常総代会(於大宮市商工会館)	31	6
事院交涉強化	1S	30~31 埼教組第一五次県教育研究集会(於熊谷西小)	30	5 4
公務員共闘第三次統一行動、対人	14	29 大宮ろう学校事件、最高裁で「上告棄却」	29	年)
府を批判		消しで解決)の場合は、自然の表情には、自然の場合は、自然のは、自然のは、自然のは、自然のは、自然のは、自然のは、自然のは、自然の	4C	
地位に関する勧告を支持決定、政	ď.	新産別全国機械金属労組持田化工支部(川口市)解雇問題で地労委にあっ旋申請(一一月五日解雇取	"	
日教組、ILOニネスコの教員の	10	が 場大で学内集会(日韓条約反対、安保共闘再開等三〇〇名) 日本	W.	
ら社党総評の体質改善を強調		29 越谷市職選挙逮捕事件で第二回公判	29	
太田総評議長、参議院選挙結果か	7 8	県労評主婦会結成会が大宮で開かれ、会長に野口政子選出	"	
評に加盟)		28 沖縄返還同盟埼玉県本部結成、肥田舜太郎会長を選出、(浦和市公会堂)	28	
脱退、九月二日ゴム労連結成し総	12	27 労働者学習センター結成(理事長に秦玄龍埼大教授)	10 27	

						昭	ie	1 7	F	in in	9	8	4	0	u.	0	£	F	8	(1	9 6	5	年)	70						年
26		25	24	"	10	22	u	"	08	21	19	"	11.	17	16	11	15	"	14	-82	12	11	11	390	11	01	10	Ü	10	月日
埼教連組合員(四、四○九名)県人事委に警備員の設置及び宿日直廃止の措置要求(人事委棄却)	などから代表を横須賀へ派遣へ一	阻止の全国オルグのため、	埼玉県食品労組協議会第三回定期大会(於浦和市県職員クラブ)	自治労、一〇月二二日半日休暇闘争(九月実施回答で中止)	間スト集会、職場集会	公務員共闘、賃上げ闘争で一○・二二半日スト、(戦術後退のため影響殆んどなし)埼教組埼高教時	埼教組中闘会議で四・二二の戦術変更(時間外集会に)	全日自労浦和分会、市に集団検診を要求、認められる	全	テーラー	熊谷平民共闘発足	秩父地区同盟第六回定期大会(於商工会議所、加藤嘉亀寿議長)	秩父地区労第一九回定期大会(於武甲荘)	熊谷地区労第六回定期大会(於県福祉センター、中村重蔵(理研)議長)	原潜阻止第三次統一行動に県労評など中央動員	約批准阻止、東部	市職員の	県教委二二日の日教組が行なう半日スト参加者に厳重処分の方針きめる	全国金属労組金剛製作所支部浦和地裁へ地位保全の仮処分申請(灘琺瑯支部は一五日申請)	〇月二一日地労委調停	㈱十字屋テーラー越谷工場、工場閉鎖一○月二○日付で全組合員(八五人)の解雇を通告(組合反対	日韓条約批准阻止、生活と権利擁護、安保県民会議即時再開、浦和市民集会(於浦和玉蔵院、三〇〇名)	労金秩父支店新築落成し移転開業	口化学)再選	埼玉一般化学産業労組(同盟傘下)第一三回定期大会(於川越労金)新年度組合長に関口勝次郎(川	日韓条約反対の自動車パレーで(於川口市)	自治労県本部第一〇回臨時大会(於浦和市・社会福祉婦人会館)(二二日半日休暇闘争突入決定)	埼玉反戦青年委員会結成	埼水労第四回定期大会(於北浦和西部公民館) 	県 内 主 要 労 働 情 勢
5			4			7 2			30		25		23				22	21			17		11.	15		11:	14		6 12	月日
化学同盟タイヤ共闘五組合化同を	産党三、その他三)	三六、公明党一一、民社党三、共	参議院選挙(自民党七一、社会党	行) 是是是是是	務員制度審議会を決める(三日施			籍専従をやめ、組合専従とする新	全電通笠原委員長、一五幹部の在	賃金六、二〇〇円増額などで要求	全官公、人事院に四〇年度公務員	有を声明	北朝鮮、日韓条約の不承認、賠償	一八日ソウルで批准書の交換)	協力の四協定などに調印(一二月	仕日韓国人の法的地	基本	韓国で日韓条約反対の学生デモ		ナムへ発進(七月二九日は沖縄か	6	春闘処分撤回の共同声	六	私鉄年間臨給闘争一六社スト	THO WELL BOOK	政府、「LO八七号条約批准手続	都議会満場一致で解散を決議	検定で違憲訴訟	東京教育大教授家永三郎、教科書	内外情勢

					昭	}	17 7	禾	n l	3	4	17	0		0	年		((1 9	9 6	5	年)	100						
2	26	23	22	"	"	15	"		"	"	13	12	10		9		8	7	5		4		3	//		"			12
県註留軍艦職者の党職もつ定こ本要	県春闘共闘委員会加盟単産代表者会議を、浦和県労働会館で開催し、指導体制を固める(六六県春闘	地公労共闘夏季手当プラス五〇〇円で妥結	埼高教の「国家賠償請求」事件第一回口頭弁論開く	全電通グマンモス訴訟グ公社側は原告(組合側)全員の出席を拒む	全日自労埼玉支部(八〇〇名)は決起集会(一五〇名)開き一時金で対県交渉	県公務員労組共闘会議、いっせい職場大会	えていた債権の一部を受領したので、全員解雇を認め解決	工場再建、解雇反対等で地労委にあっ旋申請を行っていた十字屋テーラー労組は、債権者委員会が押	社側が解雇撤回したので、自主解決した	交運日貨倉庫運輸支部で	信和バルブ労使の協定成立、作業再開、休戦状態となる	全国金属地本春闘討論集会	川越安保実行委「映画と講演のタベ」	分を行う	県教委では、一○月二二日の埼高教組統一行動に参加した二七校二四二名に対し、文書訓告などの処		飯能地区一般合同労組飯能木材支部年末一時金問題で地労委にあっ旋申請(一二月一一日一・三九か	北足立南部地区労第九回定期大会(上村功議長)	東武交通労組春日部・東上両支部では労働協約改訂等の件で、半日スト(午前中)	〇名参加於大宮商工会館)	日韓会談粉砕、首切り合理化反対長期争議団を勝たせる一二・四日集会(県労評全国金属等一、〇〇	り、二四日自主解決)	県労評傘下広田労組年末一時金で地労委にあっ旋申請(一二月一六日労使主張対立のままあっ旋打切	自治労県職部会第二六回委員会(於県職員クラブ)	により解決し、一二月四日取下げ)	全金同盟埼玉地方金属新興工業労組では、年末一時金の件で地労委にあっ旋申請(同月六日自主交渉	五〇〇名参加)二年ぶりの統一行動	共催により「日韓条約粉砕・ベトナム侵略戦争反対埼玉県民大集会」(於浦和市・玉蔵院境内、四、	一一月三〇日の共同駅頭宣伝行動に続き、反戦平和埼玉県実行委員会及び安保破棄埼玉県実行委員会
5		13		12	01	10			6	4				"	"		10 1		11			30		"			9 13		11
総評、中立労連こよる、六六手奉	の「改善に関する答申」に実力で	坡大唱小儀、也与公宮企業危機实	原ラモ	原潜阻止•日韓統一行動、国会請	全国連絡会」各界代表で結成	家永「教科書検定訴訟を支援する	秋闘方針決定	民会館)日韓条約批准阻止闘争、	総評第二九回臨時大会(於大田区	ILO関係公務員制度審議会発足	発表	文相日教組にスト中止せよと警告	重警告の方針を決める。同日中村	閣議、公務員共闘のスト方針に厳	インドネシア、クーデター失敗	万四、九六一名)	国勢調査実施(総人口九、八二七	決定	日教組臨時大会で二二日半日スト	の「スト宣言」を発表	院勧告完全実施で二二日半日スト	公務員共闘中央総決起大会、人事	湯河原)	春鬪共鬪合理化反対討論集会(於	類の進歩と調和」と決定)	決定(一〇月二五日テーマを「人	七〇年の万国博覧会を大阪で開催	名) 正列 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四	ム侵略反対中央集会(全国五〇万

	昭()。利	1 1) 4)	0 0 4	年 (19)	65年)		年
12	28 27 //	26 % 24	" 23 22	2 21 " 20	19 18 1	7 " 14 13	月日
の上尾市正和製作所の作業完全ストップを行う。(一一月一三日スト解除)川口自動車交通労組、不当解雇問題で地労委にあっ旋申請(同日取下げ)川口自動車交通労組、不当解雇問題で地労委にあっ旋申請(同日取下げ) 日韓条約反対統一戸田集会(於戸田第一小、二○○名参加)川口市信和バルブ㈱一、六○○万円の不渡り手形で倒産 川口市信和バルブ㈱一、六○○万円の不渡り手形で倒産 回り (局日取下げ)	労年次大会(於浦和県労働会館)一三回教研集会(於浦和市立高)、次統一行動実施される全国金属二時間スト、中央動員	越生工業高校教組年末一時金で地労委にあっ旋申請《一二月一〇日使用者側のあっ旋案拒否 で 打 切勧告 県人事委では知事及び県会議長に対し、県関係職員の給与を平均六・四%二、六五〇円引上げるよう埼玉化学中央委員会(於浦和市県労働会館)	「生活と権利を守り住みよい市町村をつくる国民大行動」県実行委員会結成県労働者学習会議(於浦和市県労働会館)は生工業高校教組年末一時金の件で無期限ストに突入(二六日、解決をはかるため地労委へあっ旋申越生工業高校教組年末一時金の件で無期限ストに突入(二六日、解決をはかるため地労委へあっ旋申	区司盟年次大会(於県福祉センター) 区司盟年次大会(於県福祉センター) 区司盟年次大会(於県福祉センター)	区子中で長上医袋と下ちま場合業労働会館客成(於北浦和) 玉地区第九回定期大会(二○日ま 五地区第九回定期大会(二○日ま		県 内 主 要 労 働 情 勢
12 8 4 07 7	9 5 24 19	14	13	12 - //	927	8 8 7 6 2 4 31 6	月日
寮開共闘最質対策部会、全国全産業一律最質制要求額を一五、○○業一律最質制要求額を一五、○○業はこれを上回って要求することを決定	全国百万名統一行動条約批准阻止ベトナ潜バーミット佐世保	日ソウルに衛戍令) 批准(二○日反対学生デモ、二六批准(二○日反対学生デモ、二六	ップ一○月二二日閣議、九月実施・「基準内六・四%、年末手当、告(基準内六・四%、年末手当、	経金月一総第三回定例会合、意見総評・政府第三回定例会合、意見交換	全台で「各年自身」 (以後スト反復) で二四時間スト、(以後スト反復) で二四時間スト、(以後スト反復)	琉球立法院抗議声明) 電、ベトナム戦争反対・日韓条約 堂、ベトナム戦争反対・日韓条約 が、ベトナム戦争反対・日韓条約 が、ベトナム戦争反対・日韓条約	内外情勢

			ige.										

昭和四一年(一九六六年)

				昭	- 6		- I	বা	10		4	()	-,0	á	F		(1	9 5	6	年)	11						年
																												月
																												E
																												界
																												71
																												内
																												主
																												要
																												劣
																												値
																												情
																												勢
ri																	12								11			月
29			"		"		20	9	15	14	13	11					5	W		15E			29		28			日
学育文校に部不つ省	連二四時間スト	とする	米沖綢	ット佐	米原港	四〇名	東大、	ンデブ	米宇宙	米原港	総評第	参院太	春闘井	日本直	船職組	全造船	私鉄スト中止(一部突入)	公園)	る国民	と健康	秋圓第三次統一行動、総評「生活	時間ス	全国セ	1110	小野田	提出	協各組	
不認可では、在日本のでは、一名では、一名では、一名では、一名では、一名では、一名では、一名では、一名	時間ニス	とする旨命令	米沖縄主席を立法院	ット佐世保入港	米原潜プランジャー、	名、身分保障など要求しスト	東大、名大病院で無給医	ンデブーに成功	米宇宙船ジェミニ七・八号	米原潜サーゴ佐世保入港	総評第四回評議員会春關体制決定	参院本会議日韓条約強行採決	國委、	合会合	脱退(・三菱	十中山		る国民大行動」中央集会(於明治	を守り	三次統	1	メント	時間ス	セメント		協各組合三〇日までに	内
前鮮	間	10 CO	立法院	港	ジャー	保障な	院で無	功	十二十	佐世保	議員会	韓条約	六六年	(結成)	九日二	重工労	(一部		一中央	住みよ	一行動		第一次	٢	ト労組		日まで	外
料人子弟の学校教	スト、青		の間接		、空母	と要求	給医局		・八号	入港	春開体	強行採	賃金白		一菱重工	・三菱重工労組から広島造	突入		集会(い市町	へ総証		統一行		合理化		新	情
の学校	森市労		逐拳制		ホー	しス	周員約三		初のラ		制決	冷	口書発表		一労組西	広島			於明	一村を	一生		7動四		に反対で		賃金要求	勢

702		昭		和和	1850		4	1		ß	年		(1	9 6	6 4	F)						年
<i>"</i> 12	9 8	0	4		w.	OS H	3	2	11	31	29	26	23 5 24		21	19	13	11	10	7	1 . 5	月日
日本乾燥機希望退職募集のところ、予定人員に満たず、労使による経営協議会に、指名解雇案を発表県地公労共闘会議「賃上げ」「物価値上げ反対」で集会(於浦和市玉蔵院境内四〇〇名参加)	教委昨年「一〇・二二統一行動」について処分発表(文書訓告部北、一九日―中小労組、二一日―東部南、二三日―南部南、内一〇地区及び中小労組、公労協毎に春闘討論集会組織(八日	高校参紅、県地労委に対し不利益耶扱および団交拒否の禁止を内容として不当労働行	近文 1 1 1 1 1 1 1 1 1	、退職を認め退職金支給後、再採用等)	能地区一般	旬までに提出)	を開味研奏、単重委員長会議で終端スロシューレ央記(要校頁よ)、 つつ・し、つつ) Torial ールース・ルース・	見間といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、の問題といるのでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、<td>本乾燥機㈱川口工場、二〇名の人員整理を表明、希望退職募集に入る</td><td>日本蒸溜川口工場、不況による工場閉鎖案を組合に提示</td><td>明治乳業戸田橋工場で夜勤の感電事故、出勤者の九割が抗議の早退届け</td><td>埼水労年末手当二・四か月プラス三、五〇〇円で妥結</td><td>県春闘共闘委主催春闘に関する地区労代表者会議</td><td>港抗議横須</td><td>県労政課「県下の労働争議急増、但し大半は話し合い解決」と発表</td><td>労組二○周年記念行事</td><td>県労評婦人部定期大会(於浦和市)</td><td>埼玉県労評旗開き(於県労働会館一五〇名参加)</td><td>埼玉同盟主催による「社会保障と福利厚生研究会」</td><td>全金埼玉地本旗開き(於浦和県労働会館一二〇名参加)</td><td>「荒れもようの春闘経済不況から生活防衛の闘いへ」と埼玉新聞論評</td><td>県内主要労働情勢</td>	本乾燥機㈱川口工場、二〇名の人員整理を表明、希望退職募集に入る	日本蒸溜川口工場、不況による工場閉鎖案を組合に提示	明治乳業戸田橋工場で夜勤の感電事故、出勤者の九割が抗議の早退届け	埼水労年末手当二・四か月プラス三、五〇〇円で妥結	県春闘共闘委主催春闘に関する地区労代表者会議	港抗議横須	県労政課「県下の労働争議急増、但し大半は話し合い解決」と発表	労組二○周年記念行事	県労評婦人部定期大会(於浦和市)	埼玉県労評旗開き(於県労働会館一五〇名参加)	埼玉同盟主催による「社会保障と福利厚生研究会」	全金埼玉地本旗開き(於浦和県労働会館一二〇名参加)	「荒れもようの春闘経済不況から生活防衛の闘いへ」と埼玉新聞論評	県内主要労働情勢
E STREET	17 14	9	7		4	N.			2	25	· w	"	24	21	18	-10)	-	8		1 7	月日
同盟は拒否		堂、春竭方針確立) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	防衛庁、米国防総省対日調査団と	法	ソ連ルナー九号月面散着陸に成功	中国「人民日報」で田漢批判(文		奪還全国代表	於熟海)	全交運第二回交通問題全国集会	二・二七統一行動実施要領決定	総評単産書記長、組織部長会議、	日経連「不況下の春闘と賃金問題」	HE	米原潜サーゴ佐世保入巷	三 銀通 全山三ブロック別無期限	労組本社前	と配置転換反対で二四時間スト	全鉱三菱一〇山尾去沢製錬所廃止	対決定	総評幹事会、韓国人労務者移入反	内外情勢

319	I						昭			禾	п	7	- 1	4	1		1	年		(1 9	9 6	6	年)	13m						
9 1	8	7	5	4 . 3	W.	31	30	"	188	29	27	W	26	25	21	20	"	"	ft.	19	17	11	16:	16	13	TH.	5	30-	12	"	3 10
同盟主催に	回自台所長長会自台谷長は形臣崔(今失る式戸七)	県南水道料金値上げ反対抗議行動	全国金属地本第二次統一二四時間スト	春闘勝利埼玉のうたごえ大集会(於与野市)	埼教組県下一斉職場集会	埼玉労金出資金一億円突破	社共公、小選挙区制粉砕等で連絡会議結成	第一回地区同盟代表者会議(於浦和県労働会館)	のほか、対県交渉、プロ	第二次統	埼玉県物価メーデー(於浦和市別所沿公園)	水道料金値上げ反対で四〇〇名が集会デモ(於浦和市針ケ谷小)	埼玉金属労組連絡会議発足	全電通、ベルチザン闘争強化のため、県下四拠点(大宮、久喜、東松山、秩父)で交流交渉実施	全日自労大宮支部、対市交渉	統一中央大集会	厳ビラはり事件第五回公判(於浦和地裁)			求ほぼ出揃う	全食品同盟埼玉協議会結成大会(委員長伊藤バンの高崎虎男)	春酬第二回地区労代表者会議		、ユニオンショップ協定の履行問題について	成功めざす埼玉青年学生集会」(於埼大	国際婦人デー埼玉集会(於浦和県労働会館)五〇〇名参加、松岡洋子講演		合の労組員ら一、〇〇〇名を集めて、「春闘勝利、物価値上げ反対、全逓中郵事件不当	共闘委、大宮市北中学体育館に県下四地域(上尾駅、調神社(於浦和)、指扇駅、岩槻	地区労春闘討論集会	全国金属で一斉に賃上げ要求提出
31 3		11.	,	790	W.					2	9 /	100		26	I P		"				25		"		"	air	11	11 2	2410		3
全海運外船部二社無期限スト	1	産用対策去案閣議夫定	ト 1ラーコネル労組全国田門フ	文2年ヤノトレザ目と訂手及の外ろろう	京都市交通局、京都交通に八四八	職場大会	拠点二時間スト			質制など要求、私鉄、合化、全国		平、分前重切づを別各象で各	のため林政民主化中央共闘会議結	総評·全林野、国有林公社化反対	を式典日と決定)	規模で行うと決定(四三年一〇月	念行事を国	大会	スト、全水道九都市で時間内職場	五都市で三〇分から二時	父通、地方公企法改恶反対		最高裁、青梅事件に原判決破棄差	」と参院で	椎名外相、「ベトナムは日米安保	理、労組反	民放労連12チャンネルに二〇〇名	ローフポー	題 2	会館等)	 韓開共開催 利権的 在 立 対

国労に日韓闘争で三○九名、	12	全日通労組第一回分会統合問題の臨時大会(於浦和県労働会館)	9 "	1,191
		沢地区労春闘討論集会	"	
ルト実権を握る、一二日共	11	月二二日関与和解(解雇時の円満退職) 月二二日関与和解(解雇時の円満退職)	8	
きないと再答弁)		山地区労春闘討論集会	T#	
律・条約上沖縄に自衛隊		埼玉同盟傘下各組合一斉に賃上げ要求提出労使交渉に入る	11	昭
合		扱撤回、団交促進)を地労委に提出、四月九日自主和解(解雇取消等)		
佐藤首相、沖縄防衛に日本も	"	越生工業高校職員教組、学校法人越生学園を相手に不当労働行為教済申立て(解雇取消し、不利益取	7	A.
総決起大会(於日比谷)		合化労連昭和電工秩父、反合理化で決起集会	3	利
中央金属共闘統一行動デ	10	秩父地連青婦部第五回定期大会	11	13
国鉄運賃法参院通	11	「物価メーデー」に参加		0 1
春園決起青年婦人	4	春闘第一次統一行動日に当り、県春闘共闘委では、各単産から合わせて、一二、○○○名が東京の	"	9 9
春闘共闘委政府に統一要求書提	"	日中友好協会埼玉県連合会第二回定期大会(於大宮市松栄ホール)	27	4
原水協ビキニ・デ	2			1
(於横須賀)		「在日朝鮮人の民主主義的民族教育の権利を守る埼玉県協議会」発足(海老島茂ら代表委員一二〇名	26	_
原水禁国民会議三・一	3		25	_
場代々木公園)		第一回自治労埼玉スキーの集い(於尾瀬戸倉)	22	年
ー、全国で二七万名参加		日本蒸溜(川口市)工場閉鎖発表	21	-
春圓第一次統一行動、物価	27	全国金属労組埼玉地本第一四回臨時大会(於浦和県労働会館)、春闘スト権確立その他協議	11	- (
(於都市センター		繊維労連埼玉県支部第一七回定期大会(於熊谷県福祉センター)	20	(1 !
全国一般労働組合同盟	26	県労評中小労組春闘討論集会	11	9 6
の時期と国会で答		と産業民主主義の実現、① 選挙対策		6
椎名外相、自衛隊の海外派兵検	24	八名、主要課題 ① 組織の拡大と内部体制の強化、② 賃金、一時金の大幅獲得、③ 生産性向上		年)
調し日本の防衛力強化を要望		埼玉地方同盟第二回定期大会(於浦和県労働会館)、新年度会長に荒井弘泰を選出、出席代議員一〇	19	
米国防長官、中国核武	23			-
国一斉に提出		さきに全金池貝鉄工川口工場支部組合員青島政吉が申立てた現職復帰等につき、地労委から一部薬却	18	
む八、〇〇〇円の賃上げ要求を全		埼玉金属連絡会議準備会	17	_
私鉄総連、一律五、〇〇〇円を含	21	水道料金値上げ反対で、対県及び対県南水道に対し申入れ(県労評)	2 16	
鉄鋼労連IMF・JCに正式	2 18	組合文書受領を拒否して反対闘争に入る	11	
内外	月日	県内主要労働情勢	月日	年

(本部) 選出	31 埼教組第二六回定期大会(於熊谷市民会館)、県労評原潜寄港反対の抗議横田集会に動員(秩父セメント労組結成二〇周年	~29 埼高教第一六回臨時大会(於浦和商高	特殊包装㈱は、皆勤手当支給の件で	埼玉新聞社不当労動行為事件こ一部政済命	置が目寄伝を邪等一一目ご用できく冷情口地区同盟大会(於栄町公民館)	労働金庫第一六回通常総会開催、監事改選	21 日本蒸溜㈱組合員、本日より三〇日の間に	日本蒸溜㈱、組合員三四名に対し、	和 19 全日通労組埼玉支部婦人部臨時大会(於浦和県労働		18 全国金属新報国支部二四時間スト		境内(於浦和)をはじめ高城神社(熊谷)、川	1	全国金属新電元支部賃上げで二四時間スト	全国金属蕨特殊鋼支部賃上げで二四時間スト	全織同盟県支部第八回定期協議会(於浦和	10 全国金属新電元支部部分スト	9 埼玉青年学生団体代表者会議(在日朝鮮人の	1 6~7 全国金属日本鋳鉄管支部賃上げで半日スト	日取下げ)	にあっ旋申請(五月一九日、飯能木	年 6 飯能地区一般合同労組飯能木材支部と全化同	3 護憲バレード(県内五コース)	央では一四、〇〇〇名が参加、中心スローガ	5・1 第三七回メーデー(於県内各地)県中央は浦	"埼玉婦人まつり(埼玉婦人会議主催、婦人参	30 交運共闘では、始発時からスト実施	埼交運朝日生コン労組では、賃金引上げの	
19 18 " 16 " " 13 12 9 3 2 1 " 30 28 27 26 5 2	つ委員長に海老島茂(再)選出	我明以是在世界的政人也也不可是由第三二 去〇		あっ旋申請	7自光会館)	The state of the s	一年の日の日本で	名が脱退	よる解雇通告発送	(労働会館)	STATE OF THE PROPERTY OF THE PERSON OF	第三人の問題情報ので現る後にある東京館、七月二日	あるこれの大学を対しますのあるないのは、 のでした大学を対しますのあるないのは、 のでした大学を対します。	春日部駅等の広場で「総決起集会」(統一行動(二割休暇)を実施するとともに、		(一四日も同じ)	会館)、新支部長に倉島凊(本部)	BURNAMINA ALLES	の声	西郷加入中央をひる	· 在國際等級學生、基本學生學與學生學的學學學的	七〇〇円で解決、秋元皮革労組	埼玉化学秋元皮革労組では、賃金引上げの		「働く者の団結で生活と権	市営グランド、県下二二地区、	二〇周年記念講演とバザー)		旋申請(五月一二日取下げ)	THE PARTY OF THE P
		18		16	75	2	W		13	(BE	12	9	3	101	2	RI		-		"		30	0.5	28	9	27	4 3	8:1	26	23	2

						昭			禾	п		ų	4	1		1	年		-	(1 9	9 6	6	年)	881						年
8	*	"	26	11	25	"	24	"	2.0	THE .	22	21	"	11.	111	20	"	19	18	17	W.	15	"	14	13	12	10	2	4 9	月日
全電通四・二六、四・三〇ストに向けての大衆行動全分会で盛りあがる	県労爵支援行動組む	公労協、交運共闘統一ストに突入、国労京浜東北線が八時間、動労、東武、全逓、全電通が参加、	全織同盟埼玉県支部第八回定期協議会(於浦和県労働会館)	諸要求貫徹四·二五埼玉集会(於浦和市玉蔵院境内一、五〇〇名参加)	春闘ヤマ場、県内国労、南浦和駅に三○○名動員、大宮工場グランドで三、○○○名集会	秩父繊維従連第七回定期大会(於織物厚生会館)	川越地区同盟大会(於川越労金ホール)。	県労評審闘ビラを市民にまく	労使主張対立し打切り	旋申請、ヤマトボーリング労組は五月四日一人平均四、三五〇円で解決、新報国製鉄労組は五月三日	埼玉金属労組ヤマトボーリング支部と全国金属新報国製鉄労組では、賃金引上げの件で地労委へあっ	強盗未遂として大和町職員二名警察に連行される。大和町職組抗議	埼玉公労協、交運共闘統一委員会、二六日の統一ストについて戦術委員会を開き、具体的方針をきめる	全駐労所沢支部人員整理反対の時限スト実施	全日通支部第二回(解散大会及び第三回統合大会)臨時大会(於浦和県労働会館)	春闘統一行動、埼玉公務員共闘総決起大会、午後三時より約一、〇〇〇名の組合員参加	秩父地区憲法を守る会結成大会	春闘第三次統一行動実施。全国金属統一半日ストなど中央動員	春闘・単産幹部交流点検会議	第二回金属青年まつり(於飯能天覧山三、〇〇〇名参加)	全駐労所沢支部人員整理反対で二〇日に二時間の時限ストを通告	県春蘭共闘委、春闘総決起大会予定のところ雨天で中止	全国金属埼玉地本春關総決起大会(於大宮商工会館一、二〇〇名参加)	北足立南部地区労主催による春闘総決起大会(於朝霞駅広場)	春鯛勝利単産幹部交流集会	全国金属地本第三次統一半日スト	社会党県本部第一九回定期大会(於浦和県労働会館)、執行委員長に瀬谷英行選出	立のため、同申立てを取り下げ	さきに、県地労委に対し不当労働行為救済の申立てをした越生学園労組では、自主交渉による和解成	県 内 主 要 労 働 情 勢
115	20		19		18		"		15			12				11		9	7	5		"		2		11	11		4	月
車産業再編成具体化)	日産ブリンス合併契約調印(自動	ど七単産が実力行使	春闘第三次統一行動、全国金属な	く)質上げ回答	于五社一、	不ル労組時	メント二回	央総決起大会(於日比谷)	公労協・交運共闘統一スト宣言中		一ス	ど民間単産、一斉ス	間スト	望退職募集に	組)企業合併方針	合化・三井化学大牟田(三染、三		北九州市職	化労連、第一波二四時	春閒共闘委、闘争日程決定		太田総評議長、都知事選に出馬表	堂)	働く婦人の中央集会(於文京公会	との大阪地裁判決	学力テストは教育基本法を犯し違	党正		南ベトナムで反政府デモ(選挙に	内外情勢

" ベトナムホーチミン徹底坑後アピ	委員会規則を決め、この日告示	
	1 県人事委員会は定例会を	nic i
	8 福岡タクシースト一応の解決、(そ	8
1	11〜11 全通常玉第一六回地区定期大会(於長瀞友隣クラブ	
	8 地震所収明大会(於リズム時計)	
	谷地区労では、知事公舎建設	
	埼玉同盟加盟組合代表	
	県知事「職員団体の登録に関する条例」について専決処分とする	阳
	農村労働組合の代表、県知事に対し農村労働者の雇用促進他六項目について申入れ	a ca
100		t u
E.O.	酚二三名、浦和電車区三三名)	4.禾
21	8 · 5 全日通労組埼玉支部第一五回定期大会(於浦和県労働会館、渋野要委員長)	II R
の	県地方公務員共闘会議、知事及び県教育委員長あ	12
No.	28 秩父鉄道労組第二三回定期大会(於熊谷市民ホール)	4
T.	原水	1
	福岡	
I.	" 「沖縄祖国復帰埼玉連絡会議」発足準備会	n
8	埼玉公務員共闘、人事院に坐り込み	年
	福岡タクシー(入間郡福岡町)	
	23 新国労大宮工場労組大会(於大宮さくら荘)	
	の一五日分支給))	(1 5
(日額 7・	# 飯能地区一般合同労組飯能木材支部、夏季一時金要求で地労委にあっ旋申請(八月一○日解決	9 6
	労金四号台風被災者へ特別貸付を決定	6 4
-	ハノイ・ハイフォン爆撃抗議全国	年)
0	二回日ッ青年平和友好祭埼玉県	en
10000		
升給	地公労、対県交渉で夏	
	飯能木材労組、百	
	19 全日通勞組埼玉支部総会(於浦和県労働会館)	
	18 全織同盟質闘総決起埼玉集会(於浦和玉蔵院境内)	
6	7・11 東和欽楊工労組匹八時間スト	10

il.						昭	ł K-		禾	n I	2		4	1		Ti	年		((1 5	9 6	6	年)	181						
14	13 5 20	5	12	11	10	9	8		3	10	28	e Uni	100	97	27 5 28	26	n	"	25	4	23 5 24	"	86	0	23	22	1 19	11.	21	9 . 20
県議会、「職員団体の行為制限に関する特別条例」案件を可決本労働者総決起集会(於大宮市桜木小学校校庭ほか春日部、秩父、熊谷、川越、蕨の各地)	一	「朝日訴訟」行進団と職場交流会(県労評)	ベトナム反戦一〇・二一スト突入全県青年学生集会	埼玉同盟連帯資金制度対策委員会発足	県学務課管理主事の強制により全県的に休憩時間(四五分)問題発生	第一七回埼高教臨時大会(於川越市農業センター)	一〇・二一スト勝利、単産地区労代表者会議	申立て(四五年五月一九日関与和解)	全自運日本梱包支部、会社の配転、解雇取消、支配介入排除を求めて、地労委に不当労働行為救済の	埼労協第二○回定期大会(於熊谷福祉センター、新中央執行委員長に島村豊(松本産業)を選出)	深谷地区労働組合協議会の結成大会(於深谷中学校体育館)	行うの一日の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本	具体的方針決定のほか ①小選挙区制粉砕、原潜入港反対闘争②一〇二一スト成功などの特別決議を	田豊吉(新)、青木六郎(再)、竹村恵三(再)、事務局長野村敏郷(再)(今秋季年末闘争における	第一五回定期大会(於浦和県自治会館)、	労金東松山支店開店	総同盟埼玉地方金属労組第一八次大会(於浦和自治会館)、新年度組合長に荒井弘泰選出	秩父地区労第二○回定期大会(於秩父産業会館)	秩父地方連第七回定期天会(於商工会館、加藤嘉亀寿議長)	名)、新年度役員に委員長新井一世(再)、書記長岡芹敏男(再)きまる	自治労埼玉県支部第一一回定期大会(於浦和県労働会館)(一〇月五日)も、(三六組合九、三七二	金繊傘下の(太陽毛糸及び越谷紡織)支部、賃上げの件であっ旋申請、一○月五日取下げ	賃金保障の件であっ旋申請(一一月一一日生休は請求により与える等で解決)	繊維労連県支部傘下五支部(埼玉繊維、秩父蚕糸、大和組製糸、橘館製紙、飯能製糸)生理休暇中の	生活と権利を守る秋季闘争大諱演会」(於川越市民大ホール、八〇〇名出席)	県労評、川越公務員共闘、地区労共催による「ベトナム侵略反対、原潜寄港阻止、小選挙区制粉砕、	護埼玉労働者大集会(於大宮県商工会館五〇〇名参加)	県労評、県南各地区労共催による「ベトナム侵略戦争反対、原潜寄港阻止、小選挙区制粉砕、生活擁	自治労行田市職配転問題、(その後年内復帰することで解決)	全繊浜野繊維労組、団交促進の件で不当労働行為救済申立(一○月一七日自主和解)
17	01 4 10		"	5		3		9		31			24		SR.		22		20		19		11				15	9		8
郵政大臣会見	上デモ)	潜寄港阻止横須賀大集会(六日海	三実行委、ベトナム侵略反対・原	原潜シードラゴン佐世保入港	が問題化(一〇月一一日辞職)	荒船運輸相の深谷駅急行停車決定	撤退とインドシナ中立化を演説	ドゴール、カンボシアからの米軍	一〇月二一日のスト実施を決定	総評幹事会、ベトナム反戦などで	長と戦線統一問題などで会談	ンナーIMF(国際金属労連)会	掘井総屛議長、二一日来日のブレ	一月二四日設立)	アジア開発銀行設立協定発効(一	六六名の処分	全林野に停職一八名を含む二、六	三時間スト	神戸港湾労連、待遇改善要求で三	をまとめる	労働省、勤労者持家政策で具体案	不参加と発表	総評、日教組第一二回母親大会に	館)提灯デモ	分抗議スト国民集会(於九段会	各地一斉職場集会、全印総連三〇	総評、ハノイ爆撃抗議全国行動、	世界労連東京事務所開設	時間ストー	全駐労、兵站基地統合問題で二四

					Ī	-	昭	(P	0	禾	n i)	-	4	1		ī	年	į.		(1	9 6	6	年)	Į.						4
21	"	19	×	00	11	. 1	18		17	14	"	"	12	20	10 \(\)	9	8	6	4		9	20	-	71.	26	25	22	"	21	8 20	1
秋闘第一次統一行動実施される	越谷選挙逮捕事件第一一回公判	監督者訓練セミナー(於大宮商工会議所)	倉ゴム)を選出	埼化協第九回定期大会(於浦和県労働会館)新役員議長に垣内伍(日研)、 事務局長に山田栄一(藤	定期大会(於行田労働会館)	夕世月 こと	解雇事件第八回公平委員会審理	申請(一一月一四日労使主張対立で打切り)	総評全国金属埼玉地本信和バルブ労組、暴行事件の告訴取下げまでにかかわる団交促進の件であっ旋	第一二九回埼高教中央委員会(半日休暇闘争戦術決定)	所沢米軍基地返還要求市民決起集会(於所沢市役所前広場五○○名参加)	小鹿野地区中小企業従業員短期労働講座(於西秩父商工会)	平和と生活を守る川越市民集会(於川越市役所前広場)	再選、大幅賃上げ、時間短縮など六項目の運動方針決議	全国金属埼玉地本第一五回定期大会(於浦和県労働会館)、新年度執行委員長に小野田昭(富士重工)	浜野繊維労組抗議集会(埼玉同盟指導)	全繊同盟浜野繊維労組再び団交促進で地労委にあっ旋申請(一〇月一七日取下げ)	埼玉交通運輸労組第七回定期大会(於浦和県労働会館)	全金同盟埼玉地方金属第一八回定期大会(於浦和自治会館、荒井弘泰会長)	つき団交申入れ	解散した福岡タクシー労組関東交通労連福岡タクシー労組として再組織、夏季手当、車輌の整備等に	日会社からの自主団交申入れにより申請取下げ)	変、ユ・シ協定など五項目について申入れ。二九日地労委に上記の件についてあっ旋申請(八月二〇	浜野繊維工業物浦和市西堀に全繊同盟傘下の浜野繊維労組結成(準備中はかめの子会)。二七日団	社会党及び総評系労組は知事公舎建設に反対し川口駅前で一般市民にビラ配布	熊谷地区労平和友好際	川口地区労学習集会(於栄町公民館、小選挙区制など)	全国運輸労組埼玉県協議会第一三回定期大会(於浦和県労働会館)	川越地労協第一四回定期大会(於川越市農業センター)	日本ピストン労組結成二〇周年記念大会(於東京国際劇場)	リー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
17.		6		-	5			4		2		"		8		1 3	31	8 • 30 7 \$)	29	27		11	24		22		W.	7 20		J
告	労に解雇九名を含む 一五名を含む 一〇、	徐処分		院交涉激化、中央決	K	則一強調	る政府と企業の無過	公告訴義公中司報告「	国会の動告	事際	抗議集会	米原潜スヌック佐世保	定へ一八日紅衛兵ら百	叩こ関	井利勝	文戦ス	総評第三一回大会(於文京公会堂)	第一二回原水禁世界大会	理由に一一四名に処分	全専売に日韓、賃金、	炭労、一時金闘争で先行三社	任にジョンソン)	米駐米大使ライシャワ	ソ連外相グロムイコ来日	への道)発表	経企庁「経済白書」(持続	央集会」(於明治公園)	両実行委共催「ハノイ爆撃抗議中	東圧労組、合化労連脱	1九 11日八日	P 9

														0																
10						昭	10	F I	不	n 1		d	4	1			年	ą.		1 9	9 6	6	年)							
11 11	"	"	91	"		12	11月	"	15	30	29 5 30	28		27	26	"	11		22	"	"	"	11	"	21	19	19 5 20	"		11 18
一埼玉県民集会」(於浦和市別所沼公園五、○○○名参加) 「腐敗・汚職の糾弾・佐藤内閣打倒国会解散一二・一	地区同盟代表者会議(於東洋	勤評公開口頭審理(於県職員クラブ)	学法災制定促進全国大会(於大宮市役所一三〇名参加)	北足立南部地区労主催、ホークミサイル持込み反対抗議集会	加)一位三百型之	ホークミサイル朝霞基地持込み抗議埼玉青年集会(於朝霞駅北口広場、埼玉反戦主催一、〇〇〇名参	自治労埼玉県本部新座市職員組合結成	期大	職)。立治与地区が主用ロエスペータルマイン以上区域に関連と「及る自己成	全金灘琺瑯支部一一名の解雇全員撤回、内四名は六か月休職(翌三一日全灘ホーローの一部七名の復	県労評産炭地拠点共闘会議オルグの県内受入れ	の件で二四時間ストに突入	八、〇〇〇名を動員、県知事に対する朝霞基地反対の要求を決議するほか県民に同様アビールを発表	県春闘共闘委員会主催により「物価値上げ反対、腐敗政治追放埼玉県民大会」を浦和市別所沼公園に	越生工業高校教組年末一時金問題で地労委にあっ旋申請、使用者側の拒否により一二月一〇日打切り	埼玉生協第一二回通常総代会(於大宮商工会館)	県人事委員会議会と知事に対し、県職員給与七%引上げ勧告	張し打切り)	全国金属富士写真光機支部、年末一時金の件で地労委にあっ旋申請、(一一月二九日組合打切りを主	戸田地区労組代表者会議(於日鉱クラブ)	各地区同盟代表者会議(於浦和県労働会館)	自治労県本部汚職問題で知事に申入れ	判決、(高	県教委一〇・二一スト参加教職員の賃金カットを実施	労金飯能支店新築完成開店	川口地区労第一一回定期幹事会(山田清蔵(日ビ)議長於川口市民会館)	埼教連合同第一六次教育研究集会(於飯能一中)	富士電機吹上支部、年末一時金の件で一二時間ストに突入	ラブ)	秩父鉄道労組、私鉄総連加盟を前提に、総連内山組織部長を招請して労働講座を開く(於長瀞友隣ク
H22			T C			21	"				"		17		#		Ti.	15			11.				14		13	10 12		
に対し、東京・岩手・佐賀各教組□○・二一半日休暇闘争			中央総決起大会(於日比谷)、反	スト全国で五四七万名参加	評五四単	ベトナム反戦統一行動、秋闘第三	反戦青年委員会中央総決起集会	常化)	連も同調、四二年一二月二五日正	て審	総評中央最賃審での労相発言を不		ジョンソン大統領、アジア・太平	乗務拒否スト	全通、全国八か所の鉄道郵便局で	1ポワール出席)	トル・	ベ平連主催討論集会「ベトナム戦		同盟	政府閣議で公務員給与改訂九月実	全国三八都道府県二二〇か所)	の総決起大会」(於明治公	利	総評秋闘第二次統一行動デー「ベ	委員会」設立総会	おける戦争犯罪	全逓、全国で超勤拒否闘争に突入		中央総決起大会(於日比谷)スト

			_				_	月	4	(4	100	0	禾	0	18	_		4		1			白	-		(1	1 9	6	6	牛)	119		_		_			年
	12	7 5 20	7	7 5 8	2	30		27	7	26	2	5	23	11	2	22			9	2 :	21		"	20	"		19	23	11.	18	17	16	11	1	5	13	10	F
工不渡り	教第一四回教育研究集会(於熊谷女子高)	和小、武蔵野線工事で授業中に教室が陥落	電工秩父工場でとりなべが落ち、労働者二名が死	哥地区党代表者会 讀	テ平也で ラウラ音 会選	大宮商高)	一一月二六日関与和解会社解散、全員解雇の代り		界化学一般労動組合、イーエッチ製能閉こかかわる解語取得	が大会(千葉安男(全金ク	ロ気其ラ会と方面不明今何会食と	四世期大会(冷甫印景好助会馆)	埼玉県食品労組協議会第四回定期大会(於浦和県労働会館)	全質通報間、モニターはじまど	1111111111111111111111111111111111111	動者川越大集会	周辺でジグザクデモを実施県労評など集会(於大宮)	四四支部六、七〇六名ほか)埼化協など、四〇単産約八万名、埼大全学スト全学連一〇〇名、大宮駅	こう一口 ラジー イン 共高者 (十日代明問名) 及と目間ヨー糸名 (名)	「干炎三寺に)「四支羽、二、二八一名」、新高女(片月木及明中)を水売引工一日合「全国会	秋闢第三次統一行動。県下の参加は国労大宮操車場スト、自治労(五、○○○名集会)、全逓、埼教	令発令 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	埼高教、七七分会に対し「中央指令があり次第、二一日午後一時から半日休暇闘争に突入せよ」の指	「蔵野地区労働問題研究会(於狭山市民ホール)	、政府の一一〇・二一政治スト」違法よばわ	一条之成者之以一名 不生身等 有其田間写为《用不食》为日	二一総央起集会につ	清和玉藏院境内、三、五○ 名参加) 一	県劣評、全国実行委・中央実行委主催により、ベトナム侵略反対、一〇・二一スト勝利決起大会(於	埼玉金属労組新興工業支部賃上げの件で無期限ストに突入	川越公務員共闘、「ベトナム侵略反対等大講演会」(於川越市民会館ホール)	化同盟埼玉一般化学労組第一四回定期大会(於浦和県労働会館)	学県職部会録ニブロ委員会(が消利県学働会館)	西地三回班言語会 《苏泊利	可奇臣司盟坪義合一个南印具并動会館一	集会(於明治公園)に埼玉から一、〇〇〇名助員	秋闘第二次統一行動実施ベトナム侵略戦争反対、一○・二一統一ストを成功させるための中央総決起	男 学 個 情 參
12		11					9						5			4		10			24		"		20			16	0 . 0		II.		1	4 1	2		9 . 8	月日
評公務	戦に警告スト	山手労相、一〇・二一ベトナム	フルイン	寺間ストン	休日要求で二六時間スト(二三日	11日本	横浜船内荷役関係労組共闘会議	们反対力とのを修了金	すにごつ火田ラナ	全国一律最賃制の確立・石炭合理	ラー・ラー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	トナム豆酸一つ・	総評第三二回臨時大会(於九段会	カルプ用まての用版	7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	私鉄、中央委で一つ・二一スト	制を確立	統計、幹事会で一〇・ニースト	田田田田	いってきまで寺長スト	東交、作業給支給延期反対で始	戦で統一行動を呼びかけ	総評、主要世界労組にベトナム	会(於日比谷	絕評秋開第一次統一行戰、中央絕	11111111111111111111111111111111111111	司盟拒否をきめ	総評、来春闘に同盟の共闘を申し	成大会(於長崎)	一一月三日三菱重工労組連合会結	三菱重工横浜造船、全造船脱	委員長に岩井事務局長)	総部長其路務委員会第一回会記	是用各限等員 等等一回	絵平再一回平義員会、大関の方は	護中央集会	社共両党の一日共闘、原潜寄港抗	P

二七日三名起脈)	一日宮之原委員長、槇枝書記長速都教組幹部一○名、一○・二一ス都教組幹部一○名、一○・二一ス都教組幹部一○名、一○・二一ス市で要結	道公労水資労一時金その他で半日スト	社党第二八回大会	佐藤第三次改造内閣成立	第五三回臨時国会開会、野党欠席	要求して超勤拒否闘争	闘争で第一次六、七二五名処分	岩手県教組に一〇・二一半日休暇	(三次防) 大綱央定	(全国一六七か所、三〇万名参加)	「	反対し地元、防衛庁を提訴	東富士演習場ロケット発射実験に	〇〇〇円の回答(年間臨給)	鉄鋼大手五社、一時金で一二三、	帝闘共闘委、六七賃金白書を発表	求する中央集会」	の佐藤内閣を打倒し国会解散を要	総評・中立労連等主催「腐敗政治
B	411 11 11 1	8	6 5	12	3	12		30	29)	27		21		W	15			11 • 10
60																			
		9																	
A																			
jay :																			
A																			
B.																			
-		附	R A 19	相		4	1	-	年	- 1	(1 9	6 6	年)) 17					

保障打切り撤回申し入れ				
		- I WANT LIBRATOR OF THE PARK IN THE PARK	T	
	or isi	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	74	
	7	~ 图 國南部首開衛兵衛收回首即衛用衛衛衛衛衛衛衛門	200	
自治労自治体闘争大行進はじまる	5	8 川口的四世前 一种意思的形成(山川州景(丘)) 篇美统川口省现金用)	ies	
第一回春闘共闘委開く、春闘宣言 発表	4		230	1
家の光会館)	20	のかありのガンコンと 他の時間の内の製金をおせる場合 しからる ないとのであるからりあれる故のの中文、	M :	诏
日本牧戦員団本重合会、結成大会	3	は、2011年の場合の日本の「大学の日本の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の		(#
護憲連合一憲法改悪反対、平和と	2	- 中の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の		11: 牙
足、議長に原口幸隆)		近世間は開発代表帝位置三代目派でエグ)		n.
連絡会議」(一二月一七日正式発	-	の国産品等の水準治理が通りを表記時後の中で出対数にあり間在時、() 月月二九日明在打切りを主	-19	0
会館)民間二九単産で「民間単産	15	最近前班サントラストの日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の		:4
間单產代表者会議(於日	11	和人在在其心理处方面在五個 計 新聞有過物的遊場的對情報、超大会校主义会是在一次行為,大智級		1
(於厚生省)		報光の数報:	-	1
健保共済改惠反対中央統一行動 1	28	おおとなるのかはあるとの会の様とあるとならないという、他の意気のはあられるはなけしのとれ場と	**	
		是在日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	The Part of	b
総評スト権奪還特別委、ILO一	27	人。 〇〇 日本中国教育教育中在日本中国国教育教育教育教育的属于古典社会教育教育文本大學教育		年
連、全逓、国労など参加		(昭和四一年六月末の労働組合は、一、二三〇組合、二一三、二一七名)	88	
央総決起大会」(於日比谷)都労		(昭和四一年の労働争議は、発生件数九二件、総参加人員は三七、六七二名)	00	(
「不当彈圧粉砕労働基本権奪還中	"	金要求交渉	22	(1 9
産炭地大集会各地ではじまる	% 5	霞地区町民会議結成	21	6
にならぬと判断)		熊谷地区同盟年次大会(於理研ビストン)	18	6 4
企体職員の争議行為は刑事罰対象			H	年)
決を破棄、東京高裁に差戻すへ公		全金同盟埼玉地方金属労組高速電機支部、年末一時金の件で地労委にあっ旋申請(一二月一七日、会	"	10
最高裁全逓中郵事件で判決、原判	26	旋申請(一二月二三日取下げ)		
100.5		小菅製作所労組、「遅払い賃金即時支給と今後の責任保証の確立」と年末一時金の件で地労委にあっ	16	
30 日本共産党第一〇回大会	10	浦和市西堀の江東電気㈱浦和工場に第二組合江東電気労組結成	15	
評それぞれ抗議声明		六七県春闘共闘委員会発足	14	
を捜索、日教組、公務員共闘、総		埼高教第一三一回中央委で年末年始の宿日直廃止の実力行使を決定	12 • 11	
内外情勢	月	日界内主要勞働情勢	月日	年

昭和四二年(一九六七年)

	昭(中)	和	4	1			(1 9 6				0 10	10	7.	年月日
						の 本本	THE RESIDENCE OF THE PARTY OF T	SCHOOL STREET,	COLUMN TO THE PROPERTY OF THE		小学院の国際は、一般ないなるのは世界の大学院の変化を図り成立した年末一時後の作ではなめためっていたのは日本の日本のは日本の日本の日本の日本の日本の大学院の		THE RESTRICT OF THE PERSON NAMED OF THE PERSON NAMED IN POSSION OF THE PERSON NAMED IN POSSIO	県 内 主 要 労 働 情 勢
ti.				31	21	5 %	12	= 10	20	"	17	14	12	月日
	の 10 日本 10		社会党政権樹立のために」と題す	宝樹全逓委員長「労働戦線統一と組合抗議	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	指令(二二日中止)	が、自みセンントの女子を真服	東京地裁、結婚退職制は違憲	米原潜スカルピン佐世保入港	恵庭事件対策中央連絡会議準	全専売に二四名の処分	政府、八七号条約関係国内法	中国国家主席に劉少奇	内外情勢

#					昭		Ŕ	禾	р	D- [2	4	2			ÇÊ.	E	ь	(1	9 6	7	年)							年
	2							2																				1	月
13 12	11		H	10	U	8	6	1	29	22	18	17		16	11	15	11.	14	11	.11.	"	10	9	8	11	7		6	日
埼玉金属労組賃上げ資料説明会(於浦和県労働会館)	玉県教組連合主催の「建	谷、熊谷、秩父、飯能)	宮地区労春闘	策小委員会(於	国金属地本労働条件総合	織同盟	玉同盟大会対策小委員会	高教第	院議	朝霞基地へのホーク持込み反対抗議集会(於北足立南部地区労)	埼高教緊急中央委員会を開催「不当弾圧粉砕権利拡大のたたかい」に関する基本方針決定	県労評春闘幹部討論集会	と職場で対抗の構え	県教委一〇・二一スト参加の埼高教組合員全員処分(戒告九一五名を含む一、一九五名)組合は法廷	X.	属埼玉地本	全電通第一回支部成人式開く(於浦和自治会館)	自治労県職部会臨時大会	「建国記念の日」制定抗議集会(於浦和)	大宮地区労春闘討論集会	自治労県本部委員長逮捕、地公労共闘抗議(即日釈放)	全国一般労組中央復興支部は、賃金ならびに債権確保のため会社資産の仮差押えを実施	県労評旗開き(於浦和県労働会館)	衆院選挙公示	自治労埼玉県本部結成一〇年記念「旗びらき」(於浦和埼玉会館)	埼玉地本旗開き(於浦	う(一二月二一日一部教済(団交申入れの事実なく、正当な拒否理由がない)	部	県 内 主 要 労 働 情 勢
29		27			25		24		23			17			11		"		9			"			"			1 . 7	月
衆院総選挙当選、自民二七七、社開)	止の一日スト決定(二八日デモ展	沖縄教職員会、教育公務員二法阻	決、二月二四日廃案)	と教員の政治活動禁止を委員会採	琉球立法院、教公二法(勤評実施	げで妥結	日放労、賃上げ三、八六〇円引上	理研労、情セン労スト	政労協第五次統一行動、原研労、		問題」発表、春園共聞、同盟それ	日経連の「自由化の新段階と賃金		率戦後最低	衆院選挙立候補届出締切る。九一		中国の文革、上海で経済主義への		太田合化委員長、総評幹事会に宝		爆停止を強調メコンデルタ進攻を	ウ・タント国連事務総長、米の北		帯に上陸し	サイゴンの米軍当局、六日米海兵	を挙げる事確認	ついて協議、当面選挙対策に全力	春闘共闘戦術委、春闘の進め方に	内外情勢

举						昭	(1)	e v	禾		X.	4	1	2		4	年		(1 !	9 6	7 :	年)	T/A						
19 "	113	18	17	11	15	11	9	8	7		"	4	18	36	30	801	29	26 5 27	25	23	11	19	3 .	15	11	11	TE	10	IE	3 . 9
富士写真工機㈱賃金増額交渉で地労委にあっ旋申請(四月二八日労使主張対立し打切り)市長、市議選告示される(一斉地方選)	医労連西熊谷病院労組では	次統一行動、全国金属春闘統一半日スト、中	織同盟埼玉県支部第九回定期協議会(於浦和県労働	県議選の投票行われる(労組出身当選者一○、落選者一三)	東上運輸、埼北運輸、関東通運各組合では、賃上げ等の問題で争議行為の予告を行う	全国金属地本春開統一半日スト	全電通加須地方信話会結成(初代会長宮崎敬二を選出)	春闘第三次統一行動実施され、県内では実力行使や決起集会などを実施	全国金属新電元支部半日スト	SERVICE SERVICE	県教職員異動のうち「飯能高、山田文夫教諭の狭山高への転出は不当人事だ」とする埼高教組、組合	全電通共済生協発足、労働者の福祉活動強化をはかる	四地域で集会(三一日まで)	加)、全金傘下八支部で一時間の時限スト二三支部六、〇〇〇名、埼化協五、食品九組合のほか県内	市桜木小で春闘決起集	年余りもめていた蕨市の名札事件が、栗原知事のあっ旋により解決、八月から職場復帰	市職員の名札着用を拒否し、反対運動を指導したとして組合幹部四名を懲戒免職処分にしたため、二	自治労第一〇回自治研県集会(於本庄市)	草加地区同盟第三回定期大会	全金、川口、蕨地協回答促進バス動員(二九日は西部地協)	自治労県職部会第二九回委員会(旅浦和県労働会館)	国際婦人デー埼玉集会(大宮小、五〇〇名参加)	全国金属与野、浦和、大宮地協回答促進統一行動(二三日は川口と蕨地協)	埼労協賃金研究集会開催	川越地区同盟代表者会議(於東洋ゴム)	全国金属埼玉地本傘下各支部春開一斉提出	五、市議一七、町長一、村議二の二五名の推薦きめる	埼玉同盟第三回定期大会(於浦和県労働会館)、新年度会長に荒井弘泰再任のほか、地方選挙に県議	総統)コニュール・コート・コーニューニューニュース・コスピュスコ	全国一般江東電気分会、分会長長野一男ハンガーストライキに入る(第二組合をめぐって一五日まで
15	13	"		9		"		8		4			"			2			3			27	25	24	1			23		22
で対国会行動で対国会行動		総評主婦の会、第三回内職大会	安定中央決起大会(於友愛会館)	全炭鉱、年金実現要求・石炭産業	〇〇〇名が不服申請	自治労など反戦スト処分の三四、	権利確立中央集会(於久保講堂)	春開共闘委主催、春闘大討論集会	のための総決起集会(三か所)	自治労、不当処分撤回・春闘勝利	合八万五、〇〇〇名)	ム全協)結成(ゴム労連など五組	ゴム産業労働組合全国協議会(ゴ	万名)	集会(於明治公園、全国一〇〇か	春闢第一次統一行動中央一〇万名	会」	会」、原水協「ビキニ・デー全国大	原水禁「ビキニ・デー全国記念集	4.000	堂)春闘方針決定、太田宝樹ら戦	総評第三三回臨時大会(於久保講	美濃部売吉氏都知事選出馬声明	東東京都知事正式に辞意を表明		一要求	、大幅賃上げ、全国一	春闘共闘委代表、早川労相ら政府	爸	原潜寄港抗議中央集会」(於日比

12					昭		(J)	禾	П	653	D.	4	2			奔			(1	9 6	7 :	年)		39					全
5	3 . 2	"	27	25	"	24	23		"	11	22	"	21	20	"	"	19	"	"	18	07.10	17	17 \$ 18	15	"		14	2 13	F
選挙闘争方針決定等、スト権確立)	春闘第一次統一行動、埼玉労働者総決起大会(於浦和玉蔵院境内一、二〇〇名参加)	自治労草加市職に一〇・二一スト行動を理由に一〇名戒告一六一名訓告処分発令	川口地区同盟定期大会(於川口中央公民館)	埼玉交通運輸労組昭和交通支部結成(男子のみ三五名)朝霞市)	埼玉労金、日本勤労住宅協会へ出資決定	飯能地区労春闘討論集会	秩父地区労春闘討論集会	(二五日は横須賀)	県労評などベトナム侵略反対、エンタープライズ寄港阻止、米原潜入港抗議中央大集会に中央動員	越市駅前三〇〇名参加)	川越地方労組連絡協議会主催の「不当弾圧粉砕、春闘勝利、市民要求実現二・二二川越集会」(於川	県、学卒労働力導入に本腰、北海道に駐在員	全生保埼玉支部結成準備会(於浦和県労働会館)	埼玉同盟大会対策委員会(於浦和県労働会館)	能谷地区労春闘討論集会	越谷地区労春闘討論集会	全国金属地本春聞討論集会	小川地区労春闘討論集会	坂戸地区労春闘討論集会	騎玉県水道労働組合連絡協議会結成 	請求者(被処分者)全員の一括合併審理さめる	埼高教不利益処分不服中立ての審理方式について、県人事委員会と集団交渉の結果、口頭公開審理で	県労評、春闘幹部討論集会	浦和地区労春闘討論集会	埼玉県化学産業労組幹事会	外候補推薦をきめる	県労評幹事会で県南三市の市長候補及び県議二四、市議五九、町議一五、村議一計一〇二名の組織内	埼高教、県教育長交渉で教職員の宿日直の廃止合意	男 夕 善 夢 今 任 情 参
w 22	of Arms	20		14				11		11	10		7	6	4			"		3		2 2		31		30			F
	省·自治省交涉	公労共済要	於九段会館)運動方針決定	同盟第三回全国大会へ一六日ま	共同声明	スト教団など	同盟登校」総評、子供	初の建国記念の日、東大生など	八八名処分	国労・動労に停職一七名を含む二	米原潜シードラゴン佐世保入港	止を要求して全国で反戦集会	日教組、ベトナム侵略戦争即時中	化労協春闘討論集会(於湯河原)	総評、建国記念の日反対声明	揚げ	長莊	全米自動車労組ルーサー会長A	協定を担否	京阪神労組、会社の長期安定賃金	(全金同盟JCに否定的)	同盟のIMF・JC対策委員	田)	鉄鋼労連春闘中央討論集会(於下	置	IMF·JC賃金闘争連絡会議設	産五、無所属九、と	会一四〇、民社三〇、公明二五、	P

ap.							昭	(8)	×	和		0	4		2		8	年		(1 9	6	7 4	F)	SM						
R	Ī	4					7					ī	8															7			6
"	15			14	11	8	6	27	26	25			24 5 25	23	21	11	20		10	19	16	11	11	15	10	9	5 9	11	5	"	3
東化学一般労連	埼玉同盟埼玉労働会館に移転	組九、八七〇名議長吉田一男(国労上野支部)	合、国労東京地本、東武(南埼春日部、東上の三支部)全日通埼玉、動力車大宮、東貨労上尾の八単	略称、	一〇・二一ストをめぐる埼高教組の不利益処分不服申立に基づく第一回公開口頭審理(於埼玉会館)	埼玉同盟議員団会議発足	埼交運浦和自動車支部、祝祭日の勤務手当増額について地労委にあっ旋申請(七月一七日取下げ)	地区同盟代表者会議(於浦和県労働会館)	埼高教三○日の早朝三○分スト準備のところ宿直廃止で妥結	原潜寄港抗議横須賀集会に県労評が中央動員	員長に武正松次(加須)を選出	全体の前進をはかる闘争方針中、社会党一党支持を「革新政党と協力」する等修正を決定。新年度委	埼教組第二七回定期大会(於熊谷福祉センター)賃金と権利の闘いを中心に諸闘争を結合させ、運動	東武通運労組、年間臨給問題で争議行為の予告を行う(二九日妥結)	県労評青年婦人代表者会議(各大会の開催等討議)	与野、大宮地区同盟大会(於浦和県労働会館)	サンウェーブ㈱第一次配転発表	二七日棄却、無届欠勤による懲戒解雇)	川口市青島政吉は㈱池貝鉄工を相手に解雇取消の不当労働行為救済の申立を地労委に行う。(一二月	全労働埼玉支部第七回定期大会(於浦和労働会館)	草加市職一〇・二一スト処分問題で第一回公平委員会	越谷紡織労組、夏季一時金で地労委にあっ旋申請(六月二一日自主交渉を勧告して打切り)	全国金属地本、夏季手当回答指定日	電々公社の夏季手当差別調整に対する不満高まり全電通職場の闘い広がる	県地公労共闘一時金で県交渉	憲法二〇周年記念国民大会埼玉県中央集会(名浦和市)	憲法二〇周年記念国民大会地域集会(於熊谷、川越、越谷)	一残り	埼水労夏季手当一・四か月分プラス六、五〇〇円で妥結	自治労県本部埼玉国体に対する交流集会	第一三回県労働問題懇話会(於県職員クラブ)
12		10	9		8	"			6		4				5	30) 81	"	0	28	22	2		18	15	5 1	li so		11.		4 10
春闘共闘委代表、官房長官、労働	の通用状派は遺魅と半決	地裁、日	協・交運共闘、スト	かとまった人力	東青于動、中央総共民大会(於日	民社党委員長	を決定	月七日、五月二一日、五月二四日	全国戦術委員長会議で、	れも二	総連代表	沖縄祖国復帰」	村、平和を守ろう一「核兵ーカンー働く者の団紀で生	九か所、六三万七、七〇〇名参加	八回メーデー、全国一、二	評その也に申入れで主張、総	期)	·小笠原返還中央集会	帰県民総決起大会(於那覇	回中縄返置要求毎上大会 、	富士電機・明電舎)七二時間スト電機労連匹組合(日電・富士通・	しか所で集会、六〇万名参	二万二、〇〇〇名参加、全	幕三欠売一亍助、是間二三	選力選挙者	金属第二法紀一スト		を含む四、三〇〇円の	こ対し大手五生定界一、労連の五、〇〇〇円の管	申(六月一六日廃案)	431

228 自治労職部会と県当局との年休問題の交渉、進展(休暇理由を書かないことで合意) 日本エタニットバイブ(対)を必ぐりロックアウトを行う(五月六日まで) 日本エタニットバイブ(対)を必ぐりロックアウトを行う(五月六日まで) 日本エタニットバイブ(対)を必ぐりロックアウトを行う(五月六日まで) 日本エタニットバイブ(対)を対して、 第二八回人で、(大)を対して、(大)を対し、(大)を対して、(大)を対して、(大)を対して、(大)を対して、(大)を対して、(大)を対して、(大)を対して、(大)を対して、(大)を対して、(大)を対して、(大)を対して、(大)を対して、(大)を対して、(大)を対し、(大)を							昭	G	15.7	禾	n I	9		4	2		E	4	F		(1	9 6	7	年)							1
学院部会と県当局との年休問題の交渉、進展(休暇理由を書かないことで合意) は、「の後には、一方の方に、対して、大会には、大会には、大会には、大会には、大会には、大会には、大会には、大会には	3	31	29	27	26	"	25	24	1 23	20	19	17	11	14	. 10	98	9	8	8			100	8		28	"	28	26	21		
	教第一八回定期大会(於与野窩)新年度委員長山下楠一選出	三公社	次統一	地区同盟大会	婦の会との交流懇談会	一時金要求を県に提出(一か月プラス一万円)		公労協のスト、午前零時一五分中止、公労委仲裁へ移行	労第一九回定期大会(於浦和県労働会	第一七回総会(理事改選、海老島理事が		一行動(公労協、交通中心県交運共闘春闘総決起集会(於大宮駅西口、		同盟大会(於川越労金ホール)		り二時間から二四時間のストを反復する」との宣言を発表	春闘の主力部隊で私鉄総連、国労、全逓など交運共闘と公労協は「一七、二一、二四の三日間にわた	「外国人学校制度」創設「在日朝鮮人帰国協定」打切り抗議埼玉県集会(於浦和県労働会館、一〇〇名)	埼玉同盟翼下の賃上げ妥結すでに六五%と県同盟発表	の祖国復帰・平和憲法を守ろう	①物価値上げ反対、③大幅減税、労働者住宅確保、社会保障制度の拡充、⑤核兵器禁止・沖	対、労働災害絶滅、労働基本権確立、③働く婦人の地位向上、家内労働法制定、メーデーの	①大幅賃上げ、最賃制確立、労働時間短縮、②首切り	メーデー県内各地で開催、県内一七会場、三〇、六〇〇名参加、県中央会場は浦和市別所	第八回定期大会	件六か月停職で職場復帰	町村長、同議員選挙投票行われ	本エタニットバイプ㈱賃上げをめぐりロックアウトを行う(五月六日まで)	村長、同議員選告示され	治労職部会と県当局との年休問題の交渉、進展	1 4 4 中野
	1 4 10		5	2						30		No. 16.00	29			28	27				25		24			11.		16		*	are

#				阳		97	和	n		4		2		0	年		(1 9	6	7 年	F)	EVA						
The l																									9			8
26	23 23 5 24	11	11 2	22 "		21	11.	20	18	11.	17	11:		13	12	10 \(\)	11.	10	11		70	11	6	3	1	28 5 30	118	24
全国金属日本信号支部大会(反全金派「六日会」対立候補全員落選)委員長に松山富治(新電元)選出	全国金属労組埼玉地本第一七回定期大会(於埼玉県自治会館)、地本結集一○周年記念大会、新年度「消費者米価値上げは生活にどり響くか」ティーチイン(於浦和埼玉母親連絡会主催)	同盟政治研究会	会(於浦和県労働会館)	教科書検討訴訟を支援する埼玉地区連絡会議結成総会(於浦和県労働会館)、会長秦玄龍一般合同財勇レザー分会長終七〇名が耶場方勇にフる	培田公利養主師主催にはる場日 公和長労働者が走り会、方常不日南野均P 十〇〇名参加、	「家里を見る。 「家空港反対闘争支援行動に、県労評代表現地へ泊」	年一〇月一八日関与和解、相互の信頼の確立)	東京一般統一労組は、関東レザー事件で支配介入があったと不当労働行為救済申立を行なり。(四三	レザー労組(第二組合)結成(労政事務)回定期大会(於坂戸町公民館)	ベトナム侵略を許すな、埼玉平和、友好祭典、埼玉青年集会(於浦和)	自治労県本部主催による要求貫徹総決起集会《於埼玉会館七五〇名参加》、町村会交渉	商労組は九月二二日、松本織商蕨工場労組は、九月二一日に取り下げ)	全繊同盟埼玉甲商労組(蓮田町)及び松本繊商蕨工場労組賃金増額について地労委にあっ旋申請(甲	全金地本、映画「ドレイ工場」上映実行委員会	第七回関東ブロック青年と青年教師の集い(於飯能、日教組主催)	第七回民社党県連大会(於浦和県労働会館)	繊維労連埼玉県支部第一八回大会(於熊谷市民ホール)	埼交運第八回定期大会(於浦和県労働会館)	円のベースアップを九月から実施、②国民の祝日を有給休暇とすること、③勤務時間を現行どおり	東京一般統一労組関東レザー分会、会社との第一回団体交渉要求提出、要求事項(①一律二、〇〇〇	ベトナム反戦砂川基地拡張阻止埼玉集会(於浦和)	東東一般統一労組関東レザー分会結成される、翌七日賃上げ二、〇〇〇円の要求提出	埼化協(三、九○○名)、第一○回定期大会(於浦和県労働会館)、新役員議長に河野誠(横浜ゴム)選出	県が工場誘致に選択方式やめる	全電通県支部定期大会	全織県支部質闘総決起集会(於浦和玉蔵院境内)	全金サンウェーブ支部大会で合理化反対闘争を決定
24	10 m 2	23 20)	119	17	7 15	9	7	31			y (3	5		6			31	"		30	29	28	3	11	27	5 26
反対声明(二九日全学スト)	不合格処分取消しの行政永教授、新たに国に対し	米リ首脳会議(グラスボロ)	子を買り	館、新委員長に西村栄一、書記長民社党第九回全国大会(於九段会	が頻実膨に成功	業共闘会議	単通も相次いで妥結	で国労一・四	全通に五・一七ストで二六二名処		国労会館)産業政策特別委員会設	が デスルラスルラスル	資长及川自由と志长方針を	宋 構 堂 一 交 通 危 機 政 府 要 求 全 国 集 会 、 於 外 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	一二四名に処分	力		ラス三〇〇門引上げ(平均四、五	仲裁裁定を提示、四月	信越化学労組合化労連脱退	決定)	領化による中	次統一行動	基地拡張阻止		組合	労六	同盟、産業政策特別委員会設置

2 // 1 31 20			
東ノデー事件解決を求めて順合社会党長委員長ら長労働部長に喜処労評埼玉県南部南ブロック共闘結成(北部は一二月一五日) あっ旋申請を行う。(一二月二六日会社側のあっ旋拒否で打切り)あっ旋申請を行う。(一二月二六日会社側のあっ旋拒否で打切り)あっ旋申請を行う。(一二月二六日会社側のあっ旋拒否で打切り)あっ旋申請を行う。(一二月二六日会社側のあっ旋拒否で打切り)あっ旋申請を行う。(一二月二六日会社側のあっ旋拒否で打切り)が評金は、東京の会議という。(一旦に置める)には、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大き	以下のでは、一個では、 の会に、「大学では、 の会に の会に の会に の会に の会に の会に の会に の会に	二六公務員負上付嗣牟勝和清和地区集会 三六公務員負上付嗣牟勝和清和地区集会 三六公務員負上付嗣牟勝和清和地区集会 三六公務員負上付嗣牟勝和清和地区集会 三六公務員負上付嗣牟勝和清和地区集会 三六公務員負上付嗣牟勝和清和地区集会 三六公務員負上付嗣牟勝和清和地区集会 三六公務員負上付嗣牟勝和清和地区集会 三六公務員負上付嗣牟勝和清和地区集会 三六公務員負上付嗣牟勝和清和地区集会 三六公務員負上付嗣牟勝和清和地区集会 三六公務員負上付嗣牟勝和清和地区集会 三六公務員負上付嗣牟勝和清和地区集会 三六公務員負上付嗣牟勝和清和地区集会 三六公務員負上付嗣牟勝和清和地区集会 三六公務員負上付嗣牟勝和清和地区集会 三六公務員負上付嗣牟勝和清和地区集会 三六公務員負上付嗣牟勝和清和地区集会	17.2 発責負別に関与性に対して 対式県労働者住宅生協創立に協力すると理事会決定 17.2 発責負別に関与勝利浦和地区集会 17.2 発責負別に関与勝利浦和地区集会 17.2 発責負別に関与勝利浦和地区集会 17.2 発責負別に関与勝利浦和地区集会 17.2 発責負別に関与勝利浦和地区集会 17.2 発責負別に関与勝利浦和地区集会 17.2 発責負別に関与勝利浦和地区集会 17.2 発責負別に関与勝利浦和地区集会 17.2 発責負別に関与勝利浦和地区集会 17.2 発責負別に関与 17.2 発責負別に関与 17.2 を表 17.3 を表 18.3 を表 19.3 を表
「「名か一〇名の順子から、二四時間のプトライキを見加 京一般統一労組関東レザー分会では、質上げ、団交促進の件で地労各職場で、一○・二六総括と国葬反対集会	『二五名》、自治労は早朝《二九分』匹支部》早朝集会(二七支部で参加一○分の職大から、二四時間のストライキを実施八名が一○分の職大から、二四時間のストライキを実施の名が一○分の職大から、二四時間のストライキを実施の名が一○・二六総括と国葬反対集会を職場で、一○・二六総括と国葬反対集会	和清和地区集会 「一〇・二六総括と国葬反対集会、国公労等なお民間労 の名が一○分の職大から、二四時間のストライキを実施 の名が一○分の職大から、二四時間のストライキを実施 の名が一○分の職大から、二四時間のストライキを実施 の名が一○分の職大から、二四時間のストライキを実施 の名が一○分の職大から、二四時間のストライキを実施 の名が一○分の職大から、二四時間のストライキを実施 の名が一○分の職大から、二四時間のストライキを実施 の名が一○・二六総括と国葬反対集会	末高音 ファッサログ会 大田会社 10 かった百年で 170) では、賃上げ、団交促進の件で地労 不同音 ファッサー分会では、賃上げ、団交促進の件で地労 不同 一分の職大から、二四時間のストライキを実施 八名が一○分の職大から、二四時間のストライキを実施 八名が一○・二六総括と国葬反対集会 国交促進の件で地労 京一般統一労組関東レザー分会では、賃上げ、団交促進の件で地労 京一般統一労組関東レザー分会では、賃上げ、団交促進の件で地労 京一般統一労組関東レザー分会では、賃上げ、団交促進の件で地労 京一般統一労組関東レザー分会では、賃上げ、団交促進の件で地労 京一般統一労組関東レザー分会では、賃上げ、団交促進の件で地労 京一般統一労組関東レザー分会では、賃上げ、団交促進の件で地労 京一般統一労組関東レザー分会では、賃上げ、団交促進の件で地労 京一般統一労組関東レザー分会では、賃上げ、団交促進の件で地労 京一般統一労組関東レザー分会では、賃上げ、団交促進の件で地労 京一般統一党組関東レザーの場合では、賃上で、団交保護の件で地労 京一般統一学科を関東の表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表面を表
各職場で、一〇・二六総括と国葬反対アネカー〇名の職プカウニ四間間の	各職場で、一○・二六総括と国葬反対集会○二九名)、自治労は早朝及び昼休み職場集会、国公労等なお民間労力名が一○分の職大から、二四時間のストライキを実施の名が一○分の職大から、二四時間のストライキを実施	各職場で、一○・二六総括と国葬反対集会「豊岡」時限スト「一○分の職大から、二四時間のストライキを実施「一五名」、自治労は早朝及び昼休み職場集会、国公労等なお民間労研一時間、埼教組早朝(二九分一四支部)早朝集会(二七支部で参利清利地区集会	を職場で、一○・二六総括と国葬反対集会 を職場で、一○・二六総括と国葬反対集会、国公労等なお民間労 八名が一○分の職大から、二四時間のストライキを実施 八名が一○分の職大から、二四時間のストライキを実施 八名が一○分の職大から、二四時間のストライキを実施 八名が一○分の職大から、二四時間のストライキを実施
	刀丁座は一記分目ご、LC人名ぶ一○分○銭でいっ、二口寺間○ス、ライテと尾塩八八○名、スト突入一、六二五名)、 自治労は早朝及び昼休み職場集会、 国公労等なお民間労員共闘統一行動(埼高教早朝一時間、埼教紀早前(二九分一匹支部)早朝集会(二七支部で参	J丁丘は一江が祖三、 LCLS3一)より後ている。この時間のないまでは、国公労等なお民間労八八○名、スト突入一、六二五名)、自治労は早朝及び昼休み職場集会、国公労等なお民間労員共闘統一行動(埼高教早朝一時間、埼教組早朝(二九分一四支部)早朝集会(二七支部で参労県内三支部(朝霞、所沢、豊岡)時限スト	□ プラー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

		枢	3 (7.9	和	D	3	4	2			年		(1	9 6	7 年	=)	AV.					3
21 20 18 5 20	17	16 15	5 15 5 16	"	15 /	14	4 13	12	11	8	7	6	5	11	11.	"	,,	10	2	9	10	9 26 5 27	
国際反戦デー統一行動、県労評傘下全金地本四四支部六、一八七名、ストで決起、国労職場集会沖縄祖国復帰協オルグ県内受入れ(県労評)二九日まで県労評一〇・二一国際統一行動宣伝活動	維賃	関東レザー労組要求貫徹のための決起大会を浦和玉蔵院で開催、終了後会社正門及び工場長宅までデ埼玉県高等学校教職員組合第一九回臨時大会(於川越市民農業センター)	会議(於那須)	熊谷地区労第八回定期大会(於熊谷市民ホール、沖松信夫(高教組)議長)	全国金属地本秋闘学習会(於王蔵院五〇〇名)		関東レザー労組支援四者共闘会議結成(県労評、地区労など参加)		埼水労第六回定期大会(於浦和県労働会館)	八回定期大会(於労金ホール、加藤嘉亀寿議長)	カガ日日全里外看導堂・佐蘭首相南へトチム訪問反対。《トナム侵略反対》、10・21閏争勝利) 自治労県本部第一三回臨時大会(於浦和県労働会館、秋闘スト権確立)	会を開き、一〇・二六統一ストに関するスト宣言を行う(行うコニタロコメモリー	自治労県職部会第三〇回委員会(於県職員クラブ)	埼玉県食品労協第五回定期大会(於大宮市役所)	三一回定期大会(於市民会館)	労委、金剛製作所に対し「会生は担合に下当な友配个人」ではなった。	所生を目分を二記中4条月置へ会場	東京一般和一党経関東ルザー労会全面ストに入る(二、〇〇〇円の賃上け要求に対する事実上のゼロ回答と下端にして、公正は桑美子に	本格	東武)生活	県労評第一六回定期大会(於浦和県労働会館)、新議長に野村敏郷(国労大宮)、副議長青木六郎(再)	男 学 価 情 勢
19 14	4 13	12	9		8	6	"		5	11		3	7	"	30	5# Y	29	1 21		"		27	月日
第労みの	会(於日比谷)	労第一八回大会 (流会)	ズ寄港阻止・	於久保講堂)「木河」	務員共闘第一回権利討一万二、〇〇〇名)加	評幹事会 (全国木材産業	式「国際連帯基金」の創設評社党員協、参院全国区権	化反対闘争で意志統一	評民間単産会議、組織問題	自治を住民の手にを基本目一〇回自治研全国集会(広	権奪還中央集会(於九州	つ一つ丘子をり七生・台	電労、「生	藤首相韓国訪問	剛第六次統一	態破棄を確認	電通第二〇回大会(於姚子	総 安 是 大 会	移行へ	国労第六回大会(於別府)	方針決定)	通第一九回大会(金沢、	内 外 情 勢

100		073		-	6. 25	7	0	n 4			0.0	e 4						+	
*		昭	C19: 3	N	1. 1.	4	2	2 年	*	(1	9 6		FJ	illi i					
											11		"	27	26	, ,,	25	23	12 21
H										,		5	70 0		-		20	20	21
									昭和四	昭和四	積水化学	関東レ	関東レ	池貝鲊	青部	在日朝鮮	全金日	県春日	梯正和
										二年の			ザー、	池貝鉄工㈱不当労働行為事件に対し、	全国一般		全金日本乾燥機支部	県春開共闘青年婦人連絡会議結成	心製作品
									一年六月末の労働組合は一、	28	-233	第一組合員六名解雇	会社	不当労	一月京	人の帰国	燥機支	百年婦	製作所不当労働行為事
									の労働	争議は	化労連循日直	合員六	あっ旋	働行為	一般另一般另	と民族	部一四	人連絡	労働行
									MEL	10 Value 3	合化労連脱退問題おこる始宿日直拒否闘争	名解原	会社あっ旋辞退届を地労委に提出	事件に	and the second	教育を	一四名の解雇者に	会議結	為事件
									-,	在数:	関節など	() j	血を地震	対し、	前あっか一般納	守るは	屈者	成	件に対し、
									二六〇組合、	発生件数八九件、	る つ	(二八日三名、			が一労	阿王青	地位		
											具内の	名、二	提出	姿から	担任で	年学生	保全の		労委か
			×						二二四、二三七名	総参加人員は三一、六四三名	(県内の朝霞、武巌	二九日三名、その後、	570.00	地労委から棄却命令出	会上則あっせん巨否で丁刃) 東京一般統一労組関東レザー分会では、	と民族教育を守る埼玉青年学生連絡会議結成	地位保全の仮処分判決		地労委から一部救済命令出る
									=	は三	武蔵の	名、工		令出る	分会	議結出			教済会
									二七名	一、六	の二支部	ての後		କ			(於浦		中今出
										四三名	部は脱				年末一		和地裁)		る
										- Contract of the contract of	は脱退案否央	役員全			時金の				
										Sec.	央	組合役員全員解雇			件で世		組合側勝訴		
												應			金の件で地労委にあっ		1/11		
															にあっ				
													22		旋		H		
	20 1	9 22 12 1	17 "	16	14	8	7	6		5	4		10		110	27	7	20	9
こよ政	デ日で争国ィ経、、党ン連二全	大政湯	念 米	沖	ト政総	に佐	二対国	問べ	央所	子公	需国	可	全	決会	日	二動			*
定施公	グ臨五駐米	大型スト実施・	ドー八戦	穷協、	ッ使評プ直、等化同	出 発 首 相	一争大五に井	反対集	果么会	防員共	而輪央	次分言	於網	正!!	教組第	時間ス	EIOH	首相	空母才
にす務抗る員	・時日労軍ラ総に、無	全スト実施を決定 全スト実施を決定	単産改	国際自	等)に反論に反論を	第一次	〇対工 名す場 処る支	会侵略、	すれり	開第六	拒委、	の日曜	労働組			ト上げ国配	総評中	第一	リスカ
議と与政党	政前波金に	決ナニ	台部長	由労連	論政ぞれ宮明に宮	羽東南	処る支部 の の の の の の の の の の の の の	佐藤南	ジス	波統一	一一〇・二	É	合(全	デト	部。	労分は次	止の	東南	佐世保
発総を表評八日	策理ト当次要事、定額順	反日戦が	会義	_	よ沢る構	件ア起ジ	名を含め	~ F	UILZ	、行	一六闘争	9	電労	2	-	中止)		ジア	入港
月一日	望が定額ルイスを表現	した。で所	~	括加盟	質想金の対	る一訪問	含制む反	ナム訪		対	野学で軍	事	力大衰会	7	於九段	拠点		訪問	Ser.
		0.00														_	-	-	

		_				昭	0	part of	禾	0	3		4	2	4	8	年		(1 9	9 6	7 4	年)	19						-
17	- 1	5	ng i	12	"	10	"		9	10	6	3	"	12	30	11	11	29	28	25 5 26	25	"	25	23 5 24	113	"	"	21	11 • 17 \$ 18	
大同コンクリート労組家族会結成される	THE RESERVE AND THE RESERVE AN	岳	六、〇〇〇円(分割支給))	梯前田鉄工所労組、年末一時金で地労委にあっ旋申請(一二月一五日解決(平均基本給一・八か月ブ	熊谷地区同盟第三回年次大会(於理研ビストン)	県労評青年部第八回(再建)定期大会(於浦和)	憲法会議第3回定例総会(於労働会館)	事排除、組織整備等について決定	埼教組第一○六回中央委員会(於熊谷福祉センター)、全県統一で宿日直拒否、一○・二六の差別人	地公労共闘対県団交(年末手当プラスα調整手当の支給地拡大で妥結)	大宮鋳物労組では年末一時金の件で無期限部分ストに入る	県労評青年部大会(於浦和労働会館)	県人事委、埼教組の女子職員の休日、日直廃止の措置要求を却下、四日には、対県交渉	質上げ、年末手当要求埼玉県地方公務員労働者総決起集会、(於浦和埼玉会館、一、〇〇〇名)	県公務員共闘一〇・二六、一時間スト、年末手当二・五か月プラス六、二〇〇円で妥結	審	埼北運輸労組年末一時金で地労委にあっ旋申請(一二月二日取下げ)	埼玉同盟傘下二二組合の年末ボーナスは平均七五、八〇〇円と発表	埼玉生協第一三回通常総代会(於大宮商工会館)	自治労埼玉県本部第一四回定期大会(於福祉センター)、三三組合九、六七五名	自治労県職部会第一四回定期大会	県労評婦人部第六回定期太会(於浦和)	川口公平委員会審理開始	全金地本	県労評沖縄返還要求第一次統一行動開始(署名、カンパ行動)	全金信和バルブ上尾へ団交拒否排除の地労委教済命令	日通埼玉貨物、埼京運輸、児越通運の三組合は、年末一時金の件でスト予告を行う	秋闘第二次統一行動実施される全金地本(三四支部四、九八三名二一日)大倉電機(二三日)等	埼教連第一七次県教育研究集会(於加須小)	他主席位明古三块主河 N. 18 中野 文田公二 图像是四种 N. 18 日
730	15	18	-1	5 1	4		11		111		7		6		3			"	9		1	29	"		11/2	28	24	1	8	
発表中	中国変響力ニオーA 決定	評ス	日名技形で新分走プ全	日月月日	労・助労ニー、一二、乙	制度撤廃要求で	友セメント労組、女子) 著る目フォーー チニ	米が原子力空母エンタープ	スト	のフォー	○日解決)	の教員組	カオ・キ当選)	バン・チュー、副大統領に	新記	ピナート	日市ぜんぞく患者九名	間切れでスト	世に反復ストナ金法定	同港	労第一九可院庁大会(会ト主ナ	と闘争	次五か年計	電通、当司の「電言電	上条約案是出ファ	計一 書語	党第二九回大会	The second second second

						昭			和			4		2		2	年		(1 9	6	7 4	年)							
R		H																					Ī							
															H															
							22																							
(4)				-				H	+		-		-			-		-	-	-	y,					_				
2 29	2	8		25			23		22		21				//		11		20		"		19		"	11	18	17		
国内航	第十		臣就任	佐藤	下げ	ル不	31	で五	木村	防衛	佐藤	六、	に九	六名	札幌	株式	ボン	抗議	沖縄	ど時	秋闘	価学	公明	処分出る	国労	総評、	英、	春闘	抗議	2000000
全插、 F 醒记载 国内航空労組、	一波年末闘争	火闘第二欠第二皮スト、	任	佐藤第二次内閣成立、	下げ言明)	安高ま	ヨーロッパ金市場に貿物殺到	で五%減らすと言明	木村官房長官国家公務員を三か	防衛努力」を強調	首相帰	〇一二名に処分	三名一	処分〇	市交通	株式東証ダウも暴落	ポンド・ショ	抗議大会	沖縄復帰協、	ど時限スト	秋闘第二次統一行動、	価学会長)	公明党の労組	出る	に一八		一四・三%のボンド切下げ	春闘共闘委、賃金白書発表	抗議県民大会	
配室の完	節争 二	第二一 皮		内閣成立		り、一世	金市場	すと言明	百国家公	を強調	国記者人	名に処八	月一	三日日	012	ウも暴力	ョックでニ				就一行動		組づくり		四名、動	政策委員会発足	1000	賃金点	会	
配えた		へト、司				四日米、	に買物の	明	公務員な		一見で	75	ハ日東	には横浜	一六四	沿	シニュー		日相帰国				づくり提言		則労に立	光 足	ホンド切	口書発害		
日霍記室の完全落上・寺垣空労組、時限スト	P. Calling Co.	国労助労		小川労働大		ル不安高まり、二四日米、ドル切	松到 (ド		と三か年		佐藤首相帰国記者会見で「国民の		に九三名一二月一六日東交二万	六名処分(二二日には横浜市交通	札幌市交通に一〇・二六闘争で三		ーヨーク		佐藤首相帰国に当り		全国金属な		(池田創		国労に一八四名、動労に六九五名		下げ	TK.		
palls.	,	r.a				33			ALC:		T			-13							(146)	L.	M10		-14					

中,内,主要,为例,例,例,例,例,例,例,例,例,例,例,例,例,例,例,例,例,例,例
乗 内 主 要 労 働 情 勢
15 12 10 " 8 " 5 2 31 " 26 25 24 23 22 日
日本 解雇 () () () () () () () () () (

昭和四三年(一九六八年)

						昭	T C	ij.	R	ī	0		4	2	2	z	4	F		(1	9 6	7	年)							年
																														月
																														日
																														県
																														内
																														主
																														要
																														労
																														働
																														情
																														119
																														勢
ņ															33														10	月
41	20	71	H2	0			-01				21 -*			18 FI		15 **								源		and a	器		to	田田
									記者会見で強調	尾文相	原潜シ	脱退	水化学	放労賃	九次統	開第二	決起大	(務員共	施設反	議会、	評·健	発から	労・動	逓会館)	部医療	盟、一	発表	開共開	ど要求	内
									で強調	「国防	米原潜シードラゴン横須賀		労組臨	日放労賃上げ時限スト	一行動、	次統一	総決起大会	公務員共闘第九次統一	事施設反対を決議	小笠原	保·共	始発から全国的順法闘争	労、五		共闘中中	九六八年		委、一十	して超	外
										意識育出	ゴン横舞		時大会で	限スト	中央经	行動、公		TEPL	蔵	の都への	済・社品	順法関係	刀名合理		火決起士	平賃金白		九六八年	動拒否關	悄
										成教育」	須賀入港		積水化学労組臨時大会で合化労連		第九次統一行動、中央総決起大会	公務員共闘		行動、中		帰属と	総評·健保·共済·社保統一行動	731	国労・動労、五万名合理化反対で		総評医療共闘中央決起大会(於全	同盟、一九六八年賃金白書決定		春聞共闘委、一九六八年賃金白書	争	情勢
8	a i		iii		100		m		133	を	165	B	連		会	闘	Til.	中央	6	軍	動		で	To F	全	1		書		Off In

昭 和 4 3 年 (1968年)	年
2	1 月
2 1 1 31 30 " 28 27 26 25 " 24 20 " 17 14 13 12 10 " 9 8 7	6 日
用越地労協奉開討論集会 「○○・二一関争にかかる処分)は不当労働行為であると地労委に教済申立を行う(四七年二月二八年、一〇・二一関争にかかる処分)は不当労働行為であると地労委に教済申立を行う(四七年二月二八日、関与和解) 全日通埼玉支部食金討論集会(於浦和県労働会館) 全日通埼玉支部食金討論集会(於浦和県労働会館) 第日直全磨、教育三法阻止、社共両党支持決める のる。 「○○・二一関争にかかる処分)は不当労働行為であると地労委に教済申立を行う(四七年二月二八日、関与和解) 全日通埼玉支部食金討論集会(於浦和県労働会館)、①春岡の具体化、②闘争資金一か月の臨時後収、③参議院選挙闘争力針など 関東レディ(第三組合的性格の同志会(三○名参加 県教展四二年一○月二六日闘争処分(小中高教職員二、○五八名)翌一八日埼教組抗議交渉、二○日川越地区一般合同労組正南幼稚園支部(川越市)結成川連び一般合同労組正南が北京の同志会(三○名)結成される 全電通労組教芸・参院選挙勝利強励集会(於浦和玉蔵院境内で一、六二○名が参加)集会後北浦和までデモ行進 でデモ行進 ・企金金剛製作所支部、参院選挙勝利強励集会を開催し、横川瀬谷両候補を激励 県生産性協議会弁闘セミナー 川口地区労第一二回定期幹事会(於川口市労働会館)、新年度議長に日本ビストン山田清三選出県労計三月一○日まで産業別青年婦人保証の更新について集団交渉、無大校一三○校となる県中央労組退対会議、参院選挙勝利強励集会 「○日まで産業別青年婦人保証の更新について集団交渉、「三○校となる県・中央労組退験金裁定の「全実施を要求して地労委にあっ旋申請、同二日取下げ全裁制は関係を表示して、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには	全国金属労組埼玉地本、旗開き(於浦和県労働会館) 県 内 主 要 労 働 情 勢
24 23 " 21 20 " 19 " " 18 13 " 12 10 " 3	1 月
安全会会 (於九段会会) と (本) と (大)	コンソン大

39.				昭			和			4		3			年		(1	9	6 8	年)]	,						
	100															ı					3							2
// 16	15 13	3 12	" 11 /		"	"	10 9		"		5	3	"		11.		11	2	"	"		u	29	"	28	11	11	27
労評南部	地区同盟組織代表者会議(於浦和県労副組織対策会議(於労働会館、一五日	7.34 《光》 《 上 》 《 於 光 鄭 会 館)	这也 三条 開 要求 目 金属 春 嗣 要求	門党支持きめる)	埼教組第一○七回中央委員会(於熊谷福祉センター、組織機構整備、春闢、宿日直手当全廃、教育三	 	埼化協青婦春鬬討論集会(於労金ホール)		秩父地区青年婦人部春聞討論集会	熊谷地区労春闘討論集会	全国金属埼玉地本最賃で労働基準局長と交渉(一八日も)		全国金属埼玉地本第一八回臨時大会	リさい。ローバーとなって、インスを、アルー・アルー・アルー・アルー・アルー・アルー・アルー・アルー・アルー・アルー・	県労評中ト労租重各会養□○万枚の宣伝ビラ配布と署名を公労協と地区労で行う以後一二日第三波、二一~二三日第四波順法闘争□□○万枚の宣伝ビラ配布と署名を公労協と地区労で行う以後一二日第三波、二一~二三日第四波順法闘争	〇〇〇名合理化反対闘争で半日スト、支援のため前	上野支部大宮機関区分会(長島茂夫分会長二〇〇名)午前八時三〇分から、動力車大宮支部(労埼玉県本部野上(長瀞)町職組結成(田豊)	レザーでの繰り掛牛で長分平ら亢義長会である。	本主市農協議員担合吉及	、 めつ国共間等が、 す目 公司直で ニームの	注	化メーデー方針について県労評に	春闘討論集会	埼玉金属労組賃上げ戦術会議及び評議員会(於浦和県労働会館)		確立など要求して知事交渉	埼玉同盟第四回定期大会、会長に荒井弘泰 (於浦和県労働会館)
R V	4 3	2	"	011		3	20	29	181	28	2	27	11.		2	5	W.		22	2	1 2	21	4 2	20		"		2
中谷、好助政泉の	数 王	拠点で四時間スト	津)が協ビキニ・デー中	米空母ヨークタウン佐世保入	集会」 集会」	総評・東京地評中立労連共催	会(於静岡)	労退職手当要求二時間	と判決	地裁、	二波順法闘争	・助労丘万人子里とえ	春闘共闘主催第四回全国出稼	C 万名参加	き 中央集会 二一万名全国・ 大統一行動 (物価メ	半分	京都地裁、京教組動評反対闘	値上げ反対署名運動	労東京地本、東京地	五〇〇円の新賃金要求提出	是指□目(100)司·所述	裁司祖重問の条件多丁	化要求を決定)	労第五回回編寺大会 ~	日二〇〇機以	トナム解放軍第二波攻勢、		最賃制権立・家内労動法制定企

					昭			和			4	le:	3			年		(:	1 9	6	8 全	F)						
26 "	1	"	25	24	"	24		11	23	11	22	"	18	16	15	12	"	"	"	11	9	11.	re	7	-	"	100	2
20 //		000	20	25	**	24		100.01	20	HTH	44	(650)	10	10		13		**		11		300	100				-	
自治労調整手当の甲地並み支給を要求して県会に請願陳情(七月二九日、県会で継続審議)南部北ブロック春闘討論集会(県労評)	10,0	春闘第一次統一行動「価値上げ反対、大幅賃上げ獲得春闘埼玉集会(物価メーデー)」(於浦和市別	埼交運昭和交通労組結成(於朝霞市)	第一一回県自治研集会(於川口市民会館)	浦田製機新労組結成(於朝霞市)	県中央労組選対会議結成(県労評、於浦和県労働会館)	(水) 和道初書(和日母全社)為不利自打第二二〇年名出	川越地労協エバーソン電機労組、会社再建、団交促進等を求めて地労委にあっ旋申請(六月四日取下	川越地方物価メーデー(於川越市駅前)五〇〇名	埼玉金属労組第一回賃上げ説明会(於浦和県労働会館)	第三回県春闘共闘委員会	埼化協討論集会(労金ホール、一四組合、六七名)	埼玉金属産業労組青婦討論集会(於大宮市役所、二二組合、七八名)	埼水労第八次賃闘妥結(人勧国公並み)	協討論集会	全電通第一可輸血センター採血、県南四分会(本部・浦和・大宮・川口)で実施(六万CCを確保する)	建国記念の日復活反対集会(県芳評、教組、共産党共催で埼玉県労働会館で開催)	県食品労協青年婦人討論集会	県労評単産青年部代表者交流集会(於大宮市商工会館)一八組合、一三○名	く働く婦人の埼玉集	第二回賃上げ説明会(於浦和県労働会館)	0	田・熊谷・県南部南・西部ブロック	川越地区春闘討論集会、後日次の各地区で開催(三月二四日まで)、県南部北・蕨・秩父・児玉・戸	加	校		自台号県徽部会第三一回委員会、冷安田言毛根庁)
16		15	1	1 0	10	9		"		8	7	-	"	-	v (15		3	2		2				30	29		26
養闘共闘「最賃闘争全国代表者	入港(一七日阻止集会)	米原潜りイーンフィッシ	年祭反対中央集会(於全電通会館)	プの対策を対策を対象を	万十級記超勤手当支給で訴訟起す	三池CO恵者を守る会発品	事態宣言)	全日自労中央委(失対廃止	求決定	私鉄、一〇、〇〇〇円の気	行動(於文京公会堂)	等」と発言(二三日番頭)	倉石農相「現行憲法は他力本	撤去を要求する県民大会(於那覇)	中間即寺無条中宅全区量・亥害也	日5嘉手柳に集紀中間	の間 各単産のスト突入す	春聞共聞委三月二六日~四	神奈川県民間労組懇談会発	めざし複数共闘方式を示唆	総評岩井事務局長、七〇年	〇〇円の要求提出(「	など、一一、〇〇円~一	かずの新賃金要求を提出。次いで	決定)、国労、一二、〇〇 全日選臨時大会(春間初生	滝田同盟会長ARO議長に	を約束	本、

-	-																													
-						昭	N. FF	8 8	和	1	9	4	1	3		8	年	8	(1 9	6	8 年	E)	EŅI						
	P.																													4
"	11.	30	-11	"	28	"	27	11	26	.//	25	22 5 24	"	23	22	21	11	"	20	"	11	19	11.	18	0 -	16	"	15	14	12
が解雇権の乱用で無効の判決(一七日、勝利報告集会、於川口仲町公民館)全国金属川口地域支部前島勝雄(双葉鋳造勤務)腰痛症で欠勤解雇され、浦和地裁で係争中であった	るい革新県政をつくる会」発足、粟屋豊を知事統一候補に決定	埼玉新聞労組松村書記長解雇問題(行政訴訟事件)浦和地裁から判決(地労委敗訴)	連第九回定期大会(於秩父織物厚生会館)	増額その他で	沖縄返還統一行動デー(二五~二七集会)	「子どもとくらしを守る埼玉婦人の会」結成	且	国労半日ストを前に夕方から決起集会(南浦和駅西口、大宮駅西口)	全織同盟県支部第一○回定期協議会(於浦和県労働会館)	知事選に粟屋豊の出馬きめる(野党三党)	国労第一波実力行使(二時間スト、県内拠点なし)、全電通は大宮分会を拠点		全農林の四二年勤評闘争の公平審査始まる(於浦和県労働会館)	解雇取消し、団交促進で地労委にあっ旋申請(五月六日打切り)	ア労組、賃上げ決起大会ののち会社	働く婦人の埼玉集会(於浦和県労働会館)	運輸統一一時間スト(二五日、第二波二四時	西熊谷病院労組、賃上げをめぐり労調法第三七条の争議予告を行う	区同盟第四回定期大会(於川口労働会館)	半日スト、同日全金川口、蕨地協決起大会	合春闘で統一七二時間スト入る(第二波二四日は	青年部メーデー「学習と映画のつどい」実施へ於県労	沖縄・小笠原返還要求国民大行進」の行進団本県	労金普通預金の付利単位を一〇〇円から一、〇〇〇円にする	東武労組決起集会	ト第一波二時間スト	評春闘共闘委最後の追い込み半日ストも予定	属与野、大宮、浦和地協決起大会	米軍所沢基地全面返還実	全国金属春聞統一第二波半日スト
10			111		6	1	ell i		//			#	5	4	11	3	11		11	2		"	4		31	3	0	28		3
国セメント・化学同盟スト全自会化労連統一スト、食品労連・	権立へ本制能とを確める。	國	イズ原替阻止横須賀大集会へ於	一回復帰春呀)	県労協臨時大会、	全国金属第二波粉一行動(半日	ストの方針決定	議	総連、四月中下旬の春間	間スト、合化一匹組合二匹	国-	一三単盤のスト裏中「見」	小笠原区最易芒周印	人異動(キンジ	労連、東西で五万名央	、中小弘失べる危機是皮上	公務員共闘、賃上げ要求書を政	起中央集会	年春闘勝利・青年婦人労	合化先行八組合二四時間ストは		TBS労組配転問題で五〇時間	子野戦病院反対デモで警官	領選に不出馬表明	ョンソン大統領	中央総決起大会 医猪危機实	THE STATE OF THE S	インドネシア大統領にスハルト	決・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

						昭			和			4		3			年		(1 9	6	8 年	F)							
9 7	"	041	5	4	4	7 . 1	30	28		27	"		26	23	22 \ 23		10	17 \ 18	17		6	"	13	11	12	11	8	6	6 5 28	6 . 5
埼教組県下七○○名を超える臨時採用者対策委員会設置 参議院議員投票日地方区当選 社会一、自民一	埼交運昭和交通支部、賃上げ回答に不満、実力行使に入る	解依顧退職、退職金の支払い)	東京一般統一労組、関東レザー分会花田書記長解雇で不当労働行為救済申立。(一〇月一八日関与和	(四四年五月三一日一部救済、支配介入認める)	合化労連積水労組東京工場支部、不利益取扱撤回、団交促進、支配介入排除、不当労働行為救済申立	シュリロ・ラボ労組(八潮町) 解雇取消しを求めて地労委へあっ旋申請、七月四日解決 (解雇取消し)	埼玉県知事選挙で、栗屋豊革新統一候補四二・四%獲得敗る。栗原浩当選(自民党)	全勞働埼玉支部第八回定期大会(於県婦人会館)	旋案を拒否打切り)	父織物整理労組、退職金未払分の早期支払いを求めて地労委にあった	聯合紙器労組支援川口地区共闘会議発足、議長に菅原啓夫(森田鉄工)を選出	として、申請却下の判決	一民		埼高教第二○回定期大会《於大宮高、委員長に山下楠一七選》		たかい」と修正し、安保条約終了通告要求署名運	回定期大会(於大宮市商工会館)、運動方針案の「総評、日教組を中心とした広範な	武通運労組、夏季手当をめぐり労調法第三七条の争議予	蕨地区労第六回定期大会、新年度委員長に山野旭(日本鋳鉄管)	一部救済(地労委は控訴を提起せず判決確定)	埼玉新聞労組の四一年六月二八日提訴、四三年四月三○日判決の事件に関し、審査再開一○月一九日	参院選告示		し依願退職として解決(六月一八日)	川越地区一般合同労組、庄南幼稚園支部の個人解雇取消しを求めて、地労委にあっ旋申請、解雇取消	熊谷地区同盟組織代表者会議(県福祉センター)	支部)	明るい革新県政をつくる会バッチ販売青年学生婦人統一行動(第一次~第五次)	知事選告示
	2	•1.	11	28		27	26		"	2	5	11	24		22	N. S.	,	21	11	"				20		,,00	11		11.0	4 19
、沖縄返還、佐藤内	`名	三九回メーデー、中央大会二	民集合一六回沖縄デー那覇で二〇万	鉄第三波中小	時間切れでストーイまれイ	ラなりつう労働、公労委	国軍事基地反対代表者会議	二波二四時間スト	○八組合二四寺間へト、全日連共闘統一実力行使、私鉄中	逓、全	労協第一皮統一スト、国労励	73-199	労・動労順法闘争		全電通育児休暇制度決定(三年無	中央集会(於日比谷)	トナム文戦中縄返還国際	国労・動労ご又合闘争で処分	労八幡三、二〇〇円の回答	労・献労は順法闘争	間スト	輸一時間スト、全港湾大阪七	ト、全トラック一寺間スト、全国一時間スト、全国連二~四時間ス	連共闘第一波実力行使、全日	〇〇円を回答	族大手、集団交歩で 第三章の人力リティー 第二章の人力リティー 第二章の人力リティー 第二章の人力リティー 第二章の人力リティー 第二章の人力リティー 第二章の人力リティー 第二章の人力リティー 第二章の人力リティー 第二章の一句の人力 第二章の一句の人力 第二章の一句の人力 第二章の一句の人力 第二章の一句の人力 第二章の一句の人力 第二章の一句の人力 第二章の一句の人力 第二章の一句の人力 第二章の一句の人力 第二章の一句の人力 第二章の一句の人力 第二章の一句の人力 第二章の一句の人力 第二章の一句の人力 第二章の一句の 第二章の一句の 第二章の一句の 第二章の一句の 第二章の一句の 第二章の一句の 第二章の一句の 第二章の一句の 第二章の一句の 第二章の一句の 第二章の一句の 第二章の一句の 第二章の一句の 第二章の一句の 第二章の一句の 第二章の一句の 第二章の一句の 第二章 第二章 第二章 第二章 第二章 第二章 第二章 第二章	励者集会(於日通会館)	は三〇分くいこみの職場集会	務員共關第三次統一行動(労動労順法闘

			_		服	B	(A)	-8	利	1	12		4		3		8	年		3	(1	9 6	8	年)							年
4 3	21	6	31	n 3	30 2	29	28	"		25	24	21	11	20	18		15		13	10	7 5 10	6	4	3						5	F
の「中堅女師研修会」(特別町職分会結成(一三七名小池	結成(六組合—三五七名、與原喜久夫児越	治労県職部会第三二回委員会(於	盟組織代表者会議(於朝霞金属	代表者会議(於南和県労動会館)	可志会、結成目的は産成されたと解放	监 第四回定期大会(於中央	原政をめざす青年労働者総決起集会	埼玉県職業病対策連絡会準備会第一回集会(六月一六日は第二回)		一八回通常総会は浦和自治会	玉支部一三	公労共闘対県団交(初任給で妥結)	爆二三周年原水爆禁止県内平和行進	(浦和県労働会館)	新県政をつくる会、決起大会(於大宮市商工会館	反対等で五・一五総決起集会	公務員共闘教育三法粉砕決起大会浦和ほか一七か所で開催、浦和では埼玉公務員共闘一〇、〇〇〇円	し、超勤手当支給の容認判定下す	埼教組が行った警備員を配置して教職員の宿日直を廃止せよとの県人事委員会に対する措置要求に対	東京軽合金㈱で爆発事故、全国金属労災補償闘争始める(二人死亡、一七人重軽傷)	日教組第三四回定期全国大会各部総会浦和でひらく、「総学習総抵抗運動」方針きめる	労金熊谷支店新築完成、新店輔で開業	全電通の四・二五ストで大宮分会参加者全員に処分命令出る	県労評では憲法記念日活動としてビラ一五万枚配布	減税、社会保障制度を確立しよう	沖縄の返還をかちとろう、⑥ 平和憲法を守り、佐藤内閣を打倒しよう ⑦ 物価値上げ反対、大幅	間短縮、最低賃金を確立しよう、④ 首切り合理化反対、労働基本権を確立しよう ⑤核兵器禁止、	かちとろう、③ 大幅賃上げ獲得、労働	市営硬式野球場に三二団体、一四、〇〇〇名参加 スローガン ① 働く者の団結で生活と権利、平	第三九回メーデー浦和ほか一八か所で開かれる(全県で三五、九○○名参加)県中央メーデーは浦和	界内主要労働情勢
25		19		11	18	3	"			17		"	1	1	6			15		13	"		12			"		11	4 10	8	月日
全石油全国セメント、全国	四中小二〇組合七二	間単産一斉スト、雷	撤廃	沖縄県労協・賃上げと布令一一	紹連創立二〇唐年総会	有分割 草魚フ当木	機部都町軒、期詳 大		ど時限スト、地公企	金融共闘第五次統一行動、	· N	電機労選、一九日以降一七二	全加上に受新	プロ目	七丁	スト	四八時間スト	8	(定昇含み四、四〇〇円回答	鉄鋼大手五社ベ・ア三、二〇〇	沖縄でB52撤去デモ		公労協交運共闘統一スト宣言		佐藤内閣退陣要求中	総評主催アメリカのベトナム侵		化学同盟無期限スト、全金反復	同盟賃闘中央総決起大会	四時間スト	內外情勢

						1	昭			7	il i			4		3			年		(1 9	6	8 -	年)							
11.	0					Ī						9																			or	8
" 12	11	10	9	11		7 5 8	7	6	11	11	5	1	28 5 29	27	26	25 5 27	8	22		21	18 5 20	17 5 18	116	17		16	12	10	11		8	8 5 9
結成される	埼玉うたごえ祭典(於大宮市商工会館、一、二〇〇名参加)	務員共闘第六次全国統一行動、県内一五か所で決起集合	金属地本秋關統一要求日(二二日、秋酬学習計	化協第一一回定期天会(於浦和県労働会館、渡辺吉朗議長)	繊維労連埼玉県支部第一九回定期大会(於熊谷市民ホー	奇教祖第一つ九回中央委員会へ	治労県本部分会代表者会議(於浦和県労働会館)	東レザー事件、全面解決へ地労委第一回あっ旋会へ一六	組織化工作始まる		於浦和県労働会館)	第四回金属青年まつり(於飯能市体育館、七〇〇名参加)	埼高教主催「高校生の交流集会」(於秩父熊倉	林労組埼玉県本部定期大会(於	市議会野戦病院移転反対の意見書	埼教連、	· 特教組職場学習集会	全金地本全支部代表者会議	しを求めて地労委へあっ旋申請、(一〇月一一日解決、解雇を取消し依願退職)	総評全国一般東京一般労連、東京一般統一労組、関東レザー分会、解雇取消し、出勤停止処分の取消	埼高教拡大中央委員会(一○・八統一闘争を討議)	日教組、関東第四回民教研(於長瀞)	県交運協議会第二回定期大会(於東武南埼、遠藤喜一郎議長)	自治労県職部会第三三回委員会(於浦和県労働会館)	二二日から四八時間ストン	チョダシューズ労組越谷支部、工場閉鎖をめぐり第一波七二時間スト(以降一九日から七二時間スト	浦和地区同盟組織代表者会議(於浦和県労働会館)	県生産性協議会秩父地域	横浜ゴム二名懲戒解雇事件判決原告勝訴(浦和地裁)	き、原告(組合)の請求を棄却	浦和地方裁判所、全司法労組浦和支部熊谷分会の懲戒処分取消請求行政訴訟事件裁判官拒否闘争につ	県教委の「教育課程研究発表会」に埼高教は、民主的運営を前提に、積極的に参加
E .	7	7 . 2		"	2	6	25		2	3	"		17		11.		15	1 1	2 1	1	8		"	5		6 . 2		31		28	3	5 24
第ノ回参議が受挙へ自員デナ 在会二八、公明一三、民社七、共産四)	元異権(自己でし	総評、安保廃棄全国統一行動中央	谷順法闘争	本、米軍	当其指 1 多色路	平、軍事甚也敢与・安吊等	総評招待伊のCGIL代表団来日	党が拒否	成提唱、二四日公明党、二五日民	会営全事会の「予治フ重なー	り自動延長一条承認	館会局夫型から海田	電機労連第一六回大会(労使会議	教 年	東大安田講堂事件はじまる(医学	一五集会(於日比谷)	ベトナム戦争即時全面中止要求六	The state of the state of	車総会「亥広散坊上条約一	労、大手死亡一時金 1	求で始発から一時間スト ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	すべてる会」に成ってな	沖縄知事選で屋良朝苗「明るい沖			九州に米軍機墜落(四日抗議のデ	〇円 でカチタヨラ	全逓、全郵政新賃金配分、夏季手	動者会議	共崔、労動災害・職業病対策全国	日一〇%質上付)	仏ドゴール国民投票呼びかけ(二

			昭	COP 1	7	FI I	p _	4	4	3	E	今	1	3	(1	9 6	8	年)	197						
11 11	70.00	5	11	4 "	2	8 .			29	26 "	21		W.	11	16	11.	15		12	11	"		//	7 • 10	1
+ 16					=			4		25	700						.00		्रात	00				**	
対決議	っ旋申請、(一九日基本給の三か月分で和解)部全国一般東京一般労連、東京一般統一労組、関東レザー分会の夏田金属埼玉地本委員会、秋闘方針決定	協議)	一三回埼玉母親大会(於大宮市桜木小、六五〇名参加)	朝霞基地集会(於朝霞駅北口広場、一七団体八○名参加)	労青少年ホーム落成式(於大宮市)	公務員共聞会議第五次統一集会(於埼玉会館)	人平均三、五○○円で八月八日、松本職商蕨工場労組は一人平均三、六二○円で八月九日解決全織同盟の甲商埼玉労組と松本繊商蕨工場労組、賃金増額で地方委にあっ旋申請、甲商埼玉労組は一	上げで解決	同盟ムサシ所沢工場労組、賃金増額で地労委にあ	増田防衛庁長官の「王子野戦病院を朝霞へ移転」発言問題化《トラゴ反戦》 東霞野戦病院撤去埼玉中央集会(於補和市、玉蔵院)	高教、第一回定時制通信教育をよくする生徒と教師の集い		埼玉地方金属労組及び埼変運労組、大宮市桜木町に新館完成(二、〇〇〇万円)川口より移転事務開	埼交運昭和交通支部、夏季手当問題で無期限ストに入る	合化労連積水労組東京工場支部組合事務所になぐり込み	関東化学一般労組埼玉地連、大宮市宮町に移転	埼玉同盟事務所、北浦和の県労働会館内に移転	の旋案拒否で打切り)	全金同盟埼玉地方金属労組マツダ支部、夏季一時金で地労委へあっ旋申請(七月二五日、組合側のあ		埼玉県生産性協議会秩父地域協議会結成準備会(一二、一九、二二、二四日開催)	述、支配介入行為を認む) 	取扱取消、団交促進、支配介入	東京一般統一労組関東レザー分会、社長交替を機に、全面和解を申し入れる	THE STATE OF THE PARTY OF THE P
24	23 22			w 20	1	7	16	"	15	12	"		11	11			10	9	78 x	, 1	7	4		5 2	J
央 集会	位五 提出 在四名、 在名 名、 名	大手四八時間	拒否闘争	総評幹事会(八幡富士合併に反対)	ロゼネスト)	を除名	AFL·CIO、全米自治	(アネ)	見中立民間労組	炭坑爆発で全山抗	司手トナ	五三五名の処分出	・動労に解雇一	和平会談はじま	五、一三二円の仲	%ブラス四つ日	委、三公社五現業	売に一八二	中専従をおく)	は行うプラシ	三七〇名処を出る	に二、八二〇名	八日抗議集会)	ソードフィ	3

40			昭		和		4	3		4	E	(1 9	6	8 4	年)	M						
-81	DI				- 1	1				1												1	0
11 11	21 " "	20	" "	19 1	8 // 1	7 16	15	14 13	12 1	1 "	11	9	8 5 9	"	"			8	7	"	6	ai t	2
三交連高橋運送労組、不当労働行為救済申立、四四年三月二〇日自主和解(会社側陳謝、解決金協議制)国際反戦統一行動埼玉集会(県労評主催二、〇〇〇名参加、於朝霞駅北口広場)	三保区	会館)	『明治百年祭』に反対する埼玉県民集会(埼教組、埼高教共催、浦和市農林会館二五○名参加)』「明治百年祭」に反対する埼玉県民集会(埼教組、埼高教共催、浦和市農林会館二五○名参加)	全金地本回答指定日	和地区同盟組織代表者会議(於東電浦和荘和地区同盟組織代表者会議(於東電浦和荘	長音会議(含新ヒンン於浦和県労働会館)	東レザー労使、事後処理で地労委立会団	高橋運送高橋三次社長ら三名所沢警察署が逮捕高橋運送高橋三次社長ら三名所沢警察署が逮捕	三交連高橋運送労組柳沢委員長、左大腿部を刺される	原ノデ 『計、分更 こうろつ 定まを告、 この P t 教職員連合会、 明治百年祭行事に 反対申入れ	中央委員会(於浦和県労働会館)	埼教連、教育長に「明治百年祭行事についての申入れ書」を提出	埼玉同盟第二回地区同盟代表者会議(於覧山荘)	秩父鉄道労組第二五回定期大会(於秩父織物会館、岡田森蔵委員長)	埼玉新聞労組松村書記長、不当労働行為審査再開事件、教済命令出る	時間外一時間職場集会、最大規模のストライギ)	○○名埼高教一六ケ所、自治労一時間スト、全農林、県南水道、全駐労が参加、その他、国公	政府の人事院勧告、八月実施に抗議して、公務員共闘早朝一時間スト(埼教組早朝集会五八ヶ所五、	ザー事件第四回あっ旋会(あっ旋案提示)	県食品労組協議会第六回定期大会(於浦和県労働会館)、	区同盟	賃金の支払い)	労且、下門金又及の敵回を挟めて、 也労長二 下当労助行為女等自立、 一つ目 二十又下
119	9 5 6 12	5	3	9 5 2 5	0217-	30	18 11	27	2	6 24	0,2,	"	Bg	20	20	17		16		12 5 15		5 1	ě.
にア	国労・勤労第二波順法闘争との公務員共闘、政府に八月三十日の公務員共闘、政府に八月三十日の	字線廃止反	審議会にすわり込み	關争突入	%の削減計画決定	議、国家公務員の給与引上げ国民会議は拒否	収拾で合意、共同声明発表、チェソ連・チェコ首脳会談終了、問題	化労組、合化労連脱退を決定	協力できず一と声明 協力できず一と声明	水爆実験(九月八日第二回)	占拠(総評同盟など反対	界次軍がチェコに隹入し全	イキ等、秋季	務員共闘、一〇月八日、最	日発足一〇単産書記長ら出席	問題研究会一同盟、新産別	円引上げを勧告	事院五月以降	一日陵海	総評第三六回大会(於文京公会堂	集会」を開催(於日比谷公会堂)	労「列車の黄色い公書追帽事動労組公明党を支持	が見たが、日かりのでは、ころ

								昭	K	A F	-	- 17	和		X		4		3		145	Ġ	F.		(1	9 (8	年)	H						年
	0																								0										9	月
//	1	11	"	30) >	11:	"	"	2		27 5 28	27		25	25	"	/	,	25 5 27	24 5 26	24	22	11	21	20	16		"	74	2	. [14	11	0-0	13	日
組北足立支部拡大	スタル工業労狙結及	県労評、地区労ブロック長会議	盟労働	交過第九回定期大会(於浦和県労	1で月で言た云歩 / 放作釆典 今個	協結成二つ問年記念式典へ	於市民会館)	回路時大会を消和	1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	金司盟、奇玉金属并且有二〇司手欠七六一个有印目	第一一回埼玉青年学生平和友好祭	三菱大宮原子炉工事着工、住民抗議集会(一二〇名)	Color of the color		秩父地区同盟第七回定期大会	自光労時間外全員決起集会	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	子是可以是是	全電通埼玉支部第二四回定期大会(於長瀞、有隣クラブ、倉持清二委員長)	全逓埼玉地区第一八回定期大会(於社会福祉婦人会館、二六日まで、清水義夫委員長)	高橋運送(三芳村)に労働争議発生	全金埼玉地本「秋闘学習討論集会」	自治労県職部会第三四回委員会(於浦和県労働会館)	全国税労組関東信越地連定期大会(於浦和県労働会館、二三日まで)	国労、動労、合理化反対闘争で大宮機関区を拠点に八時二〇分までスト	県本部秋闘でリボン闘	日、年末	交通労組高橋運送支部	才第一为巨'及其大会、於自治会節、一	也に等一旦可言用では、今日分では、「は」、「は、「は、」ない。」とは、「おは、日本ののでは、「は、日本ののでは、「は、日本ののでは、「は、日本のでは、日本のでは、「は、日本のでは、	715	中央委員会(一つ・八実力」「吏等)	埼教組の今井教諭、公務災害審査請求(三月二十五日教室で倒れ死亡)	(四四年二月二七日あっ旋困難で打切り)	、賃金体系の改正	県内主要労働情勢
100	3	1	"			- 2	25	0 . 0		2				,	18		"		17	14	13	3	IFI	12	11		11		11		"	6	10	9	7	月日
原水爆禁止世界大会)	才協第一四回房才檢察近世	に妨害一旦回夏に農業ニナ	北富士演習場全面返還要求大	半法	老女皇手をみとめ屋舌事に	業務方言単となどの番礼程二 版	阪高鼓、火田事牛空訴権で	在 名名	会別員事情等至び総一不重へ	員共開第五次統一丁力	千代田	トナム人民支援連帯中央	ネーフ協定網経一匹居	· 一方是子子一月日	労に三五〇名亭職処分	り込み	州地	=	連輸労働組合	総連第一六回大会	コ労組中央部	月三日)	会二八日全北労結成、全電力	労組大会 (文部省、新学習指導要領告示	第字版· 金管室报学	豬	処分出る	逓に番属で免	〇〇名解電、長期スト、	学司狙ペイコットイン	Jan State of the S	労連第三九回大会 (一 万	軍労、時短要求解	口県民間労組連絡会結	内外情勢

	-	-	-	-	-	-		_		-		-	-	-	-	-	-	-	-		-			-	_	-	-		-	
30						昭	64	18	和	1)		4	1	3		E	年		(1 9	6	8 4	年)	51						
// 1	4 "	12	· W			11	11.	9	8	7	6	5	"	4	3	12 * 1	"	"	30	27	25	24 5 25	"	21	11	11		.11	20	11 17
三多摩交通労連及び三交連高橋運送労組、入間郡三芳村高橋三次、支配介入の不当労働行為について、資孝翁皇公グニーで任命中書員合の首紹介書を言	対目で会コットで	工労組、年末手当で八八時間スト(一三日妥結)	巡組織代表者会議 (於東電浦	解决 Land Land Land Land Land Land Land Land	っ旋申請あり、四四年一○月三一日組合の要求する退職金に対し会社は預金売掛金等を支払うことで	東京加工紙労組、退職金等支給について地労委にあっ旋申請、翌一二日会社からも同案件についてあ	地公労共闘対県団交(年末手当+αで妥結)	熊谷地区同盟組織代表者会議(於陳列館)	第一回埼玉青年婦人労働者研究集会(於浦和、春鬪共闘委青年婦人連絡会主催二二〇名参加)	「ベトナム侵略反対、日中国交回復、学徒出陣二五周年記念埼玉県集会」(於県労働会館)	埼教組大谷場小逸見教諭にかけられた不当処分を撤回し民主教育を守る会結成大会	光化工制、年末手当をめぐりロックアウト(七日まで)	川口労使関係近代化研究会設立	池貝鉄工不当労働行為再審申立、中労委から棄却命令	大宮三菱原子炉設置反対協議会結成(県労評、社会党、共産党、民主団体)	「砂川基地拡張反対集会」に県労評から一〇四名参加	治会館		国統一行動、埼玉公務員労働	二回定期大会(千葉安男	労組、年末手当で六三時間スト	自治労現業部会(於大宮、浦和、草加、所沢)時間内職場大会	年末諸要求貫徹反戦平和川越地方総決起集会(於川越市駅前、約一、○○○名参加)	県労評主婦会第三回定期大会(於浦和県労働会館、花垣テイ会長)	川越市職員の昇給を六か月毎に行うと職組に回答	全金日本エレベーター製造支部年末手当で無期限スト(二九日妥結)	(於浦和市玉藏院)	歴健保廃止擬制適用打切り等反対一	自治労下請民営化反対現業闘争、大宮市職現業部会等四組合が時間内職場大会実施	デー於大宮小校庭、二、五〇〇名参加)
24	23			21		20	1	9	17	11		"						"	11		9			8	- 1	7	4		//	10
使協力) 日経連臨時総会(七〇年対策、労	府	実力行使	戦国際統一行動」を実施、全国八	評、秋嗣第二次「一〇・		新国労が鉄道労働組合(鉄労)と	7	国労・助労に挥星を含い一万七八	祭統一行動の内容発表 祭統一行動の内容発表			シェレーピン全リ労組評議会議長	桁	中国「工賃一間から日青の全権例	浅沼記念安保廃棄全国総決起大会	米、アポロ七号打上げ	「日米労働交流クラブ」発起人会	全駐労、全軍労の共闘会議発足	会発足	設置	総評に「地方鉄道・バス合理化対	加えて多かで一直風ニーヨフ名者	部市ではデーー単産ーニュデ名会 早朝一時間スト、日教組、自治労	秋闢第二次統一行動、公務員共闘	止決議)	目效労育门回大会(效差长效惠且	社党再開大会(委員長に成田、書	闘共闘申入れを拒否	盟、総評	総評「所得政策研究会」設置

_	_		_				ı	昭		n s	7	TI.	9		4	3		-	年	90	- (9 6	8	牛ノ	300	V		-		1
17	16 5 17		16	"	1	/ 1	5	"	10	9 5	9	11	8	11			6	110	4	3	esti.	11 1	30	27	26	We.		23 5 24		10 21	
玉県春闘共闘委主催「物伍	教組第一八次、埼高教第一六回合同県教育研	央執行委員長に新せ	期大会(於福祉セ	加工紙帳倒産	総糸口美化へ	「終明へ川頂行」で、「食を里香長	趙 軍労狙、 「 平 末 手 当 で 労 掲 去 第 三 ビ 入 和 古 、 二 八 丁 又 き)	埼玉同盟第一回バレーボール大会(於上尾市東邦レース体育館)	社会党県連書記長に小松定男選出(積水労組出身)	研究集会(於浦和西高)	埼水労臨時大会(於浦和県労働会館、大会続開へ)	社会保険大宮総合病院従組、ベ・ア要求等で労調法第三七条による争議通告	全日通労組埼玉支部第一七回定期大会(於浦和労働会館、遠藤喜一郎委員長)	論	員、一六条職権最賃の改訂など	炉設置問題など。 ② 労働基準局に対し、脳出血による死亡、通勤途上における災害、監督官の増	県労評、県及び労働基準局に次の申し入れを行う。① 県に対し、公務員賃金、弾圧反対、大宮原子	六九春鬭県春鬪共鬪委員会発足、(四五団体三二地区労、一三万名)	県人事委員会給与改訂勧告(平均七・八%、二、九九五円引上げ)	民社党県連大会(於浦和県労働会館)	全金地本年末一時金一斉要求	「安保廃棄、沖縄三大選挙勝利、三菱原子炉反対」集会(於大宮小、一、三〇〇名参加)	六九春關県春闘共闘委員会発足準備会	埼労協第二二回定期大会(於福祉センター)、須田尚義(曙ブレーキ)委員長選出	埼玉生協第一四回通常総代会(於大宮商工会館)	埼玉新聞労組松村書記長地位保全仮処分異議事件判決、会社敗訴	田豊吉(東武再)、政治資金納入問題討議	勞大宮再)、副議長田口弘(埼教組新)、同清水義夫(全逓新)、同染谷英夫(全金新)、事務局長(浜	県労評第一七回定期大会(於埼玉会館ホール)。昭和四三年度三役次の通り選出、議長野村飯郷(国	埼大で全学スト、三○○名、大宮三菱原子炉までデモ	
N. I		110	al al	<i>(1)</i>	83	30		27	tie	26	05	25		"		24	11	, ,,,		21		11	20	17 20		12		11	10	9 . 9	
	熊本県評、水俣病裁判闘争支援	学生粉争	11130 12 - 12	明台百年祭に学者三、つつ名文	2	ウー、八四三	名削減方針決定		100	電報電話料金値上げ反対中央共	一参加、集会、スト宣言	次統一行動、全国三二〇か所二	間等一々花一丁力、八巻重修老力を要訂	総許、中立労連・同盟・新産別	告	府の熊谷	移転で協力拒否	語、聯業病全国交流集会		施評、九・二一反戦統一行動を	4	統計基地を市民にとり返す全国	劣	労動労権法闘争	一数点一二時間ス	国労・動労・五万人合理化反対	糾休会)	党第三一回	公務員共闘第六次統一行動、人勧	害抗議で北炭六山で二	1000000000000000000000000000000000000

96-1				昭	N N	和		4	3	18 3	年	C	968	年)	BIL.			
II						H												
自																		
100																		
A.																		
100																		
1511																		
-01																		
11 12	2											12	-					11
10		7	6	5	4	11	"	3	11	2	"	1	30	- 11	"	28	26	22
第労国 三・労 波動	会同談盟、	デ発神モ足縄	公務員	を決定第	真沖縄教	Hose	HH	言語	演在日と米	針評	渦	ス闘	ス務沖 ト員縄 実共で	AL MA	害解共嗣	合成が一分	基地撤	効法国 の廷労 訴闘、
宗三波)・動労第二法	E A F L	一生	共闘	D=	教職員会総	の九一名処分出で	七〇年	決定、青年	習と発表	幹事会、	大学病院	心機救済要求スト	実施決定 大野B 大学 大学 大学 大学 大学	賃金白書	論。	が一時金スト	安	え) (東京
二次順法院	* T:	日生命を守る県民共	卜宣言	発執表評、同	総会(公	処分出る	問題研究	浦企	雷	秋闘第五	有護婦	要 水 私 み 鉄	一方要不	「書」発表	会世化反対、	卜次統一	73	原文 地数
は闘争へ一六日	の第一回	対る県民集会		同盟賃金	(会長に喜屋	る八闘争で	先会	の対策委員の対策委員	日本海で	五次統一	1	・地方私	八日に第二、	衣師争連絡	N、 時短	行動、四〇	国集	が関争大量処分で
4.1	定期	1425		当	三	47.	九日	无 tt	共	行動		鉄	242.4	会議	Aiz		124	TEX ACT

		段	3 (1)	A)B)	和	10		4		3	E	4	年	((1 9	6	8 年	E)	IN						年
AD 00 10									200							25	22	20	18	"	17	16	12 15		月日
・ ののでは、	○ 金山東東川 和 I 動脈東京川東市門の前間前天 - ○ 元日奏祖)	用的一般是对他的放弃的电影型的企业是指文的在一次用于60°	中学自己 REMEMBER H · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	アイマルダン国際の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	SECTION OF THE PERSON OF THE P	の日本の日本の大学の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	の自然の現在の時間の自然の場合の一下では、11年の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	のであるのでは、100mmのでは、10	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ガス地区地区の地区の地区の地区の地域地域地域地域地域地域地域地域地域地域地域地域地域		大田 はない 一日 日本	合は、一、二七二組	、総参加人員は、六一、	東京加工紙第五回あっ旋、年末手当等二五〇万円支払いについて中間あっ旋成立	悬笏秤青年郑第九回定期大会(於大宮) (((())))		公務員共闘第二波統一スト、実施時期くり上げにより戦術低下し、早朝集会行う	埼玉労金預金総額五〇億円を突破	大宮三菱原子炉設置反対決起集会(於大宮市南小)八○○名参加	県教委、一〇・八スト参加者二、七〇八名に減給四五名を含む処分発表	品製造労	地労委に救済申立(四四年三月二〇日、自主和解)	県 内 主 要 労 働 情 勢
" " "	112	20	19		17	14		"		12	10	9	"	8	-7/				3		31	28		10	月日
英、仏、為替 英、仏、為替 漢、仏、為替 漢、仏、為 持 類 別	医労協、看護	自治労、清掃	B	名参加)	春開共聞委主席	伊で年金改善でゼネ	%モア王 ツ	77	クが	全日本運輸産業労	に屋良	「賃金	産炭地代表すわり込	単産) 単産) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	従制限の規則を	伴う公務員法改	ニグンン ブを令	ニフノノ大を自己	全巷弯日曜完全	がリ会談への解放	ョンソン大統	評、医療保険	STREET	員組合	内外

昭和四四年(一九六九年)

				昭		和		4	3		年	ř.	(1 !	9 6 8	3 年)					2
														15	121		8			11/10	
	STREET, STREET			SECTION OF THE PROPERTY OF THE		The same of the sa			The state of the s				の対しての方式をある場合では、一二十七二元式、助ける前に一二十八七五二七二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	从安全的是是现在的发现来较大的大块D			The state of the s	DESCRIPTION OF THE PROPERTY OF	「日本の日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	
17							21										9			12	
29	27	24					"		1					"			- 0.000 111	C F O'		10	
で東大の入試中止決定(閣議了承)	TBS労組未払い時間外手当要求でスト	判決(全電通千代田本社支部勝訴)	プエプロ号乗員釈放(米が謝罪)	反安保実行委員会正式発足	地抗議集会	を守る実力行使決定)	省前で決起集会(人勧七月実)	交、都教組時限スト	Ed.	総評失業反対共闘会議、失業	三菱重工労連大会(単一化決定、	山で抗底すわり込み	万名処分出る・八統一行動で二	延期決定	行動中央集会	食管制度改惠阻止全国一〇万名大	四時間スト)	、炭労第四次石屋	(一六日鉄鋼労連不参加決定)	沙	

30	1					昭		U	禾	П	1		4	4	4		年	E.		(1	9 6	9	年)		m	()(年
22	1 1 1 1 1 1 1 1 1	20 5 22	"	19	"	"	"	18	17	"	16	"	"	14	"	13	12	"	11		"	//	100	II.	10	9	8	7	1 6	月日
本川部(埼教連、一○・八闘争に対する県教委の処分撤回闘争、総決起集会開き、県人事委員会へ訴願行動	田中労組結成(於小鹿野町)	秩父地連労使懇談会	繊維労働会館落成式(於熊谷市)	食管制度を守る埼玉連絡会結成	埼高教中央委員会(第一五二回)	化学同盟北関東地区協議会(於川口市労働会館)	熊谷地区労族開き(於市民ホール)	電機労連地協幹事会(於県労働会館)	埼玉同盟地区同盟代表者会議(於浦和県労働会館)	埼教連勤評特昇反対のビラ配布	全電通県支部分会長、書記長会議(於浦和県労働会館)	県労評婦人部常任委員会(於浦和県労働会館)	埼化協青年婦人部常任委員会(於浦和県労働会館)	自治労県本部青年部常任委員会(於浦和県労働会館)	埼玉同盟新年労働問題セミナー(於浦和県労働会館)滝田実同盟会長来県「六七年、労働運働の展望」	全国金属埼玉地本春闘委員会(於浦和県労働会館)	岩槻市農協に職員組合結成	七年二月二八日関	春日部市横塚三郎他五名、埼玉県教育委員会の四三年一月一七日(埼教連の四二年一〇・二六統一行	埼教連、四三年の一○・八スト処分に抗議集会(於県庁前)	日、不利益処分審査請求提出	自治労大和町職処分(一〇・八スト減給一〇分の一、六か月五名、戒告三五名、訓告四六名)三月七	同時に川越地	日通労組埼玉支部賃金討論集会(於浦和県労	評旗びらき	全国金属埼玉地本旗開き(於浦和県労働会館)	県教委、高校に副校長制を敷く	県内主要労働情勢
A	20		,,		10	16		"				1.0		10				10		11		0					0		1	月
View or		動	Transport		18	11111	央	7.025	民				20102	pion'	70.52		TOTAL IN	12	0.200	11 米	Trees.				-	万	8 場	to	6 沖	日
The state of the s	第二欠公务員制度審義会第五回総		東大安田講堂封鎖排除で機動隊出	集会	全国基地連など基地撤去要求全国	評、合理化反対共闘会議発足	央共開会議発足	交運共闘、交通運賃値上げ反対中		拠点二二時間スト、TBSなど	日放労、第五波統一行動、全国七	昭和四四年度予算政府原案決る		原潜プランジャー横須賀入港へ一	撤回を要求	定、一七日全軍労決起集会、総	卜権樹立、一六日教職員会参加決	沖縄、全軍労臨時大会(二・四ス		米民政府、沖縄に総合労働布令公	など	総評堀井議長、労相と会見、失対	山で二四時間スト)	抗議声明、一三日炭労大手一九	表明(一〇日第四次答申閣議決定	通を政府に手渡し総下山の決意	炭労「石炭国有化闘争」退職届三	要求し二月四日ゼネストを決	行縄県労協、本土復帰、B52撤去	内外情勢

和四四年一九六九年

m				程	3	5 8	和	(Y.)		4		4		3	年		(1 9	6	9 年	E)	190						
6	4 5 20	1	3	, ,	v. 11	n	n	"	2	"	"	3	28	27	26	25	"	24	"	23	(II)	22	21	20	11	20	100	2 19
全農林委員会(於浦和県労働会館)	四一律最賃制確立、社会保障拡充地	長芝亜国共亜食直ヒデマ付署名亜助唱台ト、健保問題		(於莆和県	配幾也妨脣掃付龠集念(冷受静)(一~二日) 国労大宮工場支部定期大会(於伊香保)(一~二日)		埼玉同盟第五回定期大会(浦和県労働会館)	全国金属埼玉地本第二〇回臨時大会(於浦和県労働会館)	春酮交流討論	る者会議、全電通婦人のつどい	埼玉マツダ労組、給与改訂で地労委へあっ旋申請(三月二二日会社側あっ旋拒否で打切り)	自治労春日部市職分会結成(三五七名、高橋弘委員長)	埼玉県生産性協議会、春闘をめぐる労使座談会(於自治会館)	南埼病院の閉鎖問題で県医療共闘会議等が対県交渉	全食品同盟埼玉協議会定期大会(於浦和県労働会館)	県教委、埼教連に対して特別昇給基準を示す	県交運青年婦人労働者春闘交流討論集会(於県労働会館)	全国一般東京一般アンデスハム支部結成	蓮田、白岡地区労結成五周年式典	春闘第一次統一行動日(各地で物価メーデー)県内一〇会場に八、〇〇〇名が参加	-7	合化労連、昭電秩父工場労組特勤手当等で地労委にあっ旋申請(三月一日会社側あっ旋拒否で打切り)	春園勝利、物価値上げ反対、減税要求、川越地方総決起大会(於川越市駅前)	入、不利益処遇を認む)	聯合紙器労組配転、支配介入等で地労委へ不当労働行為教済申立(四六年一月一一日一部救済支配介	県労評婦人部一月二八、二九日の物価調査をもとに県交渉を行う	《四五年三月二七日一部教務》	合化労連積水化学労組東京工場支部、配転、不当差別撤回を求めて地労委に不当労働行為救済申立
22	511	"	20)	//]		16	9.1	.5	14		"		11.	13	3	12	11	9		"	6		5		4		2 3
都ス	僧に五〇〇万円統一要求で一二時代と一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一	法闘争	労連脱退発表	(仙台高裁)	の学テ阻止闘争全員	では	東日本出稼ぎ者集会(三月九日に	The same of the sa	共闘、長質、家 語生分 下町	春闘共闘、社会保障討論集会、最	九不安部	穏等、社会党に国鉄運賃値上げ問	時まで時限スト	・アー般職並	長社党第一一回大会へ書記長に供	とと等一一司でなるが気	総評第三回拡大評議員会で、春日	IMF第一回アジア会議(於東京	潜ハ	方針決定	のき、基地自由使用返還反対の闘 終新・全国県代表者会議 沖縄杉	四共四 着圆线	用与用: 多阳量	イタリア労働者年金要求でゼネス	総決起大会	・デモ(ゼネスト回避)、連帯中	服务	動労東京地本、東鉄三分割反対順

195					昭		(4)	矛	in in	er	21 0	4	4			年			(1 !	9 6	9	年)		191					4
u u	16	15	11	8 9	7	6	"	×	5		"	4	3	11	2	11	11	2	31	"	"	W	"	28	27	11:	11	1 24	
金属連青年婦人労働者春闘交流討論集会(於浦和・川越・熊谷の三会場)自治労江南村職分会結成(五四名)	金討論集会(於	県労評婦人部第七回定期大会(於浦和県労働会館)	建国記念の日反対、平和と民主主義を守る秩父地区集会(於秩父市民会館)	第一四回子どもを守る文化会議(於大宮)	埼水労第九次賃金闘争妥結	埼玉県社会保険職組奉日部支部結成	沖縄返還安保条約廃棄蕨市民会議決起集会、二・四沖縄統一行動支援所沢集会(於所沢市商工会館)	八名、訓告九〇名)	自治労戸田市職処分へ一〇・八スト減給一〇分の一、六か月三名、三か月四名、一か月六名、戒告七	蔵院境内)になる古典などのできる。「「ののののでは、「のののでは、「のののでは、「ののでは、」」」、「ののでは、「ののでは、「ののでは、「ののでは、」」、「ののでは、「ののでは、「ののでは、「ののでは、」」、「ののでは、「ののでは、「ののでは、」」、「ののでは、「ののでは、」、「ののでは、「ののでは、「ののでは、」」、「ののでは、「ののでは、」」、「ののでは、「ののでは、」」、「ののでは、「ののでは、「ののでは、」」、「ののでは、「ののでは、」」、「ののでは、「ののでは、」」、「ののでは、「ののでは、」」、「ののでは、「ののでは、」」、「ののでは、「ののでは、」」、「ののでは、「ののでは、」」、「ののでは、」」、「ののでは、「ののでは、」」、「ののでは、」」、「ののでは、「ののでは、」」、「ののでは、」」、「ののでは、」」、「ののでは、「ののでは、」」、「ののでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、	B52即時撤去統合、命令撤回ゼネスト支援沖縄労働者との連帯埼玉青年学生総決起集会(於浦和市玉	BS2撤去、沖縄の労働布令反対、ゼネスト支援、沖縄無条件返還要求埼玉県集会(於大宮市桜木中)	埼交運東寄交通支部結成(於春日部)	第二回学校教育を守る埼玉県民集会(於埼玉会館)	场労協第四九回中央委員会(於羽生市文化会館)	県春鷗共闘委員会(於浦和県労働会館)	吹上地区勤労者協議会旗開き	自治労大里村職組分会結成(五三名、矢島利夫委員長)		県労評婦人部、主婦会、県内五市で物価調査を実施(二九日まで)	埼水労第七回定期大会開催(於浦和県労働会館)名倉忠衛委員長	日本冷凍工業労組結成(於浦和市)	川口市教組、高齢教員を励ます会(於川口市労働会館)	川越労政主催、川越地区労使懇談会	川口労政主催、川口地区労使懇談会	県労評常任幹事会(六九春闘方針討議)	大谷陸運労組結成(於川越市)	埼玉県社会保険職組川越支部結成	以 P 当 要 分 價 帽 爽
"	3		2 2		31	30)	29		"		//	27	25	11.		24	24		"	"	23	2	<i>y</i>	"	"		21	月日
接給決起大会	政府「核持込みは違憲で	ト中止し、	縄県民共闘、幹事会二	会」 青年婦人労働者	經濟、中立労連「春間勝	潜ブラッジャー佐世	請	縄屋良主	1	安保実行	100	施政方針	金酷書」	実質計	中国を承認	去について政府の努力を要望 ・匹セネスト回避のため、B	評、中立勞連、官房長	党臨		決起集会	仃委第一次全国	沖縄、新布令三月まで延期発	に見きる匠気其名目フタ	過 第도可管閉を国と	網発表東大入試中止決定に抗	評、日経連の賃金	題」発表	経連「新情勢迎える物	内 外 情

学					H	3 0	så ,	01115	和	0		4		4		þ	年		(1 9	6	9 4	F)	190						
4 "	11. 11	3	2		4	v 3	1 30) "	29	11		"	28	"	11	11	27	"	26	11	25	24	23	22	11	20	f st	19	"	3 18
輸労連埼玉	東武労組うたごえ集会東武労組らたごえ集会	品労連埼玉地協春闘決起集会(於浦和県労働	評主催春鬪勝利組織破壞抗議集会(於聯合紙器前)	佚 父労組、重大災害補償	1 デー実行委員会結成	自台分小鹿野订戰殍區其牛се————————————————————————————————————	田興運労組結成(川越市)	治労県職部会第三七回	学同盟関東地区協(於川口市	要求、九、五九〇円で妥結	内集会、全日通時間外集会、全労働早朝集会、全農林三〇分集会等	第二次統一行動日(第一のうねり)国労スト、浦和駅などで	玉同盟七〇年問題研究集会、なお	組織代表	昭電秩交労組臨時大会(二年にわたる重大災害補償請求裁判闘争の和解案受諾)	繊維労連統一回答指定日	陽高校事件第一回公判	埼玉同盟構成組織代表者会議	全日通埼玉支部家族会総会(於浦和県労働会館)	埼玉西部春聞、社会保障講演会(於狭山市入間川公民館)	全国金属川口・蕨地協春闘総決起集会(於川口錦町公園一、〇〇〇名参加)	全国金属地本回答指定日(三二支部に、平均五、二〇〇円の回答)	埼玉配電労組結成(与野市)	森喜運輸労組結成(於川越市)	埼化協統一回答指定日	破棄、		全国金属地本、県労評、社会党、共産党に、「安保廃棄、沖縄全面返還をめざす、全民主勢力の統一	飯能地区一般合同労組興研支部で・ア問題で四八時間スト(二〇日妥結)	北足立南部地区労、積水問題で抗議集会(於朝霞積水前)
R R W		4	2		4 . 1		"	3:	0.7	183	28	27	11		26		25	5 24	1 23	374	"	8	,, <u></u>	22	20	"	18	3	"	3 15
名逮捕される	新聞労連などスト	闘民間共闘統一スト、全	決(安保六六・四事件は有罪)	新文: B女目が平開か 二級国	教知	四時間スト指令	馬中闘委四	下 者高遠道路公司労経賃上けてフ		行動、マスコミ、国労など一九単	闘第二次統一行動、各省へ	IMF・JC、賃闘勝利の集い	「映演共闘」結成	で紛糾)	沖縄県労協臨時大会(二・四スト	定	L・CIO院展問題で自由労連支 総評の自由労連加盟五単産、AF	共闘、総定員法粉砕中央行	保実行委第二次統一行動	安保廃棄の方針決定	沖縄復帰協第一四回総会(基地撤	〇〇〇門以上の賃上げ要求提出	公共闘、政府・人事完へ一	一四回動く帰	盟、第四回執評	教組大学部、大	国労・動労など遺賃値上け反対ス	仕りたまでは、こと	放送法改悪阻止国民会議請願書を	都市交通全国一斉スト

						昭	0	er o	禾			- 59	4	4		Į.	年		(1 !	9 6	9 :	年)	I						年
200	11	18	17	11	11	16	15	W.	"	11		14	"	12	"	10	"	"	"	"	"	9	8	-	8	8 9	.//	8	3 . 7	月日
値上げ反対闘争支援)一七日も	県泰闘共闘委、南浦和・大宮で決起集会、(国労、大宮駅分会、南浦和電車区分会、動労の国鉄運賃	国労運賃値上げ反対三時間スト、(大宮駅早朝集会、一、〇〇〇名参加、浦和電車区二五〇名集会)	理化学研究所労組賃上げ等で地労委へあっ旋申請(二七日労使主張対立で打切り)	〇〇名参加)」「「「「「「」」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」	安保廃棄・沖縄全面返還・統一戦線促進・春闘勝利・諸要求貫徹埼玉県民集会(於浦和玉蔵院五、〇	春闘をかちぬく働く婦人の埼玉集会(於浦和県労働会館)	全金同盟埼玉地方金属、賃上げ統一要求日	電機地協幹事会(於日光)	埼高教中央委員会	県交運賃金討論集会(於浦和県労働会館)	請(四月一○日中労委等のあっ旋に準拠して解決するよう口頭勧告することで解決)	全繊同盟サイボー労組隔週休二日制四四年七月一日から実施することを要求して、地労委にあっ旋申	中央労済統合総会(四月一日より八都県労済が統合)	埼教連、対県教育局交渉で「勤評特昇」白紙撤回きめる	県変運幹事会	全国金属埼玉地本、春闘統一要求日	· 特教組中央委員会	国際婦人デー川越集会(於川越市民会館)	埼化協拡大幹事会(於ライファン)	繊維賃金討論集会(於繊維会館)	電機地協講演会(於吹上富士電機)	羽生地区労第二二回定期大会	国際婦人デー埼玉集会(於浦和)	座り込み闘争方針打ち出す	埼教連合同戦術会議で、勤評特昇粉砕で三月一二日より三日間、二、○○○名の大衆動員による徹夜	自治労県本部第一二回埼玉県自治研集会(於浦和県労働会館)	全逓青年活動者会議	全農林活動者会議(於浦和県労働会館)	県公労協賃金討論集会(於浦和県労働会館)、深谷地区春闘討論集会(於厚生会館)	界 内 主 要 労 働 情 勢
		13	"		"	11	31	10	9	"		5/		11.	11		3			11	011		28	"	ŮŠ	24			23	月日
縄二・四ゼネスト問題	沖縄闘争、七〇年闘争方針	総評第三七回臨時大会(六	仏ゼネストに突入	弁	首相、沖縄の「戦術核」認	公労、春闊勝利総決起	開始	決窓車、 育フ2事音	大空輸寅習ま	区間	収スト(一八日節	民放労連、賃上げ要求無回答に	To the second se	校委に申入れ、祭平方代で	中九号打上げ	の政治活動自由)	ショナル支部解	(台東京)から	求提出し、三公社五現業一	111, OOOH	時間スト	ーとキャ・ラー名	安保粉砕、沖縄奪還、ベト	岡、総定員法粉砕		岡、反合理化	所一〇〇万名)	物価値上げ反	一次統一行動、三	内外情勢

車						昭	CQ.	5	和	1)		4		4			年		0	1 9	6	9 全	F)							
It.	5	30	<i>y</i> (<i>y</i>)	28	"	//	27	W	25	24	23	ot	22	"	11.	21	W.	20	11	11.	M	"	19	18	00	211	MIT I	200	34	4
反対社会保障制度の大幅拡充、労働基本権の確立 中一ガン ① 大幅賃上げ、労働時間短縮、首切	四〇回メーデー、浦和ほか二二地区で実施、約四一、〇〇〇名	ーデー前夜祭(於浦和、上尾、東松山、狭山、坂戸、鶴ヶ島、秩父)	長電力関車を業労且協議会吉デー前夜祭(川越地区同盟)	縄返還中央集会(於代々木公園)に本	鉄スト妥結により予定された東武スト回避	X	秩父繊維従連定期大会	埼水労臨時大会	メーデー前夜祭(於大宮)	東武交通労組、賃上げで二四時間スト(日通、電機、食品、全国金属も四八時間スト)	埼高教組織拡大対策会議	金属、産研、三菱金属など)	四のうね	婦	利、沖縄返還県交運総	建大倉電気終業前四時間の	金網従組狭山支部結成(所沢市)	日本ポリフレックス労組結成(上尾市)	職員	全金同盟埼玉地方金属離合社支部賃上げで地労委にあっ旋申請(二八日取下げ)	全金同盟豊岡툧業支部結成(狭山市)	特殊鋳鉄労組結成(川口市)	自動車労連埼玉地協婦人の集い(於浦和県労働会館)	電機労連日本電波一二時間スト	教育)	秩父自動車交通労組、解雇取消を求め、不当労働行為教済を地労委に申立、(四五年三月二一日一部	川口、国労高崎三時間スト、自治労、時間内くいこみ、全農林など二時間の築研闘争	限スト、藤倉ゴム二四時間スト、食品地協、昭和産業四時間スト等一~二時間ス	ト、運輸労連六組合三時間スト、電機労連、富士電、沖、東芝二四時間スト、全国金属、埼化協ライ	春闘第三次統一行動日、春闘での官民統一闘争、県下八単産四万名参加、東武始発から七時までス
113	0.0	2	15			5												30			"	28			27		26	4 25		10.00
航船スト、全日空スト妥結	波ス	六〇八円アップで仲	還など)		七六か所、六九〇万名が参加、ス	第四〇回メーデー、全国で一、〇		東京 大方三名の大の神道の	田田田田三五万名の会別に関る中心	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	※回答器会司問題が1	自然なご知会性状態の間点面心臓	SHAPE WELLSTEIN	お留る金田の田田の田田の	而登場立然信仰時間西西西西城市	御文会上 日日日中日日日日	気傷納金扇奥器機様でスパメラ変	私鉄中小スト	条約廃棄を要求する中央大会	沖縄の即時無条件全面返還、安保	復帰協等三団体共催(一日共闘)	仏ドゴール大統領辞任	統行一四二月四天十	七〇〇円)で妥結、西鉄のみスト	私鉄スト、中労委あっ旋案(六、	で妥結)	全日通無期限スト(六、七〇〇円	炭労スト(四、一〇〇円で妥結)	などスト	運、民放労連、繊維労連、政労協

e.						1	昭	(4)	Q.	和	910		4		4			年		(1 9	6	9 年	E)							
, ,,	17		3 15	"	"	14	13	12	-	w 1	0 8	an an	"	7	6	28	6 3	"	"	31	6	31	11.	"	30	11	29	11	28	26	5 24
自台号「打寸競員の労励を中ニの、で一丁寸会ご申入へ全金同盟通信工業支部経成(於川起市)	ライオン電材工業支部結成(於草加	車労連部労业関東地区労債懇談会(が消私	車労連販労関東地区労使懇談	郵政埼南支部定期大会(於浦和県労働会館)	闘埼玉県共闘発足	服身回り品労使会議(於浦和県労働	八回定期大会、議長に山野旭(武通運労組、夏季一時金で労調法第三七条の争		安杲条约堯乘、中黽の即寺無条牛返還奇玉青年労動者集会(於自治会館、二〇〇名参加、県労評青年一般多績兼省系元名会和NII(居全言念フ名)	児玉地区労第二回定期大会議長に墺原喜久夫(児赵選選)	一日解决)	自交東武こしがや自動車教習所労組賃上げ	部地区労第一四回定期大会、議長に高野和男	比企西部地区労第九回定期大会、会長に荒井	退で打切り)	国一般埼玉地本八潮地域支部、新旭川	一回全電通関東音楽祭典、秩父で	確認請	化労連積水	H	会(於川越女子高、委員長に山下		夏季手当一・四か月プラス七、九〇〇円で妥結	口地区同盟組織代表者会議(於川口労働会館)	埼玉県生産性協議会総会(於浦和県労働会館)	力車	父鉄道労組六九春團	埼大、学生大会で六九日間のスト権確立(大学立法反対で)	教組、埼高教共同声明「大	埼玉労働金庫第一一回通常総会
1		// E		16	//		15				14		11			"	10	9			5	9.0	4	13	6		30	29	à	28	5 26
対車絡紡議会一結成	1	中間复帚岛、武力單王坑護集会	否闘争	全逓、時短と合理化反対で超勤拒	仏大統領にポンピドー就任	所	べ連など統一行動でデモ(七三か	名処分)動労順法闘争	九名処分、七月一九日一、一二六	名解雇二五名の処分(二八日五五	動労の助士廃止反対闘争に免職四	(五日のストに処分)	米軍、全軍労へ一七%賃上げ回答	国民所得は二〇位)	発表(GNPは西独抜いて二位、	経金庁、四三年の国民所得統計を	南ベトナム臨時革命政府樹立	アスパック会議開催	に提訴決定)	ったとして抗議声明(九日ILO	総評、沖縄での米軍の武装弾圧あ	議」結成決定、総評も準備会	日教組中執委「大学法粉砕共闘会	提案	愛知外相、安保自動延長を米側に	集会。中国国际公司人员工	反安保実行委員会、外相訪米抗議	全電通に一、六三〇名の処分	ストニョニョッカーラの日日日	慶応病院看護婦、全病棟二四時間	動労順法闘争強化から三〇日スト

						昭	3	F	P IF	和	D.		4	4	1	+	左	F		(1	9 6	9	年)	10						
24	"	23	3 11	22	2 20) 1	8 //	- 211		17	7 16	5 //	"	111	13		"	10	88	9	8	"	11	7		6	3	5 . 2		
反安保県民会議結成(於埼玉会館)一、四〇〇名参加	東電労組埼玉支部第一四回定期大会《於自治会館》	自治労定年制法案反対闘争、大宮市職で時間内喰込職場大会など県下三、〇〇〇名参加	組、賃上げで二四	合	常任幹事会	東京土建労組浦和支部結成(浦和市)	住協第二回総会(於	道路時大	一部規約改正	九回定期大会	東地本書記長会議(於浦和県労働会館)		聚材㈱従組結成(八湖	春日部市農協職組結成	川口青年学生代表者会議(於川口市労働会館)	地公労、夏季手当二か月+一万円の要求提出	朝霞地区同盟組織代表者会議(於朝霞金属会館)	川口地区労対市要求協議会(於川口市労働会館)	門で解決)	全金同盟埼玉地方金属大宮製作所支部、賃上げであっ旋申請(二一日、定昇こみ一人平均六、〇〇〇	埼玉工業労組結成(秩父市)	東京金属電與労連川越支部、賃上げで無期限スト(一三日妥結)		埼交運川口自動車学校支部、賃上げであっ旋申請(一三日、定昇込み一人平均六、四九〇円で解決)	五、二〇、二九日に四八時間スト)	全自交東武こしがや自動車教習所労組、賃上げで二四時間スト(以降七、八、一三日に二四時間、一	埼教組婦人部大会(於浦和県労働会館)	紅青年部大会(於浦和県労働会館)	還、佐藤内閣の退陣	A CONTRACT TO CONTRACT OF THE CASE OF THE
	"	"	11	24		"		23			22		19		15		13	"			12	"		10	, ,,		7		5	
合参加)		闘共	政府、大学臨時措置法案提案	原潜、横須賀入港	法粉砕、長期闘争組合激励	春闘共闘第三次統一行動、	全国一四一病院スト	自治労定年制反対でスト、	社大党委員長負傷)	日全面無期限スト、六月五日安里	全軍労、賃上げ要求スト、〇二八	対などの全国統一行動	反安保全国実行委、アスパ	起大会	医労協など健保特例法延長反対決	る会」	民社・同盟「安保改定、	総評第二回公害対策全国連絡会議	を関係組合に提示	となっているDL機関助手廃止案	国鉄当局五万名の合理化案の	全逓に六、九六二名の処分通	入	海員組合外航第二波一週間スト	国鉄連賃値上げ法案成立	日間に		のため、一四日指名解雇)	在分二甲重	大き 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

						昭			和	1		1	1	4			年		(1 9	6	9 4	手)							
" 23	22 5 26	22	17	16	14	13	10 \{ 12	11	9	6	5	3 4	8 . 2	28	26 5 27	26	23	11.	.11	20	27	17	15	20	11	14	12	11	7 • 10	2.5
片倉集配センター労組(大宮市)結成秋少地区労平和友好祭	教連、総学習	全国金属金剛支部、県労評など金剛支部の被保険者資格のはく奪で県交渉	県地公労共闘会議第三回合同戦術会議	自治労県本部中央委員会	四三年一〇月八日の埼教連組合員の処分に伴う公開口頭併合審理(於埼玉会館)	全国金属金剛製作所支部に「健康保險被保健者資格喪失」の処分	埼高教オルグ講習会	南埼病院従組(庄和町)結成。病院閉鎖に伴う退職金要求で一一日スト予告	社会保険大宮綜合病院賃上げでスト予告	原爆遭難者慰霊法要(於丸木美術館)	自治労埼玉県本部大井町職分会結成(七〇名、西山寛委員長)	第一四回埼玉母親大会(於大宮桜木小、埼玉会館)	越生毛呂山地区労第一一回定期大会(間々田敏治会長)	「大学弾圧法案」粉砕決起集会(埼教組、埼高教、埼大職組共催、於浦和県労働会館)	埼高教第一回サマーキャンプ	㈱三光舎樋口工場労組(野上町)未払賃金の精算その他で地労委にあっ旋申請(九月二七日取下げ)	自治労定年制阻止すわり込み行動(於埼玉会館前)	不二屋労組埼玉支部(新座町)結成	日東セロファン労組(所沢市)結成	片倉工業㈱熊谷工場、石原工場と統合のための事業所廃止	月二四日打切り	聯合紙器労組川口支部、組合事務所の移転問題で、地労委にあっ旋申請、会社のあっ旋拒否により七	埼玉同盟第一回地区同盟代表者会議(於浦和県労働会館)	○○○円で解決)	ー支部、夏季一時金問題で地労委にあっ旋申請へ	埼教組、埼高教の一○・八闘争処分反対の一括マンモス公開審理(於埼玉会館、一、三○八名出席)	埼玉平和友好祭(一三日まで)	反安保秩父郡市会議結成準備会	埼教組一○・八闘争に関する処分撤回、賃上げ、沖縄返還実現するための早朝三○分要求貫徹集会	時間内職場集会、全駐労一時間スト、夜浦和市玉蔵院で県民集会、一、五〇〇名参加
8	3:	29		"		28		25			20					11	18		17		16	15	13			"		"		7 10
原水禁、被爆二四周年原水禁世界大会	統一、政治スト不参加の方針決定)	鉄鋼労連第四一回大会(労働戦線	間スト	三池労組、不当解雇撤回で二四時	公害放置で送検、起訴	東邦亜鉛(安中市)をカドミウム	日参院七日公布)	大学法案衆院で強行採決(八月三	〇年ゼネスト決定)	性回	総評第三八回大会(於文京公会	会	八日沖縄毒ガス撤去要水県民大	沖縄に毒ガス配備と米紙報道(二	処分出る	解雇七名、停職四二名	都教組、賃金格差是正で時限スト	訴訟決定	日教組、行政処分撤回でマンモス	月面活動)	ホロー一号打	厅「経済白書	総評「権利憲章」草案発表	可决)		衆院社労委、健保特例法改正案強	決	大阪地裁、夫婦別居を強いる転勤	案粉砕で統一実力行使	総評、日教組など一三単産、反動

			ij	昭	C IP	0 8	和			4	-4			4	F		(1	9 6	9	年)							年
il w	// 10	7	5	4	3 5	12	8 . 4	1	7	30	0 11	28	"	7	27	.11	8.00	24	"	22	21	J.II	20) 11	19	6 . 18	月日
朝職場集会、全農林三〇分の時間事院勧告完全実施、大学法案反対	機第一九回定期大会(於吹上工場内PRセンター)反対大幅賃上げ全国統一行動、県下二、五〇〇名名	高教中央闘争系	盟埼玉金属三共シャッ	学労組(草加市)夏季一時金問題で地労委に	全逓埼玉地区第一九回定期大会(於長瀞友隣クラブ)委員長に清水義夫(再)	反安保大宮地区実行委員会結成大会(於大宮小)(六日鳩ヶ谷、八日川越、二三日春日部、二七日秩)		五、〇〇〇名参加)。	大学法案反対、安保条約廃棄七·一決起集会(於浦和、川越、所沢、東松山、小川等県下一七会場	全織同盟埼玉染絨労組、賃上げで地労委にあっ旋申請(七月二日労使主張対立で打切り)	県労評婦人部安保学習会(於浦和県労働会館、一三〇名参加)	秩父地連単組代表者会議、地区同盟一括移行決定ならず	全労働埼玉支部第九回定期大会(於婦人会館、関口謙一委員長)	一九八名の労働者に)	埼玉地方最低賃金審議会、食品産業労働者の最低賃金を八〇〇円と決定(一、二一二事業所、二三、	北足立南部地区労大和町職支援集会	切り	全繊同盟三東スーツ労組、同越谷紡織労組、賃上げで地労委にあっ旋申請(三〇日労使主張対立で打	第二回定時制通信教育をよくする生徒と教師の集い	埼玉青年学生総決起集会(於浦和市玉蔵院境内、一、二○○名参加)(安保廃棄、沖縄返還など)	埼玉同盟「よび合うこだま埼玉リーダー研修会」(於日光菖蒲ケ浜)	トシン電機工業労組結成(大宮市)	西部地区同盟代表者会議(於嵐山荘)	県支部質闘総決起大会(於浦	イボー労組、賃	運輸労組、夏季一時	県 内 主 要 労 働 情 勢
31 NC	8 00		- 5	7	"	"		5		7		11	30		28	27			26		23		21	18		6 17	月
製糸労組、紙パス定反戦青年委	全電通第二二回大会(安保關	札幌地裁執行停止処	の執行停止を求める訴訟(八月二	て月井写	の組	リア内閣総	妥結、九日のスト中止	全織同盟綿紡、羊毛部会賃金問	と民主主義を守る大集会」開	大学管理法反対で、社共の「	からのスト通告	(10)	自民党、靖国神社法案提出		全逓、郵便番号自動読取機搬入強	韓国で憲法改正反対で学生デ	は育成」と回答	共闘し	総評へ	集会、沖縄では県民大会	実行委第四次統一行	は免職含む五五名)	一名の春闘処分	ⅠLO創立五○周年記念式典	者出る	三池労組のすわり込み行動で速	内外情勢

		_			_					_		_	_			_									_	-		-		_	
7						B	昭	Opt	0	和	D		4	8	4		N.	年		(1 9	6	9 4	F)	191						
19 18	16		14	13	"	12	8	7	11	"	6	11	5	4	n	10	11	11	30	28	"	27	26	24	22 5 30		22	21	20	"	9
埼高教第二三回臨時大会(於与野市体育館) 日本シールオール労組埼玉支部結成(坂戸町)	罗	回、交替勤務実施で妥結)	高圧コンクリート労組埼玉支部解雇撤回、交替勤務	治労、大和町長と戸田市長に「一〇・八統一行動処分撤回」	一般統一労組第三回定期大会(於大宮駅クラブ	玉地区協議会第二	八回定期大会(於浦和県労働会館)	安保討論集会(七日越ケ谷、八日朝	埼玉同盟地区同盟·組織代表者会議(於水上)	川越地区一般合同労組藤屋紙器支部結成	反安保熊谷地区集会(於熊谷陳列会館)一五〇名参加	越ケ谷地区労第九回定期大会	埼労協第二三回定期大会(於労金川越支店)加藤嘉亀寿(秩セ)委員長	自治勞県職部会第三八回委員会(於浦和県労働会館)	反安保討論集会《於天宮、川口》	反安保秩父地区集会(於秩父市民会館一九六名参加)	秩父鉄道労組第二六回定期大会(於熊谷市民ホール、岡田森蔵委員長)	トキワ部品労組結成大会(於本庄市)	自動車労連部労北関東地区労使懇談会	全金同盟埼玉地方金属第二一回年次大会、(於自治会館)荒井弘泰会長	自治労県本部賃金討論集会	通	国労動労機関助士廃止反対九・二七スト決起集会(於大宮機関区広場)	埼高教、中央委員会	全電通一一・一三スト体制確立のため、沖縄交流オルグ来県	雄選出(於自治会館)	全国金属埼玉地本第二一回定期大会、執行委員長松山富治、副委員長山野旭、新井清、書記長月安英	秩父地区労第二三回定期大会(於市民会館)	自治労県本部合理化賃金討論集会(於浦和県労働会館)	東武交通勞組第七八回定期大会(岡部欣輔委員長)	全日通埼玉支部第一八回定期大会(於浦和県労働会館)遠藤喜一郎委員長
H.	13			13	9	8		7		"	5 <i>L</i> .	"	,,	6	3	10	29	28	3	27	12	26	"		24	72	20		9 • 19		
空連:	行委結成	- 三十プ級合	結成、一一月一日大阪民労協結成	(民労懇) 結成発起人会(一六日	大反民主的労働且合委員長展谈会	今二時間スト 偏保労通なと一		時、青去ぬ此判り所見発長		海外技術協力事業団労組天下り人		助労中央委、「助日籍上で国労と	米原替二隻黄頁買入巷	七次統一行動	自衛隊治安訓練公開		国、メ	ブランド内閣成立)	名の知の出る	全通に自動区分機阻止闘争で二八	期で合意	国鉄労吏、半日スト前に助士発止	統許と社会党、反戦青年委の改組	たール	岩井事務局長「七〇年闘争と労働	那	通、事業法	軍の三万五、〇〇〇名の権	ニクソン米大統領、ベトナムから	事件)二〇日平賀所長異動)	担当裁判官に書簡送る(平質書簡

					昭	(7)	0	禾	in in		9	4	4		ō.	年		3	(1)	9 6	9	年)	100						
18 17	16		15		11				14		12	10	11	11.	11	7	9 . 3	.11	31	30	The state of the s	28	27	W.	26	11.	"	8 • 25	
全損保埼玉地区協定期大会(於浦和県労働会館)	動車労連北関東地区政治懇談会(民ホール)一六日より、人物早期実施の一斉行動	绮教組第三○回臨時大会で七・一○スト総括、教育会館建設、一一・一三闘争方針を決定(於熊谷市	一(再)書記長黒田辰二(再)	繊維労連、埼玉県支部第二○回定期大会(於繊維労働会館)支部長に浅野実(再)副支部長に山辺祐	(結成後三年で発展的に解消、埼化協、食品労連連絡会議となる)	寺山剛司 (紙べ)、	エーザイ、大同コンクリート、高崎製糸、合化積水の六単産結成、議長に山田稔孝(埼化協)副議長	玉化学産業労働組合連絡協議会(県化労	共闘委青年婦人連絡会主催、於自治会館)四五〇名出席	安保条約廃棄、沖縄の即時無条件返還をめざす埼玉青年婦人労働者の平和と友情と連帯の夕べ(春間	埼玉同盟執行委員会(於浦和県労働会館)	埼化協第一二回定期大会、議長に垣内伍(日研)(於浦和県労働会館)			電機労連埼玉地方協議会第九回定期大会(於富士電機吹上工場教育センター講堂)	全国金属埼玉地本青婦部委員会	県人口、三六〇万人越す年間伸び率全国最高	運輸労連県連第二回定期大会(於浦和県労働会館、小林義雄委員長)	埼玉同盟労働問題セミナー(「新しい労働組合の動向」等)	東亜食品工業従組(浦和市)結成	大塚カラー現像所(足立町)従業員の地位保全等仮処分申請事件について浦和地裁、解雇無効の判決	社会保険大宮総合病院従組、賃上げで一時間スト	全逓の六九春闘処分に対する撤回総決起集会(於大宮郵便局構内、八○○名参加)	埼玉電労協第一回定期大会(於東電埼玉支店)	全電通埼玉支部第二五回定期大会、委員長に倉持清二選出(再)	積水化学労組武蔵工場支部申立ての不当労働行為事件に県地労委救済命令発す	理化学研究所労組(大和町)懲戒委員会制設置反対で無期限スト(二七日まで)	
14 1	3 5	4		"	3		9	11	27	70	26	2	25		15		13	Op.	1	1	9	8	5		4	3	8		18)
長沼ナイキ訴訟で札幌地裁所	拿国国会展长女王	愛知外相訪ソ訪米	Bergelin	出ス	ホー・チ・ミン死去	1	四言政策委員		全交運第二六回大会(交運共開	育年委再即	自治労第一九回大会(七〇年安保	決定)	·丰且晚	坑養与月、六月実施)、公務員共	人事院の五月以降一〇・二%	定	長、「中間至年間名は幾一及登記 総評、国際反戦デー・アピール®	定	○年春聞で一千か所討論集会:	治平単金を引き会義 「文安呆	日本母見大会ご帰人会養下参加	ム、フラノー・一名刃下げ	大学法两実行委員会反対集会、	起集会	「大学法」反対で全国教職員総決	学法案採決に学術会議	自衛隊富士演習場でデモ規制	大会	THE RESIDENCE OF THE PARTY OF T

710						昭			和			4		4			年		C	1 9	6	9 全	F)							
29	30	29 5 30	"	28	"	11.	26	24	23	22	22 5 23		21	B	20 5 21	EL.	11	"	19		18	17	"	16	15	11	14		11 • 13	
定金カラフノ支邪刺夏分会、 手末一寺金で無朋長スト 、一二月一二日解央ン 秩父鉄道労組、年末手当妥結、スト熊勢解除	OC.3	自治労埼玉県本部第一六回定期大会(於浦和県農林会館)、大会スローガン「日米安保条約廃棄、沖	浦和地区労組協議会第一五回定期大会(於浦和県労働会館)	埼水労年末手当妥結	全国金属新電元工業支部年末一時金で半日スト(二八日、一二月二日、五日と反復、一六日に解決)	タムラ製作所労組所沢分会年末一時金で二四時間スト(二八日解決)	全金同盟川口金属富岡分会年末一時金で無期限ストに入る(二八日解決)	入間地区労第四回定期大会(於扇町屋公民館)	自治労県本部県職部会第一九回定期大会(於与野市体育館)	埼玉県官公職労協定期大会(於浦和県労働会館)	埼教連第一九次合同教育研究集会(於与野大戸小、南中)		大同コンクリート労組秩父皆野支部、年末一時金で半日スト(二六日七二時間ストに入るも二七日に	再)、清水義夫(全遜再)、月安英雄(全金新)、事務局長浜田豊吉(東武再)	県労評第一八回定期大会(於農林会館二一日まで)議長野村敏郷(国労再)、副議長田口弘(埼教組	っ旋辞退で打切り)	合化労連積水化学労組東京工場支部、組合員の処遇改善要求で地労委にあっ旋申請(二四日会社側あ	全金埼玉地本マッヤ光機支部、年末一時金で地労委にあっ旋申請(二九日取下げ)	埼高教分会代表者会議(於浦和県労働会館)	議中止)「「川田子の人は「も子川」「ひ」」「三子」の川人は口見れているとのなっている」とはならった	八木アンテナ労組、年末一時金で四八時間スト(二六日に七二時間ストに入るも二七日一四時解決争	埼北運輸労組など運輸労連傘下一○組合、年末一時金で労調法三七条の争議予告	秩変地方労組連協第一○回定期大会、秩父地区同盟に移行(於秩父市民会館)渡辺金太郎議長	蓮田・白岡地区労第六回定期大会(於白岡町議会議事堂)、田口栄次郎(帝国ヒューム管)議長	埼高教中央闘争委員会	北足立南部地区労第一三回定期大会、千葉安男(クラウン)議長	佐藤首相訪米抗議埼玉総決起集会(於大宮市桜木小、二、○○○名参加)	(サッポロピール) 日日日 日日 日日 日日 日日 日日 日日	200	熊谷、秩父でも決起集会
Z5	//	24		22	21	19	"	16		4	,,,		11.		13	FIT	11	n.	"	10)	9	"	7	"		ii)	5		11 • 4
国労・動労米軍弾薬輸送反対順	公立学校共済組合労組、四病院	声明に抗	惟七二年	ノ共同声明	ロ反対で部	〇年賃金白書」	佐藤訪米	ずで 超	会デモーニを打工け、分及単	丁二声、公え	沖縄復帰協県民大会、県労協七	The same of the same	司盟第一八回執評、第二次運動	よるスト参加し	総評六七単産、佐藤訪米抗議ス	The state of the s	名古屋地鼓、大須事件で一部隆		労働懇談会一メンバー決定	一被告仮釈放		成功	米軍、王子野戦病院の閉鎖通告	近大対策	104.67	N I STATE OF THE PARTY OF THE P	全日自労など三八単産統一のア	校是出	法違反で逮捕	反戦ビラ配布の自衛官小西、自衛

10・21 国際反戦デー、浦和など県内各地で、七〇年春間勝利、安保廃棄総決集会(於大宮小二、三〇〇名) 日本高圧コンタリート・労組、帰屋取消、支配介入排除等を求めて地労委に不当労働行為教済中立(1 一月六日関与和解、解雇取消し、スック、イ等) 製、企業県大事委員会職員の給与改訂物性(平均一〇・一%、五、六七九円引上げ) 増高教第一七回教育研究集会(於浦和県労働会館) 11・11・11・11・11・11・11・11・11・11・11・11・11・
国際反戦デー、浦和など県内各地で、七〇年春間勝利、安保廃薬総決集会(於大宮小二、三〇名) 10・日本高圧コンクリート労組、解雇取消、支配介入排除等を求めて地労委に不当労働行為救済申立(一一月六日関与和解、解雇取消し支配・大名・ 1 本高圧コンクリート労組、解雇取消、支配介入排除等を求めて地労委に不当労働行為救済申立(一一月六日関与和解、解雇取消し、バックペイ等)県人事委員会職員の給与政前勧告(平均一〇・一%、五、六七九円引上げ) 場工県上コンクリート労組、解雇取消、支配介入排除等を求めて地労委に不当労働行為救済申立(一一月六日関与和解、解雇取消し、バックペイ等)県人事委員会職員の給与政前勧告(平均一〇・一%、五、六七九円引上げ) 場面教館・七口国通常総代会(於浦和県労働会館) 場面教館・七口国海常会(於強和一女高) 場高教中央闘争委員会、所教会(於浦和県労働会館) 自治労界職部会第二五回年次大会(於浦和県労働会館) 自治労界職部会第三九回委員会(於浦和県労働会館) 自治労界職部会第三九回委員会(於浦和県労働会館) 自治労界職部会第三九回委員会(於浦和県労働会館) 自治労界職部会第三九回委員会(於浦和県労働会館) 自治労界職部会第三九回委員会(於浦和県労働会館) 自治労界職部会第三九回委員会(於浦和県労働会館) 自治労界職部を持三九回委員会(於浦和県労働会館) 自治労界職部会第三九回委員会(於浦和県労働会館) 自治労事を受員会(於浦和県労働会館) 自治が東京、安保間を上で、八七〇名参加(県内でも各職 衛王県上で、海本の、全職会、全の第三地本 上で、元七、八七〇名参加(県内でも各職 都で早前集会が、全連、本に、、場面・時間スト、埼玉の、大の時間の集会、全会が、市間半 本に、一二月八日退職金は、基本給の八五%等 定、定年制延長、、東京、大の市間、、(一二月八日退職金は、基本給の八五%等 定、定年制延長、、東京、大の市間、、(一二月八日退職金は、基本給の八五%等 定、定年制延長、、東京、大の市間、、(一二月八日退職金、、会・労一時間 自治が東京、大の市間に、、「一二月八日退職金は、基本給の八五%等 定、定年制延長、、東京、大の市間、、「一二月八日退職金は、基本給の八五%等 定、定年制延長、、東京、大の市間、、「一二月八日退職金は、基本総の八五%等 定、定年制が大の市間、下、、市工の一に間二九分スト、、海高教、全農水、、埼平東部、「地野会、全場所、市」、大の市間、大の市、市間、大の市間、下、市間、大の市間、大の市間、大の市間、大の市間、大の市間、大の市間、大の市間、大

順院明と保ト発集 戦 七 動 戦ス 験 産 評告 ア 大 目法で 室 表会 集 〇 方 後ト 乱 業 青 ピ 要 衛 -151-

						昭	7.39	p e	禾	n i).		4	4		¥	年		((1 9	9 6	9 :	年)	101						年
	13	27	"	30	21	20	"	16	81	"	15	111-14	13	11	00-00	9	8	7	5	"	"	4	3	2	"	12	11月		11 .	月日
八六組合、組合員数は二五五	、総参加人員	衆議院議員選挙、社党大敗(当選自民一一、社会二、公明一)	大宮市長、市議会選挙、秦市長再選される	るこのはことではないできないはなるなるないのでしていることはないという	西武バス労組、協約改訂、家族手当の増額を要求してスト突入、県内一二万四、〇〇〇名の足奪われ	埼玉地区反戦連絡協議会集会(於浦和県労働会館)	埼水労第一〇次質閱妥結	県教委昨年の一○・八闘争に対し、戒告六九九名、訓告一○○名等計一、七九九名の処分発令	済申立(四七年二月二八日不利益取扱取消の救済命令)	埼高教組合員越谷市大塚ミネ子他二一名、四三年一○月八日の県教委の処分を不当として地労委に教			東日本航空労組、年末一時金で三日、八日、一〇日と反復スト実施。地労委にあっ旋申請(三三日		(信存用) 物路本海沟图(埼玉新聞労組、年末一時金で地労委にあっ旋申請(一二月一三日解決一・八五か月プラス三、〇〇〇	全繊県支部労組代表者会議(於浦和県労働会館)	新日本無線労組結成(福岡町)	埼大学生ら、大宮サッカー場で米軍弾薬輸送列車抗議集会	日特電機労組飯能分会、年末一時金で四八時間スト(五日解決)	食品労連埼玉地区協幹事会(於浦和県労働会館)	七〇県春陽共闘委員会発足		埼玉同盟「重枝書記長を囲む座談会」(於浦和県労働会館)	同盟構成組織代表者会議(於浦和県労働会館)	労金上尾支店を開設し業務開始		軍弾薬輸送列車抗議集会《於大	東武スト、協約改訂要求で一三時四つ分まで	県 内 主 要 労 働 情 勢
U.	27		26	25	2	3	22	9	20			13	11	12		4	11	10		4	1.			"	2	8	27	1 2		月日
么明四七. 長社	三	守判事の訴追提出	評、長沼ナイキ裁	通信労組半日	処分出る	サニロニエム、 部分長こ ラカと表明	近月其施と長月	\$ 100 miles	全専売に解雇三名含む四六三名	雇二名会も王戸	五、〇〇〇名、一一	し助士廃止闘争で	惟撤回	全日空労組全面スト	名の処分出る	医療事件」と	中央医療協八・七~九・七%の	連、生物	総評支援強化)	展発表(全軍労統一スト方針、 ・	紀浮社会計画発表	た。 そ月在午七年十月年天	超動拒否、順法關争、二日	反対で三日新幹線スト決定労事労	労協スト全日法。全党災	STATE OF THE STATE	全通に一一・一三ストで二二六	抗議集会	クサリモリート・イルスー	内外情勢

昭和四五年(一九七〇年)

					昭			和	1		9	4	5			年		((1 9	7	0 4	年)	50	157					年
" 4	95.7 %	3	2 2		31	//	28	27	23	22	"	21	"	20	18	17	"	14	13	12	"	11	"	10	"	9	8	7	月日
全繊県支部常任委員会(於浦和県労働会館)	あるとして救済申立(四六年二月一二日関与和解)	市職分会水	議会臨時総会	して救済申立(四六年二月一二日関与和解)	自治労戸田市職分会現業部会斉藤外一〇名、戸田市の四三年一〇月八日闘争参加処分を不当労働行為	熊谷地区労族開き(於市民ホール)	埼高教、第一五八回中央委で「三〇分スト」を背景に勤評特昇粉砕を決定	東京私学労組星野女子高分会結成(川越市)	本庄地区労族開き(於福祉会館)	地公労戦術会議で全員一斉昇給短縮を要求しストライキを背景に闘うことを決定	川越労政事務所労使懇談会(於川越地方庁舎)	蕨の日興電機、金子信男を解雇し組合事務所への立入りを会社が禁止	川口地区同盟新年代表者会議(於市立労働会館)	全金同盟埼玉地方金属賃金研修会(於浦和県労働会館)	秩父地区同盟新年労使懇談会(於市民会館)	富士重工業労組中央委員会(於浦和県労働会館)	川口市教組代議員会(於市立労働会館)	浦和労政事務所労使懇談会(於市民会館)	秩父地区労族開き(於市民会館)	全日通県支部賃金討論集会(於浦和県労働会館)	共産党県委族開き(於埼玉会館)	埼玉同盟新年労働問題セミカー(於埼玉会館)	県労評青年部第一○回定期大会(於浦和県労働会館)	全電通県支部成人式(於埼玉会館)	き(於市民	旗開き(於浦	玉地区協	金属埼玉地本旗開き(於	県 内 主 要 労 働 情 勢
8 //	2	3 1	22		"	21	"	20		19		11.		"	0	14	4 12	2		10)		9 0	8	6	Ę	5	1 1	月日
全軍労、沖縄県労協、教職員会が一労働者集会開く	仮処分却下	見る 見る 見る 見る 見る 見る 見る 見る 見る 見る	「全国民間主要労組委員長 懇話	」導入	経連	総評中立労連「全軍労支援集会」	問題で初	米中会談	一日スト延期)	九日間ストに	されい かるこうして	自治労、東京都のベア五月実施に		発機械公団労組天	を含む二三九名の処分出る	二次内閣発足	場上で 円別 船	し合せる	について自由討議を行うこ	一回程度会合し経済成長と国民の産業労働懇談会正式発足、今後月	ドーニー日八七六円多紀	〇〇〇円の賃上げ要求スト(一七	労、全国七八拠点で一万五	労、解雇撤回で四	日自労、	(六日全駐労にも解雇通告)	車分の第二次解置しつる重 のでは、 ので	労動運動前進のためこーを発表。宝樹全逓委員長「一九七〇年代の	内外情勢

72.					- 1	昭	(=9	0	和	8 13	,	4	¥	5		3	年		(1 9	7	0 年	F)	200						
<i>"</i> 6	"	"	5	3	#	"	"	2	"	"	"	3 . 1	2月	29	11.	28	3 27 • 5	27 \(\)	11	"	**	27	11	26	11	25	11	24	**	2 23
言論出版の自由に関する埼玉県懇談会(於県労働会館、代表粟屋豊)所沢地区労第七回定期大会(於商工会館)	全国一般明星食品支部結成(田幡由一委員長一六一名嵐山町)	自治労県本部青婦部常任委員会(於浦和県労働会館)	全日通埼玉春閩討論集会(於浦和県労働会館)	食品地協代表者会議	行田防衛展粉砕労学市民総決起集会(於行田市駅前)	東電労組県支部分会代表者会議(於浦和県労働会館)	全金同盟埼玉地方金属賃上げ戦術会議(於浦和県労働会館)	自治労上尾市職員労組結成(二三〇名、小田照彦委員長)	児玉地区春闘討論集会(於埼銀児玉支店)	北部地区春闘討論集会(於熊谷市民ホール)	全金埼玉地本第二二回臨時大会(於与野市体育館)	埼玉同盟第六回定期大会(於浦和県労働会館)、規約改正によって役員の任期二年制となる	自治勞埼玉県本部日高町職結成	本庄地区労春闘討論集会	大宮地区労年度委員会(於大宮市役所、北本良三(国労)議長)	埼教連戦術委員会(於浦和県労働会館、動評特昇粉砕問題)	大産業別共闘青年婦人労働者春闘討論集会(交通、化学労協、金属連)	埼玉県交通青年婦人の七○年春闘討論集会(於浦和梢風荘四○名)	全金青婦部臨時大会	全駐労所沢、ジョンソン両支部、生活防衛第一波スト(始業時から四日)	埼化協幹事会(於浦和県労働会館)	浦和与野地区春闘共闘会議結成(於浦和県労働会館、一三〇名出席、永堀耕作議長)	朝霞暴力反対、積水労働者の生命と人権を守る共闘会議結成	埼玉争議団交流会(於浦和県労働会館)		埼玉同盟産別代表者会議(於浦和県労働会館)	蓮田白岡地区春闘共闘連絡会議結成	春聞川越地方総決起集会(於市駅前、五〇〇名参加)	県地公労共闘会議県側と第六回交渉、妥結(全員の三か月短縮など)県庁前で集会一、○○○名参加	安保廃棄諸要求貫徹実行委幹事会(於浦和県労働会館)
"	3	- 3	"	28	3		27		" 1	25	2	4	3	23	"		20	- 1	19	// L]	17	"		"	16		14	1 11		2 . 13
交換公文 「沖縄復帰準備委」で日米政府が	社党再建大会に、「新中間報告」	The state of the s	東労災病完で看	一一八名の処分出る 一一八名の処分出る	駐労第一波匹時間スト実施	など九単産)で発足	「輸出関連労組会議」(全繊、鉄	Service Services	相、衆院予算委	都市交通早割スト	追及 国会 の可覚の言語出版数等問題	転接	撤回強力なストを含む統一行動」	評幹事会「六月ゼネストー方	東京11チャンネル、二〇一名の解	22-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-	日教組私学部会一一〇校が統一ス	100	単産委員	網春開討論集会	ユネーブ軍縮	トを施設庁で通告	セネスト」で計器	総評幹事会、単産書記長会議「六	米、繊維輸入規制(ECも反対)		四〇名の追加処分、坑議の順法闘	帰協なと一州網返選国民大	件全面返還をめざす国民大	安保廃棄、基地撤去、沖縄の即時

apt.						昭		(4	禾	П	9 11	N I	4	5			角	1	-	(1	9 7	0	年)		28					全
" 23	22	11	11	"	21	20	19	18	17	11	7/	16	11	15	"	13	14	9 5	9 5 10	9	8	"	"	"	7	#	6	R	2 • 4	J
拠点会議(於埼玉地京工場賃金支払仮知	労組、中小労組春闘討論集会(於大宮駅ク	農業問題研究懇談会(於熊谷陳列館)	剛製作所支部の「		連部労北関東地区分会代表者会議	組連合質闘統一スト(於山村学園、星野女子	埼玉地方金属浦和地連質闘討論集	日本農産加工㈱労組結成(白岡町)	県地公労共闘賃金確定(昇給短縮など)で対県交渉(県庁一、○○○名参加)	所沢地方春闘共闘委結成	県労働会館)	県教委、特別昇給を埼教連に申し入れ、組合これを拒否、抜本的不均衡是正実施を要求	県春闘共闘委春闘をかちぬく働く婦人の埼玉集会(於浦和県労働会館一一六名参加)	全金埼玉地本春闘討論集会(於浦和県労働会館)	自治労県本部春闘討論集会(於鬼怒川、一五日まで)	春閱共聞委員会青年婦人連絡会議発足	北足立南部地区労春闘討論集会	県地公労の三組合(埼教組、埼高教、自治労県職)ストライキ批准集会	県春闘共闘委討論集会開催(於熱海市)	全繳県支部地繳共闘会議(於浦和県労働会館)	地公労共闘合同拡大戦術会議で闘争宣言発す、一四日までスト批准投票(平均五七%でスト権成立)	自治労県職部会第四○回委員会(於浦和県労働会館)	第三回教育をまもる県民集会(埼教組、埼高教共催、於埼玉会館、一、〇〇〇名参加)	埼玉同盟第一○回評議員会(於浦和県労働会館)	国労大宮工場支部第一七回定期大会(八日まで)	埼高教「埼玉の教育白書」発表	旭製作所労組(岩槻)賃上げ八、一五〇円、年間臨給四・七か月で妥結	自治労県本部県職部会執行委員会(於浦和県労働会館)	「入間地区労組代表者会議」設立	男子鱼
U 13	3	"		"	12	2 1	0 0	7 5) 1	"	7	7 1	11.	"		- 6	3		1	2	28		"	2	7	11.	26		1 24	月日
会化学選集四二回臨時大会会員長戦線統一論は春闘を混せると発言	七 労重官日二司福寺と	田等是再建了大	一〇〇〇円以上の要求決	国金属第二五回臨時大会	民党大会、(秩序の維	ン紀が選長全	ノエキーが	用催へ於皮阜)		事務局	5	本土を登ります。	、咳水方条約	七〇年質闘方針央定		「まず民間だけの結集」を呼び	失調学直長事	ネスト本制品	四日	、全世労こ首	置デ	労闘争活発化	~二月沖縄	善について検討 総計の位置	長男性を決義、 は平つ	総評幹事会「労働戦線統一に	産性労働問題懇談会」		米軍、全軍労第一波ストに処	内 外 情 勢

4						昭	Cab	0	和	111		4		5		D.	年		(1 9	7	0 4	手)	191					Ī	
3 月 //	"	31	30	"	29	"	28	4		"	11	"	"	"	e.	94	27	"	26	W.	"	11	25	24	11	23	11.		21	3 20
東岸呼、家族あて現書舌助を実施(本手がよごみて一一万女) 東岸呼、家族あて現書舌助を実施(本手がよごみて一一万女) 東岸呼、家族あて現書舌助を実施(本) 東岸呼、家族あて現書舌助を表しています。	で和解(戸田、蕨、児玉、坂戸)	柴田ソニー労組、海老沼氏の解雇は無効の地裁判決	市)、春闘で七	自治労保育所職員学習会(於大宮市民会館)	本庄地区芳春闘討論集会《於本庄福祉会館》	大洋ゴム工業労組結成(所沢)	全電通県北ブロック青婦会議決起集会(於熊谷郵便局八〇名)	粉)	D地区同盟(一一組合二、七三八名)第六回組織代表者会議		県教委、七・一〇及び一一・一三スト参加者処分、埼高教、埼教組合せて減給四名、戒告二、五八一	全金埼玉地本青婦部決起集会(於大宮市民会館三五〇名参加)	合化労連、積水労組東京工場支部に不当労働行為一部教済命令(支配介入認めるが、原状回復が実情)	场建連、建設諸法、日雇健保改惠反対、大埼玉集会(於浦和市玉蔵院七○○名参加)		、集会、四地区で(浦和、大宮市桜木小、二か所一	二次第一波統一行動、一七組合三、四七三名がスト(全国金属一九支部四時間の時	埼玉新聞労組スト	加須地区春鬭総決起安保学習会(於加須市役所)	県民の足を守る共闘会議結成準備会	全金南部地協決起集会(於川口市錦町)	県春闘共闘委、春闘うたごえ集会(於浦和県労働会館)	琦化協回答指定日	全国金属、電機労連回答指定日	食品地協回答指定日本	全駐労所沢、ジョンソン両支部、春闢第二波二四時間スト	深谷地区労スポージ大会	四両日の団交後二五日から職場復帰	秩交自動車交通労組に不当労働行為救済命令(一部救済、解雇取消し現職復帰、バックベイ)二三、	春間勝利所沢地方決起集会(於市民会館五○○名参加)
1 30			11:		28		" 2	7	26		"	,	v 2	25		24		,	"		23	21	"	01	y ,	"	20	19		3 18
全通第二液体暇斷争	職金支払い決定用される	电全重分解量者	で二、八〇名の処分出る	小労組も組織ル	土要労組委員長懇話会	則心治	人流一宁訪、公芳岛苇	貝買し	国労・動労の年度末手当○・五か	三次統一行動設定	闘共闘第二		恵東京七島で三別木段組	労・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	上ま五组合)	国金	*〇〇名処分出る	花 1	医労・動労、年度末手当を要求し でAFS順去闘争	匹時間スト)	労第二波スト	売日響楽団労	米繊維交渉(業	表する語言語と対している	党写主命命義で所工	イル	全軍労、不当処分撤回春闢要求総	西ドイツ首相会議	ヌーク解任)	カンボジアで軍事クーデター(シ

					B	3		7	FII I	0		4	5		ă	4	F		(1	9 7	0	年)	T THE						-
"	20	19	11		17	"	16	"	11	"	15	14	13	11.	12	10	10	9	"	"	"	8	"	"	n.	"	"	3 . 7	10
	3000						-				80					13			- 20		33,700			-	700				Cana
埼玉地労委命令、「秩父自動車交通労組の解雇撤回」	県春闘共闘委員会、六三項目の要求書を県に提出、地域春闘共闘会議結成	全国一般埼玉地本本庄地域支部第一ブロック分会結成(貫井栄一委員長)	深谷地区労春闘討論集会	謝	県統一労組、埼玉東部ヤクルト販売事件で不当労働行為救済申立て(四月一〇日自主和解、会社側陳	児玉地区労スポーツ大会	全金同盟埼玉地方金属賃上げ統一要求	「県民の足を守る共闘会議」発足(県交運、地区労中心に)	秩父地区同盟質闘・安保研修会(於市民会館)	羽生地区勞第二四回定期大会(於羽生市産業文化会館)	春闘共闘委第一次統一行動、物価メーデー全県総決起集会(於浦和市立高校五、〇〇〇名)	委員会	秩父地区労春闘討論集会(於市民会館)	全金日本荷役支部結成(七○名、武田吉放委員長)	理化学研究所労組、賃上げ等で地労委にあっ旋申請(二〇日、所側あっ旋拒否で打切り)	沖縄全軍労オルグ県内受入れ(県労評)	全金埼玉地本賃上げ統一要求日	県統一労組東部ヤクルト支部結成(於大宮市、東義紘委員長)	埼教組第一一三回中央委員会(於大宮市民会館)	国際婦人デー埼玉集会(於大宮小五〇〇名参加)	県労評国際婦人デー連帯行動(学習会カンパ活動)	熊谷地区同盟第五回年次大会(於東電熊谷)	埼玉地方同盟は四項目の大会決議の要求書を県庁山中副知事に手交	運輸労連県連労使懇談会(於浦和県労働会館)	自治労県本部第一三回自治研集会(於川口市労働会館ほか、八日まで)	「安保条約廃棄、生活と権利を守る戸田市民共闘会議」結成(社共地区労等議長武田(社))	埼教連特昇財源問題で県教育長と基本的事項を確認、妥結	積水化学不当労働行為申立て事件教済命令(支配介入認める)	
"	3	× 11	18	17		16		15	14	11	,	12		v 1	0		"	8	11.			6		11	12 17	,		3 4	J
ニューヨークで郵	田交渉 ガラー (を算	サフュー	1	害究明議員	行動と地	SPERT.	一〇〇か能	一次統一行	か開幕	戦青年委と絶縁等) 対党七〇年度連動方針発表、《		総評、地域住民運動	開催是了	計画で国際事	日中党替召易女台入	給与所得の定額控除	総評、中立労連など労働四	全軍労臨時大会スト	米原潜、佐世保入洪	める日外多家	女子、女子を分かり	7 争片计处定(令九处会官)	ム差押え	多事件で福岡地	・人権侵害問題で法		判論出版の自由助害	評、同盟、中立	P

Г			Ī				昭		T)	gi	和	ni)		4	5		ā	4	E .		(1	9 7	0 4	年)	W		Ī				年
"	"		1	0	83	//	15	. 11.	9) /	v.	8	7 5 10	"	6	11	5	11	n	.11	3	"	10	2	112	-	11	.//.	<i>w</i>	4 . 1	3月	月日
公園四五〇名参加)	合化日研化学、賃上げで九六時間スト	学同盟匹組合、食品労連八組合、今春闘最大)	間 美國 全等 区 心 糸 一 名 重 第 三	委官可欠充一丁功、自三支充一スト、二人目立て、二人になる。4日、江南を帰ってころ、		北足立南部地区労主催、積水化学工場暴力反対、安保廃棄、春闘総決起集会(於朝霞駅北口広場七〇	い、その他)		参通	3	開交布集会「今担丁公己店でつるか」(()	全金埼玉地本中部地協決起集会(於大宮小一、〇〇〇名参加)	合化日研化学、賃上げで七二時間スト	自動車労連販労連賃上げ統一要求日	県中央メーデー実行委結成(於浦和県労働会館)	市	明星リッチ労組結成(喊山)	化学同盟北関東地協総決起集会(於川口市労働会館六〇名参加)	東武労組うたごえ大集会(於大宮市商工会館)	埼玉公労協賃金討論集会(於浦和県労働会館)	春闘共闘委第三次統一行動第二波統一スト、県内全金、化学など二八組合六、七八三名がスト	埼玉油圧工業労組結成(本庄)	合化労連日研化学支部賃上げ要求で一二〇時間ストに突入	会館)	埼玉労金、県より、一億円の預託金交付で自治体預金二億円を突破		県交運労組、地区労、利用者代表による「県民の足を守る共闘会議」を結成し、県市町村議会に対す	飯能地区労春闘討論集会	全遍郵便外務労働者決起集会(於浦和市玉蔵院で二五〇名参加)	全繊滝野屋工業労組結成(幸手)	県労評主婦会第五回定期大会開催	県 内 主 要 労 働 情 勢
1	1 /	V					10		8	125	"		10		11		7				3	3	"		2	4	691	"	- 3	3	Mar Sal	月
出党者連大会(解放派の圧力で	でおれて、「年女長の三」	一互回動な最大の中央長会	がスト、沖縄県労協	労連、化同、食品労連の一一	労、全印総連、出版労協、全	、民放、新聞労連、全自交、	闘第四波統一行動、全金、	机議)	収でガス大爆	月末の方針決定	評第四回評議	70	於日比谷公園約	日、定開中央総共司馬公司直	川入真め一の公 高裁一裁判官は	で妥結、収拾	超第四波休暇	央集会 日光編系	既可見、日长成能でおって見していると と 大〇〇紀ぞフト	国一段にごしつ目を農協	、民放労連、合化、出版	明宮三友花一丁力、ミム、	逓、第三波の休暇闘争(一次回答五、八六〇円提示	跌大手第二回中央交涉、全	、私鉄四・三	四月七日今年9月、第二次一四月七日今年分月、	軍、全	ハイジャック発生	航機「よど	臣、人事院総裁に提	内外情勢

現実は川成泉の4	及其銀道の首	又集寿造の	県春岡	18~19 同盟埼	》 埼建	"	18	23.	11.	"		17	16															12	***		4
明若聞才聞多	共用を、	造り	県春岡	-	埼建	-	244						17	"	11.	11	11	16	15	11.	11		14	"	11	W.	"	12	7/	11:	11
旧 不 沙 走	游明央记载会(冷奇压会馆、带而二号中签平F客司是召\ 等明决记载会(冷奇压会馆、带而二号中签平F客司是召\	島券推(全金川コ也或支部担合員)会生 4 和解花左、競易舞	埼玉のうたごえ大集会	本地方金属青婦部婦人集会	埼建連と東京土建埼玉ブロックは「日雇健保擬制適用廃止反対」で県庁に二五○名を動員、対県交渉	「言論、出版、表現の自由をまもる埼玉県集会」(於大宮市商工会館、三〇〇名参加)	埼玉、中央メーデー第二回実行委員会	まで) - 不明 - 不明 - 不明 - 不明 - 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	「核も基地もない沖縄全面返還、安保条約廃棄を要求する一九七○年国民大行進」県内入り(二五日	、春闘総決起集会(於春日記	一一、一四、一六、一七、二一、二二、二五日時限波状スト)	否闘争に入り、一	自治労県本部代表者会議(七・一〇統一スト問題)	電機労連各組合時間外労働拒否に入る	サンケン電気労組、賃上げで四八時間スト	日本工業大学教職組結成(宮代)	全金新電元、賃上げで四八時間スト	春鬭共闢委春闢勝利埼玉労働者総決起集会(於大宮市民会館一、○○○名)	三生製薬労組結成(本庄)	研化学労組賃上	川越地区青年政治集会(於川越労金)	も時限スト都合五回)	信和バルブ	県反戦青年委春闘総決起集会(於川口労働会館、二五○名参加)	埼化協第一回拡大幹事会(於横浜ゴム)	全逓川口地方支部春闘討論集会(於川口労働会館)	(於浦和県	武東上支部春國勝利総決	貝会	労第三波四八時	埼玉化労協決起集会(於大宮市民会館二八〇名参加)
23	11	2:	2 //	, 2	1		//	w	ii.	2 9	,,	20	25	"	51	18	,11		11	1	7	11		11	4	,	"	16	"		4 12
春聞第三欠統一行動、一、八つつ	り見解一発表の見解一発表	一勢ス	ノブ〇円の匠名打	全目頭、六、八大〇円の回客回谷	全国金属第三皮スト実施	ES	公労協、労相、官房長官と会見、	1213	・二〇統一ス	五万人撤兵」宣言	クソン大売買、「	文帝学秤こ幾肋豢尊入	立て一直には、一路	府、長沼	育七、四〇〇円回答 「四〇〇円回答	禍ストを雇か	日中覚書貿易政治会談終了(一九		日教組、全国九国公立大病院でス	#	幹網邦丘皮売ースト、一三単金 に	周恩来首相、対日貿易に四条件表		総評岩井事務局長にレーニン平和	北京は見る	文士 号目、 士長	充一 動労が春闘戦術で共闘	連、超動拒否闘争に突入	都府知事に蜷川虎三六選	来日	

昭 和 4 5 年 (1970年)

"	20	d2 //	18	.11.	11	17	"	"	- 11	90,00	16	"	12
一五万人撤兵」宣言	反帝学評に機動隊導入)	政府、長沼裁判で福島裁判長忌避申立て	鉄鍋スト権確立なしに大手四社に	日共同コミュニーケ)	日教組、全国九国公立大病院でス	春闘第五波統一スト、一三単産が	明恩来首相、対日貿易に四条件表	賞器評岩井事務局長にレーニン平和	・ と と と と と と と と と と と と と と と と と と と	志統一 憲労が春闘戦術で共闘の意	電機労連、超勤拒否闘争に突入	京都府知事に蜷川虎三六選	加で来日

						昭			和			4		5			年		(1 9	7	0 4	年)							
H				ī	Ī															1							5			5
6 "	15	U.		14	13	"	110	"	11		ji.	11.	11	"	12	11	9	11.		8	11	7	7 5 8	6		4	3			1
可様子寿若芳貝、寛に芳寧で也芳秀二ちっ定申青(二五十一人平均)、三〇〇月で卒央)全労働埼玉支部第九回行政研究会(於浦和県労働会群)	埼玉同盟婦人のつどい埼玉集会(於川越中央公民館)	教連、県教育長に「教育行政及び労使関係正常	六日まで)	日本エタニットバイプ労組大宮、毛呂山支部、賃上げで七二時間スト、大宮工場はロックアウトへ一	埼玉同盟第三回執行委員会	朝霞地区同盟組織代表者会議(於朝霞金属会館)	自治労地方自治全国集会(第四分科会農林会館ほか、一四日まで七、〇〇〇名参加)	西熊谷病院労組賃上げで二三日よりスト予告	エーザイ労組賃上げで四八時間ストに入る	P. Control of the con	盟東洋キャリ	全国セメント大同コンクリート、大倉電気七日~九日、一一~一二日二四時間スト	全金新電元一一日から七二時間スト	日本エタニットパイプ労組大宮、毛呂山支部(賃上げで、四八時間スト、一二〇時間スト)	春闘共闘委、第四次統一行動、一〇組合一、九一一名がスト、中央集会動員	共産党県委員会は社会党、県労評など一二団体に六・二三統一行動で共同行動の申し入れ	全金同盟東洋時計賃金紛争、地労委のあっ旋で解決	埼化協、第七回幹事会(於与野体育館)	七時中止、食品労連第五波スト	公労協統一スト、国労、動労、始発からスト突入、京浜東北線浦和電車区始発から八時間スト、午前	埼教組婦人部定期大会(於福祉センター)	公労協奉闘統一行動、国労五・八統一スト支援決起集会(於南浦和駅前)	埼教連、七・一○、一一・一三の処分について県人事委員会に対し、撤回審査請求行動	タムラ製作所労組、賃上げで七二時間スト	額は機械類差押え	全金日本乾燥機支部は東京高裁の現職復帰、バックベイの仮処分判決により約四〇〇万円を受領、残	秩爻鉄道労組春闘妥結(二三時三二分)	守るうとは、日本は日本のは日本のは、日本のは日本のは日本のは日本のは、日本のは日本のは、日本のは日本のは、日本のは、	③ 物価値下げ、大幅減税、公害防止 ④ 安保自動延長反対、沖縄返せ、平和憲法	県中央メーデー スローガン ① 大幅賃上げ、時間短縮 ② 最賃制確立、社会保障充実、労働基
13	11			12	N I				8		11.	"		7			6	4		3				//		2		5		4 30
新大教组	政	連ベトナム反戦集会	協賃上げと看護婦制度改悪反対	第春	公労協午前七時でスト中止	国労時間切	長見解提示するも不調	%プラス二、〇〇〇円の調	私鉄中小スト突入、公労委、八・		盟、書記長談話で公労協	社党元委員長鈴木茂三郎死去		長沼訴訟福島裁判長忌避申立て却		案発表(コース別、国への	部省、高校教育	中小私鉄二四時間スト		池田創価学会会長「政教分離」見		指令、全逓七日にス	通、動力車、五	国労、五・八スト突入指令発出、		全逓休暇闘争で四、〇〇〇名処分	名が参加	第四一回メーデー、全国で一七七		米地上軍、カンボジアに侵入

	昭	Cipi q	禾	0 1	1	4	9	5		-	年		((1 !	9 7	0 4	年)	BI			Ī			年
" " " 30 "	29	" "	11	28	11	27	"	26	"	25	"	"	24	"	11.	11	23	W	"	22	//- D]		4 21	月日
第四一回メーデー、浦和(中央)ほか県内二二地区で開催、三万九、○○○名参加)全金同盟東洋時計工業支部、賃上げで長期のスト(五月九日地労委のあっ旋案で妥結)を金同盟東洋時計工業支部、賃上げで長期のスト(五月九日地労委のあっ旋案で妥結)を金司盟東洋時計工業支部、賃上げで長期のスト(五月九日地労委のあっ旋案で妥結)を成立、五年後三時中止、全日通も午後三時中止)・東松山・箭弓神社、秩父)・東松山・箭弓神社、秩父)・東松山・箭弓神社、秩父)・東松山・衛門スト(秩父鉄道始発より午前 七時ま会が協、交運共闘統一行動、春闘統一スト、私鉄大手二四時間スト(秩父鉄道始発より午前 七時ま会が協、交運共闘統一行動、春闘統一スト、私鉄大手二四時間スト(秩父鉄道始発より午前 七時ま会が協、交運共闘統一行動、春闘統一スト、私鉄大手二四時間スト(秩父鉄道始発より午前 七時ま会が協、交運共闘統一行動、春間統一スト	・福祉会館、毛呂山・公民館)	食品労連第四波スト	地区メーデー前夜祭(於浦和県労働会館、鳩谷・中央公民館)	沖縄統一行動デー(一日共闘)	埼玉経営者協会総会(於大宮市清水園)	時間スト	朝日協栄労組結成(熊谷)	働く婦人の中央集会埼玉交流会(於大宮市役所)	闘大和町	不二家労組二四時間スト、二六日職場集会	全駐労二七、二八日のスト中止指令	一〇名の首切り無効の東京高裁判決	Mark.	全電通沖縄全面即時返還めざし、沖縄全軍労カンパ四二万円余集まる		ッポロビール労組半日スト全日通一	春闘共闘委、第三次統一行動、全国金属、電機労連など、四四組合、一四、四八〇名がスト、埼交運	全金クラウン朝霞賃上げで七二時間スト	電機労連春闘第一波(二二~二三日四八時間スト)、東芝深谷労組賃上げで四八時間スト	無期限部分スト(八名)	県公労協・交運共闘統一ストライキ宣言集会(於大宮東中、八○○名参加)	門で、日日中には何のならでできる大きななな大を出れて加い人の日本の町	全金同盟埼玉地方金属東洋時計支部賃上げ等で地労委あっ旋申請(五月九日妥結一人平均八、〇〇〇	県 内 主 要 労 働 情 勢
" 30 29	//		11		2	28	11		1 2	27 /	, 2	5 0	7	"	24		"		,		"	4 23		月日
大きな、全日通は同額妥結 大きあっ旋難行、始発よ 労半日スト 大きあっ旋難行、始発よ 労半日スト 大きあっ旋難行、始発よ が運、公労協統一スト、国 大手あっ旋難行、始発よ を回答収拾	船大手	九、〇〇〇円賃上げで全国三八病が一人、〇〇〇円賃上げで全国三八病が一	石油第二波スト、食品労連統で重要	を動員を動員で実施、四四九か所二	略反対集会、埼玉を除く四五・二戸沖縄ラー及びオンオシ	- 二八中間で をバライミノ	電機関係八社賃上げ八、五〇〇	決定)	別体がトップ会談(メーデーは新言 ロゴダ道 同盟 衆国別	解プラに七 四〇〇円回答	国大工得昼打上り	シーシック人民	ノマノー人も言語	全駐労四月二七、二八日のスト	縄国政参加国会で成立	二集会	宋	次定	天丁平義会 「* 」 三川	は拒否、会社	大手六社に六、七〇〇円	国労動労が順法闘争突	組合参加	内外情勢

						-		_	-	-		-		-	-	-	_		-	-		-	1
		昭	(III)	0 7	RO III		4	5		Z.	年	- 3	(1	9 7	0	年)	BI						9
ê																						5	1
27 "	" 26 24 " \$ 25	11.	"	11		23 2 5 24	2 "	11		21 5 22	"	"	"	20	"		"	19	11	"	17	16	1
庫、第二○回通常総会(終了後、創立二○年記念式典挙行)さんを守る会」結成(於狭山中央公民会館)	自動車労連部労北関東地区代表者会議(於浦和県労働会館)浦和地区同盟組織代表者会議(於浦和県労働会館)東芝労連定期大会(於深谷市)東芝労連定期大会(於深谷市)與原喜久夫(児越運輸)議長		和田商店労組結成(川口)		組定期	埼高教組第二四回定期天会(於浦和工業高校)	あっ旋案提示(决定一、中人员会员员	期	アメリカのカンボジア侵略反対、安保廃棄、佐藤内閣の戦争加担反対、沖縄の全面返還、基地撤去要	特法」反対で統一スト		旋申請(二五	埼玉県競走労組定期大会(金子清子委員長、於新宿コマ劇場)	、解決金の支払い)	一年一〇月申立の不当労動行為事件、和解とりドデ解雇权肖し、「一			民社党県連第一○回定期大会(於浦和県労働会館、田淵哲也会長)	(於岩槻市福祉会館)	第四回埼玉青年学生大集会(於与野市民体育館、埼大、一、三○○名参加)	ACCURATION OF THE PARTY OF THE
	" " 28	27	"	26	E #	2	5	23	22	21	20			19	"		16	11:	"		14	5	J
長沼訴訟で	平化条評	知ス	応病 4	電機労連第	則)総評幹事会(労働	〇万円、	動く	八幡労組など北	鐘紡で六年と	罪判年一〇・	山形県教組の	公労委、仲裁	認可の方針出す	政府、建設兴	アジア会議へ	上げ要求スト右より	教組、	亜鉛	日雇健保擬制	3 3	盟執行評	ニューヨーク	P

78						昭	'(A)	0	利	1 1)	- 4	1	5		T)	年		((1 9	7	0 4	F)	101						
11 "	7	W	10	11	"	W	9	21:	"	8	7	6	11.	4	11.	11	3	2	"	6	31	"	30	"	29	"	28	w	11	5 27
埼玉県生産性本部定時総会(於埼銀本店会議室、長島恭助会長)一○周年記念式典埼玉同盟執行委員会(第四回)	金の回答指定日	反安保干が所討論集会(於大宮市役所)	埼玉地公労共闘戦術会議(於浦和県労働会館)	公務員共闘第二次統一行動(中央動員)	川口安保実行委員会、安保廃棄の四、○○○枚のビラを市民にくばる	基地全面返還要求埼玉集会(於所沢市民会館)	自動車労連埼玉地協連絡委員会(於浦和県労働会館)	ら一〇時までスト)	七日結成の全自運日本運送支部、夏季手当で午後八時から五時までスト(一三日も午前七時三〇分か	秩父地区粉塵公害追放集会(於秩父公園三三〇名参加)	全自運日本運送分会結成(朝霞)	県労評婦人部同主婦会等三団体汚職問題で県に抗議(住宅公社、食肉汚職事件)	本庄地区労事務所開き(於本庄会議所二階)	自治労県本部拡大闘争委員会(於浦和県労働会館)	朝霞地区労安保反対の宣伝(二万枚ビラ配布)	100	全駐労ジョンソン支部、六月一六日以降、ボーリング場でのスト通告	東宝舞台労組(川口市)、賃上げで無期限スト(二二日まで、三〇日妥結)	関東アサノ運輸労組所沢支部結成	自動車労連部労北関東地区代議員会(於浦和県労働会館)	働く青年、婦人の歌ごえ交流集会(於秩父地区労青婦部、羊山公園)	県労評、県住宅供給公社汚職について県に申し入れ	全国金属特殊治金支部結成(川口)	地公労共闘、夏季手当などで県と交渉	川口地区同盟第三回代表者会議(於川口労働会館)	東電労組埼玉支部第一五回定期大会(於埼玉会館)	全電通支部組織体制強化のため、組織強化対策委員会発足させる	に動員、対県交渉	一八日に引き続き、埼建連、東京土建埼玉ブロック「日雇健保擬制適用廃止反対」で二〇〇名を県庁	建設業労災防止協会埼玉支部定時総会(於建設会館)
5 //	: A	ě Ni	4	. 11	. 0	3	2 5 3	2	11	1	6	100	21		gr =	-		204	n	e n	į		b.E	20	10	8)			29	5 28
ジェトロ労組一万五、〇〇〇円要加硝子労組戸畑地区労脱退	はずす方針案)	1	東大病院、移転に伴う看護婦勤務	ンボジア撤兵確認	Mar Andrew	米の繊維規制反対で業界が総決起	教組第三八回定期大	連	スポ総合労	保共闘の呼びかけ、三人上見して	日自労、民牧									おいて の の の の の の の の の の の の の の の の の の の								トなど)	回	中教審、学制改革を提案

430	
労第九○回中央委(六・二三	
中教審、学制改革を提案	28

-163-

						昭	10	n p	雨	0	1	4	4	5		1	年	2	(1 9	7	0 4	年)							年
11	"	110	18	"	"	***	11	17	"	112	"	M	11.	16	"	15	"	14	"	11	20	13	N	"	"		"	12	6 . 11	月日
川越地区反安保討論集会(於労働金庫)	本庄地区労反安保討論集会開催(於福祉センター)	農林県本部労働講座(於浦和県	川口共産党、安保廃棄六・一八川口市決起集会(於錦町公園)	草加地区同盟組織代表者会議(於中央公民館、秋元亀率(清水精工)議長八組合一、二〇〇名参加)	全民主勢力の統一を呼びかけた三八単産、アッピールの支持を訴える川越地方連絡会議結成(二七組合)	反安保熊谷地区集会(於陳列館)	埼玉地方同盟、安保改定·汚職追放県民総決起集会(於浦和市玉蔵院六〇〇名参加)	安保廃棄宣言蕨市民集会(於中央公園二五〇名参加)、朝霞では安保大学習会	県民の足を守る共闘会議、川越線合理化案撤回を国鉄関東支社に申し入れ	蕨安保廃棄集会(三五〇名参加)、朝霞では安保大学習会)	川口地区反安保討論集会(於川口市労働会館、一〇〇名参加)	五、一〇〇円、越谷紡織は一人平均五、二〇〇円で解決)	全繊越谷紡織労組、三東スーツ労組、賃上げで地労委にあっ旋申請(二三日三東スーツは一人平均	全駐労ジョンソン支部、ボーリング場のスト三〇日まで延期	県交通教育協会職組結成(大宮)	浦和地区反安保討論集会(於浦和県労働会館)	社会党県本部定期大会(於熊谷福祉センター)	埼化協第八回幹事会(於伊香保、一五日まで)	自治労県職部会第四一回委員会(於県職員クラブ)	川口青年学生集会(於川口市錦町公園)		「安保廃棄、沖縄全面返還、六・二三闘争をめざす秩父地区集会」(於秩父熊木公会堂、二〇〇名参	安保廃棄生活擁護所沢市民連絡会議結成	埼交運南浦和タクシー支部結成	加須地区労反安保討論集会(於市役所六五名参加)	100名参加)	生活と権利を守	私鉄大手年間臨給妥結一四日のスト中止	反安保討論集会(於飯能市)	県 内 主 要 労 働 情 勢
2	"	17	1	6		15	14	"	1	3		"		"	11	1	2	"	10	11		"	"	Di	9	"		6	183	月日
励脱退、地方同盟結成	盟系労組(海員、全	スパック	行委員会発足	本見	文持では単産	の取組み	公明党再建運動方針発表	E.	長世牌		・二一及び六・二三の具体的行動	华 事 会、	匹克	私鉄大手の年間臨給、昨年実績プ	公務員共闘スト宣言	卫里个国工表积	刊去 文勋 七 且 上 是 召 改 印	界四七回山	終評、公害対策全国連絡会議、公	別鉱でガス爆発	万向提案	七二年目標に民	弗二次統一行動	上げ要求でスト(春闘第三波)	労務一九組合、天下り支付・	沖縄、女高生刺傷で抗議の県民集	名の処分出る	逓休暇闘争	求でスト	内外情勢

-	Ť			_	T																						_	_			
28	" 2	27. 2	6 2	5 2	25	24	"						"	23	"	22	71.	"	11	21	"	"	"	20	"	11	"	// _ //	19	(#	6
		9 16	2	9	- 27	710	Signar.	ranco	24	200	28	-		11945	À.	534	167	1185	1500	-0.0		V	V				4 0	0000			These
				A. 学动特压支部宫一门司廷团立公司董 (全書)	団体決議文で知事と交渉	県内唯一の民主労組(公明党系)三興製缶労組解散、新組合結成	日本運送㈱ロックアウト	四〇名、深谷五五〇名、本庄四〇〇名、入間、狭山、熊谷等で地域集会)、埼大で全学スト	加一、〇〇〇名、朝霞一、四〇〇名、秩父一、四〇〇名、福岡三〇〇名、川越一、〇〇〇名、小川六		二支部職場集会、埼教組、自治労職場集会、国労大宮工場早期集会、埼玉一般、全国一般、県南水	で決起集会約一一、一一〇名参加、ストには二〇組合、全国金属二〇支部三、五五四名時限スト、二	安保廃棄全国統一行動日(県中央、浦和市玉蔵院五、〇〇〇名参加)、社共県春闘共闘など一六地区	日米安全保障条約、自動継続で続効	全電通熊谷反安保集会(於熊谷局)	自主独立・安保破棄・沖縄奪還行田地区集会(於水城公園三〇〇名参加)	全埼玉労学市民総決起集会(浦和市玉蔵院四〇〇名、反戦系)	大宮市民反安保集会、所沢、朝霞などで集会	川越反安保西部地区総決起集会	安保廃棄の中央集会へ各労組動員	全自運日本運送分会、団交拒否で不当労働行為救済申立て(二九日和解、団交受諾)	反安保埼玉婦人のつどい(於大宮市民会館)	同盟民社県連、県に汚職追放決議提出	年間臨	者会議(於賢山荘)	田安保廃棄決起集会(於東町公園二五〇	配光タクシー労組結成	寄玉ダイハツ労租結改 (甫和) 寄玉ダイハツ労租結改 (甫和)	県連(埼北ほか七	閩第二回対県交渉	所沢基地返還要求集会
15	Ī																1	1		ij				Ī							6
26	25		11		24	-	"	1			-107	//	11		"						"	2	0	v	11.	19	9	11	Du	-	18
む四、○○○名の処分、国国労・動労に春闘で解雇一	日米繊維交渉が決裂	週条約採択、政府は批准	ILO総会、有給休暇	法と判決が動かる。	長高战、八番製鉄の攻火	結系「上す」と	全戦可盟賃上デセ、ヒス	が単産が時限スト ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	など主催の「反安保六	社会党、共産党、 総 区、	安保自動延長、政府、各	日米繊維交渉トップ会談	沖縄教職員会、マスコミ関係労	求する県民総決起大会	復帰協、安保廃棄・基地	行動及多份代表学会計	金閣辺を見去の密題をは	た対する批判から、同議長及び記	総評堀井議長、安保闘争	反安保実行委が統一行動	全国公労組、賃金共闘委員会発	加)は中華ダイプ・二三位	丸を一下二三	ーズ折り閉皮	ユーズ九号帰還	通産大臣、繊維交渉のため	L. Walley	英総選挙で労働党敗れ、	7年 4	・一八背手帯へ浴や己てぶる	婦協、由

昭 和 4 5 年 (1970年)

11.	18	D //	22	21 "	20 "	/ // 19	6
沖縄教職員会、マスコミ関係労組	求する県民総決起大会	行動 全国反安保代表者会議、各省抗議	鉄総連委員長の辞意を表明と対する批判から、同議長及び私総評堀井議長、安保闘争中の渡米	反安保実行委が統一行動	加) 英ヒューズ新内閣成立 ・二三 闘争不参	連ソユーズ九号帰産大臣、繊維交渉	調整を受ける。 一八青年婦人総決起大会ひら、 一八青年婦人総決起大会ひら、 英総選挙で労働党敗れ、保守党復

	I						昭	(3	1 10	雨	I	y	3	1	5		8	年		(1 9	7	0 年	F)	190						
)	,	18	"	"	15		12	10	9	100	11	8	6	3	2 5 3	"	2	8	7月	11	31	29	28	11.	27	26	11	25	"	//	7 22
三草可名人方有	明玉华事会へ	県労評、常任幹事会(於水上)	本庄合同タクシー労組結成	埼高教、私立学校部会(於浦和県労働会館)	富清産業労組結成(江南)	麗者)	全国金属金剛製作所支部地位保全等仮処分事件、浦和地裁で組合勝訴判決(五年三か月二一人の被解	中央魚糧労組結成(越谷)	全化同盟関東地本結成大会	三〇〇名参加)	「戦争をなくす原爆映画と八・一五記念集会」安保をなくす埼玉婦人連絡会議主催(於大宮市民会館	県生産性本部秩父協議会総会	中労委、全金金剛不当労働行為再審申立薬却(会社申立)「不当労働行為の所在を認める救済命令」	ウラワサービスセンター労組結成	第一五回埼玉母親大会(於浦和市高砂小、大宮市民会館、一、〇〇〇名参加)	全金同盟埼玉地方金属第二回委員会(三日まで於伊香保)	越生毛呂山地区労第一一回定期大会(間々田敏治議長)	全郵政埼玉南支部定期大会(於川口労働会館)	自治労埼玉県本部埼玉県職組本庄支部結成	正和交通労組結成(鳩谷)	上陽工業、希望退職者締切り一七六名申出	動署名三万七〇〇名に	全国金属埼玉地本、青年スクラムスクール(於浦和県労働会館)	解雇撤回闘争中の全自連上陽レミコン支部激励集会(於朝霞工場構内、一六〇名参加)	全織県支部単組代表者会議(於浦和県労働会館)	草加市民共闘会議、解散リコール運動第二次統一行動	第一三回埼玉青年学生平和友好祭(同実行委、於秩父熊倉高原、三、〇〇〇名参加)二六日まで	埼教組本部書記局の事務所を森田ビル八階に移転	蕨地区労定期大会(於旭町公民館)	国金属ユニテ支部結成(草加	埼北タクシー合同労組、夏季一時金で地労委にあっ旋申請(二八日会社側あっ旋案を拒否打切り)
																0		8		07			00			01		10	10		7
H						,	į,	6:	29	-	G.	14	ule:		13	Variation .	-	6		31	IT	76	29	彩	^	21	THE	19	10210	HIMS	11
							大会」を開く、ロ	る漁業関係者「丘	田子の浦港のへど	のアップ勧告		人事院、国家公路	事務局長に大木正吾選出)	団指導制を強調、	活闘争七〇年代闘争方針決定、	総評第四〇回大会(戦線統	雇三名含む処分出る	国労・動労に七〇年安保闘争		全軍労に五一六名の解雇通告	仕を表明	委員長が、委員長	私鉄総連第二三回定期大会で堀	動を行うと語る	金と公害を柱にっ	総評岩井事務局長、	勒市)	沖縄地方同盟結成大会開催	岩井総評事務局長辞意表明	勝訴の判決	家永教科書裁判、
							以降公害問題大き	る漁業関係者「岳南汚水反対漁民	田子の浦港のヘドロ公害に抗議す		て一二・六七%(八、〇二二円)	国家公務員の給与につい	止吾選出)	護長に市川誠、	明争方針決定、集	会(戦線統一・生	4)年安保闘争で解		石の解雇通告		委員長及び総評議長辞	回定期大会で堀井		金と公害を柱にストを含む大衆行	大、秋闘は老齢年		成大会開催(於那	及辞意表明		東京地裁は原告

_						昭	A	di d	利		2	3	4	5		ā	年	Ė.		(1	9 7	0	年)	W						
10 m	20	"	18		17	11	11	16	11	"	15	12	"	11	"	"	10	"	11,	8	7	6	"	4	3	2	7.1	30	6 29	
上陽工業労組、会社と合理化問題で合意(退職条件向上で退職)	自動車労連部労北関東地区労使懇談会(於浦和県労働会館)	会館)	全国金属太洋ベンダー支部結成(川口)酒井要委員長		刷新市民共闘会議総決起集会(於高砂小、二〇〇名参加)、一九日から	埼玉統一労組広田金属支部、賃上げゼロ回答に抗議、二三日二時間のほか一〇日間スト	埼玉地方同盟評議会(於伊香保)	自治労県本部拡大闘争委(於浦和県労働会館)	全金金剛製作所支部地位保全仮処分の判決延期(浦和地裁)	埼教組事務職員部総会(於浦和県労働会館)	埼玉新聞労組、賃上げで地労委に職権あっ旋陳情	端子函協同組合労組結成(三芳)	自治労県職分会代表者会議、県庁婦人の集い(於自治会館)	日魯毛皮労組結成(草加)	埼玉同盟、よび合うこだまリーダー研修会(一二日まで、山中湖)	公務員共闘大幅賃上げ要求貫徹浦和地区集会(於浦和県労働会館)	公務員共闘七・一○統一行動日、ストは中止となる		上陽工業労組、合理化、夏季一時金で地労委にあっ旋申請(八月六日和解とり下げ)	埼高教中央闘争委員会(於浦和県労働会館)	全日自労県支部、夏季手当等で対県交渉	三共交通労組、賃金改善要求で七二時間スト(九日妥結)	全金同盟埼玉地方金属キャンプ集会(於磐梯高原五色沼、六日まで)		埼玉新聞労組、賃上げ、一時金で地労委にあっ旋申請(八月一七日労使主張対立、不調打切り)	自治労県本部中央委(於浦和県労働会館)	東京ダイケンサッシ労組結成(加須)	東宝舞台労組賃上げ妥結《第一〇回団交八、五〇〇円ブラス一時金八、〇〇〇円)	全自運日本運送分会、一時金での不当労働行為の申立て取下げ	是 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 10
a a	, [7	6	11	"	4	"		11		.3	7 . 2	"	- 3	29	"	2	8		"	- 11			"	//	11	27	6	25	0
任勧告	平产施用。日刊之前是是	本共産党	国務長官来	林野に五八三名の処分	教組「教科書白書」発表	務員共闘七・一〇スト	タリア、ゼネスト	支払いで和解	氏年金夫婦 减	しつ会員重量がよる選所	が員共闘第	イ機カンボジア領攻撃	闘共闘委、	スト解除、就労宣言	文社に第二組合、光文社	車、カンボジア撤退	で们八・	1 年 1 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日	片に一、社会関比別に共催「戦線統一問題に	労・動労、全金、東水労	民間中心にプログラム提唱	の半分三池学経はお	解雇は有効(一〇名は	岡地裁、三也争議での一	アイルランドで暴	共の路線論争再燃	動労処分反対	重点無期	議の順法闘	(1)

at '						昭	O	870	利		0	14	1	5		12	年		(1 9	7	0 4	年)	191						
27 "	26	11	25	//	24	22	112	20	11	11.	19	18			17	"	"		16		"	13		"	12	"	11	10	9	9 . 8
全金同盟埼玉地方金属第二二回年次大会(於浦和・自治会館ホール、荒井弘泰会長)秩文鉄道労組第二七回定期大会(於秩文織物厚生会館、岡田森蔵委員長)	組	国労動労、賃金配分と合理化問題で、午後六時より四時間スト	五回定期大会		全逓信労組埼玉地区本部第二〇回定期大会(二六日まで於県社会福祉婦人会館清水義夫委員長)	交通労連埼交運第一一回定期大会(於浦和県労働会館)	県化労協第二回定期大会、組織代表者会議(於浦和県労働会館)	繊維労連埼玉県支部第二一回大会(於熊谷市民ホール、浅野実委員長)	県交運第四回定期大会、(田部井二三次(東武春日部)委員長)	全国一般東京一般日本メタル分会、上部団体脱退	全国税埼玉支部定期大会(於浦和県労働会館)	理研ビストリング工業労組定期大会(一九日まで於福祉センター)	豊吉(東武・再任)	任)副議長田口弘(埼教組・再任)清水義夫(全逓・再任)、月安英雄(全金・再任)、事務局長浜田	県労評第一九回定期大会大宮市民会館で開催(一八日まで) 四五年度役員議長野村敏郷(国労・再	秩爻広葉樹労組結成(秩爻)	琦教組転任、処分対策会議(於浦和県労働会館)	張対立不調打切り)	全国一般埼玉地本明星食品支部、役員の工場内立入を求め地労委にあっ旋申請(一〇月二三日労使主	を上回る)	コール署名の審査結果発表(三三、	坂戸鶴ヶ島地区労第一三回定期大会(吉野正治(教組)議長)	名のからないのは、然何フスは現代の意のはないのは、	全国金属埼玉地本第二三回定期大会(一三日まで、於与野市体育館)、(松山富治委員長一〇、六七二	全金金剛製作所支部「勝利の判決ならびに決意の報告集会」(於農林会館、三〇〇名参加)	国労熊谷支部、賃金配分大勝利決起集会(於熊谷駅構内)	吹上地区勤労者協議会四四年度定期大会(於富士電)高橋義一(全建)議長)	埼玉教育会館起工式	全繊同盟県支部青婦部幹事会(於浦和県労働会館)	川下地区学幹事会
											10										/	es.		2	2		v 1	.7		9 . 10
物物											題の西大田南会人・参写室のぶる	10-15c4, 100111	東京マーの北京 日の間、一つ日	なの世の間の中のことないのはな		以間を進めて行う方針を回らて出		公安祖子公務員北門一天工事業	の 101 101 101 101 101 101 101 101 101 10	MI CHANTER LOGON	表	備拠点四七か所など具体的戦術発	国労二五日と三〇日のスト全国準	决定	七日ごろに統一ストを行うことを	政労協闘争委一〇月一二日から一	会」を新設	労働者「失業対策問題調査研究		総評と社会党、第一回定期協議

						昭	10	į į	雨	П	9	4	10	5	0	4	F		(1	9 7	0 :	年)). 41	N.					
8	7	11	11.	11	6	"	5	8	11	5	9 . 2	31 30) 11	ır	-	"	29	29 30	27	26	26 5 28	25	115	"	22	20	11 1	8 . 19	Ol -
全郵政南埼支部分会代表者会議(於川口労働会館)	食品労連埼玉地区協第三回定期大会(於浦和県労働会館)	運輸労連埼玉連合会第一七回定期大会(於浦和県労働会館)	蓮田白岡地区労幹事会	松本産業労組定期大会(於浦和県労働会館)	埼化協第一三回定期大会(於浦和県労働会館)垣内伍(日研)議長、四、四〇〇名	武甲鉱業労組結成(横瀬)	全金日本信号支部定期大会、全金脱退派執行部をおさえる	長五、二三五名)	本埼玉地方連合会結成総会(於	自動車労連販労日産サニー埼玉北販売労組結成(熊谷)	埼玉県電労協第二回定期大会(於東電埼玉支店)	朝霞・安保廃棄・基地撤去・民主政治を実現する地域市民会議結成川夷坦区分第一万巨党其大会(於農材会第川起分館蔵農区次議長)	山地区労第一〇回定期	京電子精密労	労使関係の正常化に努力)	全国化学一般労組同盟、中央魚糧労組、団交拒否等で不当労働行為救済申立(九月九日、自主和解、	電機労連埼玉地方協議会第一〇回定期総会(於富士電機吹上工場教育センター)	埼玉青年婦人労働者平和友好祭(於秩父熊倉高原)	全農林県本部第一四回定期大会(二八日まで、於浦和県労働会館)	金剛製作所八・一二浦和地裁判決を不満として東京高裁に控訴	全電通県支部第二四回定期大会(於長瀞、委員長倉持清二)	東電労組埼玉支部分会書記長会議(於浦和県労働会館)	比企西部地区労第一〇回定期大会(山口安次郎会長)			品労連埼玉地協学習会(於浦和県労働会館)	加湖	L 業労且吉伐 (明 県連代表者会議 ((1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
in					3			11			9		8																
ど決定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	発足、秋年闘争のスケジュ	害対策特別	総評幹事会、公害、減税で他		全逓大会(宝樹委員長への批		一に対し計	八月二六日発表の江田論文「七	まで)	る全アジアシンボジウムを開	同盟、経済開発と労働運動に関			THE RESERVE	STATE OF STREET										No. of the last of	Part of the Control o	Section Section	4820324	1 1

																														-			
T-								昭	(4)	1 0	3	和	n)		4		5		ä	年		(1 9	7	0 4	F)	Săr						
R. "		NE NE			11	21	20	20 5 27	11	20) //	"	19	"	"	"	18	W.	17	M	"		16	"	9/2 8	"	15	14	11	"	13	11	10 12
県元新潟県工業分員は昇電反対、会出写建と場所で無明県へいことへ 全日通県支部、合理化反対で二四時間スト	会ラマ	会デモ	実口(七)名)、失义、期度(凹))名)の各地ズで集会やどうまき、不丁宮庫が更易。(〇〇名)、3の石ドス日(二〇〇名) 月東	助一奇玉集会(於甫和市営飲式球易二、〇〇〇名)、その他に本主(二〇〇名)、川越	ンドシナ人民支援、安保条約廃棄、沖縄国政参加選挙勝利、生活擁護をめざす一〇・二一	事委員会県職員の給力	食品地区協定期大会	教、不	联	玉后盟、牧佃、海积	国国的发展的 计图片 本籍 有言 人名 人名英格兰 医子宫 人名 人名英格兰 医子宫 人名 人名英格兰 医有言 人名 人名英格兰 医牙宫 人名 人名英格兰 人名 人名英格兰人姓氏克里特的变体	労化関東地区代議員会(於哺和	(蕨市	越谷地区労第一○回定期大会(小岩井清(全電通)議長)	公害關争、工場調査(埼化協)	秩父鉄道労組、退職金改訂をめぐり半日スト	秩父地区同盟第一一回定期大会(於秩父会議所)	化工労組、企業合理化問題、希望退職募集	ストライキ権奪還労働基本権確立全国統一行動日、一一組合五三二名が実力行使	二波統一スト(県内	自治労、埼教組、県南水道が時間内喰い込み集会	騎共催、二〇〇名参加) 「AMADA AMADA AMA	ストライキ権奪還労働基本権確立一〇・一六県集会(於浦和県労働会館、県労評、公労協、公務員共	横河航空機労組結成(入間)	埼玉県統一労組第四回定期大会、高橋重雄委員長	公害闘争工場調査実施(蕨地区労)	埼玉生協第一六回通常総代会(於浦和埼玉会館)	埼化協公害学習会(於与野市体育館)	全国金属日本信号支部、全国金属脱退について全員投票(一四日まで)	県労評、県春闘共闘会議を開催	光化工労組、工場閉鎖、全員解雇に反対して全面無期限ストに入る	県労評、勤労国民のいのちと暮しを守るための当面の要求を県に提出	全国金属日本信号支部、全国金属脱退について全員集会
n																	Charles of the Control	STREET, STREET	0	CENTRAL SECTION	A 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	THE SAME	Sandilana &	- Months	11 100 1000	T.	ANDRES CASA CASA	E.	MANAGER HORSE THE	1800 000	HISTORY WASH	DANIE .	Mar Ann

						昭	rite	8 1	禾	n	i))		4	5		30	年	Et.		(1	9 7	0 =	年)	17					200
11	10) 91	9	"	8	7	"	6	11		5	11	· M	"	V.	4	2	11	11	10	"		30	29	28	"	"	9 . 27	
秩父地区労第二四回定期大会(於皆野町第一一区公会堂金子博(昭電)議長)	埼労協第一○回青婦部総会(於熊谷、福祉センター)	リコール運動で、解散決議	本部分会代表	県南水道第九回定期大会(名倉忠衛委員長)	工㈱経営不振のため	地区労第一	第二回電通埼玉県共闘評議員会開く(未組織労働者の完全結集に向け)	同盟組織代表者会議(於川	日本メッシュ東京工場労組結成(八潮)	四日妥結	日本車輌製造㈱、業績低下との理由で嘱託三〇〇名を整理、同労組は八日以降交渉続けていたが、一	全国金属埼玉地本青婦部第二〇回定期大会	埼化協青婦部第二〇回定期大会	公書討論集会(県労評各組合地区労代表)	の一の一部	埼労協第二四回定期大会(於大宮·県商工会館)————————————————————————————————————	県旁評常任幹事会(於浦和県労働会館)	日立建機労組東京サービス支部結成(草加)	地区同盟、単組代表者会議(於浦和県労働会館)	労働金庫川口支店新築落成新店輔開店	秩父鉄道労組、退職金をめぐりスト予告		私鉄総連が一〇月一一日以降争議行為の予告(本県は、東武東上、日光、伊勢崎線、東武バス、秩父	東武労組第七九回定期大会(岡部欣輔委員長)	盟組織代表者会議(蓮田白岡地区労第七回定期大会(斎藤勇三(田野井製作)会長)	秩父通運労組定期大会	化学同盟北関東地本結成大会(於浦和県労働会館)、二一組合三、六一八名、浜崎登喜雄(ライファ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
					24	22		21				17			6				10 1										月日
新工艺的企业	母祖の会長時間女衆変の芸	日本日本の日本の日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日	会下本世紀 · 公田 · 田田中日	当選	チリでアジェンデ左翼大統領候補	春岡共闘委発足	行われる	国際反戦デーの集会デモ、全国で	集会実施	統一行動で五分~一〇分のストと	0	公労協と公務員共闘「スト権奪還	明	共闘を進めて行く方針を初めて表	労働四団体が公害・減税で会合し	を公害月間とすることなど決定	テーの社共一	一〇・一七スト、一〇・二一国際	総評拡大評議会スト権奪還のため										P 外 情 奏

		-	~	^	
_	١	L	1	Z	-

	10	4	3	"	2	2 1	11		2	11	31	"	11	"	11	30	-	"	28	"	10	"	11	27	"	26	25	24	"	10 • 22	-
全国金属埼玉地本青婦部第二〇回定期大会	は団交拒否、同日、団交拒否排除で都労委に不当労働行為の救済申立て	日本信号労組の全金派は全金日本信号支部として年末一時金要求を会社に提出、一〇日まで回答要求	埼交運などが公害闘争で工場調査		含自 金原	delita et es e es pues e		生活と権利を守り、民主的地方自	3 自治労埼玉県本部第一七回定期大会《於浦和県労働会館、四七組合一二、六六一名、大会スローガン			川口地区同盟公書問題学習会(於川口市労働会館)	同盟公害追放署名(於秩父)	現業職員賃金改訂で三〇分スト(五〇名	反戦教師不当弾圧粉砕埼玉集会(埼玉教授会、於浦和県労働会館)	公害闘争、工場調査を実施(川口地区労)		全金日本信号支部、全国金属脱退通告行なう、同支部青木六郎副委員長(全金派)全金日本信号支部	大和町、四三年一〇月八日参加処分撤回で和解協定	県労評、全金日本信号の組織支援のビラ入れ行動	定	全電通第一五回中央委員会において埼玉本部委員長森勝治を参院選挙における組織内唯一の候補に決	(大宮地区労主催)	於大宮商工会館)	全員解雇	全金同盟埼玉地方金属、年末一時金方針説明会(於浦和県労働会館)	(於福祉セン		の集い」(於武蔵野	全日通埼玉支部臨時大会(於東武南埼)	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
																				0											月日
				N.	MANAGE STATE											Name of the last o															内 外 情

	B	召	0.7	和		4		5			年		(1 9	7	0 4	F)							
" " 18 "	17 // 1	16 "	15	<i>II</i> II	14	11.	13	"	12	"	11	10	M	11.	11	9	7 5 8	7	6	"	11.	11.	5	11
東京鋼鉄工業労組結成(上尾)松本隆義委員長の各労組) 東京鋼鉄工業労組結成(上尾)松本隆義委員長の各労組) 東京鋼鉄工業労組結成(上尾)松本隆義委員長の会名、新井秋雄委員長)	不一時金	選輪労連県連、年末一時金でスト予告 運輸労連県連、年末一時金でスト予告	大会	全註労二七日に一斉二四時間スト通告、(埼玉地区本部一七日県に通告)自治労現業代表者会議(於ほまれ会館)		運輸労連県連、年末一時金要求提出(二〇日に決起集会)	日本信号労組は全金派の青木副委員長の解任通告を行う	北足立南部地区労第一四回定期大会(千葉安男(クラウン)議長)	戸田地区労定期天会	自動車労連民労北関東地区支部長会議(於川口市労働会館)	公害闘争、県内主要道路車輌交通量調査を実施(埼玉同盟「物価、減税、公害総決起集会」(於埼玉会館、六○○名参加)	与和解、病死、解决金払い)	全自運日本梱包支部、佐藤一二、会社の不利益取扱いで不当労働行為救済申立(四六年一一月八日関	公害討論集会(吹上地区労)	全電通、改訂七か年計画に対決する秋年決戦及び計画公開の闘い	埼教運合同第二〇次教研集会(於本庄東中)山住正乙講演「教科書裁判と教師の任務」	プロドライト工業労組結成(深谷)	県七一春闘共闘委結成(於武蔵野会館、七九組合、九万八、〇〇〇名が参加)	公害討論集会(深谷と秩父の両地区労)	県労評ら老人医療無料化等の条例制定の直接請求を県に提出	県労評第二回常任幹事会開催	全金同盟埼玉地方金属年末一時金統一要求日	输化協青婦部第二回大会開催
							30			27		25		24		18		12		4		11 2		
N N							i.	して第一次全国行動	全日自労、失対事業の継続を要求	巴	〇円で妥結(冬季一四三、〇〇C	全日通一時金、年間二八五、OC	割腹自殺	作家の三島由紀夫、自衛隊に乱入	書」発表	春闘共闘委「一九七一年賃金白	スト	電機労連の一四組合一	回答	鉄鋼大手四社、三〇万円の一時金	二〇、〇〇〇円を要求	全電通年末手当二・五か月プラス	円を要求	電労連、年間臨給四四八、〇〇〇

29 " 27 " 26 25 " " 24 23 " 22 " 21 " " 20 "	部、第一回南部労働学校始まる(於川口市労働会館、以
19	横浜ゴム労組、年末一時金で正午から四八時間スト(四時間で妥結)
	100 · 100 ·
×	、第一回可形分別を定台とうへ会一口可分別を含む人を一口一、一つ一、
"	、第一回南部労働学校始まる(於川口市労働会館、以降二五日、二七日、一二月二日、
V	
0	後をはる。このターででは、一名では、「「」」
20	機労連バイオニア労組所沢支部、川越支部二四時間ス
"	一一回埼玉のうたごえ祭典(
"	口地区労第一匹回定期大会(於川口市労働会館、白石虎雄(東芝)議長)
21	下部ワンソン労租培成(=コ)高喬孝夫委員長
2	一 きりこうる労系系なとして、 酒格司 尹孝恒
"	玉地本年末一時金討論集会(於浦和県労働会館)
22	レミコン労組、上陽レミコン販売労組、上陽工業労組から分離結成(朝
100	
11	一般埼玉地本第一二回定期大会(於福祉センター、
3	
23	口地区同盟単組代表者会議(於川口
4	也不分移し可己用に会へ中長は号へ寄居エノーン変をプ
2	月区学員ア区気其プター、中柱 起身 (昭田 センイ) 諸長)
"	アサノコンクリート労組結成
r.	会一二代 二月元月 台第二四十一〇日 乙香ででするこ
71	金引上けと年末手当等に関する申込書市町村会に
25	可盟崎玉地方金属デーゼル幾器支部、平木一寺金で也分奏こめっ定申青へ一
- 52	はは三世二名がデース林智言音をラーは会では今宮のは、加田記へ一
-	立不調打切り)
6	日青幾支羽、下京日省でエース・「二八日の年長ス
20	精機支部。 年末手当で半日スト(二八日も時限ス
"	崎玉地本「年末一時金完全獲得、日本信号組織防衛决起集会」(於与野東中、一
	The state of the s
1	
27	ョンソン、所沢両支部、生活防衛第一波二四時間スト
"	車学校労組、支配介入等で不当労働行為救済申立(四六年三月二〇日関与 和 解、 解
7	和解務定)
29	区労で公害討論
	威統一行動日、県春闘共闘委主催「青空と緑を取り返し国己のハの
12	
12	ーメーデー)」(於浦和玉蔵院約一、五〇〇名参
11	可差別では、珍有ロルテカを客
3 = 12	巨矩斯大会(於浦和県労働会館)
n a n	第二一回证明文会(合口已是是是)
n n	智力音等二一回気其ブター金オ英三多重式
n n = n	ら六団体、県議会に「交通事故防止と補償確立に関する清預一
30 " " " "	1 元日十 中間のリーのは国内衛工を介有に対理して言願し

年

月

県

主

要

労

働

情

勢

月 日

内

外

情

勢

件						昭	(4	8 0	和	1	Yi .	4	I)III	5		a.	年		(1 9	17	0 4	手)	190						
# 12	2 11	"	11	"	"	4	10	"	//	9	"	"	<i>1</i> 51.	8	11	7	"	6	"	11:	"	11	5	"	"	4	-	3	"	12
新弦交通労組結成(大宮)	合員四六名と会社に通告	全繊麻資材部会連絡会議(於浦和県労働会館)	自治労県本部青年部常任委員会(於浦和県労働会館)	NHK労組、一〇日以降一三波の実力行使(四六年一月一三日九、六二〇円賃上げで妥結)	浦和地区同盟組織代表者会議(於浦和市)	給で解決)	全国一般統一労組、東京一般異瓦斯器具分会、企業閉鎖をめぐりあっ旋申請(一五日退職金の分割支	自治労東松山市職現業部会結成	埼高教、中央委員会(於浦和県労働会館)	全金同盟東洋伸銅所支部、年末一時金で七二時間	高校入試制度検討委員会発足	全逓埼玉川口、秩父で休暇闘争行う(七~九日)	一月九日関与和解、解決金の支払い)	県統一労組、武蔵野交通の企業閉鎖に関しての解雇等を不当労働行為であるとして救済申立(四六年	全逓地区埼玉県内一三地区で労務政策変更要求の集会、デモ、休暇戦術突入	東京鋼鉄工業労組、年末一時金であっ旋申請(一一日妥結、一人平均九〇、二二二一円)	全逓埼玉地区年末闘争総決起集会《於大宮一、三〇〇名参加)	全金同盟東洋伸銅所支部、年末一時金で四八時間スト	2	全金同盟チーゼル機器支部、年末一時金で二四時間スト(一五年ぶり全面スト)	県赤十字血液センター労組結成(与野)	浦和地区労第一六回定期大会(於浦和県労働会館)堀場喜八郎(市職)議長	自治労埼玉県本部花園村職分会結成(六二名、栗原勲委員長)	県統一労組武蔵野交通支部、企業閉鎖に抗議して無期限スト(二〇日まで)	全金同盟自動車機器支部、年末一時金であっ旋申請(一〇日妥結)一人平均一三万円	日本エタニットパイプ労組、年末一時金で四八時間スト(於大宮、毛呂山)	二・五が月分)ョメニュー	全金同盟埼玉地方金属田中計器支部、年末一時金であっ旋申請(七日妥結、基本給ブラス家族手当の	自動車労連民労支部長会議(於川口市労働会館)	全藏同盟尾張屋労組結成(浦和)
R.														25		23			18		15		14		8		6			12
101 100													行動	全日自労「失対廃止」反対の中央	JI)	「関東民労連」結成準備会(於品	1	し、全国四〇の基地で二四時間ス	全駐労、解雇者の保護措置を要求	でゼネスト	イタリア、住宅、税制等改革要求	会	総評退職手当引上げ中央総決起大	で)春闘方針を決定	全国金属第一回中央委(九日	九段会館)	同盟、「公害中央集会開催」(於	**	要求国民運動」を開始、年末ま	総評「国民生活と暮しを守る予算

昭 和 4 5 年 (1970年)		年
29 " 28 26 24 " 23 20 " " 19 " " 18 17 16 " " 15 " " 14	12	月
10 11 10 11 14	14	日
全通埼玉労連決起集会(於市民会館、一八〇名参加) 全通埼玉労連決起集会(於市民会館、一八〇名参加) 全通川口青年部交流集会 「大宮・〇〇門で解決) 日本車輌特談工場の開鎖を発表、組合は四六年一月二日臨時大会を開催、条件闘争を決定、同一四日スト権確立のうえ交渉一六日移転手当の支給退職金の増額で妥結(第一次退職は四六年五月)大宮地区労軍度委員会(大会)(於国鉄八重垣荘、北本良三(国労)議長) 県務副共闘委賞会自書説明会(一八日をで、於鬼怒川) 北足立南部地区労第一五回臨時大会(高畠省三(サンケン)議長) 東春嗣共闘委賞会自書説明会(八八日まで、於鬼怒川) 北足立南部地区労第一五回臨時大会(高畠省三(サンケン)議長) サトト機工労組結成(橋ケ島) 埼高教中央闘争委員会(会於浦和県労働会館) 埼高教中央闘争委員会(会於浦和県労働会館) 中安工業特級産宣告(次三芳村) 「成心もあられ労組結成(総合)」 全金、化学、食品春間実力行使 に入るあられ労組結成(商沢) 「本名の学の学の学館は、発生件数二五三件、総参加人員は、九一、一七六名 昭和四五年の労働争議は、発生件数二五三件、総参加人員は、九一、一七六名 昭和四五年の労働争議は、発生件数二五三件、総参加人員は、九一、一七六名 昭和四五年六月末の労働組合数は、一、四八八組合、組合員数二七四、三八八名	寄教祖第一一五司中央委員会 前でハンストに入る(一三日中止) 主通埼玉地区清水委員長、石川川口支部長、当局に組織脱退行為があると抗議し、一三時から川口局	県 内 主 要 労 働 情 勢
27 23 18 15 14 8 6 1		月日
発展で開発者を整発する強化と同じ金属		
日本 全日音が「世代教命」の対の中央 全日音が「世代教命」の対の中央 と国を形が高」の対象が「国際の中央 に国家形が高」の対象が「国際の中央 に国家形が高」の対象が近路を を選る。 を選る。 に国家ののでは、 を選る。 はるまます。 はるとます。 を選る。 に関する。 を選る。 に関する。 を選る。 に関する。 を選る。 に関する。 を選る。 に関する。 を選る。 に関する。 を選る。 に関する。 を選る。 に関する。 を選る。 に関する。 に関する。 を選る。 に関する。		内
の「大学ない」のなって の「大学ない」のはない。 のではないでは、 のでは、 のではないでは、 の		外
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		惰
中	1	勢

書 庫館内用

埼玉県労働運動史年表 (戦後編Ⅱ)

昭和五三年三月二十一日 発行

編集兼発行者 埼玉県労働部労政課 浦和市高砂三丁目一五ノ一

所 アサヒかっぱん ㈱ スサヒかっぱん ㈱

印

刷

-176-



6